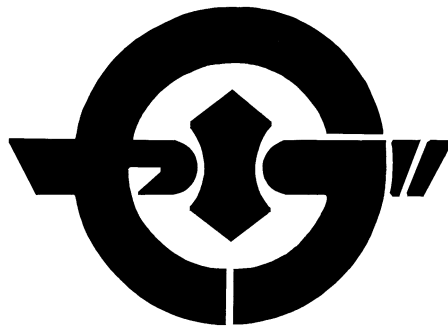


平成 29 年度

事業実績及び主要施策成果説明書



小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 29 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

平成 30 年 8 月 27 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1	
2. 平成29年度決算の概要	1	
3. 平成29年度会計別歳入歳出決算の状況	2	
4. 普通会計決算の状況	3	
普通会計決算状況調書（決算カード）	9	
5. 平成29年度重点施策の成果・概要	11	
6. 会計別決算概要		
I 一般会計	20	
歳入	23	
歳出		
款1 議会費	項1 議会費	35
款2 総務費	項1 総務管理費	38
	項2 徴税費	65
	項3 戸籍住民基本台帳費	66
	項4 選挙費	68
	項5 統計調査費	70
	項6 監査委員費	71
款3 民生費	項1 社会福祉費	72
	項2 児童福祉費	95
	項3 災害救助費	104
款4 衛生費	項1 保健衛生費	105
	項2 環境保全費	118
款5 農林水産業費	項1 農業費	125
	項2 林業費	137
款6 商工費	項1 商工費	139
款7 土木費	項1 土木管理費	149
	項2 道路橋梁費	150
	項3 河川費	157
	項4 都市計画費	160
	項5 まちづくり費	164
	項6 住宅費	167
款8 消防費	項1 消防費	169
款9 教育費	項1 教育総務費	172
	項2 小学校費	175
	項3 中学校費	177
	項4 幼稚園費	179
	項5 社会教育費	180
	項6 保健体育費	192
	項7 給食センター費	195
款10 公債費	項1 公債費	197
款11 予備費	項1 予備費	197
II 国民健康保険特別会計		198
III 後期高齢者医療特別会計		213
IV 介護保険特別会計		217
V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計		237
VI 下水道事業特別会計		240
VII 農業集落排水事業特別会計		245
VIII 水道事業会計		250

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 6 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計と同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 29 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 29 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成29年度決算の概要

平成29年度各会計歳入歳出決算の状況は「3. 平成29年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち基幹収入である町税は、町たばこ税が205万6千円（前年比3.9%）の減となりましたが、個人町民税が1,043万1千円（前年比2.1%）の増、法人町民税が156万3千円（前年比4.0%）の増、固定資産税が3,099万6千円（前年比6.2%）の増、軽自動車税が163万6千円（前年比4.5%）の増、入湯税が4千円（前年比1.2%）の増により全体では4,257万4千円（前年比3.8%）の増となりました。

同じく基幹収入である地方交付税は、普通交付税が7,557万2千円（前年比5.0%）の減、特別交付税についても4,881万2千円（前年比30.7%）の減となり、全体として1億2,438万4千円（前年比7.4%）の減となりました。また、地方消費税交付金については606万1千円（前年比3.3%）の増、株式等譲渡所得割交付金は337万5千円（前年比149.3%）の増となりました。

国庫支出金については、地方創生加速化交付金、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業補助金の減などにより9,644万5千円（前年比22.1%）の減となり、県支出金については、長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金や信州の森林事業補助金の増などにより4,431万3千円（前年比21.5%）の増となりました。その他、繰越金が6,745万7千円（前年比19.0%）の減、寄付金が8,571万5千円（前年比81.2%）の増、諸収入が1,038万9千円（前年比5.9%）の増となりましたが、町債が6,530万円（前年比29.6%）の増、繰入金は2,435万8千円（前年比6.6%）の減となり、歳入全体では3,812万1千円（前年比0.8%）の減となりました。

歳出では性質別に見ると、H28豪雪による除雪費の減により維持補修費が1億1,765万7千円（前年比63.0%）の減、投資的経費が9,953万8千円（前年比18.2%）の減、繰出金が5,658万3千円（前年比8.4%）の減、積立金は2,117万7千円（前年比9.5%）の増となり、全体としては1億8,165万4千円（前年比3.8%）の減となりました。また、目的別歳出について見ると、土木費が1億4,198万2千円（前年比17.5%）の減、教育費が8,421万4千円（前年比14.9%）の減、衛生費が4,239万7千円（前年比17.8%）の減、消防費は3,431万4千円（前年比15.5%）の増となっています。

地方債残高は、新規発行額を償還額以下に抑え、利率の高い起債を繰上償還することで前年より1億2,567万2千円減の28億7,425万1千円となり、毎年減少しています。

3. 平成29年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成29年度	5,210,031	4,779,445	430,586	90,051	340,535	61,564
	平成28年度	5,138,789	4,851,734	287,055	8,084	278,971	△ 36,333
	差引	71,242	△ 72,289	143,531	81,967	61,564	97,897
国民健康保険特別会計	平成29年度	1,627,881	1,484,780	143,101	-	143,101	16,499
	平成28年度	1,605,075	1,478,473	126,602	-	126,602	45,102
	差引	22,806	6,307	16,499	-	16,499	△ 28,603
後期高齢者医療特別会計	平成29年度	148,407	148,338	69	-	69	△ 10,343
	平成28年度	127,673	117,261	10,412	-	10,412	10,033
	差引	20,734	31,077	△ 10,343	-	△ 10,343	△ 20,376
介護保険特別会計	平成29年度	940,900	898,240	42,660	-	42,660	4,112
	平成28年度	939,738	901,190	38,548	-	38,548	△ 2,468
	差引	1,162	△ 2,950	4,112	-	4,112	6,580
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成29年度	406	330	76	-	76	1
	平成28年度	766	691	75	-	75	0
	差引	△ 360	△ 361	1	-	1	1
下水道事業特別会計	平成29年度	468,696	468,185	511	-	511	58
	平成28年度	481,211	480,758	453	-	453	△ 54
	差引	△ 12,515	△ 12,573	58	-	58	112
農業集落排水事業特別会計	平成29年度	99,165	98,680	485	-	485	8
	平成28年度	120,670	120,193	477	-	477	2
	差引	△ 21,505	△ 21,513	8	-	8	6
計	平成29年度	8,495,486	7,877,998	617,488	90,051	527,437	71,899
	平成28年度	8,413,922	7,950,300	463,622	8,084	455,538	16,282
	差引	81,564	△ 72,302	153,866	81,967	71,899	55,617

水道事業会計 (収益的収支)	平成29年度	220,937	163,288	57,649	
	平成28年度	230,241	154,752	75,489	
	差引	△ 9,304	8,536	△ 17,840	
水道事業会計 (資本的収支)	平成29年度	5,702	87,684	△ 81,982	
	平成28年度	3,765	98,469	△ 94,704	
	差引	1,937	△ 10,785	12,722	

※ 原則として表示単位未満を四捨五入していますが、端数処理の関係で合わない場合があります。

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,157,846	23.0%	1,115,272	22.0%	42,574	3.8%
個人町民税	496,110	9.9%	485,679	9.6%	10,431	2.1%
法人町民税	40,779	0.8%	39,216	0.8%	1,563	4.0%
固定資産税	531,444	10.5%	500,448	9.9%	30,996	6.2%
軽自動車税	38,232	0.8%	36,596	0.7%	1,636	4.5%
町たばこ税	50,937	1.0%	52,993	1.0%	△ 2,056	△ 3.9%
入 湯 税	344	0.0%	340	0.0%	4	1.2%
地方譲与税	51,155	1.0%	51,359	1.0%	△ 204	△ 0.4%
利子割交付金	2,170	0.1%	1,265	0.0%	905	71.5%
配当割交付金	5,187	0.1%	3,893	0.1%	1,294	33.2%
株式等譲渡所得割交付金	5,636	0.1%	2,261	0.0%	3,375	149.3%
地方消費税交付金	188,355	3.7%	182,294	3.6%	6,061	3.3%
自動車取得税交付金	13,085	0.3%	9,175	0.2%	3,910	42.6%
地方特例交付金	5,144	0.1%	4,814	0.1%	330	6.9%
地方交付税	1,545,827	30.7%	1,670,211	32.9%	△ 124,384	△ 7.4%
普通交付税	1,435,898	28.5%	1,511,470	29.8%	△ 75,572	△ 5.0%
特別交付税	109,929	2.2%	158,741	3.1%	△ 48,812	△ 30.7%
震災復興特別交付税	-	-	-	-	-	-
交通安全対策特別交付金	1,258	0.1%	1,296	0.0%	△ 38	△ 2.9%
分担金及び負担金	12,244	0.2%	10,477	0.2%	1,767	16.9%
使用料	141,693	2.8%	138,685	2.7%	3,008	2.2%
手数料	5,946	0.1%	5,877	0.1%	69	1.2%
国庫支出金	339,276	6.7%	435,721	8.6%	△ 96,445	△ 22.1%
県支出金	250,040	5.0%	205,727	4.1%	44,313	21.5%
財産収入	9,817	0.2%	4,062	0.1%	5,755	141.7%
寄 付 金	191,308	3.8%	105,593	2.1%	85,715	81.2%
繰 入 金	346,730	6.9%	371,088	7.3%	△ 24,358	△ 6.6%
繰 越 金	287,130	5.7%	354,587	7.0%	△ 67,457	△ 19.0%
諸 収 入	187,876	3.7%	177,487	3.5%	10,389	5.9%
町 債	285,900	5.7%	220,600	4.4%	65,300	29.6%
うち臨時財政対策債	128,000	2.5%	80,000	1.6%	48,000	60.0%
合 計	5,033,623	100.0%	5,071,744	100.0%	△ 38,121	△ 0.8%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算したもの。なお、借換債は普通会計決算額には含めない。

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	73,013	1.6%	73,610	1.6%	△ 597	△ 0.8%
総 務 費	908,307	19.6%	881,356	18.4%	26,951	3.1%
民 生 費	1,226,746	26.6%	1,233,765	25.8%	△ 7,019	△ 0.6%
衛 生 費	196,194	4.3%	238,591	5.0%	△ 42,397	△ 17.8%
労 働 費	34,656	0.8%	34,262	0.7%	394	1.1%
農林水産業費	257,837	5.6%	250,377	5.2%	7,460	3.0%
商 工 費	65,857	1.4%	70,446	1.5%	△ 4,589	△ 6.5%
土 木 費	670,362	14.6%	812,344	17.0%	△ 141,982	△ 17.5%
消 防 費	255,905	5.6%	221,591	4.6%	34,314	15.5%
教 育 費	481,545	10.5%	565,759	11.8%	△ 84,214	△ 14.9%
公 債 費	432,538	9.4%	402,513	8.4%	30,025	7.5%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,602,960	100.0%	4,784,614	100.0%	△ 181,654	△ 3.8%

性質別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	761,740	16.5%	749,267	15.7%	12,473	1.7%
うち職員給	475,790	10.3%	471,582	9.9%	4,208	0.9%
扶 助 費	512,776	11.1%	513,826	10.7%	△ 1,050	△ 0.2%
公 債 費	432,538	9.4%	402,513	8.4%	30,025	7.5%
元利償還金	432,538	9.4%	402,513	8.4%	30,025	7.5%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	935,318	20.4%	945,820	19.8%	△ 10,502	△ 1.1%
維持補修費	69,040	1.5%	186,697	3.9%	△ 117,657	△ 63.0%
補 助 費 等	553,152	12.0%	513,151	10.7%	40,001	7.8%
うち一組負担金	98,614	2.1%	101,564	2.1%	△ 2,950	△ 2.9%
繰 出 金	615,481	13.4%	672,064	14.0%	△ 56,583	△ 8.4%
積 立 金	243,932	5.3%	222,755	4.7%	21,177	9.5%
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7%	33,000	0.7%	0	0.0%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資の経費	445,983	9.7%	545,521	11.4%	△ 99,538	△ 18.2%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 普 通 建 設 事 業 費	445,983	9.7%	545,521	11.4%	△ 99,538	△ 18.2%
うち単独事業費	351,242	7.6%	413,276	8.6%	△ 62,034	△ 15.0%
内 災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-	-	-
内 失 業 対 策 事 業 費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,602,960	100.0%	4,784,614	100.0%	△ 181,654	△ 3.8%

【財政構造】

平成29年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.42（平成28年度0.40）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は11.5%（平成28年度9.3%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は88.4%（平成28年度89.8%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算から審査と公表が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は7.3%（平成28年度7.7%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は15.6%（平成28年度29.2%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成29年度 決算数値	平成28年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	30%
実質公債費比率	7.3%	7.7%	25%	35%
将来負担比率	15.6%	29.2%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成29年度末における地方債の現在高は28億7,425万1千円となり、1億2,567万2千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑え、また、利率の高い起債を繰上償還（4,300万円）したことによるもので、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成29年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、9億9,823万4千円で、前年度末に比べ9,220万2千円減少しました。取り崩しの主なものは、大字雁田宮林の土地の購入等による土地開発基金の取り崩し（9,600万円）と、複合型介護施設の建設に伴う取り崩し（7,359万1千円）によるものです。

積立については財政調整基金に1億5,774万円8千円、小布施ふるさと応援基金に8,602万5千円、育英金貸付基金に1,000万4千円の積立てを行いました。

町 債 の 概 要 (普通会計)

[町債発行額の推移]

(単位: 千円)

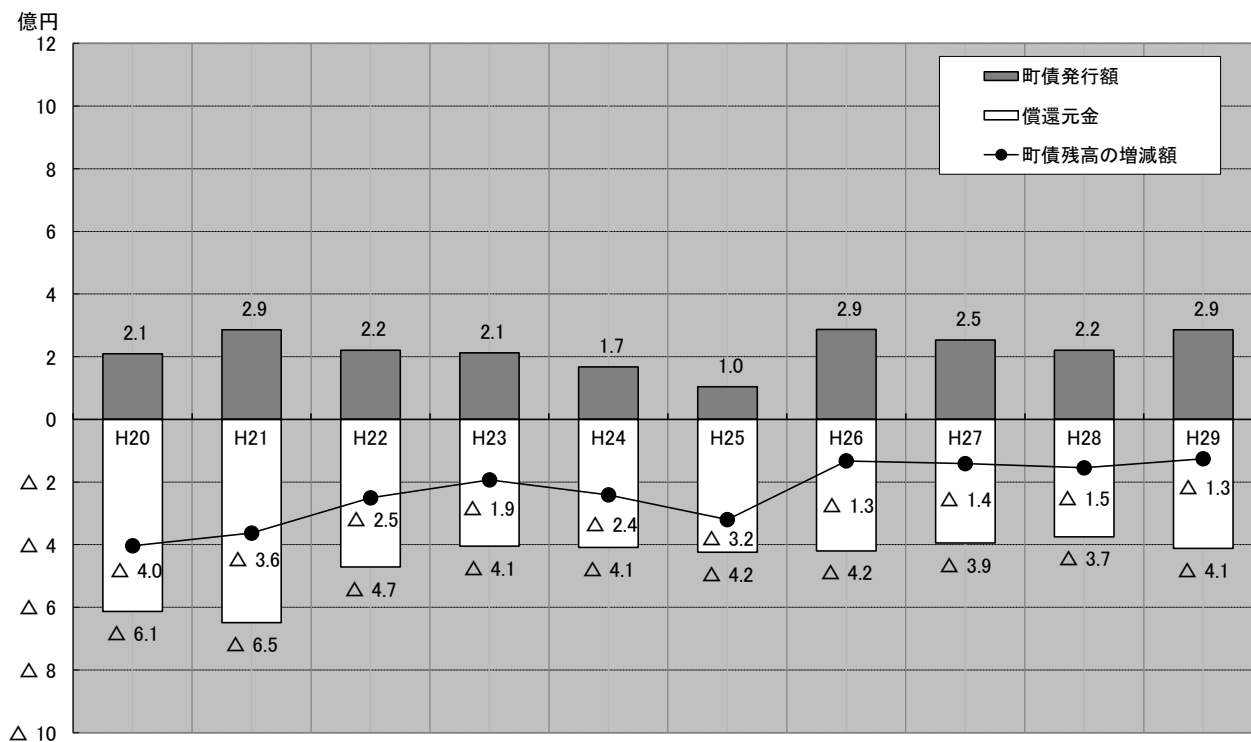
	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算
町債発行額	209,748	285,816	221,000	212,100	167,900	104,000	287,200	252,900	220,600	285,900
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	152,648	236,916	150,000	150,000	100,000	80,000	150,000	150,000	80,000	128,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

(単位: 千円)

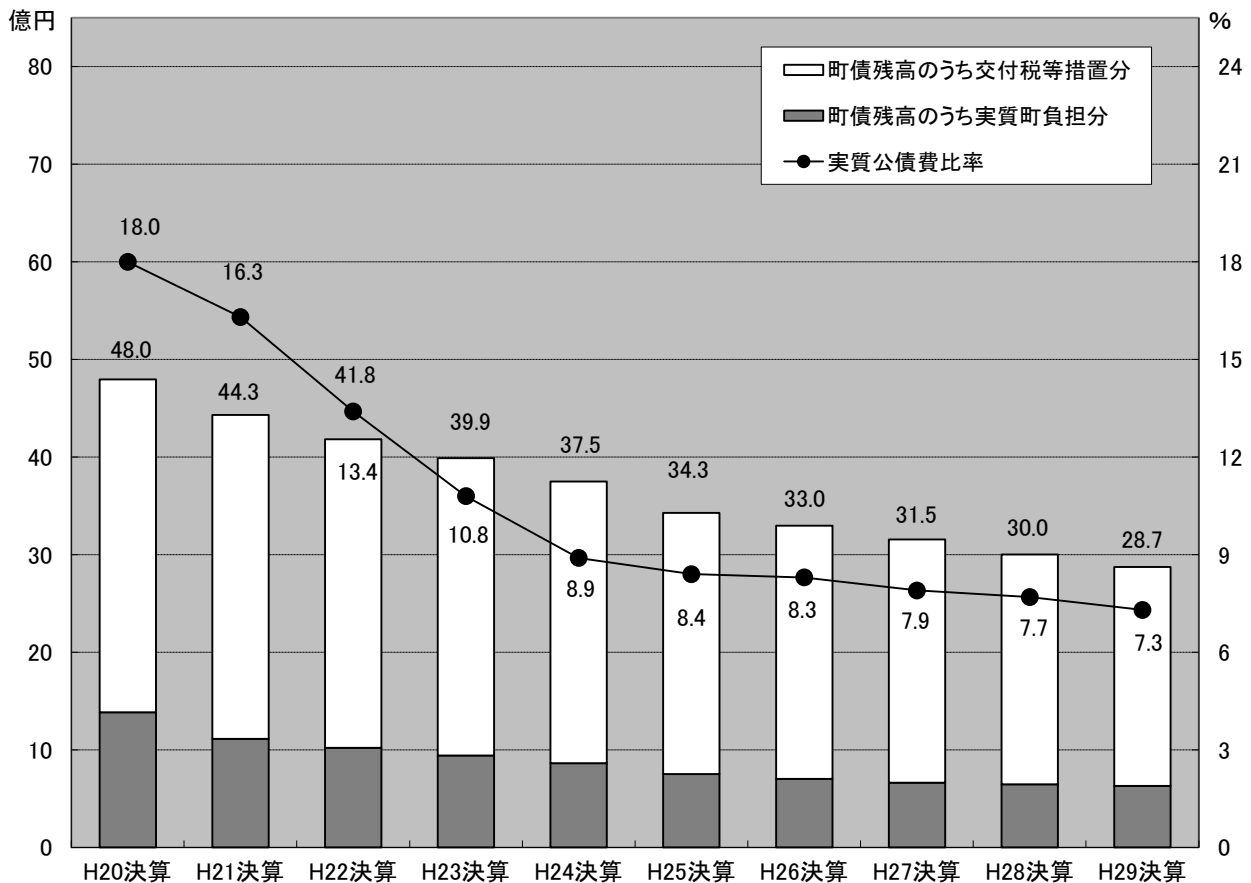
	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算
町債元利償還金額	716,683	740,545	548,374	474,335	470,849	477,773	463,974	429,476	402,513	432,538
償還元金	613,209	648,742	471,298	405,070	409,068	423,896	419,739	394,309	374,966	411,571
うち繰上償還分	18,823	94,933	-	-	-	-	-	-	-	43,000
支払利子	103,474	91,803	77,076	69,265	61,781	53,877	44,235	35,167	27,547	20,967

※平成26年度からは、借換債を除いた実質的な借入及び元利償還金額です。



町 債 の 概 要（普通会計）

〔年度末町債残高と実質公債費比率の推移〕



○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

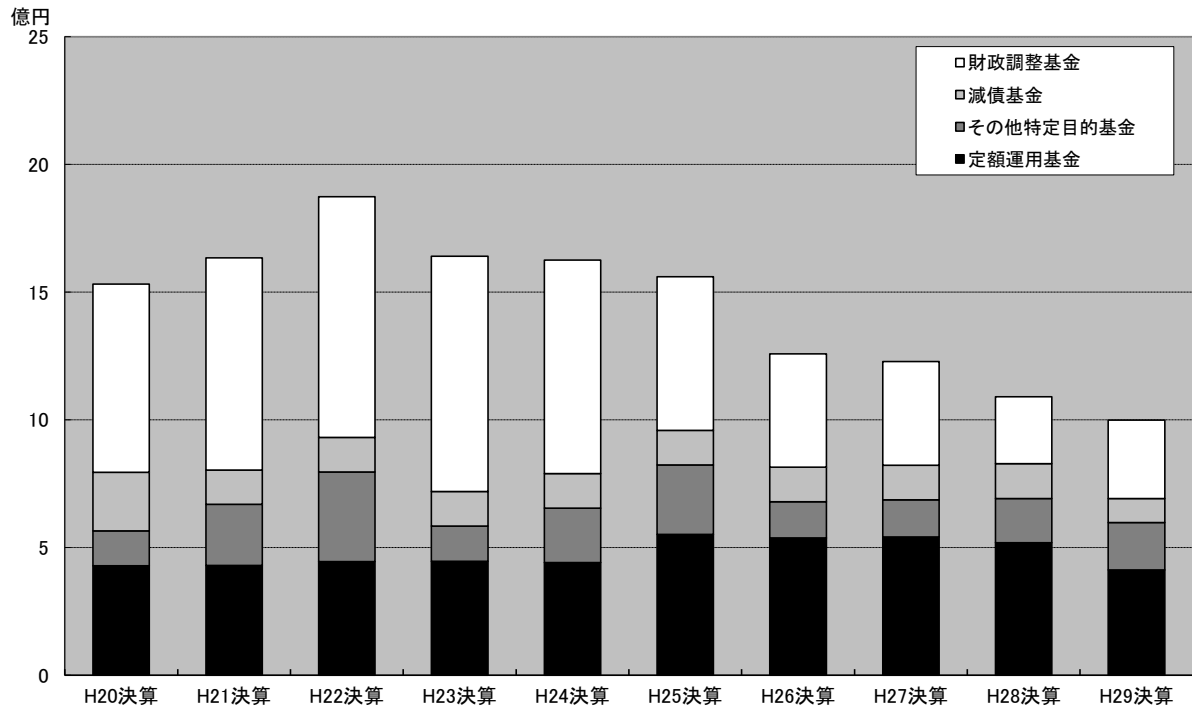
平成29年度末の残高28億7,425万1千円のうち、22億4,500万円(78%)程度は後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来の起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(H28県平均: 6.0%)

基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか

[年度末基金残高の推移]

（単位：千円）

	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算
財政調整基金	737,322	830,775	943,246	921,074	835,452	601,775	444,160	406,140	262,475	307,223
減債基金	228,891	134,712	135,129	135,235	135,339	135,438	135,553	135,670	135,769	92,851
その他特定目的基金	137,483	239,656	350,533	138,559	213,544	271,820	141,532	146,212	173,020	185,531
定額運用基金	427,789	429,200	445,026	445,417	440,701	551,422	537,470	540,536	519,172	412,629
計	1,531,485	1,634,343	1,873,934	1,640,285	1,625,036	1,560,455	1,258,715	1,228,558	1,090,436	998,234

平成29年度 普通会計決算状況調書 （決算カード）		国 調 人 口		H27年国調		世 帯 数	
				H22年国調		H27年国調	
				増 減 率		H22年国調	
		住 民 基 本 台 帳 人 口		H30.1.1		人口集中地区人口	
				H29.1.1		H27年国調	
		増 減 率		△ 0.4%		H22年国調	
歳 入 の 状 況 (単位 千円・%)							
区 分		決 算 額	構 成 比	増 減 率	経常一般財源等	構 成 比	
地 方 税		1,157,846	23.0	3.8	1,157,846	40.1	
地 方 譲 与 税		51,155	1.0	△ 0.4	51,155	1.8	
利 子 割 交 付 金		2,170	0.1	71.5	2,170	0.1	
配 当 割 交 付 金		5,187	0.1	33.2	5,187	0.2	
株式等譲渡所得割交付金		5,636	0.1	149.3	5,636	0.2	
地 方 消 費 税 交 付 金		188,355	3.7	3.3	188,355	6.5	
自 動 車 取 得 税 交 付 金		13,085	0.3	42.6	13,085	0.5	
地 方 特 例 交 付 金		5,144	0.1	6.9	5,144	0.2	
地 方 交 付 税		1,545,827	30.7	△ 7.4	1,435,898	49.7	
普通交付税		1,435,898	28.5	△ 5.0	1,435,898	49.7	
特別交付税		109,929	2.2	△ 30.7	-	-	
震災復興特別交付税		-	-	-	-	-	
（一般財源計）		2,974,405	59.1	△ 2.2	2,864,476	99.2	
交通安全対策特別交付金		1,258	0.1	△ 2.9	1,258	0.1	
分担金及び負担金		12,244	0.2	16.9	-	-	
使 用 料		141,693	2.8	2.2	3,937	0.1	
手 数 料		5,946	0.1	1.2	-	-	
国 庫 支 出 金		339,276	6.7	△ 22.1			
県 支 出 金		250,040	5.0	21.5			
財 産 収 入		9,817	0.2	141.7	4,149	0.1	
寄 付 金		191,308	3.8	81.2			
繰 入 金		346,730	6.9	△ 6.6			
繰 越 金		287,130	5.7	△ 19.0			
諸 収 入		187,876	3.7	5.9	13,742	0.5	
地 方 債		285,900	5.7	29.6			
うち都道府県貸付金		-	-	-			
うち減税補てん債		-	-	-			
うち臨時財政対策債		128,000	2.5	60.0			
歳 入 合 計		5,033,623	100.0	△ 0.8	2,887,562	100.0	
性 質 別 歳 出 の 状 況 (単位 千円・%)							
区 分		決 算 額	構 成 比	増 減 率	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人 件 費		761,740	16.6	1.7	688,265	672,106	22.3
うち職員給		475,790	10.3	0.9	403,905		
扶 助 費		512,776	11.1	△ 0.2	161,634	161,634	5.4
公 債 費		432,538	9.4	7.5	383,826	339,371	11.3
元利償還金		432,538	9.4	7.5	383,826	339,371	11.3
一時借入金利息		-	-	-	-	-	-
（義務の経費計）		1,707,054	37.1	2.5	1,233,725	1,173,111	38.9
物 件 費		935,318	20.3	△ 1.1	656,064	568,301	18.8
維 持 補 修 費		69,040	1.5	△ 63.0	61,328	36,121	1.2
補 助 費 等		553,152	12.0	7.8	434,532	395,383	13.1
うち一組負担金		98,614	2.1	△ 2.9	97,229	96,814	3.2
繰 出 金		615,481	13.4	△ 8.4	546,903	493,158	16.4
積 立 金		243,932	5.3	9.5	140,001		
投資及び出資金・貸付金		33,000	0.7	0.0	-	-	-
前年度繰上充用金		-	-	-	-		
投 資 的 経 費		445,983	9.7	△ 18.2	180,336	経常経費充当一般財源等計	
うち人件費		-	-	-	-	2,666,074千円	
内 訳	普通建設事業費	445,983	9.7	△ 18.2	180,336	経常収支比率 (%)	
	うち単独事業費	351,242	7.6	△ 15.0	152,592	(臨時財政対策債含む)	
	災害復旧事業費	-	-	-	-	88.4%	
	失業対策事業費	-	-	-	-	歳入一般財源等	
歳 出 合 計		4,602,960	100.0	△ 3.8	3,252,889	3,683,552千円	

面 積		19.12km ²		人 口 密 度 (H27年国調)		560人		指定団体等の 指定状況	都道府県名		団 体 名		市町村類型	
産 業 構 造									20		5419		Ⅲ - 0	
区 分		H27年国調 (構成比)		H22年国調 (構成比)		旧 新 産 ×								
第1次産業		1,376人	23.0%	1,488人	24.1%	旧 工 特 ×		ナガノケン		オブセマチ		地方交付税種地		
第2次産業		1,455人	24.3%	1,593人	25.7%	低 開 発 ×		長 野 県		小布施町		Ⅱ - 2		
第3次産業		3,150人	52.7%	3,106人	50.2%	旧 産 炭 ×								
市 町 村 税 の 状 況 (単位 千円・%)								山 振 ×	区 分	H29年度(千円)		H28年度(千円)		
区 分		収入 済 額	構 成 比	増 減 率	超過課税分	過 疎 ×	歳 入 総 額	5,033,623		5,071,744				
						首 都 ×	歳 出 総 額	4,602,960		4,784,614				
市 町 村 民 税	個人均等割	19,426	1.7	△ 0.6	-	近 畿 ×	歳 入 歳 出 差 引	430,663		287,130				
	所 得 割	476,684	41.2	2.3	-	中 部 ○	翌 年 度 繰 越 財 源	90,051		8,084				
	法人均等割	20,600	1.8	2.9	-	財政健全化等 ×	実 質 収 支	340,612		279,046				
	法 人 税 割	20,179	1.7	5.1	-	指 数 表 選 定 ○	単 年 度 収 支	61,566		△ 36,332				
固定資産税		531,444	45.9	6.2	-	財 源 超 過 ×	積 立 金	157,748		188,420				
うち純固定資産税		531,160	45.9	6.2	-		繰 上 償 還 額	43,000		-				
軽自動車税		38,232	3.3	4.5	-		積 立 金 取 崩 し 額	113,000		332,085				
市町村たばこ税		50,937	4.4	△ 3.9	-		実 質 単 年 度 収 支	149,314		△ 179,997				
鉱 産 税		-	-	-	-									
特別土地保有税		-	-	-	-	一組加入の状況	一 般 職 等 数	給 料 月 額 (百円)	1人当給料月額 (百円)					
(法定普通税計)		1,157,502	100.0	3.8	-	議員公務災害 ×	一 般 職 員	81	249,075	3,075				
						非常勤公務災害 ○	う ち 技 能 労 務 職	1	*	*				
法定外普通税		-	-	-	-	退 職 手 当 ○	教 育 公 務 員	5	11,775	2,355				
旧法による税		-	-	-	-	事 務 機 共 同 ×	消 防 職 員							
目 的 税		344	0.0	1.2	-	税 務 事 務 ○	臨 時 職 員							
入 湯 税		344	0.0	1.2	-	老 人 福 祉 ○	合 計	86	260,850	3,033				
事 業 所 税		-	-	-	-	伝 染 病 ×	ラスパイレス指数 (H29年度)		93.0					
都市計画税		-	-	-	-	し 尿 処 理 ○								
水利地益税		-	-	-	-	ご み 処 理 ○	特 別 職 等 数	適用開始年月日	1人当平均月額 (百円)					
						火 葬 場 ○	市 区 町 村 長	1	H27.4.1	7,010				
						常 備 消 防 ×	副 市 区 町 村 長	1	H27.4.1	5,940				
合 計		1,157,846	100.0	3.8	-	小 学 校 ×	教 育 長	1	H27.4.1	5,190				
適 用 税 率 の 状 況	個人均等割	個人所得割		固定資産税		中 学 校 ×	議 会 議 長	1	H19.4.1	2,640				
		3,500円	6.0%		1.4%	そ の 他 ○	議 会 副 議 長	1	H19.4.1	1,930				
	法人均等割						議 会 議 員	12	H19.4.1	1,720				
	1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人									
	50,000円	120,000円	130,000円	150,000円	160,000円									
	法人税割	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人									
	9.7%	400,000円	410,000円	1,750,000円	3,000,000円									
目 的 別 歳 出 の 状 況 (単位 千円・%)								区 分 (単位 千円)						
区 分		決 算 額 (A)	構 成 比	増 減 率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	H29年度	基準財政収入額		1,091,037				
議 会 費		73,013	1.6	△ 0.8	-	73,013		基準財政需要額		2,528,930				
総 務 費		908,307	19.7	3.1	40,243	648,837		標準税収入額等		1,379,020				
民 生 費		1,226,746	26.7	△ 0.6	22,125	694,634		標準財政規模 (臨財債含む)		2,957,200				
衛 生 費		196,194	4.3	△ 17.8	3,701	183,568	財政力指数 (H27～29年度)		0.42					
労 働 費		34,656	0.8	1.1	-	1,566	実質収支比率 (%)		11.5					
農林水産業費		257,837	5.6	3.0	30,607	158,637	経常一般財源等比率 (%)		97.6					
商 工 費		65,857	1.4	△ 6.5	3,827	44,705	財政健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)		-				
土 木 費		670,362	14.6	△ 17.5	261,977	464,487		連結実質赤字比率 (%)		-				
消 防 費		255,905	5.6	15.5	63,258	195,224		実質公債費比率 (%)		7.3				
教 育 費		481,545	10.5	△ 14.9	20,245	404,392		将来負担比率 (%)		15.6				
災害復旧費		-	-	-	-	-	積 立 金 現 在 高	財政調整基金		307,223				
公 債 費		432,538	9.4	7.5	-	383,826		減 債 基 金		92,851				
諸 支 出 金		-	-	-	-	-		その他特定目的基金		185,531				
歳 出 合 計		4,602,960	100.0	△ 3.8	445,983	3,252,889	地方債現在高		2,874,251					
へ公 営 の 事 業 出等 (千円)	上水道事業	634	国 保 会 計 の 状 況 (千円)	実 質 収 支		143,101	債 務 負 担 行 為 (支出予定額)	物件等購入		-				
	下水道事業 (農集排含む)	243,400		再差引収支		139,627		保証・補償		-				
	国民健康保険事業会計	90,899		加入世帯数 (世帯)		1,615		そ の 他		45,392				
	介護保険事業会計	136,719		被保険者数 (人)		2,884		その他実質的なもの		-				
	後期高齢者医療事業会計	134,436		被保険 者1人 当たり	国保税収入額	122.8	土地開発基金現在高		164,709					
	基金、その他	10,027			国庫支出金	75.9	徴 収 率 (現年 (%))	市町村民税	99.1					
	合 計	616,115			保険給付額	273.0		純固定資産税	99.0					
								町税全体	99.1					

※正式なものは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成 29 年度重点施策の成果・概要

当初予算における重点施策の取組内容と成果・今後の課題等については、次のとおりです。

1. 健康と福祉の充実

医療機関や社会福祉協議会、保健師や民生児童委員の皆さんなどとの連携を強化するとともに、介護施設を整備し、相談しやすい体制の充実に努め、誰もが住み慣れた地域で健康でいきいきと安心して暮らしていける福祉のまちづくりを進めます。

◆複合型介護施設の整備と助成 ⇒ P80

平成29年度事業として進めてきました千年樹の里の複合型施設については、国の補助決定が遅れたことにより、工期が平成30年度にまたがったため、予算も繰越となりましたが、平成30年5月に無事完成し、6月4日に開所となりました。この複合型介護施設は、パウル会が建設運営する「グループホーム」2ユニットと、町が建設しパウル会が指定管理運営をする「看護小規模多機能型居宅介護施設」からなり、今後、医療依存度が高い要援護高齢者も地域で安心して暮らしていくための中核施設として、他の町内介護事業者等と連携し地域包括ケアの一端を担っていくことになります。

◆保健福祉委員会活動の支援 ⇒ P105

地域住民の健康増進を図るため、委員自らが住民の健康の守り手として、健康づくりに必要なことを学ぶ機会として、医療費・糖尿病性腎症、認知症予防、県保健補導員等研究大会への参加等全9回の学習会を、また、委員による地区学習会を各自治会やコミュニティを単位に15回実施しました。

引き続き30年度も保健福祉委員としてこれまで学んだことを、自分たちが中心となり町民の皆さんにお伝えするため自治会やコミュニティで地区学習会を開催します。大勢の、特に男性の皆さんのご参加をお願いしてまいります。

◆健康増進・介護予防訪問相談 ⇒ P111

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による保健指導などきめ細かな支援を行うため、保健師が検査結果をお持ちし、訪問や保健指導を直接住民の皆さんにお伝えしました。健康づくりのための動機づけを行い、運動習慣、食生活等自ら取り組んでもらえるよう、訪問と随時の相談を行っています。

1,319 件

◆高齢者在宅支援事業 ⇒ P80

福祉バスの運行サービスや福祉用具の貸与など介護保険サービスを補完するサービスを提供し、在宅介護を支援しました。福祉バスの運行サービスは49名、福祉用具貸与は32名が利用されており、訪問理美容サービスについては、施設等においてのサービスを利用されているためか昨年同様利用者はありませんでした。

◆介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険特別会計） ⇒ P230

これまでの介護予防事業の内容を、介護認定要支援1と2の人の訪問と通所サービスを加えた介護予防・生活支援サービス事業と一般介護予防事業とに見直し、総合事業への新たなサービス事業所の参入を促し協力いただきました。今後、住民主体の各種サービスの創設や地域の支え合いによる見守り活動等が一層重要となってくるため、地域全体の意識の醸成が大きな課題となっています。

◆民生児童委員活動の支援 ⇒ P72

一人暮らし高齢者への訪問活動をはじめ、障がい者、母子、生活に困っている方などの相談を受け、必要なサービスや関係機関につなげるなどの民生児童委員の活動を支援しました。17名の委員で年間102件ほどの相談支援や、これからますます重要となる「地域支え合いマップ」の対象者の把握等も行っています。

◆健康と交流事業 ⇒ P107

毎月のウォーキング教室は延べ141名、春と秋のウォーキングイベントには、町内外から321名の皆さんに参加をいただきました。正しいウォーキングは、筋力低下はもとより、認知症予防やあらゆる病気の予防や改善に効果があることをお伝えしています。PR方法を研究し、さらに多くの人にウォーキングによる健康づくりに参加をしていただけるよう努めます。

◆高齢者等のタクシー利用助成 ⇒ P80

高齢者等の移動支援の需要がますます高まっており、平成26年度に312名、507万円であった利用実績も平成29年度では366名、600万円と確実に増えてきています。現在、他の移動支援の検討や、地域の支え合い活動等も進める中で、タクシー券の利用実態を勘案して助成の対象や内容を再検討していきます。

【総括】

介護保険制度が見直され、いよいよ平成30年度から要支援認定の1と2の人の訪問と通所サービスが従来の介護保険の給付から完全に切り離され、地域支援事業の中に新たに創設された「介護予防・日常生活支援総合事業」の中の事業として実施されます。これに伴い、平成29年度から、新たに介護予防・生活支援サービスとして、基準を緩和した訪問介護と通所介護のサービスを創設し、対象者は順次移行していただきました。

この新しい制度改正の大きな目的は、軽度な支援を要する人は、今後できるだけ住民が主体となって支えていくことであり、団塊の世代が75歳を迎える2025年問題を目前に控え、一人でも多くの住民が生きがいを持って、この町で安心して暮らしていけるよう、また、健康寿命を延ばしてできる限り地域の支え合いの担い手の一人で居続けていただくよう、地域住民の意識の醸成と、年代を超えた具体的な活動の実施が急務となっています。一部の自治会では支え合いや地域の活性化をテーマに勉強会を進めていますが、今後、地域包括ケア体制の構築に向けて、生活支援コーディネーターを中心に全地域で取り組みを進めていく予定です。

2. 子育て支援と生涯学習の充実

すべてのお子さんが健やかに成長していくことは、健全な地域社会の発展にとって何よりも大切です。子育ての負担が重くなる傾向が少子化の大きな原因になっている現代、小布施町は次世代の育成を社会の責任として捉え子育てを支援するとともに、幅広い世代の皆さんの地域における新たな活動を促す生涯学習を推進します。

◆特別支援教育推進事業 ⇒ P175

障がいのある子どもたちが自立し、社会参加をするために必要な力を培うために特別支援教育を推進しました。子どものそれぞれの成長にあわせた教育や必要な支援を行いました。

◆乳幼児健康診査・子育て教室 ⇒ P109

乳幼児健康診査・子育て教室では、生後3カ月から3歳までの乳幼児を対象に、子どもの健やかな成長や発達を支援し、病気や障害の早期発見、早期支援に努めました。主な内容は、各期における子どもの発育・発達（離乳食や幼児食、口腔ケアを含む）について、母親とスタッフ（保健師、栄養士、歯科衛生士）がグループワークを行い、子どもの発達・発育を確認し、その後の育児について必要な支援を行いました。また、内科・歯科診察の結果をもとに必要な方には受診勧奨を行い、より専門的な支援が必要な場合には、言語聴覚士や臨床心理士を加え専門性の高い支援を行いました。

◆乳幼児健康相談 ⇒ P110

保健師、栄養士、臨床心理士による発育・発達相談を実施しました。乳幼児健診や子育て教室のフォローの場として、その後の経過を母親とスタッフで確認し、必要な方には言語聴覚士、療育相談の専門家による相談等の支援を行いました。

◆学校生活支援員の配置 ⇒ P176、178

学校生活に配慮が必要な児童・生徒を支援するため支援員を小学校に5名、中学校に1名を配置し、一人ひとりの状況に応じた支援を行いました。

◆学校給食におけるアレルギー対応食の提供【給食センターの管理運営】 ⇒ P195

アレルギー対応食が必要な児童・生徒に対し、給食センターにアレルギー食対応調理設備と専門の管理栄養士を配置して対応しました。

◆グローバルコミュニケーション事業・HLABの開催 ⇒ P181

中学生を対象に開催したグローバルコミュニケーション事業により、英語の楽しさを学び、多くの人との交流により多様な価値観に触れる機会となりました。また、HLAB OBUSEサマースクールは、参加した高校生にとって、多様な人生設計を考える機会としての認識が高まっています。

◆教科学習支援の充実 ⇒ P176

2020年小学校の英語教科化に向け、町単独で英語教科推進員1名を配置して、先行実施に取り組みました。

◆外国人英語教師の設置 ⇒ P172

外国人英語指導助手2名を配置し、保育園、認定こども園、小学校、中学校で英語や異文化への興味を深めることができました。

◆町の歴史と文化の継承【文化・芸術活動の推進】 ⇒ P189

食文化を伝える「耕し、語らい、味わう小布施」の発行や、小布施音楽祭、小布施能など町民の皆さんの生涯学習の活動を支援しました。

◆葛飾北斎への注目と図書館・美術館の運営 ⇒ P183、185、186

小布施町と縁のある葛飾北斎が世界的に注目される中、北斎と鴻山との交流を改めて見直し、日本の文化や日本画の文化を広くとらえて、各施設において対応しました。

◆スラックラインワールドカップへの支援【体育団体の支援など】 ⇒ P192

スラックラインは子どもから大人まで気軽に取り組める、身近なスポーツになりつつあります。

9月17日、18日に開催されたスラックラインワールドカップを支援し、若者文化としても浸透しているスラックラインを介して、小布施町を多くの皆さんに知っていただく機会となりました。

【総括】

子どもを安心して産み育てることができる環境を整えるため、平成29年度も様々な子育て支援策を実施しました。その中で、乳幼児健康診査、健康相談においては、新たに言語聴覚士や臨床心理士等の専門スタッフを加えて、発育、発達面の相談支援を充実しました。

さらに、小布施町の地域性を生かし、特色ある教育や保育、生涯学習や文化活動を充実させ、子どもから高齢者まで、町民全ての方を対象に事業に取り組みました。

また、子育てがしやすい町づくり、社会づくりに向けて、児童クラブや小布施学園コミュニティ・スクール、地域での見守りなど地域の皆さんと一緒に事業に取り組み、一定の成果が出ています。

今後、特に支援が必要な子どもにはケースバイケースで対応し、切れ目のないきめ細やかな支援を引き続き関係部署と連携して進めます。子育て支援や町民の皆さんの自主的な活動を支援するとともに、高齢者や障がいのある方なども気軽に学び、交流できる取り組みを積極的に進めていきます。

3. 協働と交流による定住促進

若い皆さんが安心して子どもを産み育て住み続けられるよう魅力ある地域づくりを進め、「楽しいから住んでいる、住みたくなるまち おぶせ」を実現し、小布施町総合戦略・人口ビジョンに基づき、小中学校の1学年100人維持を図るため、移住定住を促進します。

◆若者会議 ⇒ P58

平成28年度若者会議から生まれた教育プロジェクトと商品開発プロジェクト、クリエイティブ・ハブプロジェクトの活動について9月3日の協働のまちづくりフォーラムの中で発表を行いました。第6回小布施若者会議を開催するにあたり、町内のまちづくりの現状、課題の情報共有を図ることを目的に12月9日、10日と小布施会議を開催しました。この会議や過去の若者会議からの課題を踏まえ、「観光プロジェクト」、「環境プロジェクト」、「地域メディアプロジェクト」、「教育福祉プロジェクト」の4つのプロジェクトで2月10日から12日に議論を行い、3月10日に最終発表、事業化に向けて実施するプロジェクトを決定しました。小布施町の抱える課題解決に向けた具体的な事業がスタートしています。

◆官学協働事業【慶応SDM、小布施町ソーシャルデザインセンターの運営。東大先端研との協働】 ⇒ P55

東京大学先端科学技術研究センター（東大先端研）との共同研究「まちの周辺集落を含むコミュニティの再生、活性化の実践的研究」は、空き家調査結果の可視化や都住地区を中心に住民ヒアリング調査等を重点に行いました。研究を継続する中から空き家の有効活用方法や集落における中心施設（公共施設）の役割、土地利用の見直しも念頭にコミュニティの再生、活性化の手法を導き出します。慶応SDMはソーシャルデザインマネジメント論に基づく課題解決方法を共有することで「まちづくりを行う人づくり」を行ってきました。今までの事業を総括し、平成30年度からは「いのちを守るネットワーク」事業と連携を図り、どなたもが安心して暮らせるまちを目指し事業展開を図っていきます。

◆地方創生交付金事業【総合戦略事業】 ⇒ P59

2年目となる日本版ナパバレー構想 地域商社による農業と地域づくり一体化事業は、地域外に農産物を高く売るためのブランド化と加工品開発を中心に事業を推進しました。初年度となるサテライトオフィス誘致による地域コミュニティ活性化事業は、まちづくり研究所滞在施設（旧横町交番）をサテライトオフィス体験施設に改修し、首都圏からIT企業を誘致しました。また、農村集落の活性化した未来像をイメージするデザイン画の作成を行いました。東大先端研との共同研究とも連携する中から誘致した企業（起業家）の皆さんと一緒に地域づくりが進むよう取り組んでいきます。

◆起業家誘致事業 ⇒ P58

上記、地方創生交付金事業中、サテライトオフィス整備に事業統合しました。

◆定住促進事業補助金 ⇒ P56

今後増加することが懸念される空き家の有効活用と移住定住を組み合わせた空き家の改修等に対する補助や町内企業等に勤務されている皆さんに小布施町へ移住していただくために家賃の一部を補助しました。空き家改修費等補助金と合わせ、空き家を借りる皆さんが低利子で融資が受けられる金融商品を創設いただくために金融機関と協議し、平成30年度に連携協定を締結します。

◆移住・定住の促進 ⇒ P56

移住定住コーディネート業務を委託し、移住相談窓口や長野県主催の「楽園信州移住セミナー」等で、移住希望者の皆さんから相談をお受けし、空き家見学ツアーの企画運営等を行いました。また、長野県から地域発元気づくり支援金の交付を受け、小布施DIYスクール～移住につなげるセルフリノベーション推進事業を実施し、延べ165名の皆さんに参加いただきました。

上記事業を効果的に推進させるため、空き家の掘り起こし、補助金と合わせた金融機関の融資制度を組み合わせ、空き家を有効活用した移住者の住まいの確保につなげていきます。

◆結婚プロモーターの育成 ⇒ P59

地域少子化対策重点推進交付金を活用して行う予定であったプロモーター人材の育成事業は、プロモーター育成による費用対効果が低い等の理由から不採択となり、小布施町の少子化などにおける現状把握と調査・分析を重点的にを行い、中期・長期的な視点に立った新たな結婚支援、子育て支援のあり方やコンセプト案を検討しました。その中で、本調査結果から見えてきた地域差の課題に着目した新規事業の実施に向けた検討を行い、平成30年度に向けて結婚しやすい環境整備、子育て支援、二世帯住宅の推進にかかる補助金等の制度設計を行いました。

【総括】

小布施若者会議などに参加した若い方が小布施町あるいは町民の皆さんと関係し、町の魅力に惹かれ町を好きになっていただき、交流を通じて二地域居住などの交流人口につながり、移住・定住につながってきています。企画政策課だけでなく、全部署において少子化対策や人口維持に向けたあらゆる施策を連携していく必要があり、子育て支援や教育環境、福祉施策の充実なども含めて、小布施町に住んで良かったと思えるまちづくりや、若い世代の皆さんが魅力を感じるまちづくりを進めていくことが何より多くの方が小布施町に住んでいただけることにつながると考えます。

4. 活力ある産業の創出

地域に活力ある産業を興します。先人から受け継いだ「人と農地」を守り育てるとともに、小布施の風土を活かし栽培される高品質な果物を全国に広げていきます。

町の農村景観や花や温泉、多彩な文化・スポーツ施設など多様なニーズを満たす資源の活用と、町を訪れる皆さんと農家をはじめとする町民の皆さんとの交流を深め、「交流産業」の創出に力を注ぎます。

◆新規就農者支援 ⇒ P131

農業次世代育成人材投資事業（旧青年等就農給付金事業）は、新たに2名が加わり12名に対し支援を行いました。また、新たに対象となった2名に対しては、町単独で行う農地補助、共同倉庫利用補助を行うとともに、1名には住居補助も行いました。

◆小布施健交ツーリズム事業 ⇒ P129

都市農村交流事業として交流実績のある東京都墨田区民を対象に春・秋の2回実施しました。都市生活者に対する町の魅力として、平成29年度は「花（ガーデニング）」をテーマに実施し、春は墨田区民及び町内オープンガーデンオーナーによる花壇整備事業や町内オープンガーデン巡りなど、秋は花壇づくりに加え、町の果物を満喫できる事業として行いました。

墨田からは春・秋ともそれぞれ定員となる27名の方々に来町いただいています。

◆小布施ブランド戦略事業 ⇒ P128

ブルムリー及びチェリーキスを活用し、果樹産地としての知名度拡大と他産地との差別化を目指す中で、ブルムリー及びチェリーキスの販路拡大を図りました。

委託先である振興公社では安定した販路開拓を目指し、一次加工品による販売促進を図りましたが、ブルムリーの収穫量が前年比1.5倍となったことから全量販売には至らず、また、チェリーキスも例年並みの販売量にとどまりました。

今後は振興公社の経営健全化とともに事業目的達成に向け、新たに国庫事業を活用しながら販路開拓を進めてまいります。

◆オープンガーデン ⇒ P146

オープンガーデンオーナーを対象に、コンテナガーデン・フラワーハンギングなど季節ごとの植栽講習会を開催するとともに県外における花の公園やガーデニング関連イベントなど視察を通じ、一層花に親しめる環境づくりを図りました。

◆土地改良事業の推進 ⇒ P135

- ・小布施土地改良区ストックマネジメント事業負担金
- ・県営農道整備事業負担金（北信濃くだもの街道）
- ・県営農業農村整備事業計画作成委託（土地改良区畑かん）
- ・多面的機能支払交付金

農業生産基盤整備事業として行われる土地改良事業に対し、継続した支援を行いました。県営ストックマネジメント事業は、前年に引き続き国庫事業予算が減額され、当初予定した事業量の一部執行となり、これまでの未執行分と合わせて実施年度の延長が図られています。

また、本年度より新たに県営農道整備事業として北信濃くだもの街道の補修工事及び県営農業農村整備事業計画作成事業として、畑地灌がい用揚水機場（町内6機場）の補修工事開始に向けた改善計画策定事業に着手し、営農環境の改善を図ってまいります。

◆空き店舗活用事業 ⇒141 ・ 起業者支援事業 ⇒ P148

活力ある商工業の構築を目的に、町内で新たに事業を起こしたい人の育成や、既存経営の改革・改善を目指す人を支援する「第1回起業セミナー」を開催しました。セミナーには県内外より9名が参加され、このうち3名が実際に町内に定住しながら起業を図られています。また、こうした皆さんが、空き店舗等を活用し、事業を行う際の開業資金等の負担緩和につなげていただくよう、一定の条件に該当する空き店舗活用事業に対し、助成事業を実施しました。

【総括】

農商工など町内における各産業の担い手が減少しており、若者にとって魅力ある産業としての確立が図れていません。このため、農業分野では新規就農者確保策を重点に取組みを進め、これまで一定の人数確保につなげてきました。商工分野においても、新たな起業を目指す若者など人材育成事業に着手し、3名の起業につなげたことから、今後もこうした人材確保に向けた対策を強化するとともに、農商工等産業がより密接に連携することで、新たな産業や雇用の創出に向けた取組みを進めます。

5. 地域の安全と安心の推進

災害への備えを強化するため、同報無線の更新に着手し、耐震補強工事補助金を増額します。地域の支え合いを充実し災害に強いまちづくりに向け、防災連絡協議会（仮称）の組織化を研究します。

あわせて道空間など生活基盤の整備を進め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。

◆同報無線のデジタル化更新 ⇒ P48

基地局の操作卓などの放送設備と屋外子局の改修を行い、同報無線のデジタル化を行いました。また、同報無線と密接なかわりのあるJアラートの新型受信機も併せて更新しました。

概ね、国の方針のとおり、同報無線デジタル化を進めていますが、現在、各戸にあるアナログ系の受信機が引き続き使用できるよう国に求めており、同時に、今後の町内の皆さんの情報共有のあり方、使用する機器やソフトについても、若者会議のメンバーと検討を進めています。

◆住宅耐震化の促進 ⇒ P64

補助率を引き上げ、100万円を上限（平成28年度は60万円）としました。町報等での呼びかけを行うなどして、精密診断で6件（平成28年度2件）、耐震補強で3件（平成28年度0件）の実績となりました。消防団にも全戸に対し戸別訪問することを相談し、消防団の戸別訪問は平成30年度の実施となりました。

◆自主防災組織の機能強化の検討 ⇒ P62

自主防災組織の強化について、知識や経験の継承できる組織への転換を町政懇談会でお願いしました。自治会内の組織の変更を行うことになり、自治会長と自主防災会長の異なる組織への転換はすぐには無理でしたが、いくつかの自治会では、自治会長が次の自主防災会に残り、知識や経験を継承で

きる組織への改革が始まりました。

平成29年12月には自主防災会連絡協議会が組織され、3月には正副会長会、役員会を開催、4月には初の総会を開催し、事業を開始しました。今後は、自主的な避難や避難所開設への取り組み、災害時の情報共有や助け合いの実践、研修などの取り組みを行い、安心して安全な地域づくりへとつなげていきます。

◆防災計画の見直し【防災機能の強化と危機管理体制の整備】 ⇒ P62

小布施町地域防災計画を最新の状況にするため、平成30年3月に防災会議を開催し、平成29年に示された県の防災計画を反映したものへ見直しを行いました。また、今回の防災会議では、災害時に適切な対応をとるため、災害復旧の際に全国で活躍する自衛隊の意見を反映できるように、自衛官を防災会議の委員に任命しました。

◆消防団可搬動力ポンプの更新【消防団運営】 ⇒ P169

老朽化した第1分団第3部の可搬ポンプを更新しました。今後も計画的に更新を進めます。

◆65歳以上高齢者の交通災害共済の公費負担【交通災害共済の推進】 ⇒ P155

18歳以下の皆さんに加え、65歳以上の高齢の皆さんの交通災害共済掛金を公費で負担し、共済加入希望高齢者3,745名の負担を軽減しました。

◆地域公共交通ベストミックス構築【総合戦略事業】 ⇒ P59

長野県の補助金を活用し、小布施町での高齢者の移動実態について、町内の移動支援のニーズをアンケート調査し、今後の高齢者の移動支援を含む公共交通のあり方を検討しました。現在の移動手段に対し不安を抱えている方は思っていた程多くはなかったのですが、数年後の自身を含めた高齢化社会に対しては、地域公共交通網の必要性が指摘されました。アンケートの結果を踏まえ、平成30年度以降、具体的ニーズに対する個別ヒアリング、実証実験等を実施する中から、有識者、地域住民で構成される「小布施町地域公共交通活性化協議会」で協議を継続していきます。

◆国道403号の整備の促進 ⇒ P164

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道空間整備を進めるため、毎月1回、沿道住民の代表者等で構成した「小布施町国道403号新しい市庭通り^{いちば}を創生する会」を開催し、情報共有をするとともに、道路管理者である長野県と小布施らしい道空間の実現に向け調整・協議を進めています。

道路管理者である長野県では、国の防災・安全交付金（交通安全）事業により、物件調査業務と無電柱化検討業務を実施しています。

◆道路・水路・総合公園の整備等

- ・町道・橋梁の補修・改良 ⇒ P152～155
- ・交通安全施設の設置 ⇒ P156
- ・水路の補修・改良 ⇒ P158～159
- ・総合公園等の維持・整備 ⇒ P162～163

老朽化した道路・水路の修繕・改良や小学校通学路の交通安全施設の整備等を行うことにより、安心・安全に生活できる環境づくりに取り組みました。

また、平成28年度から3カ年事業として実施している社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業交付金）事業により、老朽化した遊具の更新を行うとともに、安心・安全・快適にご利用いただけるよう取り組みました。

【総括】

防災に必要な機器を更新し、防災計画の更新を行いました。平成29年度は特に、自主防災会の強化と、自主防災会連絡協議会の設立に大きな進歩を見ることができました。今後、自主防災会同士の連携や情報共有を行い、自主防災会自身が地域を守る中心となるような取り組みへと進めてまいります。

将来の地域公共交通に対する期待は大きいと思われませんが、現時点で必要とされる方は思った以上に少ないことが分かりました。現在行っているタクシー助成券を有効に活用することで当面の対策はとれていると考えますが、一方、本当に必要としている方（免許返納者や運転できないが所得制限により対象者とならない方等）への支援や高校生の通学方法の選択肢を確保できる公共交通網の整備に対しての要望が寄せられています。将来構築しなければならない地域公共交通網は、地域の皆さんが利用しやすく、費用対効果も含めて効果的なものを構築していくことが重要と考えています。

安心・安全なまちづくりについては、道路・水路や交通安全施設等のインフラ施設の補修等に取り組みました。また、国道403号の小布施らしい道空間整備については、用地購入・物件補償契約を行う段階まで来ています。

しかし、いずれの事業も単年度で完結するものではなく、引き続き積極的な取り組みを進めてまいります。

6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

歳入は、町税が4,257万4千円（前年比3.8%）の増、地方消費税交付金が606万1千円（前年比3.3%）の増、株式等譲渡所得割交付金が337万5千円（前年比149.3%）の増となりましたが、地方交付税が1億2,438万4千円（前年比7.4%）減少したことなどにより、一般財源収入は前年度に比べ減となりました。

また、国庫支出金が9,644万5千円（前年比22.1%）の減、繰越金が6,745万8千円（前年比19.0%）の減となりましたが、県支出金が4,431万3千円（前年比21.5%）の増、寄付金の8,571万5千円（前年比81.2%）の増、町債の1億7,260万円（前年比60.7%）の増により、歳入全体では7,124万2千円（前年比1.4%）の増となりました。

歳出は、平成28年度の豪雪による除雪費等が減少したため、土木費が1億9,339万8千円（前年比23.6%）の減、教育費は小学校のエアコン設置工事等が終了したため8,481万8千円（前年比14.9%）の減、衛生費が4,536万5千円（前年比18.3%）の減となり、歳出全体では7,228万9千円（前年比1.5%）の減となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は4億3,058万6千円で、翌年度に繰り越すべき財源9,005万1千円を控除した実質収支額は3億4,053万5千円となりました。

2 収支状況

（1）形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は4億3,058万6千円の黒字（前年度2億8,705万5千円の黒字）となりました。

（2）実質収支

形式収支から平成30年度への繰越事業に充当すべき財源9,005万1千円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は3億4,053万5千円の黒字（前年度2億7,897万1千円の黒字）となりました。

（3）単年度収支

実質収支には、平成28年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成29年度だけの収支、すなわち単年度収支は6,156万4千円の黒字（前年度3,633万3千円の赤字）となりました。

（4）実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は1億4,931万4千円の黒字（前年度1億7,999万8千円の赤字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、11 億 5,784 万 6 千円で前年比 3.8% (4,257 万 4 千円) の増となりました。町民税と固定資産税、軽自動車税と入湯税が増、たばこ税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が 14 億 3,589 万 8 千円で前年比 5.0% (7,557 万 2 千円) の減、特別交付税が 1 億 992 万 9 千円で前年比 30.7% (4,881 万 2 千円) の減となり、地方交付税全体では 15 億 4,582 万 7 千円で前年比 7.4% (1 億 2,438 万 4 千円) の減となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は、3 億 3,927 万 6 千円で前年比 22.1% (9,644 万 5 千円) の減となりました。これは、地方創生加速化交付金 (4,605 万 7 千円) や年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業補助金 (4,652 万 7 千円) の減などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は 2 億 5,004 万円で、前年比 21.5% (4,431 万 3 千円) の増となりました。これは、長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金 (1,676 万 7 千円) や信州の森林事業補助金 (603 万 3 千円) などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は 4 億 5,690 万円で、前年比 60.7% (1 億 7,260 万円) の増となりました。これは、臨時財政対策債の借入額の増 (4,800 万円) や過去の臨時財政対策債の借換額の増 (1 億 730 万円) などによるものです。

(6) その他

寄付金はふるさと納税により、前年比 81.2% (8,571 万 5 千円) 増の 1 億 9,130 万 8 千円、各種基金等からの繰入金は前年比 6.5% (2,413 万 5 千円) 減の 3 億 4,617 万 9 千円となりました。

また、前年度からの繰越金は前年比 19.0% (6,745 万 8 千円) 減の 2 億 8,705 万 5 千円、諸収入は前年比 6.7% (1,227 万 9 千円) 増の 1 億 9,431 万 7 千円となりました。

4 歳出

(1) 目的別経費

増減の大きいものを目的別で見ると、総務費が 1 億 6,421 万 6 千円の増、公債費が 1 億 3,770 万 4 千円の増、土木費が 1 億 9,339 万 8 千円の減、教育費が 8,481 万 8 千円の減となりました。

(2) 性質別経費

増減の大きいものを性質別に見ると補助費等が 4,000 万 1 千円の増、公債費が 3,002 万 5 千円の増、維持補修費が 1 億 1,765 万 7 千円の減、投資的経費が 9,953 万 8 千円の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1, 157, 846	22. 2%	1, 115, 272	21. 7%	42, 574	3. 8%
個人町民税	496, 110	9. 5%	485, 679	9. 5%	10, 431	2. 1%
法人町民税	40, 779	0. 8%	39, 216	0. 8%	1, 563	4. 0%
固定資産税	531, 444	10. 2%	500, 448	9. 7%	30, 996	6. 2%
軽自動車税	38, 232	0. 7%	36, 596	0. 7%	1, 636	4. 5%
町たばこ税	50, 937	1. 0%	52, 993	1. 0%	△ 2, 056	△ 3. 9%
入 湯 税	344	0. 0%	340	0. 0%	4	1. 2%
地方譲与税	51, 155	1. 0%	51, 359	1. 0%	△ 204	△ 0. 4%
利子割交付金	2, 170	0. 0%	1, 265	0. 0%	905	71. 5%
配当割交付金	5, 187	0. 1%	3, 893	0. 1%	1, 294	33. 2%
株式等譲渡所得割交付金	5, 636	0. 1%	2, 261	0. 0%	3, 375	149. 3%
地方消費税交付金	188, 355	3. 6%	182, 294	3. 5%	6, 061	3. 3%
自動車取得税交付金	13, 085	0. 3%	9, 175	0. 2%	3, 910	42. 6%
地方特例交付金	5, 144	0. 1%	4, 814	0. 1%	330	6. 9%
地方交付税	1, 545, 827	29. 7%	1, 670, 211	32. 5%	△ 124, 384	△ 7. 4%
交通安全対策特別交付金	1, 258	0. 0%	1, 296	0. 0%	△ 38	△ 2. 9%
分担金及び負担金	87, 140	1. 7%	87, 599	1. 7%	△ 459	△ 0. 5%
使用料及び手数料	72, 337	1. 4%	67, 083	1. 4%	5, 254	7. 8%
国庫支出金	339, 276	6. 5%	435, 721	8. 5%	△ 96, 445	△ 22. 1%
県支出金	250, 040	4. 8%	205, 727	4. 0%	44, 313	21. 5%
財産収入	9, 816	0. 2%	4, 061	0. 1%	5, 755	141. 7%
寄 付 金	191, 308	3. 7%	105, 593	2. 1%	85, 715	81. 2%
繰 入 金	346, 179	6. 6%	370, 314	7. 2%	△ 24, 135	△ 6. 5%
繰 越 金	287, 055	5. 5%	354, 513	6. 9%	△ 67, 458	△ 19. 0%
諸 収 入	194, 317	3. 7%	182, 038	3. 5%	12, 279	6. 7%
町 債	456, 900	8. 8%	284, 300	5. 5%	172, 600	60. 7%
うち臨時財政対策債	128, 000	2. 5%	80, 000	1. 6%	-	-
合 計	5, 210, 031	100. 0%	5, 138, 789	100. 0%	71, 242	1. 4%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	73, 133	1. 6%	75, 188	1. 6%	△ 2, 055	△ 2. 7%
総 務 費	1, 010, 787	21. 1%	846, 571	17. 4%	164, 216	19. 4%
民 生 費	1, 221, 279	25. 6%	1, 238, 631	25. 5%	△ 17, 352	△ 1. 4%
衛 生 費	202, 365	4. 2%	247, 730	5. 1%	△ 45, 365	△ 18. 3%
農林水産業費	258, 277	5. 4%	256, 418	5. 3%	1, 859	0. 7%
商 工 費	100, 513	2. 1%	104, 360	2. 2%	△ 3, 847	△ 3. 7%
土 木 費	626, 703	13. 1%	820, 101	16. 9%	△ 193, 398	△ 23. 6%
消 防 費	199, 884	4. 2%	229, 117	4. 7%	△ 29, 233	△ 12. 8%
教 育 費	483, 256	10. 1%	568, 074	11. 7%	△ 84, 818	△ 14. 9%
公 債 費	603, 248	12. 6%	465, 544	9. 6%	137, 704	29. 6%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4, 779, 445	100. 0%	4, 851, 734	100. 0%	△ 72, 289	△ 1. 5%

歳入歳出差引額 430, 586 千円 287, 055 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (90, 051) 千円 (8, 084) 千円

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績						
1	町税	1,157,846,198							
当初予算額 1,083,111,000 円 最終予算額 1,083,111,000 円 決算額 1,157,846,198 円									
(1) 主な収入の内訳									
・ 町民税		5億3,688 万円							
・ 固定資産税		5億3,144 万円							
(2) 活動指標									
・ 町税の状況									
1) 町税決算額の推移 (単位：万円)									
税 目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
町個 民 税人	均 等 割	1,650	1,941	1,931	1,954	1,943			
	所 得 割	43,643	44,463	44,954	46,614	47,668			
	計	45,293	46,404	46,885	48,568	49,611			
町法 民 税人	均 等 割	1,719	1,701	1,737	2,002	2,060			
	法人税割	1,783	2,308	1,697	1,920	2,018			
	計	3,502	4,009	3,434	3,922	4,078			
固定資産税		49,411	49,590	48,583	50,045	53,144			
軽自動車税		2,992	3,051	3,067	3,659	3,823			
町たばこ税		5,732	5,415	5,446	5,299	5,094			
入 湯 税		7	5	26	34	34			
合 計		106,937	108,474	107,441	111,527	115,784			
2) 個人町民税課税状況（現年課税分調定額） (単位：万円)									
区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成 比 (%)
	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	
均 等 割	2,359	700	2,691	942	882	309	5,583	1,951	3.9
所 得 割	1,967	15,078	2,580	30,711	622	2,070	4,890	47,859	96.1
計(実人数)	2,359	15,778	2,691	31,653	1,000	2,379	5,583	49,810	100.0
※ 特別徴収義務者数 1,018事業所									
所得状況（平成29年度課税状況調べより） (単位：万円)									
所 得 区 分		所 得 額		人 数（人）		1人当り所得額			
給 与		1,059,288		3,648		290			
営 業		60,363		173		349			
農 業		79,017		210		376			
そ の 他 所 得		125,638		742		169			
譲 渡 等		12,134		39		311			
計（実人数）		1,336,440		4,812		278			
※ 1. 所得額は、町民税（所得割）が課せられた者の所得額です。									
2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。									

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）（単位：万円）

区 分	法 人 数 (社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	245	2,045	50.3
法 人 税 割	88	2,018	49.7
計（実法人数）	311	4,063	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
227	1	46	1	20	3	13	-	-	311

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（平成29年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積（㎡）	筆 数（筆）	総評価額	課税標準額
田	1,979,389	1,398	22,175	22,175
畑	6,109,064	10,846	431,164	164,059
宅 地	2,117,623	13,034	2,914,577	1,016,074
鉱 泉 地	3	1	113	113
山 林	995,868	428	1,824	1,824
原 野	291,935	160	217	217
雑 種 地	249,942	615	161,900	113,112
計	11,743,824	26,482	3,531,970	1,317,574

・家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新增築分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,812	659,333	46	5,119	6,858	664,452
非 木 造	1,867	262,813	11	3,724	1,878	266,537
計	8,679	922,146	57	8,843	8,736	930,989

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数（人）	固定資産税額（賦課決定）
土 地	3,514	18,446
家 屋	3,693	26,894
償 却 資 産	190	6,616
合 計（実人数）	4,588	51,956

③ 新增築分家屋評価状況 平成29年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積（㎡）	総評価額	㎡当り単価
木 造	54	6,559	39,066	6.0
非 木 造	9	513	2,721	5.3
計	63	7,072	41,787	5.9

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 1件 28.4 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
原動機付自転車	50cc以下	536	511	475	450
	90cc以下	59	56	56	50
	125cc以下	35	40	41	41
	ミニカー	11	15	19	20
軽 自 動 車	二輪小型 (250以下)	127	120	121	124
	四輪貨物	営業用	14	12	10
		自家用	1,974	1,944	1,932
	四輪乗用	自家用	2,697	2,739	2,789
	ボートトレーラー	2	2	2	2
小型特殊自動車	農 耕 用	991	982	987	975
	そ の 他	37	36	38	40
二輪小型 (250cc超)		125	120	120	124
合 計		6,608	6,577	6,590	6,706
調定額 (万円) (現年度分)		3,062	3,073	3,681	3,853

7) たばこ税の推移

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
消費本数 (千本)	10,515	10,578	10,276	9,829
調 定 額 (万円)	5,415	5,445	5,299	5,094
前年調定比 (%)	94.5	100.6	97.3	96.1

8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
1	宿泊 100円	3,440	34

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	657	98.6	342	98.6	241	99.5	354	99.3	494	99.0
	滞納繰越額	978	22.5	1,237	22.5	1,155	22.7	1,067	23.0	1,127	20.7
	計	1,635	96.4	1,579	96.4	1,396	97.0	1,421	97.1	1,621	96.8
町 法 民 税 人	現年課税額	25	99.3	63	99.3	15	99.6	10	99.7	5	99.9
	滞納繰越額	15	51.3	35	51.3	78	16.1	76	18.8	59	23.3
	計	40	98.6	98	98.6	93	97.4	86	97.9	64	98.3
資 固 産 税 定	現年課税額	496	98.8	493	98.8	346	99.3	1,557	96.9	495	99.0
	滞納繰越額	1,343	20.5	1,520	20.5	1,572	21.1	1,268	28.7	954	60.7
	交付金等	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	1,839	95.6	2,013	95.6	1,918	96.2	2,825	94.5	1,449	97.1
軽 自 動 車 税	現年課税額	18	99.4	23	99.4	19	99.4	35	99.1	46	98.8
	滞納繰越額	33	29.4	30	29.4	39	25.8	43	22.7	62	20.2
	計	51	98.1	53	98.1	58	98.1	78	97.9	108	97.3

	町たばこ税	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
入湯税	現年課税額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	滞納繰越額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
合 計		3,565		3,743		3,465		4,410		3,242	
合計徴収率		96.3%		96.6%		96.8%		96.1%		97.1%	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
2	地方譲与税	51,155,000				
当初予算額		48,900,000 円	最終予算額	48,900,000 円	決算額	51,155,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 地方揮発油譲与税		1,482 万円				
・ 自動車重量譲与税		3,633 万円				
(2) 活動指標						
・ 地方譲与税の状況		(単位：万円)				
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
地方揮発油譲与税		1,592	1,487	1,576	1,500	1,482
自動車重量譲与税		3,621	3,479	3,612	3,636	3,633
地方道路譲与税		－	－	－	－	－
合 計		5,213	4,966	5,188	5,136	5,115
※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。						
地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。						
自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるものです。						

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
3	利子割交付金	2,170,000				
当初予算額		1,400,000 円	最終予算額	1,400,000 円	決算額	2,170,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 利子割交付金		217 万円				
(2) 活動指標						
・ 利子割交付金の状況		(単位：万円)				
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利子割交付金		241	237	195	127	217
※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
4	配当割交付金	5,187,000				
当初予算額		3,800,000 円	最終予算額	3,800,000 円	決算額	5,187,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 配当割交付金		519 万円				

	(2) 活動指標					
	・ 配当割交付金の状況 (単位：万円)					
	区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	配当割交付金	355	675	546	389	519
	※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。					
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
5	株式等譲渡所得割交付金	5,636,000				
当初予算額 2,500,000 円 最終予算額 2,500,000 円 決算額 5,636,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 株式等譲渡所得割交付金 564 万円						
(2) 活動指標						
・ 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
株式等譲渡所得割交付金	600	514	561	226	564	
※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
6	地方消費税交付金	188,355,000				
当初予算額 174,000,000 円 最終予算額 174,000,000 円 決算額 188,355,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 地方消費税交付金（一般財源分） 10,407 万円						
・ 地方消費税交付金（社会保障分） 8,429 万円						
(2) 活動指標						
・ 地方消費税交付金の状況 (単位：万円)						
区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
地方消費税交付金（一般財源分）	9,330	9,412	10,907	10,065	10,407	
地方消費税交付金（社会保障分）	—	2,274	9,138	8,164	8,429	
※ 消費税のうち地方分の一部を譲り受けるものです。（平成26年4月1日税率改正）						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
7	自動車取得税交付金	13,085,000				
当初予算額 9,000,000 円 最終予算額 9,000,000 円 決算額 13,085,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 自動車取得税交付金 1,309 万円						
(2) 活動指標						
・ 自動車取得税交付金の状況 (単位：万円)						
区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
自動車取得税交付金	1,463	527	965	918	1,309	
※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
8	地方特例交付金	5,144,000					
当初予算額			4,800,000 円	最終予算額	4,800,000 円	決算額	5,144,000 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 地方特例交付金			514 万円				
(2) 活動指標							
・ 地方特例交付金の状況			(単位：万円)				
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
地方特例交付金		458	412	394	481	514	
※ 国の政策により町に納めていただく町民税が減税されているので、町の収入が減った分を国が補てんするために交付されます。							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
9	地方交付税	1,545,827,000					
当初予算額			1,525,000,000 円	最終予算額	1,520,898,000 円	決算額	1,545,827,000 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 普通交付税			14億3,590 万円				
・ 特別交付税			1億993 万円				
(2) 活動指標							
・ 地方交付税等の状況			(単位：千円)				
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
A	基準財政需要額(算定額)	2,765,605	2,747,367	2,803,992	2,723,559	2,671,212	
B	臨時財政対策債発行可能額	199,622	190,077	181,909	140,084	142,282	
C	錯誤措置額(※1)	-137	-	-	798	-	
D	基準財政需要額	A-B+C	2,565,846	2,557,290	2,622,083	2,584,273	2,528,930
E	基準財政収入額(算定額)	978,103	996,608	1,041,949	1,073,930	1,091,037	
F	錯誤措置額(※1)	4,168	-	-	-3,253	-	
G	基準財政収入額	E+F	982,271	996,608	1,041,949	1,070,677	1,091,037
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,583,575	1,560,682	1,580,134	1,513,596	1,437,893
I	調整額 (※2)	-	-	-	2,126	1,995	
J	普通交付税決定額	H-I	1,583,575	1,560,682	1,580,134	1,511,470	1,435,898
K	(普通交付税+臨財債発行額)	J+B	1,783,197	1,750,759	1,762,043	1,651,554	1,578,180
L	特別交付税		163,791	157,581	159,144	158,741	109,929
M	震災復興特別交付税		1,025	0	0	0	0
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,948,013	1,908,340	1,921,187	1,810,295	1,688,109
O	地方特例交付金		4,584	4,117	3,944	4,814	5,144
P	減税補てん債発行額		-	-	-	-	-
Q	財政力指数 (3カ年平均)		0.38	0.38	0.39	0.40	0.42

※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額

※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
10	交通安全対策特別交付金	1,258,000					
当初予算額		1,100,000 円	最終予算額		1,100,000 円	決算額	1,258,000 円
(1) 主な収入の内訳							
・交通安全対策特別交付金		126 万円					
(2) 活動指標							
・交通安全対策特別交付金の状況		(単位：万円)					
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
交通安全対策特別交付金		151	144	152	130	126	
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
11	分担金及び負担金	87,140,239					
当初予算額		86,464,000 円	最終予算額		88,358,000 円	決算額	87,140,239 円
(1) 主な収入の内訳							
・高齢者施設入所負担金		138 万円		【民生費負担金】			
・保育料負担金（町外児童受託負担金含む）		5,668 万円		【民生費負担金】			
・後期高齢者医療広域連合負担金等		196 万円		【衛生費負担金】			
・水路事業分担金		105 万円		【土木費分担金】			
・幼稚園保育料負担金		2,607 万円		【教育費負担金】			
(2) 活動指標							
・分担金及び負担金の状況		(単位：万円)					
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
民生費負担金		7,053	6,699	5,953	6,113	5,806	
衛生費負担金		240	294	222	210	196	
土木費分担金		－	70	251	136	105	
教育費負担金		1,351	1,275	1,339	2,301	2,607	
合 計		8,644	8,338	7,765	8,760	8,714	
・保育料負担金（町外児童受託負担金含む）の状況		(単位：万円・％)					
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
調 定		6,974	6,620	5,828	6,040	5,765	
収 入		6,903	6,548	5,757	5,966	5,668	
徴 収 率		99.0	98.9	98.8	98.8	98.3	
・教育費負担金（幼稚園入園料、授業料、預かり保育）の状況		(単位：万円・％)					
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
調 定		1,351	1,277	1,446	2,302	2,609	
収 入		1,351	1,275	1,339	2,301	2,607	
徴 収 率		100.0	99.8	92.6	100.0	99.9	
※ 平成27年度まで…幼稚園入園料、授業料、預かり保育料 平成28年度…幼稚園保育料負担金、預かり保育料							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
12	使用料及び手数料	72,336,616				
当初予算額 77,783,000 円 最終予算額 77,783,000 円 決算額 72,336,616 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 駐車場使用料（森の駐車場・松村駐車場） 1,388 万円 【観光使用料】						
・ 公営住宅使用料 1,779 万円 【土木使用料】						
・ 入館料・公民館使用料等 2,165 万円 【教育使用料】						
・ 戸籍謄本・住民票等交付手数料 457 万円 【総務手数料】						
(2) 活動指標						
・ 使用料及び手数料の状況 (単位：万円)						
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
民生使用料		255	216	260	167	171
衛生使用料		99	99	129	129	68
農業使用料		－	－	－	－	－
観光使用料		661	1,030	1,177	1,375	1,388
土木使用料		2,294	2,377	2,344	2,372	2,344
教育使用料		3,025	2,725	2,965	2,077	2,663
総務手数料		549	549	547	540	551
衛生手数料		53	46	44	44	43
農林水産業手数料		2	1	1	1	2
土木手数料		4	4	3	3	4
合 計		6,942	7,047	7,470	6,708	7,234
・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む）の状況 (単位：万円・％)						
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
調 定		1,878	1,933	1,938	1,937	1,931
収 入		1,738	1,814	1,785	1,810	1,779
徴 収 率		92.5	93.8	92.1	93.4	92.1

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
13	国庫支出金	339,276,012				
当初予算額 326,506,000 円 最終予算額 359,523,000 円 決算額 339,276,012 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 児童手当負担金 1億1,767 万円 【民生費国庫負担金】						
・ 障害者自立支援給付費負担金 9,723 万円 【民生費国庫負担金】						
・ 保険基盤安定負担金 1,248 万円 【民生費国庫負担金】						
・ 地方創生推進交付金 1,270 万円 【総務費国庫補助金】						
・ 経済対策分臨時福祉給付金補助金 2,394 万円 【総務費国庫補助金】						
・ 農業次世代人材投資事業給付金 1,837 万円 【農林水産業費国庫補助金】						
・ 公園施設長寿命化対策支援事業交付金 1,000 万円 【土木費国庫補助金】						

(2) 活動指標

・ 国庫支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
民生費国庫負担金	22,550	22,927	23,248	24,121	23,962
衛生費国庫負担金	9	34	6	25	6
総務費国庫補助金	6,204	1,126	7,305	5,564	1,918
民生費国庫補助金	669	5,271	2,620	6,164	3,417
衛生費国庫補助金	103	95	13	－	－
農林水産業費国庫補助金	612	2,471	3,201	1,988	2,589
土木費国庫補助金	3,709	2,139	3,052	3,564	1,139
教育費国庫補助金	72	1,236	44	1,280	59
商工費国庫補助金	－	415	－	－	－
総務費委託金	497	490	20	509	476
民生費委託金	272	478	389	357	362
教育費委託金	－	－	－	－	－
合 計	34,697	36,682	39,898	43,572	33,928

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
14	県支出金	250,039,741				
	当初予算額	311,335,000 円	最終予算額	333,404,000 円	決算額	250,039,741 円

(1) 主な収入の内訳

・ 障害者自立支援給付費負担金	5,057 万円	【民生費県負担金】
・ 国民健康保険保険基盤安定負担金	3,520 万円	【民生費県負担金】
・ 児童手当負担金	2,622 万円	【民生費県負担金】
・ 後期高齢者医療保険基盤安定負担金	1,932 万円	【民生費県負担金】
・ 福祉医療費給付事業補助金	1,743 万円	【民生費県補助金】
・ 県民税取扱事務費交付金	1,736 万円	【総務費委託金】

(2) 活動指標

・ 県支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
民生費県負担金	11,457	12,011	12,810	13,513	13,758
衛生費県負担金	9	13	12	－	3
総務費県補助金	1,389	343	41	－	523
民生費県補助金	2,620	2,832	2,620	2,575	4,397
衛生費県補助金	338	358	342	183	515
農林水産業費県補助金	1,257	1,296	990	2,003	2,669
商工費県補助金	－	109	－	－	－
土木費県補助金	3	25	2	3	95
教育費県補助金	80	66	107	290	647
総務費委託金	1,749	2,491	2,481	1,852	1,787
民生費委託金	112	110	110	114	112
農林水産業費委託金	36	36	42	40	395
土木費委託金	－	－	－	－	103
教育費委託金	－	－	－	－	－
合 計	19,050	19,690	19,557	20,573	25,004

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
15	財産収入	9,815,789					
当初予算額			29,077,000 円	最終予算額	29,042,000 円	決算額	9,815,789 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 教員住宅貸家料等			314 万円	【財産貸付収入】			
・ 小布施ハイウェイアシス配当金等			140 万円	【利子及び配当金】			
・ 立木売払収入			528 万円	【財産売払収入】			
(2) 活動指標							
・ 財産収入の状況			(単位：万円)				
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
財産貸付収入		273	271	256	261	314	
利子及び配当金		156	152	129	132	140	
不動産売払収入		470	58	44	13	528	
物品売払収入		2	27	2	－	－	
合 計		901	508	431	406	982	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
16	寄付金	191,308,082					
当初予算額			123,001,000 円	最終予算額	178,001,000 円	決算額	191,308,082 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 一般寄附金			330 万円				
・ 信州おぶせふるさと応援寄附金			1億8,801 万円				
(2) 活動指標							
・ 寄付金の状況			(単位：万円)				
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
一般寄付金		685	523	10,673	10,559	19,131	
内ふるさと応援寄附金		384	205	10,272	9,953	18,801	
土木費寄付金		210	38	－	－	－	
消防費寄付金		27	－	－	－	－	
教育費寄付金		－	－	－	－	－	
合 計		922	561	10,673	10,559	19,131	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
17	繰入金	346,179,000					
当初予算額			211,590,000 円	最終予算額	350,590,000 円	決算額	346,179,000 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 特別会計繰入金			2 万円				
・ 基金繰入金			3億4,616 万円				

(2) 活動指標

・ 繰入金の状況

(単位：万円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
後期高齢者医療特別会計繰入金	-	-	-	-	-
介護保険特別会計繰入金	-	-	-	-	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金	10	11	10	-	2
財政調整基金繰入金	36,370	23,910	21,137	33,208	11,300
減債基金繰入金	-	-	-	-	4,300
土地開発基金繰入金	-	-	-	-	9,600
社会福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金	-	-	-	80	300
教育文化施設資金積立基金繰入金	-	-	-	-	-
大規模建設事業資金積立基金繰入金	704	20,680	9,444	-	7,359
職員の退職特別措置積立基金繰入金	-	-	-	-	-
小布施中学校建設基金繰入金	-	-	-	-	-
ボランティア事業積立基金繰入金	-	-	-	-	-
高齢者福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
国外研修資金貸付基金繰入金	-	-	-	-	-
小布施ふるさと応援基金繰入金	508	66	-	743	-
公会堂耐震改修資金貸付基金繰入金	10,392	6,350	6,700	3,000	1,757
合 計	47,984	51,017	37,291	37,031	34,618

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
18	繰越金	287,055,244			
当初予算額		35,000,000 円	最終予算額	287,055,000 円	決算額 287,055,244 円

(1) 主な収入の内訳

・ 繰越金

2億8,706 万円

(うち8,084万円は繰越明許費繰越財源分)

(2) 活動指標

・ 繰越金の状況

(単位：万円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
繰越金	22,240	23,671	33,984	35,451	28,706

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
19	諸収入	194,317,423			
当初予算額		206,233,000 円	最終予算額	210,318,000 円	決算額 194,317,423 円

(1) 主な収入の内訳

・ 地域総合整備資金貸付金収入

3,472 万円

【貸付金元利収入】

・ 起業者支援貸付預託金収入

3,000 万円

【貸付金元利収入】

・ セル苗、ポット鉢上げ売上代金

2,692 万円

【雑入】

・ 一部事務組合交付税等配分金

1,013 万円

【雑入】

(2) 活動指標

・ 諸収入の状況

(単位：万円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延滞金	104	57	24	46	146
町預金利子	28	28	30	30	14
貸付金元利収入	6,772	6,772	6,772	6,772	6,772
弁償金	-	-	10	9	2
雑入	10,724	12,289	10,585	11,347	187,383
合 計	17,628	19,146	17,421	18,204	194,317

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
20	町債	456,900,000				
	当初予算額	469,400,000 円	最終予算額	539,182,000 円	決算額	456,900,000 円

(1) 主な収入の内訳

(単位：万円)

起 債 名	借入額	年利率	償還（据置）期間	交付税措置率	資金区分
公共事業等債（県営農道整備事業）	590	0.300%	10(3)年	20%	八十二銀行
公共事業等債（公園整備事業）	900	0.300%	10(3)年	20%	八十二銀行
地域活性化事業債（水路新設改良事業）	8,300	0.300%	10(3)年	27%	八十二銀行
緊急防災・減災事業債（同報無線デジタル化更新事業等）	6,000	0.010%	10(3)年	70%	地方公共団体金融機構
臨時財政対策債	12,800	0.300%	20(3)年	100%	長野信用金庫
借換債（H18臨時財政対策債）	3,870	0.325%			長野信用金庫
借換債（H23臨時財政対策債）	13,230	0.430%			八十二銀行
合 計	45,690				

(2) 活動指標

・ 町債の年度別借入の状況

(単位：万円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総務債	-	-	-		
衛生債	-	-	-		
農林水産債	-	-	-		590
土木債	2,400	8,830	10,290	12,170	9,200
教育債	-	-	-		
消防債	-	4,890	-	1,890	6,000
臨時財政対策債	8,000	15,000	15,000	8,000	12,800
災害復旧債	-	-	-		
借換債	-	13,740	5,360	6,370	17,100
合 計	10,400	42,460	30,650	28,430	45,690

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績				
1			議会費	73,133,169					
	1		議会費	73,133,169					
		1	議会費	73,133,169					
					決算事項別明細書	P98～99			
議会の運営（議会事務局）									
予算事業名：議会運営費									
当初予算額 1,740,000 円 最終予算額 1,740,000 円 決算額 1,456,220 円									
会期を約1年とする通年議会を実施し、議会閉会中の制限がないため、活発に委員会の審査や調査を行っています。また、町民の皆さんからの請願や陳情などにもすぐに対応できる体制を整えています。									
(1) 主な支出									
・ 議長交際費 18 万円 ・ 県議長会等負担金 15 万円									
・ 議会会議録筆耕料 64 万円 ・ 消耗品費 24 万円									
(2) 活動指標									
通年議会 ・ 平成29年小布施町議会 会期：平成29年3月6日～平成30年2月28日									
5月会議 審議期間 5月1日									
5月第2回会議 審議期間 5月22日									
6月会議 審議期間 6月5日～6月16日									
7月会議 審議期間 7月10日									
8月会議 審議期間 8月24日									
9月会議 審議期間 9月4日～9月22日									
10月会議 審議期間 10月2日									
12月会議 審議期間 12月4日～12月15日									
・ 平成30年小布施町議会 会期：平成30年3月5日～平成31年4月29日									
3月会議 審議期間 3月5日～3月23日									
・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)									
	総務産業	社会文教	政策立案	議会広報	議会運営	予算・決算	議員定数	議会全協	計
4月					1			1	2
5月	2	1	1	1	2			3	10
6月	1	1	2	3	2			2	11
7月	1			2	1			1	5
8月	1		2	1	3			2	9
9月	4	4	1	2	1	4		3	19
10月	1			3	1			1	6
11月			1	1	2			1	5
12月	3	2	1	2	1			3	12
1月			1	1	1		1	1	5
2月	1		1		3		1	1	7
3月	2	2		2	1	4	1	2	14
合計	16	10	10	18	19	8	3	21	105

・ 議決件数

(単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可決 (採択)	否決 (不採択)	認定	承認	同意	適任
専決処分（報告）	6						
条 例	16	16					
予 算	33	33					
決 算	8			8			
請願・陳情	4	4					
発議及び発委	7	7					
そ の 他	22	7				15	
合 計	96	67	0	8	0	15	0

・ 一般質問

(単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	12	13	13	13	51

・ 議会傍聴者数

(単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	22	20	108	3	153

(3) 活動指標の推移

- ・ 議会日程を同報無線、ホームページ、新聞折込みでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数箇所に大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。

・ 議会傍聴者数の推移

(単位：人)

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
議会傍聴者数	174	182	160	197	194	153

「議会だより」の発行（議会事務局）

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額	951,000 円	最終予算額	951,000 円	決算額	945,972 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

「議会だより」を年4回（4月、7月、10月、1月）町内全戸に配布し、議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めています。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 95 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行（議会開催月の翌月） 3,700部印刷／1回

(3) 成果指標

- ・ 常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額	1,210,000 円	最終予算額	1,210,000 円	決算額	1,141,455 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

定住促進、地域振興、議会活性化等をテーマに先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費等 114 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 6月28日～30日（2泊3日） 参加者 議員13名、事務局1名、町職員1名

- ・ 視察先と研修内容

北海道上川郡東川町	外国人日本語教育、移住定住促進事業について
北海道富良野市	中心市街地活性化基本計画、にぎわい滞留拠点「フラノマルシェ」について

浦幌町議会	なり手不足対策等の議会改革について
-------	-------------------

(株)北海道サラダパブリカ	複数企業及び組合が参加する共同参画式の運営事業と工場見学
---------------	------------------------------

(3) 成果指標

- ・ 地方自治体や民間企業で先進的な取り組みをしている事例について調査研究し、その内容を十分に踏まえ一般質問などを行うことができました。また、なり手不足については共通の課題として議員定数等の意見集約の参考とし、これからの政策立案に役立てることができました。

議会報告・意見交換会の開催（議会事務局）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

一年間の活動を町民の皆さんに報告し、併せて町民の皆さんのご意見をお聞きし、町政に反映するため意見交換会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- | | | | |
|--------------|---------|----------|------------|
| ・ 平成29年7月1日 | 午後7時00分 | 場所：飯田公会堂 | 議員報告/意見交換会 |
| ・ 平成30年2月16日 | 午後6時30分 | 場所：公民館講堂 | 議員定数等報告会 |

(3) 成果指標

- ・ 町政等の課題等について住民との懇談を行うことを目的に、報告会を開催しました。
- ・ 議員定数等について、平成27年6月議会から委員会を設置し、議員定数（維持）・議員報酬（増額）・政務活動費（検討）について、意見を集約した結論を、町民の皆さんへ報告会を開催しました。

議員人件費（議会事務局）

予算事業名：議員人件費

当初予算額	53,603,000 円	最終予算額	53,781,000 円	決算額	53,778,846 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- | | |
|------------|----------|
| ・ 議員人件費 | 4,244 万円 |
| ・ 議員共済会負担金 | 1,134 万円 |

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	16,674,000 円	最終予算額	16,315,000 円	決算額	15,810,676 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- | | |
|----------|----------|
| ・ 一般職人件費 | 1,581 万円 |
|----------|----------|

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	1,010,787,093		
	1		総務管理費	917,250,404		
	1		一般管理費	322,231,821		
					決算事項別明細書	P98～101
役場の共通経費（総務係）						
予算事業名：一般行政管理費						
当初予算額 28,657,000 円 最終予算額 28,909,000 円 決算額 25,412,706 円						
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。 コピー代の節約、臨時職員賃金の節減、備品購入費の入札差金などで予算額と決算額に差額が生じました。						
(1) 主な支出						
・ 例規集追録、システム使用料 215 万円						
・ 給与システム使用料・保守料 42 万円						
・ 郵便、宅配、コピー、電話料 1,282 万円						
・ テレビ受信料 9 万円						
・ 自動車借上料 30 万円						
・ 臨時職員の賃金 350 万円						
・ 式典、懇談会、会食等の食糧費 30 万円						
・ 理事者、職員の旅費 89 万円						
・ 書籍購入、消耗品、印刷費 345 万円						
・ 暑中見舞い等広告料 12 万円						
・ 賠償責任保険料 101 万円						
・ 事務備品 9 万円						
・ 各種団体等会費・負担金 22 万円						
・ その他の経費 5 万円						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
・ 例規システムの更新・追録回数 1 回（30冊、322ページ）						
● 郵便、メール便、コピー						
参考：平成28年度使用枚数						
郵便		126,050 通	郵便		118,630 通	
メール便・ゆうメール		8,354 通	メール便		9,063 通	
コピー枚数	白黒	1,205,567 枚	白黒コピー		1,211,050 枚	
	カラー	61,464 枚	カラーコピー		65,052 枚	
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
郵便	料金	827万円	907万円	947万円	983万円	1,094万円
メール便 ゆうメール	料金	45万円	65万円	82万円	75万円	69万円
宅配	料金	19万円	10万円	11万円	10万円	9万円
コピー	白黒	190万円	188万円	203万円	227万円	209万円
	カラー	144万円	141万円	153万円	112万円	106万円
合 計		1,225万円	1,311万円	1,396万円	1,407万円	1,487万円
※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚						
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出						
※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用						

● 職員給与計算の委託、採用試験の実施

・ 職員数の推移

年 度	採用	職員数 (4月1日現在)	退職
平成24年度	3 人	98 人	2 人
平成25年度	1 人	97 人	3 人
平成26年度	0 人	94 人	4 人
平成27年度	2 人	92 人	5 人
平成28年度	9 人	96 人	3 人
平成29年度	7 人	100 人	3 人

(※平成25年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

・ 類似団体職員数の状況（平成29年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0 類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国38団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少な い団体の順位	*参考 住基人口 (H29.1.1)
青森県鶴田町	93 人	69.26 人	1 位	13,428 人
長野県松川町	100 人	73.81 人	4 位	13,549 人
長野県小布施町	89 人	80.10 人	6 位	11,111 人
熊本県氷川町	111 人	89.65 人	10 位	12,381 人
長野県飯綱町	124 人	107.35 人	19 位	11,551 人
宮崎県高千穂町	142 人	111.19 人	20 位	12,771 人
長野県山ノ内町	146 人	111.76 人	21 位	13,064 人
北海道日高町	175 人	139.65 人	30 位	12,531 人
島根県邑南町	187 人	166.80 人	38 位	11,211 人
平 均	132.53 人	110.57 人	—	11,986 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

文化の日の表彰（総務係）

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 340,000 円 最終予算額 340,000 円 決算額 323,134 円

産業の発展や芸術文化の向上などに貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。

(1) 主な支出

- ・ 記念品の贈呈 16 万円
- ・ 昼食会 10 万円
- ・ 消耗品 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・ 平成29年度 5受章者・団体

○ 定例表彰

栗っこ市様（産業）

市村明久様（芸術）
河合秀一様（産業）
内坂 徹様（保健衛生）
佐野 登様（芸術）

(3) 活動指標の推移

- ・ 表彰者の累計（昭和56年度～平成29年度）

産業の発展	52 人 、 2 団体
地方自治功労	34 人
教育振興	16 人
学術、芸術、体育その他文化の向上	17 人 、 5 団体
社会福祉増進	16 人
消防・水防功労	14 人
保健衛生向上	11 人
多年勤続	1 人
優れた善行	25 人
- ・ 感謝状の累計（昭和56年度～平成29年度） 76 人 、 14 団体

町長の交際費（総務係）

予算事業名：町長交際費

当初予算額	1,630,000 円	最終予算額	1,799,000 円	決算額	1,798,413 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

主な支出

- | | |
|------------|--------|
| ・ 祝儀、香典、会費 | 118 万円 |
| ・ 御礼、土産等 | 62 万円 |

活動指標

- | | |
|------------|-------|
| ・ 祝儀、会費、香典 | 195 件 |
| ・ 土産用菓子等 | 166 件 |

庁内LANの運用など（企画係）

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額	29,158,000 円	最終予算額	29,345,000 円	決算額	26,988,052 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。また、公官庁を狙ったサイバー攻撃に対し、庁内ネットワークの抜本的な見直しを行い、県自治体情報セキュリティクラウド経由でのインターネット接続など、セキュリティの強化対策をさらに進めました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------------------------|--------|
| ・ プリンタートナー等の消耗品費 | 154 万円 |
| ・ コンピュータ機器の修繕費 | 6 万円 |
| ・ ネットワーク等の通信費 | 185 万円 |
| ・ セキュリティクラウド導入に伴う委託等 | 218 万円 |
| ・ 機器等保守管理の委託など | 463 万円 |
| ・ 社会保障・税番号制度システム整備委託料 | 19 万円 |
| ・ 情報セキュリティ研修委託 | 10 万円 |
| ・ インターネット機器廃棄処分 | 3 万円 |
| ・ 電算業務クラウドサービスの利用料、機器等のリース料等 | 987 万円 |
| ・ LGWAN接続系パソコンの購入等 | 262 万円 |

・ IBN（情報ブロードウェイながの）負担金	115 万円
・ マイナンバー・自治体中間サーバー・ながの電子申請サービス等負担金	208 万円
・ 長野県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金	68 万円

(2) 活動指標

- ・ 庁内LAN系端末の設置（老朽化に伴う更新） 25台（ノート型25台）
- ・ 長野県自治体情報セキュリティクラウドと連携したセキュリティ対策

(3) 活動指標の推移

- ・ 庁内LAN用パソコン等の整備

年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
パソコン	基幹系	52台	10台	15台	43台	5台
	LGWAN接続系				33台	20台
	インターネット系	—	—	36台	—	—
プリンター	基幹系	4台（カラー）	9台（モノクロ）	—	5台（モノクロ）	—
	LGWAN接続系				—	—

※H28年度整備のLGWAN接続系端末は、繰越予算で整備したもの

- ・ データセンターの利用（機器の管理運用の外部委託）
 - 平成20年度 インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
 - 平成21年度 総合行政システム機器
 - 平成24年度 新ホームページ
 - 平成26年度 電算業務のクラウド化、WSUSの導入（H26.7～）
 - 平成28年度 新グループウェア（L G W A N－A S P 型）運用開始
- ・ 広域的な電子自治体の推進
 - 平成15年3月 長野県電子自治体協議会の設立
 - 平成21年3月 長野県電子自治体協議会の解散
 - 平成21年4月 長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門（自治振興組合内）の設立
 - 平成22年6月 長野県市町村行政情報ネットワーク L G W A N－A S P 移行
 - 平成22年10月 公的個人認証サービス窓口機器共同調達の検討
 - 平成25年10月 基幹系業務システム共同化検討会
 - 平成25年12月 共同化推進責任者会議（第1回）
 - 平成26年6月 共同化推進責任者会議（第6回） →基幹系電算システム共同化不参加
 - 平成27年3月 長野県市町村内部情報系システム共同化検討会
→内部情報系システム共同化不参加
- ・ 自治体情報システム強靱化の推進
 - 平成27年9月 マイナンバー施行前の基幹系とインターネットの緊急分離
 - 平成29年2月 国の強靱化モデルに基づく庁内ネットワーク強化対策完了
 - 平成29年3月 長野県自治体情報セキュリティクラウドへの移行

防犯活動の推進（住民係）

予算事業名：防犯活動費

当初予算額	694,000 円	最終予算額	694,000 円	決算額	688,130 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯指導カードを巡回時に家庭に配布し、防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青パト（防犯指導車）の巡回や啓発活動を実施しました。

(1) 主な支出

・ 防犯指導員会交付金	15 万円
・ 須高防犯協会連合会負担金	38 万円
・ その他経費	16 万円

(2) 活動指標

- ・ 振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時同報無線で周知しました。

〈町防犯指導員会の活動〉

・ 春・秋・年末の町内防犯巡回	・ 登校児童・生徒の見守り(小・中学校)
・ くりんこ祭り警戒	・ お花市巡回
・ 安市警戒	・ 研修会(須高防犯、須坂警察署等)
・ 駅前、銀行、病院前での街頭啓発	

(3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】

(単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	管外	須高地区計	長野県下
H26年度	49	260	20	0	329	13,206
H27年度	44	198	6	0	248	11,502
H28年度	35	199	10	1	245	10,664
H29年度	38	245	28	1	312	9,535

(須坂警察署：市町村別刑法犯認知件数報告書から)

人材育成・職員の能力向上(総務係)

予算事業名：職員研修費

当初予算額 3,396,000 円 最終予算額 3,366,000 円 決算額 3,013,086 円

それぞれの職員が自らのスキルアップをめざし、関連業務の研修をはじめ自己啓発研修及びマネジメント研修などに参加することにより、これからの時代に対応する職員の育成のための研修を行いました。

(1) 主な支出

・ 研修旅費	78 万円	・ 図書購入費	1 万円
・ 研修負担金	51 万円	・ 職員研修委託料	171 万円

(2) 活動指標(主な研修)

● 内部集合研修

・ いのちを守るネットワーク研修会(自殺対策)	10月18日	70 人
・ 人事評価研修会	年6回	229 人
・ 人材マネジメント研修	年7回	178 人

● 派遣研修

① 早稲田人材マネジメント部会	年5回	14 人
-----------------	-----	------

② 長野県市町村職員研修センター

・ 新規採用職員研修(前期)	4月11～12日	7 人
・ 新規採用職員研修(後期)	9月6日	7 人

③ その他

・ 地方議会における自立・自律的な 地方自治研修	5月18～19日	1 人
・ 議会議員視察研修同行	6月28～30日	2 人
・ 長野広域連合関係市町村職員合同研修会	7月12日	8 人

・ 家屋・償却資産実務研修	8月1日	1 人
・ 長野県広報研修会	9月4日	2 人
・ 職場のハラスメント対策研修会	10月5日	2 人
・ 防災スペシャリスト養成研修	10月26～27日	1 人
・ 非木造家屋評価実務研修	11月1～2日	1 人
・ 住民税の課税実務研修	11月16～17日	1 人
・ 長野県広報研修会	11月25日	5 人
・ 小布施インキュベーションキャンプ	年7回	7 人

(3) 活動指標の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
参加人数	340人	343人	362人	546人	536人
職員研修費	296万円	377万円	284万円	368万円	301万円

※2. 1. 1職員研修費での支出分のみ対象

職員の健康管理と福利厚生（総務係）

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 4,418,000 円 最終予算額 4,418,000 円 決算額 3,546,711 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

ストレスチェック委託業者の変更や健康管理指導の対象者がいなかったこと、産業医の委託が8月からとなったこと等により、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	136 万円
・ 人間ドック検診の委託	92 万円
・ 職員団体生命保険料	40 万円
・ 職員の福利厚生への交付金	25 万円
・ 産業医委託料	39 万円
・ ストレスチェック委託料	23 万円

(2) 活動指標

・ 受診者数	
健康診断	164 人 (内 協会健保特定健診 69名)
人間ドック	53 人
ストレスチェック	185 人

(3) 活動指標の推移

・ 受診者数の推移 (単位：人)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
健康診断	154	138	144	160	164
人間ドック	1 泊	1	1	1	1
	日帰り	57	58	55	53
ストレスチェック	—	—	—	171	185

※ストレスチェックは平成28年度から実施

行政相談委員活動の支援（総務係）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 21,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

- (1) 主な支出
・行政相談委員活動助成金等 2 万円
- (2) 活動指標
・行政相談委員活動
相談日：毎月第3金曜日及び随時
相談場所：北斎ホール
相談件数：0件（民事0件、行政0件）

- (3) 活動指標の推移
・行政相談受付件数

受付件数	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	2	6	6	3	0

特別職人件費（総務係）

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 32,260,000 円 最終予算額 32,474,000 円 決算額 32,217,646 円

- (1) 主な支出
・特別職人件費 3,222 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 245,610,000 円 最終予算額 237,970,000 円 決算額 228,222,943 円

- (1) 主な支出
・職員人件費 2億2,822 万円

2	広報広聴費	75,881,709	決算事項別明細書 P100～101
---	-------	------------	-------------------

写真・映像の撮影とデータの保存（総務係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 1,331,000 円 最終予算額 1,349,000 円 決算額 1,134,891 円

今の小布施町を後世に伝えるため、写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。また、各種記念イベントをカメラリポーターやビデオリポーターの皆さんに撮影していただきました。

- (1) 主な支出
- ・臨時職員の賃金 95 万円
 - ・カメラ・ビデオリポーターへの謝礼 11 万円
 - ・日本広報協会の会費 2 万円
 - ・インクカートリッジ等消耗品 6 万円
- (2) 活動指標
- 【リポーターの人数】
- ・カメラリポーター 4 人
 - ・ビデオリポーター 2 人
- 【撮影内容】
- ・防災訓練
 - ・小布施見にマラソン
 - ・くりんこ祭り
 - ・スラックラインW杯
 - ・町民運動会
 - ・六斎市
 - ・芸能祭
 - ・安市 他

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。記録したものをDVDに保存し図書館に展示することで、利用者に見て楽しんでいただけるようにしています。
広報で撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

おぶせチャンネルの放送（総務係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 2,000,000 円

地元の須高ケーブルテレビに委託をし、小布施町の情報を発信する「おぶせチャンネル」の番組を制作、放送しました。

(1) 主な支出

- テレビ番組制作委託料 200 万円

(2) 活動指標

- 30分番組、毎月7日間放送（1日6回）
- 放送内容

4月	2016年度の総集編	10月	第52回小布施町民運動会
5月	鴻山館リニューアルオープン、岩松院天井絵の謎にせまる	11月	小布施町「文化の日」表彰式
6月	小布施町地域おこし協力隊紹介	12月	小布施の花図鑑
7月	スラックラインW杯開催	1月	成人式、新年祝賀会
8月	HLAB OBUSE、荒井広宙選手世界陸上「銀」	2月	小布施町の文化財
9月	荒井選手インタビュー、妖怪夜会、スラックラインW杯	3月	目指せ!イキイキお達者ライフ

(3) 活動指標の推移

- 須高ケーブルテレビ加入世帯数※番組ごとの視聴者数は把握できないため。

	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
総加入数	11,653	11,737	11,812	11,909
内小布施町民加入数	1,361	1,382	1,393	1,395

テレビ番組を通じ、小布施町の情報を須高地域に広く発信することで、小布施町を知っていただき、観光や買い物に来る人を増やします。また小布施町民が、小布施町のことをもっと知っていただくことで、活動に参加していただくなど、地元への愛着をもっていただくきっかけを作ります。

ホームページ・フェイスブックの運用（総務係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 856,000 円 最終予算額 856,000 円 決算額 855,360 円

小布施町公式ホームページから、町からのお知らせやイベントなどの情報提供を行いました。また小布施町公式フェイスブックで、出来事やお知らせなど旬の情報を提供しました。

(1) 主な支出

- ホームページ保守管理委託 86 万円

(2) 活動指標

- ホームページ閲覧件数（平成29年4月1日～平成30年3月31日）
1,116,873件 （1日平均 3,060件）
- ホームページ作成研修会 1回 6月16日
- フェイスブックの作成件数 74件
- いいね！等のクリック数 4,591件

(3) 活動指標の推移

・ 閲覧件数の推移

(単位：件)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1, 219, 397	1, 355, 805	1, 467, 140	1, 110, 383	1, 116, 873

※現在のHPは平成24年2月20日から運用開始

ホームページは、各担当係が重要なお知らせやイベント情報などを掲載しています。またフェイスブックは、町報やホームページでお知らせできなかった情報や、短期間にお知らせしたい情報などを積極的に載せた結果、大勢の人から反響がありました。

町政懇談会の開催（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・ 福祉基金について
 - ・ 防災対策について
 - ・ 除雪について
 - ・ 地域の課題について

コミュニティ	開催日	場 所	町民	議員	職員等	計
第1コミュニティ	10月24日(火)	東町公会堂	16	1	21	38
第2コミュニティ	10月10日(火)	伊勢町公会堂	21	0	22	43
第3コミュニティ	11月6日(月)	福原公会堂	27	2	23	52
第4コミュニティ	10月30日(月)	大島公会堂	25	1	23	49
第5コミュニティ	11月5日(日)	山王島公会堂	29	1	24	54
第6コミュニティ	10月19日(木)	北部コミュニティ	19	1	22	42
第7コミュニティ	10月18日(水)	六川公会堂	16	2	23	41
第8コミュニティ	10月25日(水)	東部地区コミュニティ	18	0	19	37
第9コミュニティ	10月1日(日)	上松川コミュニティ	17	0	17	34
合 計			188	8	194	390

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など 131件

(3) 活動指標の推移

・ 町政懇談会参加者の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開催回数	28	9	9	9	9	9
参加人数	790	394	349	333	325	390
1会場平均参加数	28.2	43.8	38.8	37.0	36.1	43.3

(職員等を含む)

私の意見箱の設置（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町内各所（30カ所）に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。またそれらのご意見を事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・「私の意見箱」設置箇所 町内30カ所（各公会堂、保健センター前 等）
- ・投書数 10通

(3) 活動指標の推移

- ・「私の意見箱」の投書数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
投書数	6通	10通	16通	58通	10通

※同一内容53通

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当課で検討するとともに、施策への反映を検討しました。また、広くお知らせする必要があるものについて、町報で結果を報告しました。

「町報おぶせ」の発行（総務係）

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 5,198,000 円 最終予算額 5,198,000 円 決算額 5,083,179 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供だけでなく広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにも参加していただき、「双方向の情報誌」として月1回発行しました。

(1) 主な支出

- ・町報の印刷 488 万円
- ・広報員への謝礼 11 万円
- ・その他のプリンターインク、消耗品等 9 万円

(2) 活動指標

- ・毎月1回発行 4,500部／回
- ・町内全戸配布 3,591世帯（平成30年3月号）
- ・有償配布（個人・団体） 40 部
- ・無償配布（団体・事業所） 150団体
- ・無償配布（個人・寄付者） 88部

○ 平成29年度町報の主な内容

4月号	特集：エンゼルランドセンター	10月号	フォトコレクション：スラックラインワールドカップ
5月号	特集：黄金の輝き	11月号	特集：文化の日表彰、お互いさまと手を差し伸べる
6月号	フォトコレクション：小布施町消防技術大会	12月号	フォトコレクション：2017年主な出来事
7月号	特集：仕事を学び生き方に触れ	1月号	特集：戌年に誓う
8月号	情報ホットライン（小布施見にマラソン等）	2月号	特集：消防出初式兼検閲式、HOME（墨田区との紙面交換企画）
9月号	特集：荒井広宙さん凱旋、HLAB OBUSE2017	3月号	特集：まちづくりも私らしくー小布施まちづくり委員会

(3) 活動指標の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
印刷費	806万円	528万円	536万円	561万円	532万円	488万円
総ページ数	312	292	288	292	283	264
月平均ページ数	26	24.3	24	24.3	23.6	22

同報無線（防災行政無線）の運用（総務係）

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 3,622,000 円 最終予算額 3,622,000 円 決算額 3,448,482 円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、親局操作卓、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 保守点検の委託 年2回 54 万円
 - ・ 同報無線戸別受信機購入 285 万円
 - ・ 電波利用料ほか 6 万円
- (2) 活動指標
- ・ 1日4回の定時放送（朝・昼・夜（2回））と2回のチャイムの実施
 - ・ 夕焼け小焼けの音楽放送 4月1日～8月31日 : 18時
9月1日～30日 : 17時30分
10月1日～31日 : 17時
11月1日～1月31日 : 16時30分
2月1日～3月31日 : 17時
 - ・ 小学生下校時の見守りの放送（BGM いかのおすし） 平日
 - ・ 戸別受信機の更新（転入世帯・故障世帯） 102台
 - ・ 保守点検の実施（8・1月の2回）～同報無線親局装置一式、屋外子局一式（8カ所）
※ 子局設置箇所 … 役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所

- (3) 活動指標の推移
- ・ 戸別受信機の交換

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
交換自治会	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	181台	75台	114台	103台	113台	102台
交換率	85.7%	87.4%	87.4%	88.8%	91.0%	92.5%

【重点】同報無線（防災行政無線）の整備（総務係）

予算事業名：同報無線整備事業費

当初予算額 60,994,000 円 最終予算額 60,994,000 円 決算額 60,159,797 円

同報無線の親局設備の老朽化のため、親局および子局（7カ所）のデジタル化更新整備工事を行いました。また併せて、Jアラートの新型受信機への更新も行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 設計監理委託料 214 万円
 - ・ デジタル化更新整備工事 5,801 万円
 - ・ 電波利用料ほか 1 万円

グラフおぶせの発行（総務係）

予算事業名：グラフおぶせ製作事業費

当初予算額 3,200,000 円 最終予算額 3,200,000 円 決算額 3,200,000 円

町民の町への愛着、誇りを共有しさらに高め、また町外からの共感と憧れを生むため、グラフおぶせを製作しました。発行は、(株)まちなみカントリープレスの雑誌「KURA」の別冊として発行することで、関東、中京、中部、関西圏など広範囲で発売され、広く小布施町をPRしました。

- (1) 主な支出
- ・ グラフおぶせ製作委託料 320 万円
- (2) 活動指標
- ・ A4判 128P 全カラー 5,200部
 - ・ 配布先 全世帯、町施設、県庁、地域振興局、視察関係者等

3	財政管理費	9,345,379	決算事項別明細書			P100～101
財務会計システムの運用など（財政係）						
予算事業名：財政管理費						
当初予算額	3,206,000 円	最終予算額	3,206,000 円	決算額	3,012,043 円	
予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。また、その年の予算の使い道や事業などをまとめた「ここに使います ことしの予算！」をホームページに掲載し、ダイジェスト版を全戸にお配りしました。						
(1) 主な支出						
・ 財務会計システムの保守委託		103 万円				
・ 財務会計システムの使用料		98 万円				
・ 水道事業会計繰出金		41 万円				
・ 印刷製本費		49 万円				
(2) 活動指標						
・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、起債管理等						
・ 財務会計システム保守 制度改正等による機能の変更等に対応						
・ 「ここに使います ことしの予算！」の作成						
(3) 活動指標の推移						
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
印刷費		68万円	69万円	68万円	30万円	30万円
作成 部数	冊子版（詳細版）	500部	500部	300部	—	—
	ダイジェスト版	3,800部	3,800部	3,700部	3,700部	3,700部
※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。						
※ 平成25年度からダイジェスト版を作成し、全戸配布するように変更しました。						
※ 平成28年度から詳細版は町ホームページへの掲載のみに変更しました。						
地方公会計の推進（財政係）						
予算事業名：地方公会計整備事業費						
当初予算額	5,462,000 円	最終予算額	5,462,000 円	決算額	4,637,736 円	
財政状況をより分かりやすくご理解いただけるよう平成28年度決算分からの統一基準に基づく財務書類作成に向けて固定資産台帳の整備等を進めました。						
(1) 主な支出						
・ 固定資産台帳のデータ整備		280 万円				
・ 公会計管理システムの保守委託		68 万円				
・ 公会計アドバイザー業務委託		86 万円				
・ 公会計システム使用料		30 万円				
(2) 活動指標						
・ 平成28年度普通会計財務4表作成						
地方公会計の推進（繰越分）（財政係）						
予算事業名：地方公会計整備事業費						
当初予算額	0 円	最終予算額	1,836,000 円	決算額	1,695,600 円	
平成28年度決算分からの統一基準に基づく財務書類作成に向けて、公会計に対応する財務システムを導入しました。						

(1) 主な支出

- ・ 公会計導入作業委託 170 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成28年度普通会計財務4表作成

4	会計管理費	3,493,718	決算事項別明細書	P102～103
---	-------	-----------	----------	----------

会計事務（税務会計係）

予算事業名：会計管理費

当初予算額 3,701,000 円 最終予算額 3,701,000 円 決算額 3,493,718 円

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

(1) 主な支出

- ・ 役場全体で使うコピー用紙など 134 万円
- ・ 口座振替などの手数料 137 万円
- ・ データ転送ソフト使用料など 5 万円
- ・ 封筒や決算書などの印刷代 67 万円
- ・ その他の経費 6 万円

(2) 活動指標

【会計事務の概要】

- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
- ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
- ・ 給与の支払事務
- ・ 物品の出納及び保管
- ・ 決算の調製
- ・ 源泉徴収事務

5	財産管理費	416,800,621	決算事項別明細書	P102～103
---	-------	-------------	----------	----------

町有財産の維持管理（財政係）

予算事業名：町有財産管理費

当初予算額 31,508,000 円 最終予算額 218,830,000 円 決算額 218,611,724 円

来庁者の駐車スペース確保のため役場西側駐車場等の土地を、新規就農者用倉庫等に活用するため、旧はなのみ倉庫の借り上げを引き続き行いました。

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を財政調整基金へ積立てを行い、特定目的基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子の繰出しを行いました。

また、土地開発公社の健全な運営を支援するため、土地等売却事業に対し、補助金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 440 万円
- ・ 財政調整基金への積立て 1億5,757 万円
- ・ 土地開発公社完成土地等売却事業補助金 4,700 万円
- ・ 町有林間伐業務委託 882 万円

(2) 活動指標

- ・ 役場西側駐車場の借り上げ 800 m²
- ・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ 5,330 m²
- ・ 旧はなのみの敷地の借り上げ 1,071 m²
- ・ 町有林間伐業務の実施 11.5 ha （高山村大字牧字湯沢滝沢）

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ85台の駐車可能台数を確保
 旧丸林倉庫 役場倉庫として活用
 旧はなのみ倉庫 新規就農者用倉庫等に活用

役場庁舎の維持管理（総務係）

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 16,974,000 円 最終予算額 17,914,000 円 決算額 17,128,756 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。
 燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・庁舎の光熱水費	604 万円	・灯油代	126 万円
・庁舎の修繕料	421 万円	・清掃業務委託料	170 万円
・エレベーター保守管理の委託	61 万円	・消防用設備保守点検委託料	71 万円
・トイレ洗浄器の借り上げ	19 万円	・電気保安業務委託料	39 万円
・ケヤキ等手入れ委託料	10 万円	・清掃用具の使用料	15 万円
・自動ドア保守管理委託料	20 万円	・庁舎用消耗品費	52 万円
		・寝具類の借り上げ	44 万円

(2) 活動指標

・エレベーター保守管理	1 施設	毎月実施
・消防用設備保守点検	31 施設	年2回実施
・自動ドア保守点検	10 施設	年4回実施（うち庁舎分支出）

エレベーター点検 故障箇所なし
 消防用設備点検 経年劣化による修繕（誘導灯バッテリー取替え、電球切交換等）
 自動ドア保守点検 故障箇所なし、設置後20年以上経過、自動扉装置全体に経年劣化による腐食が進んでいる、主要部品の交換推奨の指摘有。

庁用車の維持管理（総務係）

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 13,299,000 円 最終予算額 13,299,000 円 決算額 12,501,045 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。
 備品購入費の入札差金、燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ガソリン代	243 万円	・備品購入費	225 万円
・自動車損害保険料	133 万円		
・車検、定期点検代	147 万円		
・庁用車のリース料	267 万円		
・高速道路利用料金	136 万円		
・タイヤ等消耗品費	22 万円		

(2) 活動指標（総務課予算計上車両のみ）

・車検 12台	・12カ月点検 13 台
・6カ月点検 5台	・3カ月点検 1台
・保有台数28台	
普通乗合 1台、普通乗用 2台、普通貨物 1台、小型乗用 4台、小型貨物 3台	
軽自動車乗用 7台、軽自動車貨物 10台	

庁舎等の整備（総務係）

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	2,376,000 円	決算額	2,316,600 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

役場庁舎の整備を行いました。

第1会議室エアコン入替工事の入札で予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・設計監理委託料 26 万円
- ・エアコン入替工事費 205 万円

ふるさと納税の促進（企画係）

予算事業名：ふるさと納税の促進

当初予算額	120,024,000 円	最終予算額	179,090,000 円	決算額	166,242,496 円
-------	---------------	-------	---------------	-----	---------------

ふるさと納税をしていただいた方に、町の特産品を寄付特典として送りました。産業振興を図りながら小布施に応援いただく方から寄付をいただき、魅力あふれるまちづくりのために活用させていただきました。

(1) 主な支出

- ・特産品に係る経費 168 万円
- ・通信・広告代 161 万円
- ・報償費 306 万円
- ・委託料（農産物等発送） 6,299 万円
- ・委託料（納税促進事業委託料） 898 万円
- ・使用料 190 万円
- ・積立金 8,602 万円

(2) 活動指標

外部コンサルの助言、提案により特産品の掘り出し、システムの改善が行われ寄付額の増となりました。総務省通達の返礼率3割に設定し、ふるさと納税の趣旨に沿って実施しました。町内の特産品を感謝特典として産業振興を図り、寄付金をまちづくりのために有効活用します。

(3) 活動指標の推移

- ・寄付金額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	19件	25件	6,546件	6,846件	10,753件
受領数	384万円	204万円	10,272万円	10,210万円	18,801万円

(4) 成果指標

いただいた寄付金を次の6項目、

1. 福祉と健康
2. 子育て支援
3. 多様な学びの場
4. 果物のブランド化
5. 定住促進
6. 安心安全なまち

のまちづくりを進めるため、基金に積み立てました。

6	企画費	55,802,025	決算事項別明細書	P102～105
---	-----	------------	----------	----------

長野広域連合への負担（企画係）

予算事業名：広域行政推進費

当初予算額	3,529,000 円	最終予算額	3,529,000 円	決算額	3,529,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

近隣市町村と協力し広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行うとともに、ガイドブックやホームページなどにより小布施町を含む構成9市町村の情報発信を行いました。

また、プロスポーツ選手による出張スポーツ交流事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・長野広域連合負担金 353 万円

(2) 活動指標

- ・ 広域的課題調査と検討
- ・ 魅せますながのプロジェクト事業の実施
 - ・ うみやまマップ改訂版の作成（広域全体で5万部作成）
→信州デスティネーションキャンペーン等で活用
 - ・ 長野駅 新幹線改札口にあるデジタルサイネージでの映像放映
- ・ 職員共同研修
 - 講演会：「話す！聞く！おしゃべりの底力 日本人の会話の非常識」
【講師】堀尾 正明 氏
【日時】H29. 7. 12 【場所】長野市役所第二庁舎10階 講堂 【参加】職員8名
- ・ 出張スポーツ交流事業

スポーツ事業	実施日	参加団体	参加人数
野球（信濃グランセローズ）	8/7	町スポーツ少年団（軟式）	20人
サッカー（AC長野パルセイロ）	8/22	町スポーツ少年団	50人
	10/17	わかば保育園	23人
バスケットボール（信州ブレイブウォリアーズ）	7/23	町スポーツ少年団	36人
	8/18	小布施中学校バスケ部	12人
バレー（長野ガロonz）	9/14	栗ガ丘小学校	32人

地域間交流の推進（定住交流係）

予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額 459,000 円 最終予算額 420,000 円 決算額 394,366 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、六斎市においてすみだ伝統工芸作品展示会を開催しました。より多くの人が目にし、実際に作品に触れていただけるよう、おぶせミュージアムで開催していた場所を六斎市に変更し開催しました。また、墨田区伝統工芸保存会や墨田区観光協会との交流を深めました。

(1) 主な支出

- ・ すみだ伝統工芸作品展示会開催経費・交流会 25 万円
- ・ 国外研修資金貸付基金への利子繰出金 0.2 万円

(2) 活動指標

- すみだ伝統工芸作品展示会の開催
 - ・ 期 日 10月14日（土）～15日（日）2日間
 - ・ 場 所 六斎市会場 大日通り（4ブース）
 - ・ 内 容 作品展示、販売、実演・体験「切子・お皿製作」「藍染・ハンカチ絞染め」
 - ・ 主 催 墨田区伝統工芸保存会

(3) 活動指標の推移

- すみだ伝統工芸作品展示会（技人展）開催日数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開催日数	4日	3日	4日	4日	2日

- ホームステイ（民泊）受入家庭数

	平成25年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業名	HLAB	若者会議	HLAB	HLAB	HLAB	HLAB
受入家庭数	24家庭	29家庭	23家庭	27家庭	21家庭	19家庭

(4) 成果指標

平成28年度から開催してきました墨田区伝統工芸保存会の方々による技人展を、29年度は六斎市で開催し、より多くの方に墨田区の伝統工芸作品に触れていただくことができました。また修学旅行を終えた小学生のほか、来訪した多くの方との交流にもつながりました。

各種交流事業のサポート（定住交流係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

町民の皆さんが中心となって、内外の関係者と協力しながら企画運営する交流事業をサポートしました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

○ 境内アート小布施×苗市

- ・ 期 日 4月15日(土)～16日(日)
- ・ 場 所 玄照寺
- ・ 内 容 全国からアート系42ブース、クラフト系78ブースの作家等が出展し、展示、実演、即売を、フード系14ブースが販売を実施
- ・ 主 催 境内アート小布施×苗市実行委員会（町後援）

基金（預金）利子等の積立（定住交流係）

予算事業名：地域間交流事業費

「地域間交流の推進」（P53）にあわせて記載しました。

小布施まちづくり委員会の運営（定住交流係）

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額	1,000,000 円	最終予算額	1,000,000 円	決算額	599,979 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

「暮らしやすく、住む喜びのある町民主体の自治に向け、より多くの声の集約と、町民が持つ知恵や力をまちづくりに活かすこと」を目的とした小布施まちづくり委員会の活動の支援を行いました。安全、福祉、交流、環境、共育、定住促進を考える部会それぞれが課題テーマに沿ったまちづくり活動を行うとともに、発足10年を迎え、これまでの活動を振り返り、これからの委員会活動を見据えた議論を重ねました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり委員会活動交付金 60 万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 62 人
- ・ 部会等数 7部会
- ・ 全体会開催 1 回
- ・ 運営委員会開催 8 回
- ・ 部会等開催 76 回

	期 日	場 所	内 容
全体会	4月18日(火)	公民館講堂	事業・決算報告、事業・予算の審議 など
運営委員会	6月5日(月) ほか7回	公民館第1学習 室 ほか	各部会の進捗状況の報告、語らい座、町議会議員との意見交換会、予算事業計画の検討、会則・細則の改正の検討 など
安全を考える部会	4月13日(木) ほか11回	役場議会控室 ほか	青パト巡回計画、防災ミニ講座 など
環境を考える部会	4月11日(火) ほか11回	公民館第2学習 室 ほか	堆肥化ワークショップと食育講座の開催、菌ちゃん農園の運営と野菜収穫祭の開催 など
福祉を考える部会	4月26日(水) ほか11回	健康福祉セン ター	アンケート結果のまとめ など

交流を考える部会	4月13日(木) ほか10回	公民館第1学習 室 ほか	震災支援「ピアイベント」の開催、世代間交流 「餅つき」の開催、多文化交流事業の開催 など
共育を考える部会	4月12日(水) ほか11回	公民館第1学習 室 ほか	脳科学パンフレットの制作、おぶせ未来共育会議 の開催 など
定住促進を考える部会	4月20日(木) ほか11回	役場応接室 ほか	P R 動画制作の検討、提言書案の検討、空き家・ 空き店舗活用セミナー&相談会 など
広報委員会	5月29日(月) ほか4回	公民館第2学習 室 ほか	広報紙(まちづくりボイス)の編集、発行

- ・ 語らい座 9月1日(金)、12月1日(金)
- ・ 小学校4年生土づくりワークショップ 4月21日(金)
- ・ ピア・イベント 8月4日(金)
- ・ 菌ちゃん農園野菜まつり 10月7日(土)
- ・ 空き家・空き店舗活用セミナー&無料相談会 10月29日(日)
- ・ おぶせ未来共育会議 11月19日(日)
- ・ 多文化交流会 2月18日(日)
- ・ 菌ちゃん先生の元気野菜講演会 4月21日(金)
- ・ 生ごみ・土づくりワークショップ 4月22日(土)
- ・ スイカ割&お絵かき教室 8月9日(水)
- ・ 六斎市出展 10月14日(土)～15日(日)
- ・ もちつき&お絵かき教室 12月17日(日)
- ・ まちづくりボイス発行(17・18・19号)

【重点】慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターの運営・東大先端研との協働(定住交流係)

予算事業名: 官学協働事業費

当初予算額 2,980,000 円 最終予算額 6,364,000 円 決算額 6,114,297 円

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科と町との協働の研究機関「慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター」では、町の課題解決に繋がる研究やプロジェクト、人材育成という観点から町職員をはじめ地域の皆さんにシステムデザイン思考を学ぶ場を創出していただきました。

東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究「まちの周辺集落を含むコミュニティの再生、活性化の実践的研究」として、町内の空き家調査結果の可視化や都住地区を中心とした地域コミュニティの活性化について調査研究を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------|--------|--------------|-------|
| ・ 主任研究員報酬 | 315 万円 | ・ 講師等謝礼 | 67 万円 |
| ・ 委託料 | 150 万円 | ・ 使用料・賃借料 | 7 万円 |
| ・ 食糧費 | 4 万円 | ・ チラシ印刷 | 2 万円 |
| ・ 消耗品 | 4 万円 | ・ インターネット使用料 | 10 万円 |
| ・ 旅費 | 53 万円 | | |

(2) 活動指標

○ 小布施インキュベーションキャンプ (OIC)

- ・ 期 日 4月29日～30日(小布施)、5月13日～14日(東京)、6月2日～4日(山中湖)、
6月24日～25日(東京)、7月22日～23日(小布施)、8月12日～13日(東京)、
9月1日～2日(小布施)
- ・ 内 容 慶應SDMのシステム・デザイン思考や幸福学を用いて自らイノベーションを
起こしていく人材を育成するプログラム。
対話をとおして小布施を対象にした事業の構築を目指しました。

○ 小布施イノベーションスクール (OIS)

- ・ 期 日 11月5日、2月18日、25日 計3回
- ・ 会 場 北斎ホール、健康福祉センター
- ・ 内 容 慶應SDM研究科で学ぶ「システムデザイン・マネジメント学」による手法
や対話を活用し、イノベーションの方法論を町民や周辺地域の住民が気軽に
学べる機会を提供する公開講座及び連続講座を実施しました。
- ・ 参加者 延べ90人

○ 慶應SDMデザインプロジェクトへのプロポーザー参加及びソリューション提案

- ・ 期 日 5月4日、13日、20日、6月10日、24日、7月8日、22日
8月5日、12日、20日
- ・ 会 場 慶應義塾大学・大学院（日吉キャンパス）
- ・ 参加プロポーザー
(株)NTTドコモ、武田薬品工業(株)、(株)ニコン、日本IBM(株)
日本水産(株)、横浜マリノス(株)
- ・ 内 容 慶應SDM研究科で学ぶシステム×デザイン思考の方法論、思考法、手法
などを用い、町のほか6つの企業がプロポーザとして参加し、課題提案
に対するソリューションを提案するデザインプロジェクトに参加しました。

○ 星空小学校の開催

各界で活躍している小布施出身者が先生となり、ふるさと小布施の子どもたちに
多様性を育むワークショップを開催しました。

ダンス教室

- ・ 期 日 11月4日（土）
- ・ 会 場 北斎ホール
- ・ 内 容 小布施町出身のディズニーダンサー栗原佑香さんによるダンス教室
- ・ 参加者 親子40人

○ 婚活事業の企画運営協力

恋活イベント「ボクとワタシのしあわせ探し at Obuse」

下記・地域少子化対策重点推進事業 P59参照

○ 東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボの活動

ヒアリング調査等町内活動、空き家マップデータ化、文献、空き家活用等コミュニティ活性化
先進事例研究及び情報収集

○ 小布施若者会議 … P 58参照

○ HLAB OBUSE（県教委主催）… P181参照

○ その他

- ・ 東京大学工学部演習の学生受け入れ
- ・ 横浜国立大学都市科学部演習の学生受け入れ
- ・ 慶應義塾大学総合政策学部プロジェクトの学生受け入れ
- ・ その他高校、大学フィールドワークへの協力

【重点】定住促進のトータルコーディネート（定住交流係）

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 18,278,000 円	最終予算額 19,786,000 円	決算額 15,789,128 円
--------------------	--------------------	------------------

移住定住コーディネート業務を委託し、移住相談窓口や長野県主催の「楽園信州移住セミナー」
等で、移住検討者の皆さんから相談を受けたり、空き家活用者とのマッチングを行ったりしまし
た。また、自ら空き家改修しコストを下げることで移住を促進する目的でDIYスクールを開催するな
ど、総合的な移住定住に係る業務に連携して取り組みました。

空き家の改修・家財道具等の処分に対する空き家改修等補助金を交付して、町への移住者の増加
を図りました。

4名の地域おこし協力隊を採用し、慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターや見にマラソ
ン事務局の一員として、地域振興、まちづくり、農業振興、移住定住促進等に町民の皆さんと協働
しながら活動しました。

(1) 主な支出

・ 地域おこし協力隊員報酬	664 万円
・ DIYスクール講師謝礼等	160 万円
・ 地域おこし協力隊員住居費	57 万円
・ 地域おこし協力隊員、移住セミナー等の旅費	38 万円
・ 地域おこし協力隊活動の消耗品	60 万円
・ DIYスクール折込チラシ広告手数料	2 万円
・ 移住定住コーディネート業務委託料	259 万円
・ 電動工具購入等	11 万円
・ 協力隊新聞、改訂版移住ガイドブック印刷他	13 万円
・ 空き家改修等補助金	255 万円
・ 移住促進補助金	46 万円

(2) 活動指標

○ 楽園信州移住セミナー

- ・ 期日 5月20日（東京）、6月17日（大阪）、12月9日（大阪）、2月17日（名古屋）

○ DIYスクール

① 入門講座

- ・ 延参加者：70人
- ・ 実施回数：2回（12月3日、2月10日）

② 実践編

- ・ 延参加者：95人
- ・ 実施回数：19回（11月3日～3月4日）

○ 地域おこし協力隊活動状況

- ・ 委嘱人数 4人
- ・ 委嘱期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日（3人）
平成29年12月1日～平成30年3月31日（1人）
- ・ 活動日数 のべ804日
- ・ 活動内容 小布施見にマラソン、慶應SDMデザインプロジェクト（星空小学校）、小布施イノベーションスクール、若者会議、町民運動会おぶせ応援チーム、国道403号線会議、商工会青年部、ふるさと納税・移住定住パンフレット・各種チラシ作成、幼稚園納涼祭り、DIYスクール、交流会ほかへの参加・出席・協力・企画運営、ボランティア活動、町民ギャラリー施設管理

(3) 活動指標の推移

○ 移住等実績

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
移住相談件数		14件	9件	20件	59件	39件
相談後移住件数		2件	0件	0件	5件	10件
相談後移住家族人数		4人	0人	0人	13人	21人
空き家改修等補助金	交付件数	—	—	—	—	5件
	移住家族人数	—	—	—	—	15人
移住促進補助金	交付件数	—	—	—	—	3件
	移住家族人数	—	—	—	—	5人

※移住相談件数は、具体的な移住相談をお受けした件数です。電話等による一般的な問合せは件数に含んでいません。

○ 空き家活用による町内転居・起業実績

成約件数 6件

定住促進のトータルコーディネート(繰越分)(定住交流係)

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 4,300,000 円 決算額 3,900,000 円

平成28年度からの繰越しにより、住宅の新築・購入・賃貸リフォームに対する定住促進補助金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・ 定住促進補助金 390 万円

(2) 活動指標の推移

○ 移住等実績

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
定住促進補助金	交付件数	3件	9件	15件	18件	10件
	移住家族人数	8人	32人	46人	47人	32人

【重点】起業家の誘致(定住交流係)

予算事業名：起業家誘致事業費

当初予算額 1,468,000 円 最終予算額 1,498,000 円 決算額 199,687 円

体験型サテライトオフィスの貸出を行いました。

(1) 主な支出

- ・ サテライトオフィスにかかる光熱水費等 12 万円
- ・ サテライトオフィスにかかる回線使用料 3 万円

【重点】若者会議の開催(定住交流係)

予算事業名：若者会議事業費

当初予算額 2,501,000 円 最終予算額 2,501,000 円 決算額 2,500,720 円

平成28年度若者会議で提案された教育プロジェクトと商品開発プロジェクト、クリエイティブ・ハブプロジェクトの活動について協働のまちづくりフォーラムで発表しました。また、第6回若者会議開催に向けて、小布施町のさまざまな動きや取り組みについての現状や課題共有を目的に、小布施会議を開催しました。小布施会議や過去の若者会議を踏まえ、4つのプロジェクトを組成し、フィールドワークやディスカッションを通じて事業構想の発表を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 若者会議等企画運営委託 250 万円

(2) 活動指標

- ・ 協働のまちづくりフォーラム
9月3日(日) 13:30~17:30 公民館講堂 74人参加
第1部；大学との協働、第2部；若者との協働
- ・ 小布施会議
12月9日(土) 9:30~17:00、10日(日) 9:00~13:30 北斎ホール のべ119人参加
セッション①：人が集まる場所をつくる
セッション②：「町民への情報発信」の未来
セッション③：すべての人が笑顔で暮らせる小布施をつくる
セッション④：「小布施らしい観光」の未来
セッション⑤：循環型の「エコなまち」をつくる
セッション⑥：「小布施らしい農業」の未来
- ・ 小布施若者会議
本会議 2月10日(土)~12日(月) 北斎ホール等 43人参加
地域住民(中町、伊勢町、横町、六川)との交流 各公会堂
構想発表会 3月10日(土) 13:00~16:30 公民館講堂
プロジェクト①：観光プロジェクト

名称：「家族になる旅」をデザインしよう
 プロジェクト②：エコプロジェクト
 名称：小布施でつくる、「エコでオトク」な暮らし
 プロジェクト③：地域メディアプロジェクト
 名称：「このまちが好き」を育む、地域メディアをつくろう
 プロジェクト④：教育福祉プロジェクト
 名称：多世代でつくる「大人の学校」を構想しよう。

【重点】総合戦略事業（企画係）

予算事業名：総合戦略事業費

当初予算額 17,781,000 円 最終予算額 20,434,000 円 決算額 19,880,848 円

平成27年度に策定した、小布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標を実現するための事業を実施しました。首都圏からIT企業を誘致するため体験型サテライトオフィスの設置や多様化する仕事への対応強化する学びの場づくりを地方創生推進交付金の事業採択を受けて実施しました。

(1) 主な支出

・ 報酬、報償費	17 万円
・ 旅費等	21 万円
・ 委託料	779 万円
・ 工事費	1,139 万円
・ 補助金	32 万円

(2) 活動指標

- ・ まちづくり研究所滞在施設（旧横町交番）を体験型サテライトオフィスに改修し、首都圏からIT企業を誘致（1社）
- ・ 地域（農村集落）を活性化させるため、駅を中心とした目指すべき地域将来像（デザイン画）を作成。
- ・ 仕事のやり方が急速に変化する将来に向けて、小中学生にIoT（物に情報通信機能を持たせる）を学校の勉強からでなく遊びながら実体験として学び、仕事の多様性を考えるおぶせ未来工作スクールを実施 21名参加（小布施町11名、飯綱町10名）
- ・ 町民ギャラリーの用途の変更許可を受け、旅館業法の許可申請を行い、クリエイターが集う拠点を整備。
- ・ 今後、高齢化社会が進む中、高齢者の移動支援や通勤・通学のあり方を検討するため高齢者等を対象にアンケートを実施。（高齢者アンケート1,000人、回収率69%：通勤・通学アンケート1,000人、回収率49%）

【重点】結婚プロモーターの育成（定住交流係）

予算事業名：地域少子化対策重点推進事業

当初予算額 8,227,000 円 最終予算額 2,894,000 円 決算額 2,894,000 円

地域少子化対策重点推進交付金を活用して行う予定であった結婚プロモーターの育成事業が不採択となりましたが、小布施町の少子化等における現状把握と未婚率上昇等の要因調査・分析を実施し、少子化対策に係る今後の事業について検討しました。また、町社会福祉協議会、地域おこし協力隊とともに恋活イベントを開催し、出会いの場を創出しました。

(1) 主な支出

・ 恋活イベント講師スタッフ謝礼	15 万円
・ 調査分析、アンケート実施委託料	275 万円

(2) 活動指標

- 恋活イベント「ボクとワタシのしあわせ探しat Obuse」
 - ・ 開催日 10月28日（土）～29日（日）
 - ・ 参加人数 全体46人（男性24人、女性22人）町内の男性参加者14人で過去最高
 - ・ 当日のカップル数 3組

○ 未婚率上昇等の要因調査・分析

①アンケート実施

- ・対象者 町内在住の20歳代～40歳代（1,000人を無作為抽出）
- ・回収率 33.4%

②調査・分析概要

- ・合計特殊出生率 1.39（全国1,741市町村中1,187番目）
※「平成20年～24年人口動態保健所・市町村別統計」（厚生労働省による）
- ・人口千人当たりの婚姻件数 3.7件（全国平均5.5件）
- ・5年ごとの婚姻数
26～30歳での婚姻が減少し、36～40歳の婚姻が増加→晩婚化傾向がある
- ・多子世帯（第3子以上）における20代で子どもを産んでいる割合 68%

7	地域づくり事業費	19,715,005	決算事項別明細書	P104～105
---	----------	------------	----------	----------

自治会活動の支援（総務係）

予算事業名：自治会活動費

当初予算額	7,245,000 円	最終予算額	7,245,000 円	決算額	7,187,606 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

自治会や自治会連合会、環境美化委員会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。

(1) 主な支出

- | | |
|--------------------|--------|
| ・自治会事務委託料 | 401 万円 |
| ・自治会連合会、環境美化委員会交付金 | 182 万円 |
| ・自治会活動保険掛金 | 93 万円 |
| ・その他の経費 | 40 万円 |

(2) 活動指標

- ・自治会長会議の開催（4月13日、5月16日、6月8日、2月9日）
- ・研修視察の実施（自治会連合会事業）平成29年5月10日～12日/自治会長11人、職員4人
研修視察地：九州方面（熊本県人吉市、J R九州（博多、大分）、由布院）
研修目的：地域づくり、歴史文化、企業研修・視察
- ・長野県出前講座「避難所運営ゲームHUG」実施
- ・議会傍聴（6月8日） 27人
- ・自治会消防施設点検（連合会事業） 51施設（自治会独自での実施分を除く）

コミュニティ地区活動の支援（企画係）

予算事業名：コミュニティ推進事業費

当初予算額	7,957,000 円	最終予算額	14,843,000 円	決算額	12,417,399 円
-------	-------------	-------	--------------	-----	--------------

行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支え合いの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------------------|--------|
| ・上松川コミュニティ公園、センターに係る経費 | 238 万円 |
| ・コミュニティセンター建物災害共済 | 13 万円 |
| ・コミュニティ職員設置費交付金 | 420 万円 |
| ・コミュニティ振興対策事業補助金 | 571 万円 |
| (内訳) | |
| 地域づくり活動事業 | 31 万円 |
| コミュニティ施設整備事業 | 290 万円 |
| コミュニティ助成事業 | 250 万円 |

(2) 活動指標

【上松川コミュニティ公園、センター】

- ・公園除草、赤松枝折除去作業の実施等
- ・コミュニティセンター廊下修繕工事

【コミュニティ職員設置】

- ・町報等の配達、コミュニティの事務、地区内団体経費等の徴収、通知等の作成・印刷など

【地域づくり活動事業】

- ・第3コミュニティ：マレットゴルフ大会
- ・第5コミュニティ：花まつり、マレットゴルフ大会
- ・北部コミュニティ：納涼盆踊り大会、スポーツ交流会、落語会
- ・東部コミュニティ：マレットゴルフ大会、会報、雁田山麓道清掃

【コミュニティ施設整備事業】

- ・北岡自治会 公会堂屋根改修工事（屋根塗装、軒下修繕）
- ・大島自治会 自動火災報知機器設置工事
- ・北部コミュニティ放送設備（支柱等）修繕

【コミュニティ助成事業】

- ・上町自治会：子ども神輿、台車、法被一式の更新

まちづくり活動の支援（企画係）

予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額	2,250,000 円	最終予算額	1,830,000 円	決算額	110,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・まちづくり活動補助金 11 万円

(2) 活動指標

- ・栗まつり賑わい事業（栗まつり有志の会）

(3) 活動指標の推移

- ・まちづくり活動事業補助金の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業数	3件	3件	2件	3件	1件
補助金額	114.8万円	247.6万円	19.5万円	146.5万円	11.0万円

8	消費生活対策費	72,100	決算事項別明細書	P104～105
---	---------	--------	----------	----------

消費生活対策活動の推進（住民係）

予算事業名：消費生活対策費

当初予算額	77,000 円	最終予算額	77,000 円	決算額	72,100 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・消費者の会活動交付金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 消費者の会総会（会員25名）
- ・ 消費生活展の開催
（千年樹の里まつりと併せ）
- ・ 各種研修会等への参加
- ・ 暮らしのセミナー参加
- ・ 県消費者フォーラム等へ参加

(3) 活動指標の推移

①消費生活相談件数の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相談件数	13件	8件	6件	11件	5件

②平成29年中の長野県内の特殊詐欺による被害状況

- ・ 認知件数 219件、被害総額2億6,949万円
須高地区では、13件、被害総額1,177万円
（須高防犯協会・須坂警察署作成の平成29年度特殊詐欺の現状から引用）
- ・ 随時、同報無線等により警察から詐欺等の情報が入り次第、被害防止のため町民への周知に努めました。

9	防災対策費	13,800,526	決算事項別明細書	P104～107
---	-------	------------	----------	----------

【重点】自主防災組織の機能強化の検討（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

災害時の避難所への誘導や避難時の取り組みなど、災害への対応力を強化するため、自主防災会連絡協議会の立ち上げを行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
- ・ 自主防災会連絡協議会規約の策定(12月1日)

【重点】防災機能の強化と危機管理体制の整備（総務係）

予算事業名：防災対策費

当初予算額	4,710,000 円	最終予算額	4,710,000 円	決算額	4,098,362 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

小布施町防災会議を開催し、町地域防災計画の改訂を行いました。大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、災害対策用備蓄品及び備品を購入、被災者支援に従事する役場職員の災害用防災ヘルメットを配備しました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプター「アルプス」の運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。

小布施町防災会議の開催

- (1) 主な支出
- ・ 防災会議委員報酬（委員20人） 2 万円
 - ・ 地域防災計画改訂業務委託料 187 万円
- (2) 活動指標
- ・ 3月1日防災会議を開催、小布施町地域防災計画の一部改正を行なった。

災害時用食糧等の備蓄

- (1) 主な支出
- ・ 非常食セット（250食分） 11 万円

- ・ 固形栄養食（280食分） 4 万円
- ・ 災害用真空パック毛布（25枚） 7 万円
- ・ 災害用トイレ、障がい者対応（2基） 54 万円
- ・ 飲料水500m l（360本） 4 万円
- ・ 防災用ヘルメット（100個） 29 万円

(2) 活動指標

- ・ 非常食、毛布、災害用トイレ等を文化体育館・中学校体育館（地下倉庫）、防災倉庫へ保管

(3) 成果指標

- ・ 災害時食糧等備蓄数（平成29年度末現在）

	固形栄養食	乾燥がゆ・非常食セット	飲料水	毛布	アルミマット
保管場所	文化体育館	文化体育館	文化体育館 中学校	文化体育館・中 学校・消防本部 詰所・健康福祉 センター	文化体育館 中学校
備蓄数	1,640食	850食	816本	594枚	350枚

	災害用パーテーション	投光機	簡易トイレ	発電機	無線機
保管場所	文化体育館・ 防災倉庫 (ダンボール 製品 9式)	文化体育館	文化体育館・ 防災倉庫 (ダンボール 製品 9基)	文化体育館	役場他 (基地局1台、車 載2台、携帯用39 台)
備蓄数	17式	2基	23基	9台	42台

	災害用テント
保管場所	防災倉庫
備蓄数	3張

防災行政無線設備の保守

(1) 主な支出

- ・ 県防災無線負担金 0 万円
- ・ 防災行政無線設備保守の委託 18 万円

(2) 活動指標

- ・ 災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

(1) 主な支出

- ・ 自主防災組織交付金 19 万円

(2) 活動指標

- ・ 災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
- ・ 町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施
- ・ 自主防災会ヘルメット、腕章等備品の整備

県防災ヘリコプターの運営補助

(1) 主な支出

- ・ 県消防防災航空隊負担金 22 万円

(2) 活動指標

- ・ 消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始
- ・ 防災ヘリコプター運航協議会会則に定められた運営委員会（会長＝協議会長で県危機管理局長、委員＝市町村の消防防災担当課長等）が事業計画・予算などを定める
- ・ 活動内容
H29. 3. 5 長野県消防防災ヘリコプター「アルプス」機体事故発生。運航休止
H29. 6～11 消防防災航空体制のあり方検討会で、安全対策や新機体ヘリコプター導入を検討。
H29. 12 安全運転管理幹の着任
H30. 2 リース機配備 26件
H30. 3 地理・地形熟練訓練の実施（10回）

公衆無線LAN環境の整備（総務係）

予算事業名：防災対策費

当初予算額	0 円	最終予算額	7, 550, 000 円	決算額	6, 397, 164 円
-------	-----	-------	---------------	-----	---------------

災害時にいち早く情報の収集を行うため、町内の避難所、避難施設などに公衆無線LANの環境整備を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|---------|--------|
| ・ 工事請負費 | 626 万円 |
| ・ 通信費 | 14 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 公衆無線LAN環境整備工事の実施
①栗ガ丘小学校体育館、②栗ガ丘小学校特別教室、③小布施中学校体育館
④総合体育館、⑤おぶせミュージアム中島千波館、⑥浄光寺
⑦エンゼルランドセンター、⑧小布施総合公園、⑨健康福祉センター

【重点】住宅の「耐震化」の推進（総務係）

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額	6, 441, 000 円	最終予算額	6, 438, 000 円	決算額	3, 305, 000 円
-------	---------------	-------	---------------	-----	---------------

町では、建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に精密耐震診断等を行いました。

平成29年度は、耐震補強工事補助金の申請が当初の予定に達しなかったため、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- | | |
|-------------|--------|
| ・ 耐震診断等委託料 | 38 万円 |
| ・ 耐震補強工事補助金 | 291 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 精密耐震診断 6件実施
- ・ 耐震補強工事 3件実施（公会堂0件）

10	男女共同参画社会づくり費	107, 500	決算事項別明細書	P106～107
----	--------------	----------	----------	----------

男女共同参画社会づくり（企画係）

予算事業名：男女共同参画社会づくり費

当初予算額	232, 000 円	最終予算額	232, 000 円	決算額	107, 500 円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

男女共同参画社会を推進するため随時委員会を開催。平成29年度から男女共同参画推進委員のメンバーが新しく入れ替わったため（第6次）、推進委員の皆さんに学習会や研修会等に参加していただき、今後の活動に向けて研さんを積みました。

- (1) 主な支出
- ・ 委員報酬 10 万円
- (2) 活動指標
- ・ 第6次男女共同参画社会推進委員の委嘱 委員7名 任期3年（H29. 4. 1～H32. 3. 31）
 - ・ 男女共同参画社会推進委員会会議 年10回実施
 - ・ 次年度開催予定の講演会についての検討
 - ・ 県男女共同参画推進県民大会への参加 平成29年9月30日 参加者10人（風の会含む）
※農業女性団体「風の会」を推薦し、当団体が県民会議表彰を受賞
 - ・ 国立女性会館ヌエック（埼玉県嵐山町）への研修 平成30年3月7日 参加者6人

2	徴税費	55,912,472	決算事項別明細書 P106～107
1	税務総務費	36,885,773	

町税の適正な課税の推進（税務会計係/議会事務局）

予算事業名：税務総務費

当初予算額 4,343,000 円 最終予算額 4,591,000 円 決算額 4,477,017 円

町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 固定資産評価審査委員報酬 1 万円
 - ・ 事務用消耗品、図書等購入費 27 万円
 - ・ 滞納整理機構等への負担金 57 万円
 - ・ 臨時職員賃金 361 万円
 - ・ その他の経費 1 万円
- (2) 活動指標
- ・ 固定資産評価審査委員会
委員数：3名
委員会の開催状況：平成30年3月27日開催（審査申出件数：0件）
 - ・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）
 - ・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金
- (3) 成果指標
- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 32,493,000 円 最終予算額 34,488,000 円 決算額 32,408,756 円

- (1) 主な支出
- ・ 職員人件費 3,241 万円

2	賦課徴収費	19,026,699	決算事項別明細書 P108～109
---	-------	------------	-------------------

町税の課税と納税（税務会計係）

予算事業名：賦課徴収費

当初予算額 21,684,000 円 最終予算額 21,571,000 円 決算額 19,026,699 円

町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。

(1) 主な支出

・町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料	1,126 万円
・前年度以前に納付した町税の還付金	152 万円
・電算システムや地理情報システムなどの使用料	504 万円
・申告書などの印刷、消耗品等	120 万円

(2) 活動指標

- ・リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム
- ・システム使用端末 税務会計係及び確定申告用端末
- ・機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理
- ・システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応

3	戸籍住民基本台帳費	31,178,116
1	戸籍住民基本台帳費	31,178,116

決算事項別明細書 P108～109

戸籍に関する事務（住民係）

予算事業名：戸籍事務費

当初予算額 8,345,000 円 最終予算額 8,345,000 円 決算額 8,256,805 円

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届出書の審査、受理、戸籍の記載など、戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。

(1) 主な支出

・戸籍ハードウェア等リース料	433 万円
・戸籍システム使用料	246 万円
・戸籍システム(ハード・ソフト)保守委託料	134 万円

(2) 活動指標

① 本籍数と本籍人口（平成30年3月31日現在）

- ・本籍数 5,322 戸籍（前年比 38 戸籍減）
- ・本籍人口 13,547 人（前年比 150 人減）

② 戸籍事務の処理件数

種 別	本籍人 届出数	非本籍人 届出数	他市町村 から送付	計	種 別	件 数
出 生	28	29	45	102	新戸籍編成	57
死 亡	134	16	36	186	戸籍全部消除	95
婚 姻	23	7	91	121		
離 婚	11	1	6	18		
転 籍	19	1	17	37		
その他	28	4	15	47		
計	243	58	210	511		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

- ・有料 4,036 件 218 万円（内訳）
 - 戸籍全部事項証明書 1,380 件(@450円)
 - 戸籍個人事項証明書 608 件(@450円)
 - 除籍謄本 1,494 件(@750円)
 - その他証明書 37 件(@350円)
 - 517 件(@300円)
- ・無料 974 件(公用)

④ 犯罪人名簿作成件数 13 件

⑤ 人口動態調査(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	57	150	30	12	1	250

前年度比較 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	81	145	46	12	3	287

⑥ 相続法第58条報告件数 150 件 (第58条: 死亡者の固定資産税額等の報告)

⑦ 埋火葬許可件数 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	151	0	1	0	152

前年度比較 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	145	0	3	0	148

住民票・印鑑証明に関する事務 (住民係)

予算事業名: 住民基本台帳事務費

当初予算額 4,210,000 円 最終予算額 7,383,000 円 決算額 5,931,870 円

住民票の発行や転入・転出の届出などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 住民記録ソフトウェア使用料 159 万円
- ・ マイナンバー制度対応システム改修委託料 231 万円
- ・ DV対応オプションソフトウェア使用料 24 万円
- ・ DV対応オプション保守委託料 10 万円
- ・ 戦没者追悼式祭壇、献花委託料 17 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口 (平成30年3月31日現在)

- ・ 世帯数 3,799 世帯 (前年比 27世帯増)
- ・ 人口 11,009 人 (前年比 58人減) 男 5,322 人 女 5,687 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数(人数)

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
H29年度	52	149	326	280	147	207	91	7	269	457	1,985
H28年度	73	142	296	312	148	254	92	11	395	410	2,133

③ 住民票(広域交付住民票含む)の写し及び証明書の交付状況等

- ・ 住民基本台帳閲覧 1 万円 42 件 (@300円)
- ・ 交付件数 有料 110 万円 3,981 件 (@300円)
無料(公用等) 266 件
- ・ 転出証明数 無料 217 件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・ 交付件数 有料 102 万円 3,415 件 (@300円)
無料(公用等) 4 件
- ・ 登録件数 有料 10 万円 330 件 (@300円)

⑤ 印鑑登録状況

- ・平成29年度中新規登録者(再登録含む) 330 人 (前年度341人)
- ・印鑑登録者総数(平成30年3月31日現在) 7,428 人

住基ネットに関する事務(住民係)

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 3,238,000 円 最終予算額 3,238,000 円 決算額 3,178,836 円

マイナンバーカード(個人番号カード)の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・住基ネットシステム保守委託料 148 万円
- ・住基ネット機器リース料 119 万円
- ・住民記録県報告委託料 26 万円
- ・字ファイル更新委託料 21 万円

(2) 活動指標

- ・マイナンバーカードの申請数 129 件 無料
- ・マイナンバー通知カード再発行 104 件 (@500円)
- ・マイナンバーカード再発行 3 件 (@1,000円)

(3) 活動指標の推移

- ・住基カード等発行数の推移

種 別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
マイナンバーカード	—	—	—	813	129
マイナンバー通知再発行	—	—	4	91	104
マイナンバーカード再発行	—	—	—	—	3
広域交付住民票	2	0	1	5	0

マイナンバーカードは、身分証にもなる顔写真付きのカードです。申請してから概ね1ヵ月程度かかります。カードの有効期限は、20歳以上は10年、20歳未満は5年です。

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 14,525,000 円 最終予算額 14,895,000 円 決算額 13,810,605 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 1,381 万円

4

	選挙費	5,345,624
1	選挙管理委員会費	780,985
2	選挙啓発費	0

決算事項別明細書 P108~111

選挙管理委員会の運営と啓発活動(総務係)

予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費

当初予算額 817,000 円 最終予算額 817,000 円 決算額 780,985 円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

(1) 主な支出

- ・選挙管理委員報酬 49 万円

- ・システム使用料、委託料 20 万円
- ・その他の経費 9 万円

(2) 活動指標

- ・ 明るい選挙推進フォーラム（上田市）
H29. 7. 25 8人（参加委員・補充員）
- ・ 長野県明るい選挙推進大会（岡谷市）
H29. 11. 25 8人（参加委員・補充員）
- ・ 1/7(日)新成人に対し、選挙啓発の実施（成人式で選挙啓発冊子の配布及び委員長の祝辞）

・ 選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
平成29年6月2日 現在	4, 424	4, 878	9, 302
平成29年9月2日 現在	4, 429	4, 872	9, 301
平成29年12月2日 現在	4, 435	4, 879	9, 314
平成30年3月2日 現在	4, 425	4, 865	9, 290

3 土地改良区総代選挙費 0 決算事項別明細書 P110～111

土地改良区総代選挙（総務係）

予算事業名：土地改良区総代選挙費

当初予算額 2, 333, 000 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

平成29年4月11日告示の標記選挙は、定数を超えない候補者数であったため無投票でした。

4 衆議院議員総選挙 4, 564, 639 決算事項別明細書 P110～113

衆議院議員総選挙（総務係）

予算事業名：衆議院議員総選挙費

当初予算額 0 円 最終予算額 4, 997, 000 円 決算額 4, 564, 639 円

衆議院の解散により、衆議院議員総選挙が執行されました。

(1) 主な支出

- ・ 事務従事者手当 249 万円
- ・ 立会人報酬 54 万円
- ・ 電算委託料 31 万円
- ・ ポスター掲示板設置委託料 50 万円
- ・ 入場券等郵送料、計数器点検料 34 万円
- ・ 選挙物品 21 万円
- ・ その他の経費 17 万円

(2) 活動指標

- ・ 選挙期日：平成29年10月22日
- ・ 投票状況（小選挙区）

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)	前回投票率(%)
男	4, 419	2, 911	1, 508	65. 9	60. 3
女	4, 866	3, 043	1, 823	62. 5	54. 5
計	9, 285	5, 954	3, 331	64. 1	57. 3

(内168票は無効)

(3) 成果指標

候補者別得票数

候補者氏名	しのはら 孝	小松ゆたか	橋本まさゆき	こまむら 幸成
得票数	3,350	1,857	502	77

政党別得票数(比例代表)

自由民主党	1,720	立憲民主党	1,485
希望の党	930	日本共産党	599
日本維新の会	408	公明党	397
社会民主党	159	幸福実現党	34

5

統計調査費 311,222

1 統計調査費 311,222

決算事項別明細書 P112～113

統計調査の実施(企画係)

予算事業名：統計調査費

当初予算額 303,000 円 最終予算額 315,000 円 決算額 311,222 円

統計法などにに基づき、小中学校や幼稚園の現状を把握する「学校基本調査」(5/1基準日)、製造業の現状を把握する「工業統計調査」(6/1基準日)、国民の就業・不就業の状態や全国及び地域ごとの就業構造を明らかにする「就業構造基本調査」(10/1基準日)を実施しました。また来年(平成30年)実施される住宅・土地統計調査の事前調査として単位区設定調査を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 調査員報酬 22 万円
- ・ 職員手当、臨時職員賃金 1 万円
- ・ 協力者謝礼 1 万円
- ・ 消耗品費 4 万円
- ・ 電話料・郵送料 2 万円
- ・ 旅費、使用料 1 万円

(2) 活動指標

① 学校基本調査

- ・ 調査期日 平成29年5月1日
- ・ 調査対象 小中学校及び幼稚園
- ・ 調査員数 なし(各施設で調査)

② 工業統計調査

- ・ 調査期日 平成29年6月1日
- ・ 調査対象 「製造業」に属する全ての事業所 町内59事業所
- ・ 調査員数 調査員4名

③ 就業構造基本調査

- ・ 調査期日 平成29年10月1日
- ・ 調査対象 3地区45世帯
- ・ 調査員数 調査員3名

④ 住宅・土地統計調査 単位区設定調査

- ・ 調査期日 平成30年2月1日
- ・ 調査対象 指定調査単位区 10地区
(羽場、中央、林、福原、千両、東町2地区、矢島、六川、松村の一部)
- ・ 調査員数 指導員1名

(3) 活動指標の推移

・ 児童・生徒数と教職員数（学校基本調査より）

（単位：人）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校児童数	641	631	645	642	614
小学校教職員数	42	40	43	44	44
中学校生徒数	341	348	302	301	306
中学校教職員数	30	32	31	32	32

6 監査委員費 789,255

1 監査委員費 789,255

決算事項別明細書 P112～113

監査委員報酬など（監査委員事務局）

予算事業名：監査委員費

当初予算額 804,000 円 最終予算額 804,000 円 決算額 789,255 円

「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」「予算の使い方や事業の進め方が、法令・規則により正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。

(1) 主な支出

- ・ 監査委員報酬（2名） 62 万円
- ・ 監査委員研修費 10 万円
- ・ 消耗品費等 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 例月出納検査 12日（毎月原則 27日）
- ・ 定期監査 7日（7月14日、7月18日、7月20日、7月25日、7月26日、7月31日、8月3日）
- ・ 決算審査 7日（7月14日、7月18日、7月20日、7月25日、7月26日、7月31日、8月3日）
- ・ 財政援助団体に対する監査
2月22日 小布施まちづくり委員会

(3) 成果指標

- ・ 定期監査講評

財政は厳しい状況ではありますが、事務の執行は行政の効率化と健全化を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。ただし、何点かの事業において改善・検討の必要があると認められる。

- ・ 財政援助団体に対する監査講評

財政援助団体の出納その他の事務並びに担当課の補助金等の交付・精算事務等の執行はおおむね適正に行われていると認められました。ただし、必要書類の不備や執行率の低さ等の改善点が認められる。さらなる活動の努力を期待する。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																					
3			民生費	1, 221, 278, 894																																						
	1		社会福祉費	868, 300, 286																																						
		1	社会福祉総務費	243, 926, 548	決算事項別明細書	P112～115																																				
社会福祉協議会への運営費補助など（福祉係）																																										
予算事業名：社会福祉総務費																																										
当初予算額 16, 426, 000 円 最終予算額 16, 425, 000 円 決算額 15, 494, 706 円																																										
地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営に対して人件費の補助を行いました。福祉業務全般にわたり、相談に応じ助言や指導、支援等を行いました。 また、福祉基金の活用について協議する懇話会を開催しました。																																										
(1) 主な支出																																										
・ 町社会福祉協議会補助金 1, 541 万円																																										
・ 福祉基金活用検討懇話会委員謝礼 7 万円																																										
・ 社会福祉積立基金利子積立金 0.6 万円																																										
(2) 活動指標																																										
・ 社会福祉協議会の運営費補助																																										
・ 福祉基金活用検討懇話会の開催 3回																																										
(3) 行旅人援護金給付件数																																										
(給付金額1人あたり500円)																																										
<table><tr><td>年度</td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td></tr><tr><td>人数</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td><td>3</td><td>0</td></tr></table>							年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	人数	1	4	2	3	0																								
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																																					
人数	1	4	2	3	0																																					
国民健康保険特別会計への繰出金（健康係）																																										
予算事業名：社会福祉総務費																																										
当初予算額 92, 308, 000 円 最終予算額 92, 555, 000 円 決算額 85, 088, 507 円																																										
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。見込みよりも基盤安定繰出金等算出根拠となる数値が伸びず、予算額と決算額に差が生じました。																																										
(1) 主な支出																																										
・ 基盤安定繰出金 6, 357 万円																																										
・ 出産育児一時金等繰出金 307 万円																																										
・ 財政安定化支援事業繰出金 347 万円																																										
・ 事務費等繰出金 1, 498 万円																																										
(2) 活動指標																																										
・ 年度別推移 (単位：万円)																																										
<table><tr><td></td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td></tr><tr><td>基盤安定</td><td>3, 262</td><td>3, 886</td><td>5, 304</td><td>6, 658</td><td>6, 357</td></tr><tr><td>出産育児一時金等</td><td>224</td><td>364</td><td>356</td><td>168</td><td>307</td></tr><tr><td>財政安定化支援事業</td><td>469</td><td>658</td><td>485</td><td>116</td><td>347</td></tr><tr><td>事務費等</td><td>1, 318</td><td>1, 408</td><td>1, 631</td><td>1, 519</td><td>1, 498</td></tr><tr><td>計</td><td>5, 273</td><td>6, 316</td><td>7, 776</td><td>8, 461</td><td>8, 509</td></tr></table>								平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	基盤安定	3, 262	3, 886	5, 304	6, 658	6, 357	出産育児一時金等	224	364	356	168	307	財政安定化支援事業	469	658	485	116	347	事務費等	1, 318	1, 408	1, 631	1, 519	1, 498	計	5, 273	6, 316	7, 776	8, 461	8, 509
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																																					
基盤安定	3, 262	3, 886	5, 304	6, 658	6, 357																																					
出産育児一時金等	224	364	356	168	307																																					
財政安定化支援事業	469	658	485	116	347																																					
事務費等	1, 318	1, 408	1, 631	1, 519	1, 498																																					
計	5, 273	6, 316	7, 776	8, 461	8, 509																																					
【重点】民生児童委員活動と生活困窮者への支援（福祉係）																																										
予算事業名：民生児童委員等活動費																																										
当初予算額 1, 308, 000 円 最終予算額 1, 308, 000 円 決算額 1, 303, 925 円																																										

町民の皆さんが求める福祉ニーズに的確に対応するため17人の委員さんが活動しています。ひとり暮らし高齢者宅の訪問活動をはじめ障がい者、母子、生活に困っている皆さんのケースについて民生児童委員で話し合い、より良い福祉サービスにつながるよう努めています。

また、生活保護に至る前の段階にある生活に困窮している人に対し、まいさぼ信州長野等の関係機関と連携し、就労の支援や自立に向けた相談に応じ必要な情報提供に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 活動のための交付金・負担金等 128 万円
- ・ 図書購入等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 民生児童委員数： 17名 （委員16名、主任児童委員1名）
- ・ 定例会の実施： 月 1回
- ・ ひとり暮らし高齢者等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・ 生活保護29年度新規認定者0人、廃止2人 （年度末総数 7世帯8人）
- ・ まいさぼ信州長野への相談、支援実人員 22人

(3) 成果指標

- ・ 民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延件数	177	163	197	111	102

- ・ 民生児童委員の訪問件数

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延件数	2, 199	1, 502	2, 099	2, 263	2, 353

- ・ 生活保護の認定者数の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
認定者数	3	2	2	0	0
年度末総数	11世帯12人	10世帯12人	9世帯10人	9世帯10人	7世帯8人

子ども・障がい者等の医療費の助成（福祉係）

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 70,877,000 円 最終予算額 71,398,000 円 決算額 64,570,548 円

一定の要件に当てはまる乳幼児や児童生徒、障がい者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。

当初見込みより給付件数が減少したため、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 5,783 万円
- ・ システム保守・改修・使用料 86 万円
- ・ 福祉医療費事務手数料等 588 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成30年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績 ※給付額1万円未満は0とする

資 格 名 称	受 給 者 数 (人)	延 件 数	給 付 額 (万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	1,797	18,085	2,778	78.6%	68.1%	48.0%
重度心身障がい者	334	6,877	2,626	14.6%	25.9%	45.4%
身障手帳1級	86	1,030	672	3.9%	3.9%	11.6%
身障手帳2級	32	401	181	1.4%	1.5%	3.1%
身障手帳3級	53	602	256	2.3%	2.3%	4.4%

療育手帳A1	24	428	95	1.0%	1.6%	1.6%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	24	287	120	1.0%	1.1%	2.1%
65歳以上国民年金施行令別表該当	72	3,514	1,184	3.1%	13.2%	20.5%
精神保健福祉手帳1級（通院のみ）	36	524	107	1.6%	2.0%	1.9%
精神保健福祉手帳2級（精神通院のみ）	7	91	11	0.3%	0.3%	0.2%
父子家庭	9	46	10	0.4%	0.2%	0.2%
父子の父	4	23	7	0.2%	0.1%	0.1%
父子の子	5	23	3	0.2%	0.1%	0.1%
母子家庭等	147	1,531	369	6.4%	5.8%	6.4%
母子の母	61	680	163	2.7%	2.6%	2.8%
母子の子	86	851	206	3.7%	3.2%	3.6%
父母のいない児童	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,287	26,539	5,783	100.0%	100.0%	100.0%

※平成24年度から乳幼児対象枠を高校3年まで拡大

※平成27年度から障がい児の所得制限を廃止

(3) 活動指標の推移

・対象者数の推移（毎年度3月31日現在）

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
乳幼児・児童・生徒	1,839	1,800	1,811	1,801	1,797
重度心身障がい者	351	330	344	335	334
父子家庭	17	11	13	13	9
母子家庭等	175	184	164	153	147
計	2,382	2,325	2,332	2,302	2,287

・給付件数の推移

(単位：万円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒		18,650	2,866	19,168	3,239	18,035	2,627
	町単分（再掲）						
	入院時食費	127	21	155	18	124	18
重度心身障がい者		6,721	2,753	7,078	2,813	7,031	2,518
	町単分（再掲）						
	入院時食費	375	461	350	394	285	359
父子家庭		69	13	45	13	53	18
	町単分（再掲）						
	入院時食費	0	0	1	0	0	0
母子家庭等		1,723	313	1,733	387	1,679	380
	町単分（再掲）						
	入院時食費	5	1	12	5	17	24
合計		27,163	5,945	28,024	6,452	26,798	5,543

		平成28年度		平成29年度		平成29年度	平成29年度	平成29年度
		延件数	給付額	延件数	給付額	給付人数	対象者総	給付前自
				A	B	C	医療費 D	己負担額 E
乳幼児・児童・生徒		18,197	2,757	18,085	2,778	1,787	16,393	3,537
	町単分（再掲）							
	入院時食費	113	17	128	37	-	-	-
重度心身障がい者		6,962	2,698	6,877	2,626	357	37,523	3,197
	町単分（再掲）							
	入院時食費	309	410	275	402	-	-	-
		228	73	314	121	12	1,225	179
	その他							

父子家庭	56	13	46	10	6	40	12
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	0	0	-	-
母子家庭等	1,765	371	1,531	369	152	1,873	430
町単分 (再掲)	入院時食費	11	5	18	21	-	-
合計	26,980	5,839	26,539	5,783	2,302	55,829	7,176

・ 1人当たりの給付額等

	1人当りレセプト回数	1件当り医療費	1人当り年間医療費	1件当り給付額	1人当り給付額	1件当り自己負担額	自己負担割合
	A/C (回)	D/A (千円)	D/C (千円)	B/A (千円)	B/C (千円)	E/A (千円)	B/E %
乳幼児・児童・生徒	10.1	9.1	91.7	1.5	15.5	2.0	0.2
重度心身障がい者	19.3	54.6	1,051.1	3.8	73.6	4.6	0.2
父子家庭	7.7	8.7	66.7	2.2	16.7	2.6	0.2
母子家庭等	10.1	12.2	123.2	2.4	24.3	2.8	0.1
合計	11.5	21.0	242.5	2.2	25.1	2.7	0.2

ひとり親家庭等の生活支援(児童福祉手当など)(福祉係)

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,725,000 円 最終予算額 1,725,000 円 決算額 1,330,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 81 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 49 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 3 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項 目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	88	81
母子父子家庭児童福祉手当	37	49
計	125	130

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成25年度	91	98	39	50
平成26年度	91	96	46	57
平成27年度	94	96	50	59
平成28年度	95	92	52	63
平成29年度	88	81	37	49

※ 平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額（保護者の住民税非課税の場合）

悩みごと相談(福祉係)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 839,000 円 最終予算額 839,000 円 決算額 626,349 円

町民の皆さんから寄せられる法的な相談に応じるため法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・相談員（弁護士、司法書士）謝礼 12 万円
- ・心配ごと相談委員報酬 8 万円
- ・事業委託費 42 万円

(2) 活動指標

- ・弁護士、司法書士による法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ 各1名）

開設日	H29. 4. 20	H29. 6. 20	H29. 8. 21	H29. 10. 20	H29. 12. 20	H30. 2. 20
受付件数	4	7	4	6	2	4

- ・心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人

(3) 成果指標

- ・法律、総合相談件数の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人数	25	25	24	25	27

相談内容・・・相続、離婚、土地問題等

- ・心配ごと相談件数

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人数	3	2	3	0	2

- ・結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相談件数（延べ）	71	119	39	35	93
登録人数	男	26	25	35	34
	女	14	14	19	20
見合い件数	3	6	6	1	3
成婚件数	0	2	0	1	0

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数（延べ） 437件 登録人数 36人（男25人、女11人）

見合い件数 42件 成婚件数 1件

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 75,025,000 円 最終予算額 80,398,000 円 決算額 75,512,513 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 7,551 万円

2 国民年金事務費 1,237,054 決算事項別明細書 P114～115

国民年金の加入手続き（住民係）

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額 1,255,000 円 最終予算額 1,255,000 円 決算額 1,237,054 円

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。勤務先を退職されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届出が必要です。学生のみなさんには、在学期間の保険料を社会人になってから納付できる「学生納付特例制度」等、国民年金の窓口申請等を行いました。

(1) 主な支出

・ 国民年金届出等の電子媒体化に係るシステム改修委託料	38 万円
・ 国民年金電算委託料	42 万円
・ 国民年金システム使用料	27 万円
・ その他の経費	17 万円

(2) 活動指標

① 国民年金加入状況

・ 第1号被保険者数	1,222人	(自営業、農業、学生、アルバイトの方など)
・ 任意加入被保険者数	4人	(老齢基礎年金を増やしたい方など)
・ 第3号被保険者数	526人	(厚生年金や共済組合等に参加している夫(妻)に、扶養されている妻(夫)の方)

② 付加保険料納付者数 69人 (月々の定額保険料に400円を付加(プラス)して納めている方)

③ 保険料免除者数 (総数 364人)

・ 学生納付特例	136人	・ 法定免除	74人
・ 申請免除(全額)	87人	・ 申請免除(3/4)	13人
・ 申請免除(半額)	11人	・ 申請免除(1/4)	5人
・ 納付猶予	38人		

(3) 成果指標

・ 平成29年度長野北年金事務所(管内11市町村) (単位:%)

市町村名	小布施町	須坂市	中野市	高山村	山ノ内町	信濃町	飯綱町	長野県
現年度納付率	86.06	78.66	81.45	79.16	80.67	79.72	82.59	74.84
口座振替率	73.4	58.8	63.2	65.5	66.5	61.1	65.7	52.2
全額免除率	27.3	35.2	34.2	31.8	27.6	34.1	33.6	34.2

管内11市町村の内、当町では「現年度納付率」「口座振替率」がトップでした。

3	高齢者福祉費	332,249,389	決算事項別明細書	P114~117
---	--------	-------------	----------	----------

地域支えあいマップの作成(福祉係)

予算事業名: 高齢者福祉事業費

当初予算額	6,000 円	最終予算額	6,000 円	決算額	4,505 円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

昨年に引き続き地域支えあいマップの内容更新を行うため、自治会ごとに更新作業を実施しました。

(1) 主な支出

・ 支えあいマップ一式運搬用手提げ袋	0.4 万円
--------------------	--------

(2) 活動指標

・ 全自治会の地域支えあいマップの確認および更新を行いました。

高齢者福祉事業臨時職員賃金など(福祉係)

予算事業名: 高齢者福祉事業費

当初予算額	1,892,000 円	最終予算額	1,935,000 円	決算額	1,572,654 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

高齢者福祉事業に携わる臨時職員の賃金です。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	157 万円
----------	--------

社会福祉法人への補助（福祉係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 105,000 円 最終予算額 105,000 円 決算額 0 円

社会福祉法人等が低所得者を対象とした介護サービス利用料軽減に対して助成していますが、平成29年度は軽減額が少なかった（社会福祉法人等が軽減した額が本来受領すべき金額の1%を超過しなかった）ため助成額はありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 件数、金額の推移 (単位：万円)

平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2	6	0	0	0	0	0	0	0	0

シルバー人材センターの支援（福祉係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 2,805,000 円 最終予算額 2,805,000 円 決算額 2,802,000 円

高齢になっても就労を通じた生きがいづくりを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高広域シルバー人材センター補助金 279 万円 小布施町の会員数60名
- ・ 賛助会員会費 1 万円 (男性28名、女性32名)

養護老人ホーム入所費用の補助（地域包括支援センター）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 11,152,000 円 最終予算額 11,178,000 円 決算額 11,145,502 円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 施設入所措置費 1,115 万円

(2) 活動指標

・ 養護老人ホーム措置費

施 設 名	入所者数（人） （平成30年3月31日現在）	措 置 費（万円）
長野広域連合 はにしな寮	1	233
長野広域連合 松 寿 荘	1	143
社会福祉法人睦会 寿楽園	3	739
計	5	1,115

(3) 活動指標の推移

・ 入所者と措置費の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入所者数（人）	5	5	6	5	5
措置費（万円）	1,004	1,113	1,241	1,211	1,115

後期高齢者医療制度に対する負担（健康係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 103,177,000 円 最終予算額 103,700,000 円 決算額 103,699,344 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野県後期高齢者医療広域連合負担金 1億370 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金（健康係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 32,288,000 円 最終予算額 32,288,000 円 決算額 31,653,772 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 3,165 万円

(2) 活動指標

- ・ 年度別推移 (単位：万円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市町村事務費負担金	345	383	423	411	152
基盤安定繰出金	2,163	2,451	2,563	2,525	2,576
事務費等繰出金	158	133	239	139	437
計	2,666	2,967	3,225	3,075	3,165

- ・ 後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額（円）
7割軽減	643	17,641,523
5割軽減	237	4,690,780
2割軽減	144	1,160,477
計	1,024	23,492,780

介護保険特別会計への繰出金（福祉係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 166,723,000 円 最終予算額 164,679,000 円 決算額 136,718,741 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。主に介護給付費が伸びなかったために予算額と決算額との差が大きくなっています。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 1億3,672 万円

(2) 活動指標

- ・ 繰出金の内容
 - 介護給付費 9,767 万円
 - 地域支援事業費 1,286 万円
 - 事務費ほか 2,619 万円

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
繰出金	14,498	14,576	14,555	14,676	13,672

【重点】複合型介護施設の整備（福祉係）

予算事業名：複合型介護施設整備事業費

当初予算額 161,881,000 円 最終予算額 158,781,000 円 決算額 20,113,709 円

複合型介護施設のうち町が整備する看護小規模多機能型居宅介護施設の開設準備に係る経費（備品等）を負担し、パウル会が整備する認知症対応型共同生活介護施設の開設準備にかかる経費については補助金を支出しました。なお、工事については年度内に完成しないため、翌年度に事業を繰り越しました。

(1) 主な支出

- ・ 備品購入等 893 万円
- ・ 補助金 1,118 万円

※1億3,860万円は、平成30年度に繰り越しました。

【重点】高齢者の在宅生活支援（福祉係・地域包括支援センター）

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 6,520,000 円 最終予算額 7,418,000 円 決算額 6,534,177 円

高齢者の在宅生活を支えるため、外出支援、福祉用具の短期貸与を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉バス運行サービス 26 万円
- ・ 福祉用具貸与サービス 18 万円
- ・ 高齢者等タクシー利用給付金等 609 万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用者状況等
1 生きがい福祉バス 運行サービス事業	49人 147回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎（社会福祉協議会へ委託）
2 訪問理美容サービス 事業	0人 0回	要援護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪ができない者
3 福祉用具貸与 サービス事業	32人 92回	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活に福祉用具が必要な者（社会福祉協議会へ委託）

- ・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 0件

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

- ・ 利用者数の推移

項 目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
生きがい福祉バス 運行サービス事業	利用実人員	60人	58人	37人	49人
	延利用回数	255回	216回	124回	147回
訪問理美容サービス 事業	利用実人員	68人	2人	0人	0人
	延利用回数	72回	2回	0回	0回
福祉用具貸与 サービス事業	利用実人員	34人	51人	32人	32人
	延利用回数	109品目	112品目	91品目	92品目
生きがい活動支援通 所事業（いきいきサロン）	利用実人員	60人	54人	54人	-
	延利用回数	3,550回	3,517回	3,691回	-
高齢者等にやさしい 住宅改良事業給付金	件数	1件	2件	0件	0件
	金額	63万円	110万円	0万円	0万円

タクシー利用助成 事業	交付人数	312人	333人	314人	366人
	利用金額	507万円	537万円	552万円	600万円

※生きがい活動支援通所事業（いきいきサロン）は平成29年度から内容を一部変更し、介護保険特別会計の事業に移行しました。

ひとり暮らし高齢者等への支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 267,000 円 最終予算額 275,000 円 決算額 243,208 円

ひとり暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- 緊急通報体制等整備事業（自動消火器等の購入・設置・修繕等） 19 万円

(2) 活動指標

- 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況
緊急通報体制等整備事業 自動消火器等（新規） 2件

老人クラブ活動の支援（福祉係）

予算事業名：高齢者生きがいづくり支援費

当初予算額 1,334,000 円 最終予算額 1,404,000 円 決算額 1,255,070 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、子・孫世代と交流を図るため、老人クラブ連合会の主催によりしめ縄づくり教室が行われました。

(1) 主な支出

- 老人クラブ連合会補助金 75 万円
- 各支部老人クラブ補助金 43 万円

(2) 活動指標

- 老人クラブ連合会会員 465 人
小布施荘への慰問
ひとり暮らし、二人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
花いっぱい運動
公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
老人スポーツ大会への参加
（囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール、グラウンドゴルフ、輪投げ、ゴルフ）
健康づくり事業
学習活動の実施
老連だよりの発行
しめ縄づくり教室
（平成29年12月24日健康福祉センター 42名参加）

(3) 活動指標の推移

- 会員数と補助金の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
会員数（人）	564	536	508	477	465
補助金（万円）	126	124	121	119	118

長寿者訪問（福祉係）

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 621,000 円 最終予算額 621,000 円 決算額 494,728 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品（湯飲み茶碗、革製ポーチ） 45 万円
- ・色紙・たとう紙等 4 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 67 人、 白寿 7 人、 百賀以上 10 人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈 (9月11・12日)

(3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
対象者数（人）	84	99	79	96	84

生活支援ハウスの管理運営（福祉係）

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 7,007,000 円 最終予算額 8,301,000 円 決算額 8,277,824 円

小布施町社会福祉協議会を指定管理者として委託料を支払ったほか、土地の借地料などを支払いしました。

(1) 主な支出

- ・生活支援ハウス居住部門管理委託料 464 万円
- ・修繕料 128 万円
- ・土地借上料 228 万円

(2) 活動指標

- ・指定管理者：小布施町社会福祉協議会
- ・入居者に対する各種相談や助言
- ・緊急時の対応
- ・デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移（単位：人）

生活支援ハウス	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
デイサービスセンター 利用者数	7,997	8,964	8,526	7,599	7,525
居住部門 入居者数	3	3	3	4	4
参考 65歳以上の独り暮らし数	201	237	236	277	399

高齢等のため居宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理（福祉係）

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 1,787,000 円 最終予算額 1,962,000 円 決算額 1,961,540 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

・ 福祉施設用地借上料	161 万円
・ 修繕料	29 万円
・ 火災保険料	6 万円

(2) 活動指標

- ・ デイサービス（通所介護）
介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいがづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移 (単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延利用者数	8,974	9,956	9,244	8,821	9,586

小布施荘施設用地等の管理（福祉係）

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 5,775,000 円 最終予算額 5,775,000 円 決算額 5,772,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

・ 施設管理費負担金	167 万円
・ 福祉施設用地借上料	410 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・ 長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

- ・ 小布施荘利用者数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	28	36	36	39	32
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,812	2,620	2,744	2,711	2,801

4 人権・同和政策費 3,390,770 決算事項別明細書 P116～117

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,495,000 円 最終予算額 3,495,000 円 決算額 3,390,770 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

(1) 主な支出

・ 差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬	3 万円
・ 人権擁護委員活動助成金	4 万円
・ 生活相談委託料	5 万円
・ 県人権擁護委員協議会負担金	4 万円
・ 部落解放同盟 小布施町協議会	300 万円

- ・ 部落解放同盟 須高地区協議会 10 万円
- ・ 火災保険料等 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会 4月28日
- ・ 人権相談 毎月1回（6月は2回） 第1水曜日実施 計13回
- ・ 人権同和生活相談
- ・ 部落解放関係団体の活動支援
- ・ 集会所・厚生住宅の維持管理

(3) 活動指標の推移

- ・ 人権相談件数 (単位：件)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1	0	1	0	1

5	障害者福祉費	231, 010, 859	決算事項別明細書	P116～117
---	--------	---------------	----------	----------

障がい者の自立支援（福祉係）

予算事業名：自立支援給付事業費

当初予算額 205, 836, 000 円 最終予算額 218, 499, 000 円 決算額 213, 977, 599 円

障害福祉サービスの利用

総合支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、障害支援区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害支援区分の認定を行いました。

また、平成30年度から始まる障がい者計画、第5期障がい福祉計画、第1期障がい児福祉計画を策定しました。

(1) 主な支出

- ・ 審査会の運営のための負担金 41 万円
- ・ 受給者証作成システムの使用料、委託料 109 万円
- ・ 認定調査員賃金 6 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 7 万円
- ・ 障がい福祉計画等策定懇話会謝礼 10 万円
- ・ その他の経費 31 万円

(2) 活動指標

- ・ 認定調査件数 16 件
- ・ 医師意見書作成依頼件数 16 件
- ・ 長野広域連合審査判定依頼件数 16 件
- ・ 障がい福祉計画等策定懇話会開催回数 3 回

障害福祉サービスの給付

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

(1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）

- ・ 介護給付費 10, 316 万円
- ・ 訓練等給付費 9, 019 万円

・ 特例介護給付費	120 万円
・ 高額障害福祉サービス費	13 万円
・ 特定障害者特別給付費	384 万円
・ 障害者計画相談支援給付費	230 万円
・ 地域相談支援給付費（地域移行・地域定着支援）	16 万円
・ 障害児通所給付費	915 万円
・ 障害児相談支援給付費	49 万円

(2) 活動指標

- ・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用実人員 (人)	給付費 (万円)
介護給付費	在宅	居宅介護(ホームヘルプ)	3	171
		短期入所(ショートステイ)	13	560
		行動援護	3	13
	住	施設入所支援	17	2,319
	通	生活介護	26	6,355
	入	療養介護	3	898
訓練等給付費	通	自立訓練(機能)	3	307
		自立訓練(生活)	3	209
		就労移行支援	1	156
		就労継続支援A型	6	699
		就労継続支援B型	38	5,997
	住	共同生活援助(グループホーム)	13	1,584
		宿泊型自立訓練	1	67
特例介護給付費			2	120
高額障害福祉サービス費				13
特定障害者特別給付費			28	384
障害者計画相談支援給付費			85	230
地域相談支援給付費(地域移行・地域定着支援)			2	16
障害児通所給付費			14	915
障害児相談支援給付費			14	49
計			275	21,062

(3) 活動指標の推移

給付費	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護給付費	82	11,606	86	11,246	63	9,720	63	9,853	65	10,316
訓練等給付費	54	6,493	53	6,589	62	8,085	61	8,009	65	9,019

- ・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
25	18,593	104.7%
26	18,444	99.2%
27	19,104	103.6%
28	19,356	101.3%
29	21,062	108.8%

- 平成19年10月からみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。また、町内に事業所が増えたことにより近隣での通所利用が可能となりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（身体・知的・精神障がい）や難病が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。
障がい児に係る障害児通所給付費（放課後等デイサービスや児童発達支援）の給付が増えています。
今後は、総合支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があります。

補装具費の補助

身体障がい者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- 補装具の購入、修理費 131 万円

(2) 活動指標

- 補装具の購入、修理費内訳
障がい者 交付 10 件 111 万円 修理 9 件 14 万円
障がい児 交付 0 件 0 万円 修理 1 件 6 万円

(3) 活動指標の推移

- 補装具の給付状況 (単位：万円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	11	266	13	215	8	143	10	116	10	111
	修理	15	49	12	34	9	35	11	25	10	20

自立支援医療費への補助（福祉係）

予算事業名：障害者医療給付事業費

当初予算額 3,282,000 円 最終予算額 4,432,000 円 決算額 4,379,321 円

身体障害者手帳の交付を受けている18歳以上の者が、身体上の障がいを除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療に対し補助を行いました（更生医療）。
また、18歳未満の児童で、現に身体上の障がいを有するまたは現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童について、生活の能力を得るために必要な医療に対し補助を行いました（育成医療）。（※平成25年度から町実施）
医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行う療養介護のうち医療に係るもの（療養介護医療）に対し補助を行いました（※平成26年度から実施、平成25年度までは総合支援法の障害福祉サービスより補助を実施。）

(1) 主な支出

- 更生医療への補助 26 万円
- 育成医療への補助 98 万円
- 療養介護医療への補助 312 万円
- 育成医療支給認定に係る審査委託料等 1 万円

(2) 活動指標

- 更生医療… 2 人
(腎臓移植術後の抗免疫療法、人工股関節置換術)
- 育成医療… 4 人

(脊柱側弯症手術、ポーター拡大装置・マルチブラケット装置による正常咬合、心房中隔欠損閉鎖術等)

- 療養介護医療 … 3 人

(3) 活動指標の推移

- 医療給付の状況

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
更生医療	レセプト件数	26枚	27枚	21枚	24枚	23枚
	給付金額	47万円	32万円	21万円	25万円	26万円
育成医療	レセプト件数	26枚	24枚	6枚	9枚	28枚
	給付金額	23万円	25万円	0.5万円	8万円	98万円
療養介護医療	レセプト件数	— 枚	36枚	36枚	36枚	36枚
	給付金額	— 万円	283万円	286万円	305万円	312万円

地域生活の支援（福祉係）

予算事業名：地域生活支援事業費

当初予算額 10,114,000 円 最終予算額 10,414,000 円 決算額 9,073,294 円

移動支援事業・日中一時支援事業

外出のための支援を行う「移動支援サービス」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障がいのある人を支援する「日中一時支援サービス」を実施しました。実施に当たっては、障がいのある人のニーズや、その受け皿となる施設、支援事業所などが行う福祉サービスを適切にマッチングさせることで利用者の福祉の向上につなげています（平成18年10月より実施）。

(1) 主な支出

- 移動支援サービス 70 万円
- 日中一時支援サービス 22 万円

(2) 活動指標

- 実施状況
移動支援サービス事業利用者数 9 人
日中一時支援サービス事業利用者数 1 人

(3) 活動指標の推移

- 給付状況の推移

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		人数	金額（万円）	人数	金額（万円）	人数	金額（万円）	人数	金額（万円）	人数	金額（万円）
移動支援	個別	13	138	9	127	11	78	10	87	9	65
	グループ	2	4	3	4	2	2	2	4	3	5
日中一時支援		1	126	3	99	2	33	2	46	1	22

- 平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。
- ニーズに合った事業にするため、今年度須高3市町村では自立支援協議会を通じて移動支援・日中一時支援検討会を設置し、サービス単価やサービス事業者の指定等について見直しを行いました。（平成30年度より実施）

日常生活用具の給付

在宅で過ごす障がい者の生活を支援するため、ストーマ用装具、たん吸引器など日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 日常生活用具の購入 233 万円

(2) 活動指標

- ・ 日常生活用具の購入 133 件
 - 内訳
 - ・ ストーマ用装具 104 件 (2か月分を1件とカウント)
 - ・ 紙おむつ 25 件
 - ・ パルスオキシメーター 1 件
 - ・ 情報・意思疎通支援用具 (活字文書読上げ装置、盲人用体重計) 2 件
 - ・ T字状のつえ 1 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 日常生活用具の給付状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	125件	107件	116件	99件	133件
給付金額	197万円	207万円	222万円	203万円	233万円

自立支援協議会の運営

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月運営委員会、5つの部会、3つのワーキング、ケアプランナー連絡会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 運営委員会、各専門部会、ワーキング、ケアプランナー連絡会 毎月開催
- ・ 研修会、講演会、勉強会、意見交換会、通所事業所説明会等の開催

相談支援事業・ケアマネジメント事業

障害者総合支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域総合支援センターを設置し、障がいのある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草や関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 231 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高地域総合支援センター相談支援利用実人員 28 人
- ・ 須高地域総合支援センター相談支援延件数 486 件
(電話相談、訪問、来所相談、個別支援会議等)

手話通訳者などの派遣

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者・要約筆記奉仕員を派遣します。平成29年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標の推移

・ 手話通訳派遣事業

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	4件	3件	1件	2件	0件
金額	2万円	0.7万円	0.4万円	0.6万円	0万円

・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	0件	0件	1件	0件	0件
金額	0万円	0万円	0.7万円	0万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として、講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営

身体・知的・精神に障がいのある人の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人夢工房福祉会への委託料 325 万円
- ・ 火災保険料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 延利用者数 96 人
- ・ 支援件数(来所・電話相談等) 205 件

(3) 活動指標の推移

・ 利用者数と開所日の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延利用者数	75	84	75	89	96
支援件数(来所・電話相談等)	213	226	264	240	205

在宅生活の支援（福祉係）

予算事業名：在宅福祉サービス事業費

当初予算額 5,397,000 円 最終予算額 5,397,000 円 決算額 3,580,645 円

タイムケア事業

障がい者の介護者が一時的に家庭において介護ができない場合、事前に登録してある介護者が時間単位で介護を実施したときの利用料を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等への介護費用の支払い 110 万円

(2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 31 人

(家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内(300時間)で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)

(3) 活動指標の推移

・タイムケアの利用状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人 数	19人	21人	21人	30人	31人
金 額	112万円	114万円	101万円	128万円	110万円

通所・通園等の援助

心身障がい児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助します。平成29年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・援助件数 0 件

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件 数	0件	0件	0件	0件	0件
金 額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

重度心身障がい児福祉年金の支給

重度の心身障がい児に対して、障がいの程度に応じて福祉年金を支払いました。

(1) 主な支出

・重度心身障がい児への福祉年金 27 万円

(2) 活動指標

・給付人数 21 人

(3) 活動指標の推移

・給付件数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人数	22人	24人	23人	22人	21人
金額	28万円	32万円	30万円	26万円	27万円

長野地区障がい者スポーツ大会への参加など

身体障がい者スポーツ大会へ負担金等を支払いました。

(1) 主な支出

・長野地区障がい者スポーツ大会参加負担金 3 万円
・食糧費等 0.4 万円

(2) 活動指標

・長野地区障がい者スポーツ大会 16 人 参加 5月27日実施(長野運動公園)
・長野県障がい者スポーツ大会 2 人 参加 9月10日実施(松本平広域公園)

障がい児の施設訪問看護サービスへの補助

保育園に通園する医療的ケアを必要とする障がい児に対して、保育園で行われる訪問看護に係る経費について、基準額の範囲内で負担しました。平成30年度より就学し、学校内で行われる訪問看護に係る経費の支払いについては、教育委員会子ども支援係へ移行します。

(1) 主な支出

- ・ 訪問看護ステーションへ経費の支払い 88 万円

(2) 活動指標

- ・ 実利用者数 1 人

身体障がい者の住宅整備への補助

身体に障がいがある方が自立した日常生活を営むことができるよう、また介護者の負担軽減のため住宅改修に対し補助を行います。平成29年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標の推移

給付実績の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	0件	0件	1件	0件	0件
金額	0万円	0万円	63万円	0万円	0万円

身体障がい者の自動車改造への補助

身体に障がいがある方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行いました。

(限度額10万円)

(1) 主な支出

- ・ 身体障害者用自動車改造への補助 3万円

(2) 活動指標の推移

助成実績の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	0件	0件	0件	0件	1件
金額	0万円	0万円	0万円	0万円	3万円

障がい者希望の旅

障がいのある人とそのご家族を対象にバスでの1泊2日の旅行を実施しました。
(町社会福祉協議会へ委託)

(1) 主な支出

- ・ 委託料 (町社協へ) 122 万円

(2) 活動指標

- ・ 5月23～24日 佐渡金山、トキの森公園、西三川ゴールドパーク
参加者23人 ボランティア3人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア

25	群馬こんにやく博物館、伊香保温泉	18	3
26	富士花鳥園・河口湖体験工房クラフトパーク	16	4
27	横浜・横須賀方面、横浜中華街ほか	23	7
28	皇居、国会議事堂、築地	30	4
29	佐渡金山、トキの森公園、西三川ゴールドパーク	23	3

(新)軽度・中等度難聴児の補聴器購入費等への補助

補装具（補聴器）費支給制度の対象外となっている軽度・中等度の難聴児の聴力の向上、言語発達の支援のため、補聴器購入費用に対する補助を行いました。（今年度より実施）

また、補装具や排泄管理支援用具の給付を受けた際、基準額における利用者負担額について補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 3 万円
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金等 1.5 万円

(2) 活動指標

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 1 件
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金の支払い 5 件

6	健康福祉センター費	12,215,203	決算事項別明細書	P116～119
---	-----------	------------	----------	----------

健康福祉センターの管理運営（地域包括支援センター）

予算事業名：健康福祉センター管理費

当初予算額 11,590,000 円 最終予算額 11,590,000 円 決算額 10,942,870 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障がい者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 燃料費 91 万円
- ・ 修繕料 36 万円
- ・ 清掃委託料 15 万円
- ・ 自動ドア保守点検委託料 8 万円
- ・ 電気保安業務委託料 17 万円
- ・ 清掃用具借上料 16 万円
- ・ 光熱水費 338 万円
- ・ エレベーター保守管理委託料 78 万円
- ・ 施設安全管理業務委託料 36 万円
- ・ 冷暖房空調機器保守点検委託料 12 万円
- ・ 施設用地借上料 402 万円

(2) 活動指標

- ・ 健康福祉センター利用の状況 1,569 回 21,263 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康福祉センター利用者数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用人数	23,750	24,540	24,067	22,188	21,263

町、地域包括支援センターが実施する事業での利用、ボランティア登録団体等各種団体の自主活動、研修に利用されました。

千年樹の里まつりの開催（地域包括支援センター）

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額 310,000 円 最終予算額 310,000 円 決算額 276,883 円

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第17回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

・ 出演者等謝礼	2 万円
・ 会場設営委託料	10 万円
・ イベントチラシ、ポスター等	10 万円
・ 消耗品ほか	5 万円

(2) 活動指標

・ 千年樹の里まつり	
開催月日：10月1日	
会場：千年樹の里周辺	
参加ボランティア等	41 団体 約 300 人
頭と体の健康づくり体験コーナー	延約 206 人
スタンプラリー	176 人参加
アトラクション	(和太鼓演奏、ハロウィン仮装コンテスト、合唱ほか)
	観客延約 300 人
社協ふれあい広場（模擬店等）	出店数 14 店
その他消防ふれあい広場、人力車周遊等	

健康・介護予防への関心が高まったため、頭と体の健康づくり体験コーナーへの参加人数が増えました。

ボランティア活動の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額	1,308,000 円	最終予算額	1,308,000 円	決算額	995,450 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

・ ボランティア活動育成事業委託料	100 万円
-------------------	--------

(2) 活動指標

・ ボランティア活動育成事業（社協委託）				
ボランティア保険の助成	25 団体	374 人分	個人	5 人分
ボランティア団体への活動助成	3 団体			
古布を切ろう	全10回	参加者延40人		
買い物同行等のための車両運転者登録	10人(利用回数13回)			
打ち水大作戦	7月23日から8月23日	商工会経由で協力を依頼		

(3) 活動指標の推移

- ・ ボランティア登録団体数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
登録団体数	39団体	34団体	34団体	35団体	37団体
運転者登録	-	-	-	-	10人

7	老人福祉センター費	1,722,694	決算事項別明細書	P118～119
---	-----------	-----------	----------	----------

老人福祉センター(桃源荘)の管理運営（福祉係）

予算事業名：老人福祉センター管理費

当初予算額	1,847,000 円	最終予算額	1,847,000 円	決算額	1,722,694 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費	78 万円	・ 火災保険料	11 万円
・ 駐車場土地借上料 (385.43㎡)	17 万円	・ 設備の保守点検の委託	7 万円
・ 複写機使用料	1 万円	・ 電話等通信運搬費	6 万円
・ 修繕料	37 万円		
・ その他の経費	15 万円		

(2) 活動指標

・ 桃源荘利用状況			
老人クラブ支部長会、各種クラブ活動	延利用者数	2,455 人	
ミニデイサービス	延利用者数	1,899 人 (登録者26人)	
いきいきサロン	延利用者数	353 人 (登録者10人)	

(3) 活動指標の推移

- ・ 桃源荘利用者数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者延人数	4,764	4,687	4,646	5,326	4,707

※各年度とも、いきいきサロンを含む

8 介護予防支援事業費	5,797,300	決算事項別明細書	P118~119
-------------	-----------	----------	----------

介護予防ケアプランの作成（地域包括支援センター）

予算事業名：介護予防支援事業費

当初予算額	6,462,000 円	最終予算額	6,462,000 円	決算額	5,797,300 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された方の介護予防のケアプラン作成（新予防給付のマネジメント）を行っていますが、その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。

(1) 主な支出

・ 居宅介護支援事業所への委託料	580 万円
------------------	--------

(2) 活動指標

・ 介護予防支援事業	委託箇所数	7 箇所
	社会福祉協議会、パウル会、朝日ホームおんせん	
	グリーン在宅介護支援センター、豊洲ケアサービス、良風来、しらかば	
・ 事業対象者、要支援（1または2）認定者数	（平成30年3月31日現在）	173 人
うち介護予防ケアマネジメント数		138 人
うち介護予防プラン作成委託件数		109 人（件）
	社会福祉協議会（32件）、新生病院（27件）、朝日ホームおんせん（12件）	
	グリーン在宅介護支援センター（12件）、豊洲ケアサービス（5件）	
	良風来（10件）、しらかば（11件）	

9 臨時福祉給付金事業費	36,750,469	決算事項別明細書	P118~P121
--------------	------------	----------	-----------

経済対策分臨時福祉給付金の支給（福祉係）

予算事業名：経済対策分臨時福祉給付金給付事業費

当初予算額	27,864,000 円	最終予算額	40,643,000 円	決算額	36,750,469 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

消費税10%への引き上げ延期に伴い、その間（平成29年4月～31年9月）の低所得者（住民税非課税）の家計への負担を減らすことを目的とした「経済対策分臨時福祉給付金」を支給しました。（事業費・事務費ともに全額国庫負担）

(1) 主な支出

・ 臨時福祉給付金	2,198 万円	・ 通信費等	28 万円
・ 臨時職員賃金等	93 万円	・ コピー機リース	8 万円
・ 印刷代等	68 万円	・ 28年度分返還金	1,280 万円

(2) 活動指標

- ・ 支給対象者

①平成28年1月1日時点で、小布施町の住民基本台帳に登録されている。
②平成28年度分の住民税が課税されていない。（ただし課税されている人の扶養になっている人、課税者の事業専従者、生活保護の受給者等は対象外）

- ・ 支給金額 1人当たり 15,000 円

(3) 成果指標

- ・ 申請書受付件数 1,037 件
- ・ 支給決定者数 1,465 人

2	児童福祉費	352,977,608	
1	児童福祉総務費	6,617,752	決算事項別明細書 P120～121

保育園等の支給入園手続きなど（子ども支援係）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 849,000 円 最終予算額 849,000 円 決算額 839,010 円

子どもを保育所に入れるために活動する保護者の苦労や負担感を減らすため、保護者の意向や児童の状況を丁寧に把握し、利用可能な保育園等の情報提供を行いました。
また、保育園、こども園の入退園管理や保育料の算定、徴収を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 保育料システムの使用料 57 万円
- ・ 補助金、交付金の返納 21 万円
- ・ 消耗品、図書購入ほか 6 万円

(2) 活動指標（福祉行政報告例値）

- ・ 入園児童数 211 人

0歳児	11 人	1・2歳児	62 人
3歳児	50 人	4歳児以上	88 人

※年度末。町外保育園への委託児童含む。町立保育園への町外からの受託児童は含まない。

・ 2号・3号認定利用者負担額（保育料）

階層 区分	階 層 定 義		2号認定				3号認定				
			保育標準時間 (円)	人数 (人)	保育短時間 (円)	人数 (人)	保育標準時間 (円)	人数 (人)	保育短時間 (円)	人数 (人)	
第1階層	生活保護世帯		0	0	0	0	0	0	0	0	
第2階層	市町村民税 (均等・所得割) 非課税世帯	母子・障がい等 世帯	0	4	0	2	0	1	3,000	3	
		上記以外	4,500	0	2,500	3	5,000	2	2,750	3	
第3階層	市町村民税 均等割のみ課税世帯	母子・障がい等 世帯	2,750	1	1,750	0	3,650	0	6,300	0	
		上記以外	6,500	1	4,500	1	8,300	1	4,800	0	
	市町村民税 所得割課税額が 48,600円未満	母子・障がい等 世帯	4,200	0	3,200	0	5,800	0	10,600	0	
		上記以外	9,400	0	7,400	4	12,600	0	4,800	6	
第4階層	市 町 村 民 税 所 得	48,600円以上 72,800円未満	母子・障がい等 世帯	4,200	1	3,200	0	5,800	0	14,600	1
			上記以外	14,000	2	11,500	10	17,100	1	4,800	6
		72,800円以上 77,100円未満	母子・障がい等 世帯	4,200	0	3,200	0	5,800	0	19,000	0
			上記以外	18,000	0	15,500	0	21,500	0	23,500	0
		77,100円以上 97,000円未満		22,100	3	19,600	8	26,000	4	31,500	5

第5階層	割が次の区分に該当する世帯	97,000円以上 133,000円未満	25,000	8	22,500	15	34,000	7	39,000	4
		133,000円以上 169,000円未満	27,200	4	24,700	9	41,500	2	44,500	3
第6階層		169,000円以上 211,200円未満	27,600	11	25,100	16	47,000	3	46,800	8
		211,200円以上 235,000円未満	28,000	0	25,500	4	49,300	1	49,100	1
		235,000円以上 301,000円未満	28,800	8	26,300	8	51,600	3	49,900	1
第7階層		301,000円以上 349,000円未満	29,800	3	27,300	6	52,400	4	51,000	1
		349,000円以上 397,000円未満	30,800	1	28,300	0	53,500	0	52,200	0
第8階層		397,000円以上	32,000	3	29,500	2	54,700	1	52,200	1

(3) 成果指標

- ・平成29年度入園状況実績（受託児童含まない。）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
わかば 保育園	H29/4	1	8	17	30	19	23	98
	H30/3	3	8	17	30	19	23	100
つすみ 保育園	H29/4	1	11	16	17	18	22	85
	H30/3	7	12	17	18	20	23	97
町外 保育園	H29/4	0	1	4	1	0	1	7
	H30/3	1	4	4	2	1	2	14

多子世帯応援プレミアムパスポートカードの交付（福祉係）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 42,000 円 最終予算額 42,000 円 決算額 12,006 円

平成27年9月より始まった18歳以下の子どもが3人以上いる世帯を対象とした「多子世帯応援プレミアムパスポートカード」の有効期限更新のため、平成32年度末を有効期限とした新しいパスポートカードの印刷を行い、対象世帯に郵送しました。

(1) 主な支出

- ・多子世帯応援プレミアムパスポートカード印刷代 0.1 万円
- ・多子世帯応援プレミアムパスポートカード郵送代 1.1 万円

(2) 活動指標

- ・対象世帯数 167 世帯

放課後児童クラブの運営（子ども支援係）

予算事業名：放課後児童クラブ事業費

当初予算額 7,502,000 円 最終予算額 7,502,000 円 決算額 5,766,736 円

就労等により放課後留守になる家庭の児童を対象に、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

- ・嘱託職員報酬 222万円
- ・臨時職員の賃金 282万円
- ・文具、補食費など 31万円
- ・傷害保険料 25万円
- ・その他の経費 16万円

(2) 活動指標

- ・小布施放課後児童クラブ 登録人数 58名（5月1日時点）
受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 午後7時）
土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時、午後7時）
学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時、午後7時）

(3) 成果指標

- 保護者会を年2回開催し保護者の意見やニーズを伺い、運営方法等については、運営委員の皆さんと協議し、運営を行っています。また、必要に応じて個々の家庭との連携に努めています。発達障がいのある児童や配慮の必要な児童に対する支援の場、クールダウンの場であるアップルルームを有効に活用しています。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
登録人数	62	63	64	58	58

2	児童措置費	171,048,367	決算事項別明細書	P120～121
---	-------	-------------	----------	----------

児童手当の支給（福祉係）

予算事業名：児童手当給付事業費

当初予算額 178,715,000 円 最終予算額 178,867,000 円 円 決算額 171,048,367 円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する保護者に児童手当を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は平成24年3月で終了し、平成24年4月から再び「児童手当」と名称が変更され所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。

当初見込みより支給対象児童が少なかったため、予算額と決算額の差が大きくなっています。

【児童手当の変遷】

平成16年4月～ ⇒平成18年4月～ ⇒平成19年4月～	制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大 制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大 3歳未満は支給額一律10,000円に拡大
平成22年3月まで	児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、 3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり
↓	
平成22年4月～	子ども手当 0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし
↓	
平成23年10月～	子ども手当（特別措置法） 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、 3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし
↓	
平成24年4月～	児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、 3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

(1) 主な支出

- 児童手当の支払い 1億7,023 万円
- 給付システムの委託料、使用料 58 万円

(2) 活動指標

- 児童手当の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円
所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円

区分			手当月額	延児童数	支出額	備考
児童手当	0 ～ 3歳未満	被用者※1	15,000 円	1,846 人	2,769 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限未満）
		非被用者※2	15,000 円	463 人	695 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限未満）
		計	2,309 人	3,464 万円		
	3歳以上小学校修了前	被用者※3	10,000 円	6,679 人	6,679 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限未満）
		15,000 円	985 人	1,477 万円		
		計	7,664 人	8,156 万円		
		非被用者※4	10,000 円	1,523 人	1,523 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限未満）
			15,000 円	328 人	492 万円	
	計	1,851 人	2,015 万円			
	※5 中学校修了前後	10,000 円	3,054 人	3,054 万円	中学校修了前の児童を養育している者（所得制限未満）	
特例給付※6	0 ～ 3歳未満	被用者	5,000 円	69 人	35 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限超過）
		非被用者	5,000 円	12 人	6 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限超過）
	3歳以上小学校修了前	被用者	5,000 円	336 人	168 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限超過）
		非被用者	5,000 円	38 人	19 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限超過）
	中学校修了前後	5,000 円	212 人	106 万円	中学校修了前の児童を養育している者（所得制限超過）	
合計			15,545 人	17,023 万円		

・ 上記区分の負担割合（※1～6は上記区分に対応）

被用者※1	事業主	国	県	町	非被用者※2	被用者※3	非被用者※4	中学校修了前後※5	特例給付※6	国	県	町
	7/15	16/45	4/45	4/45						2/3	1/6	1/6

(3) 活動指標の推移

・ 支給額、支給件数の推移

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	児童手当		児童手当		児童手当		児童手当		児童手当	
	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)
3歳未満	2,535	3,803	2,450	3,675	2,392	3,588	2,421	3,631	2,309	3,464
被用者	1,977	2,966	1,957	2,935	1,877	2,815	1,893	2,839	1,846	2,769
非被用者	558	837	493	740	515	773	528	792	463	695
3歳以上小学校修了前	10,089	10,765	9,963	10,661	9,905	10,630	9,593	10,269	9,515	10,171

被用者	7,598	8,061	7,646	8,130	7,678	8,203	7,561	8,050	7,664	8,156
非被用者	2,491	2,704	2,317	2,531	2,227	2,427	2,032	2,219	1,851	2,015
中学生	3,425	3,425	3,451	3,451	3,106	3,106	3,093	3,093	3,054	3,054
被用者	2,601	2,601	2,592	2,592	2,318	2,318	2,324	2,324	2,307	2,307
非被用者	824	824	859	859	788	788	769	769	747	747
特例給付	403	202	470	235	558	279	656	328	667	334

3 保育園費 159,565,324 決算事項別明細書 P120～123

保育園の管理運営・地域と連携した食育の推進・保育の質の向上（子ども支援係）

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 171,445,000 円 最終予算額 158,058,000 円 決算額 145,333,469 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。家庭との連携を密にすると共に、地域の方々とふれあいを大切にし、心身を育む保育園運営を行いました。

(1) 主な支出の内訳

・ 職員の人件費	9,783 万円	・ コピー機等の使用料	115 万円
・ 嘱託医師報償費および講師謝礼	68 万円	・ 保守点検等の委託料	99 万円
・ 給食材料費	1,452 万円	・ 備品購入費	7 万円
・ 保育材料費	93 万円	・ 園舎等の修繕料	225 万円
・ 通信費、検査手数料等	120 万円	・ 町外保育委託料	1,833 万円
・ 光熱水費	572 万円	・ その他の経費	166 万円

(2) 活動指標

・ 主な行事（園児）

入・卒園式、春・秋の遠足、端午の節句、演劇教室、プール活動、七夕まつり、運動会、やきいも大会、発表会、もちつき大会、クリスマス会、おみせやさんごっこ、まめまき、ひなまつり会、やしょうまひき

・ その他

保育参観・懇談会（年2回）、プール参観、交通安全教室（年2回）、健康診断、歯科保健講話、巡回相談、エンゼル交流、幼・保・小連携交流教育、高齢者福祉施設訪問、避難訓練（年12回）、英語講師との交流、運動あそび

・ 保育園での食育の推進

○体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動
○食習慣、マナー ・給食交流（異年齢児、給食）・媒体による指導 ・箸の持ち方
○家庭、地域との関連・サンプルケース展示 ・給食試食会・調理体験（もちつき・ひんのべ大会）

◎ 様々な角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、しっかりとした体と豊かな心を育む保育を実施しました。また、野菜作りや調理体験などを通して、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数

（単位：人）

月	わかば保育園 定員 140人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園等			合 計		
	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計
4月	27	72	99	28	58	86	5	2	7	60	132	192
5月	27	72	99	30	58	88	5	2	7	62	132	194
6月	27	72	99	31	58	89	5	2	7	63	132	195
7月	27	72	99	33	59	92	5	4	9	65	135	200

8月	27	73	100	33	59	92	6	4	10	66	136	202
9月	31	73	104	36	59	95	8	4	12	75	136	211
10月	31	73	104	36	61	97	7	2	9	74	136	210
11月	31	73	104	36	62	98	7	2	9	74	137	211
12月	31	73	104	36	62	98	9	3	12	76	138	214
1月	30	72	102	38	62	100	9	3	12	77	137	214
2月	30	72	102	37	62	99	9	5	14	76	139	215
3月	29	72	101	37	62	99	9	5	14	75	139	214
平均	29.0	72.4	101.4	34.3	60.2	94.4	7.0	3.2	10.2	70.3	135.8	206.0

※町立保育園への町外からの受託児童を含む。

・クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1・臨1(加)	30:1
4歳	1	正1・臨1(加)・パ1(補)	30:1
3歳	2	正1・嘱1	20:1
2歳	1	正1・嘱1・臨1	6:1
1・0歳	1	嘱2・パ1	4:1
			3:1
計	6	13	
給食員 嘱1・臨1・パート1 事務員 臨1 延長 パート4 園長 正1 育児休暇 正1			

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1・臨1(加)	30:1
4歳	1	正1	30:1
3歳	1	正1	20:1
2歳	1	嘱1・臨1・パ(代)1	6:1
1歳	1	嘱2・パ(代)1	4:1
0歳	1	嘱1・パ1・パ(代)1	3:1
計	6	10+(代)3	
給食員 正1・臨1・パート1 延長 パート4 園長 正1 育児休暇 正1			

- 体幹を鍛える運動あそびを取り入れ、楽しく活動しながら正しい姿勢・立ち方など生活の中で意識的に実践しました。
- 子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にしたい運営を行いました。
- 地域の高齢者福祉施設へ出向き、ふれあいを通してお年寄りに親しみをもち、思いやりの心を学びました。

幼稚園・保育園の食育 ～くりんこキッチン～ (子ども支援係)

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 275,000 円 最終予算額 275,000 円 決算額 274,751 円

子どもたちだけで料理を作り上げる体験を通して、自分に自信を持つことや郷土の食文化と触れ合うことを目的に、料理体験保育を行いました。幼稚園・保育園の3歳児から5歳児を対象に5歳児2回、4歳児2回、3歳児1回開催しました。

(1) 主な支出

- ・食材費等 27 万円

(2) 活動指標

- 料理を作るという五感体験を通して、小さな達成感や自信を積み重ねることができました。また、食の知識・技術の習得はもちろん、協力し合うこと、約束を守ること、感謝の気持ちを持つことなど、人が社会の中で生きていく上で大切なチカラを学んでいます。
- ・3歳児 1回(10月) ・4歳児 2回(6月,1月) ・5歳児 2回(5,7月)

特別保育事業(長時間・障がい児・一時的・休日)(子ども支援係)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 15,260,000 円 最終予算額 15,260,000 円 決算額 11,824,144 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の延長保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児（生後8カ月以上）で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、わかば保育園で一時的保育を行いました。仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターの1室で休日保育を行いました。

(1) 主な支出の内訳

- ・職員の人件費 1,160 万円
- ・給食材料費 20 万円
- ・その他の経費 2 万円

(2) 活動指標

・延長保育

<延長保育時間 午前7時30分～午後7時>

(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	17	45	62
日利用	3	10	13

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	24	39	63
日利用	3	2	5

・障がい児保育

加配保育士の配置

- ・わかば保育園 2名 (5歳児：1名 4歳児：1名)
- ・つすみ保育園 1名 (5歳児：1名)

・一時的保育

利用者数 (於：わかば保育園) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	2	6	5	6	4	8	15	9	10	10	10	15	100
3歳以上	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
延日数	12	19	17	22	22	44	55	46	41	33	36	53	400

・休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	6	7	4	5	5	6	6	6	4	5	5	5	64
利用延べ人数	34	28	16	30	24	21	26	26	16	21	16	21	279

(3) 活動指標の推移

・延長保育・一時的保育・休日保育利用者数の推移

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延長保育 (年間平均値)	月契約	136	140	150	139	124
	日利用	56	56	36	33	18
一時保育 (年間利用者数)		216	165	165	73	107
休日保育 (年間延べ利用者数)		214	290	278	367	279

病後児保育（子ども支援係）

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額	413,000 円	最終予算額	413,000 円	決算額	122,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

保護者の子育てと就労の両立を支援するため、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設（保健センター）で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いました。利用者はいませんでした。

(1) 主な支出

- ・病後児保育委託料 12 万円

(2) 活動指標

- ・保育実施日数 0日
- ・延べ利用者数 0人

保育園の環境整備（子ども支援係）

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額	2,197,000 円	最終予算額	2,197,000 円	決算額	2,010,960 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

老朽化している園舎や設備等の修繕工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・わかば保育園の園舎、設備等の修繕工事費 167 万円
- ・つすみ保育園の園舎、設備等の修繕工事費 34 万円

(2) 活動指標

- ・わかば保育園
廊下の床貼替工事
ヒーター入替工事
エアコン入替工事
- ・つすみ保育園
プール用ろ過装置、循環ポンプ取替工事

4 エンゼルランドセンター事業費	15,644,748	決算事項別明細書	P122～125
------------------	------------	----------	----------

エンゼルランドセンターの管理運営（子ども支援係）

予算事業名：エンゼルランドセンター管理費

当初予算額	18,241,000 円	最終予算額	17,481,000 円	決算額	15,644,748 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

就学前の親子を対象に、親子の交流の輪を広げ、楽しく子育てをするお手伝いをしています。保育園・幼稚園の在園児との交流や、ほのぼのカンファレンス（子育ての相談）、親子クッキングなど、さまざまな遊びや催しを通じて、食育や子育ての情報提供・相談を行い、子育てをサポートしています。

また、地域の皆さんには、地域に出張して開催する「あそびの広場」や「手作りおもちゃの日」のボランティアなど、催しの企画や運営にご協力をいただきました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-------------|----------|------------|-------|
| ・職員の人件費 | 1,368 万円 | ・光熱水費 | 82 万円 |
| ・各種講座の講師謝礼 | 17 万円 | ・コピー機等の使用料 | 19 万円 |
| ・保育材料費 | 25 万円 | ・その他の経費 | 24 万円 |
| ・通信費、検査手数料等 | 30 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分 （閉館日：12月29日～翌年1月3日）

プール開放 7月～8月 午前10時～午後1時
 施設利用料…無料 (企画内容により参加費の徴収があります)
 あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月1～2回) 手作りおもちゃの日(毎月1回)
 おはなしの日(毎月2回) 在園児との交流(年10回)

地域での企画開催 あそびの広場 (年5回)

つどい事業 講演会(2回) 各種講習会(1回) 避難訓練 (2回)
 ミニ・コンサート(2回) みんなと一緒(1回) 飛び入り企画 (9回)
 その他 (3回)
 相談事業 ほのぼのカンファレンス・ミニ折紙教室(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行) ワンポイントアドバイス(年間9回)
 ホームページ (毎月1回更新)

- ・ エンゼルランドセンター事業における食育
 - ① エンゼルあそびの広場
 - ・ 各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
 - ・ 各年齢に応じた手作りおやつ提供 (調理は食生活改善推進協議会に依頼)
 - ② やしうま作り講習会
 - 参加者数 16組

・ エンゼルランドセンター利用者数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,564	1,686	2,130	2,810	2,295	1,762	1,895	1,799	1,369	1,399	1,590	2,045	22,344
開設日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359

(3) 活動指標の推移

・ エンゼルランドセンターの利用状況の推移 (単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	12,958	11,595	20,012	24,501	22,344
開設延日数	359	350	312	359	359

- ・ さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まってきました。また、お互いに誘い合ってセンターに集まっていました。
- ・ ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れないため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいました。
 (延べ利用数1,817人(昨年より554人減)・一日平均28人)
- ・ 利用者数は昨年に比べ、2,157人の減でした。
- ・ 登録者数は、720人の増でした。

5	子育て支援費	101,417	決算事項別明細書	P124～125
---	--------	---------	----------	----------

ファミリーサポートセンターの運営(子ども支援係)

予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額	149,000 円	最終予算額	149,000 円	決算額	101,417 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター(子育ての相互援助活動)を運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 研修会の講師謝礼 2 万円
- ・ その他の経費 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- ・ サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・ 対象者 0～概ね12歳までの児童
- ・ 報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・ 会員数
 - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）・・・ 50人
 - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）・・・ 12人
 - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する者）・・・ 12 人
- ・ 利用件数 1 件
- ・ 利用日数 9 日

(3) 活動指標の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
依頼会員	44	45	49	49	50
提供会員	12	12	12	12	12
両方会員	13	12	13	12	12
利用件数	55	3	2	1	1

- ・ 講習会、研修会などはエンゼルランド事業と併用して案内を出して行いました。

3

災害救助費

1,000

1

災害救助費

1,000

決算事項別明細書 P124～125

基金(預金)利子の積立てなど(総務係)

予算事業名：災害援助費

当初予算額	2,000 円	最終予算額	2,000 円	決算額	1,000 円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

非常災害に備え、財政の健全の運営を図るため、基金に利子積立を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 非常災害積立基金利子積立金 0.1 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
4			衛生費	202,364,984		
	1		保健衛生費	98,174,159		
		1	保健衛生総務費	28,334,948	決算事項別明細書	P124～127
【重点】保健福祉委員会活動の支援（健康係）						
予算事業名：保健衛生総務費						
当初予算額		850,000 円		最終予算額	850,000 円	決算額 850,000 円
「自分の健康は自分でつくり守る」を活動目標に、学習会を通し生活習慣病予防や認知症予防などについて学び家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。						
(1) 主な支出						
・保健福祉委員会への活動補助金				85 万円		
(2) 活動指標						
地域の健康づくりの担い手として町や関係機関が行う各種研修会・講習会へ参加し、また自ら学習会を企画し、家族や地域に対して知識や技術の伝達を図りました。						
・保健福祉委員会の活動内容						
結核検診の受付業務、ウォーキング、地区毎に健康の学習会等の開催						
会議（総会、反省会、役員会、理事連絡員会等）の開催						
須高分会役員会2回、長野支部総会・臨時総会への出席						
・主な事業内容						
〈全体研修〉						
事業名			実施場所	参加者数		
総会・記念講演			公民館講堂	61人		
健康の学習会			公民館講堂	56人		
保健福祉委員会須高分会研修会			小布施町総合体育館	47人		
保健福祉委員会研究大会			ホクト文化ホール	32人		
町内施設めぐりウォーキング			町内施設	36人		
フットセラピー&コンディショニング学習会			健康福祉センター	35人		
食の学習会			健康福祉センター	34人		
認知症の学習会			健康福祉センター	35人		
反省会・健康の学習会			公民館講堂	63人		
〈委員による学習会〉						
各自治会又はコミュニティ毎に1年に1回実施（今年度は1年目）。						
教室等名		内容など		場 所	実施回数	参加者数
地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)		生活習慣病予防・ウォーキング		各自治会公会堂	15回	延べ269人
健診・医療体制の整備（健康係）						
予算事業名：保健衛生総務費						
当初予算額		3,335,000 円		最終予算額	3,410,000 円	決算額 3,093,168 円
地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。						
また、町内医療機関の先生方による保健予防連絡会を随時開催し、町保健予防事業や健康づくりに関する施策等に対し、専門的見地からの意見や提言などをいただきました。						
(1) 主な支出						
・臨時職員賃金				131 万円		
・須高行政事務組合負担金				95 万円		

- ・ 須高包括医療推進協議会負担金 11 万円
- ・ 須高精神保健福祉連絡協議会負担金 3 万円
- ・ 須高食品衛生協会交付金 1 万円
- ・ 長野精神保健福祉協議会負担金 2 万円
- ・ 病院群輪番制病院運営事業負担金 50 万円

(2) 活動指標

- ・ 夜間・休日等における緊急医療体制の確保
 須高休日緊急診療所事業・・・第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
 病院群輪番制病院運営事業・・・第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・ 地域医療の向上
 地域包括医療協議会・・・医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
 学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し
- ・ 精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援
- ・ 在宅医療の推進
 須高地域医療福祉推進協議会・・・須高在宅ネットワークの整備

(3) 活動指標の推移

- ・ 須高休日緊急診療所

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開所日数	72日	71日	72日	72日	72日	72日
受診者数	2,311人	2,173人	2,306人	2,254人	2,145人	2,218人
内小布施分	172人	170人	176人	202人	198人	196人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度から県立須坂病院（平成29年7月1日から県立信州医療センターに改称）内に移し、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・ 病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
長野赤十字病院	24人	40人	24人	20人	15人	14人
篠ノ井総合病院	6人	7人	2人	0人	0人	1人
松代病院	0人	0人	0人	2人	3人	2人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	11,198人	10,541人	12,256人	12,326人	11,386人	10,436人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行っています。

保健センターの維持管理（健康係）

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 152,000 円 最終予算額 152,000 円 決算額 121,131 円

乳幼児健診をはじめ、各種がん検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 火災保険料 2 万円
- ・ 自動ドア保守点検 7 万円

・調理室包丁等修繕	1 万円
・救護用品	1 万円
・はかり定期検査料	1 万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

・母子保健事業	
すこやか相談	両親学級
・成人保健事業	
胸部レントゲン（結核予防）	胃検診 大腸がん検診
乳房検診（超音波検査）	健康相談 保健指導

【重点】健康と交流による新たなまちづくり（健康係）

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額	6,108,000 円	最終予算額	6,101,000 円	決算額	5,966,465 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

ウォーキングによる健康づくりを推進するため、ウォーキング健康教室と併せハートヴィッヒ・ガウダーパワーウォーキングクラブの協力をいただき、さわやか健康ウォーク及び晩秋の散策ウォークを実施しました。

また、小布施町健康づくり研究所を新生病院に委託し、ウォーキングによる健康効果の検証やロコモティブシンドロームに関するコホート研究「おぶせスタディ」として、加齢による運動機能の低下を5年、10年と追跡調査するコホート研究を信州大学・新生病院と共同で行い、高齢でも健康でいきいきと暮らせるまちづくりを推進しています。

(1) 主な支出

・パワーウォークによるまちづくり推進指導業務謝礼	81 万円
・打合せ旅費、健康ウォーク事業賄費	10 万円
・健康づくり研究所事業運営委託料（新生病院）	500 万円
・健康づくり研究所通信料	5 万円

(2) 活動指標

・ウォーキング健康教室開催（12回 参加者延141人）	
・さわやか健康ウォーク（5月21日実施 参加者161人）	
・晩秋の農村散策ウォーク（11月19日実施 参加者160人）	

ひきこもり支援等心のサポート（健康係）

予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額	1,643,000 円	最終予算額	5,492,000 円	決算額	5,262,134 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

ひきこもっている人の社会復帰を目指し本人や家族の相談支援を行うため、こころの健康電話相談とひきこもり相談を週3日実施しました。ひきこもりや不登校のほか、勤め先、家庭内等でのさまざまな問題から心の不調に悩む方に対するカウンセリングなど、相談員（臨床心理士）や保健師、関係機関等と連携して支援を行いました。

また、経済的・社会的な悩みを抱えている方への相談支援の体制が十分に整備できていないのではないかとご指摘を受け、国の地域自殺対策強化事業補助金を活用しモデル市町村の指定を受け「小布施町のいのちを守るネットワーク推進計画」を策定しました。

心の健康問題やストレスからの予防と自殺対策の重要性・必要性について学ぶ「こころの健康づくり講演会」を開催しました。

(1) 主な支出

・相談員賃金	135 万円
・ひきこもり相談所通信料	10 万円
・こころの健康づくり講演会等講師謝礼	35 万円
・SOS研修講師謝礼	20 万円
・いのちを守る推進協議会参加弁護士謝礼	9 万円

・ 町民アンケート通信料、講演会チラシ折込手数料	8 万円
・ 町民アンケート御礼（マスク）、いのちを守る推進協議会消耗品等	17 万円
・ 自殺対策計画策定委託料	280 万円
・ 自殺対策計画策定旅費	12 万円

(2) 活動指標

- ・ ひきこもり相談等
 - 相談日時：毎週水曜日 午前10時～午後4時
 - 相談日時：毎週金曜日 午前10時～午後4時
 - 相談件数：対面相談延235人 電話相談 50人 支援会議その他同行支援等69件
- ・ こころの健康づくり講演会
 - 開催日 平成30年1月27日（土）
 - 場 所 北斎ホール
 - 演 題 誰も自殺に追い込まれることのない「生き心地のよい小布施」へ
 - 講 師 特定非営利活動法人
自殺対策支援センターライフリンク 代表 清水 康之さん
 - 参加者 180 人
- ・ 自殺対策計画策定関係会議等の経過
 - いのちを守るネットワーク推進会議 10月18日、12月5日、2月16日、3月22日
 - いのちを守るネットワーク推進会議研修会、職員研修会 10月18日
 - SOSの出し方研修会 栗ガ丘小学校6年生 2月16日、小布施中学校3年生 3月12日
 - 児童虐待対応研修会 11月28日（教育・健康福祉課職員対象）
 - 事業棚卸ヒアリング 11月17日
 - 町民意識調査 11月8日（水）～11月22日（水） 有効回答310／620件
 - 理事者・課長研修会 7月27日

地域医療体制の整備（健康係）

予算事業名：包括的医療資源安定確保事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

より質の高い健診体制や救急医療など、適切な医療の提供が行える環境整備、医師・看護師不足対策など、町における医療体制の強化を図るため、町の中核的医療機関である新生病院に対し継続してきた助成は、終了しました。

地域医療体制の整備（健康係）

予算事業名：地域医療整備支援事業費

当初予算額	2,444,000 円	最終予算額	3,148,000 円	決算額	3,148,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

北信総合病院の施設建替及び高度医療機器などの導入による再構築事業に対し、平成24年度から29年度まで合計6,770万円の財政支援を行いました。

また、県立信州医療センター（平成29年7月に須坂病院から改称）の内視鏡センターや健康管理センターの環境整備のための費用を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 北信総合病院再構築事業負担金 70 万円
- ・ 地域医療整備支援事業負担金 244 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	10,578,000 円	最終予算額	11,154,000 円	決算額	9,894,050 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	-------------

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 989 万円

2	予防費	50,866,956	決算事項別明細書	P126～127
---	-----	------------	----------	----------

お母さんになるあなたへ(母子健康手帳の交付など)(健康係)

予算事業名：母子健康手帳交付費

当初予算額 54,000 円 最終予算額 54,000 円 決算額 47,520 円

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産における健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届の提出時に母子手帳を交付しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子手帳、カバー 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 母子手帳交付対象者 66 人

お母さんと子どもの健康診査(健康係)

予算事業名：妊婦・乳児一般健康診査費

当初予算額 8,144,000 円 最終予算額 8,144,000 円 決算額 6,777,597 円

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊婦に対し妊娠期間における健康診査の補助を14回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。

(1) 主な支出

- ・ 妊婦、乳児健康診査委託料 667 万円
- ・ 県外出産妊婦健康診査料償還払い 10 万円

(2) 活動指標の推移

検 診 等 名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
妊婦一般健康診査 延受診者数(人)	1,543	1,422	1,394	1,442	1,164

検 診 等 名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
乳児一般健康診査 延受診者数(人)	45	45	44	41	51

【重点】乳幼児健康診査の実施(健康係)

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 2,022,000 円 最終予算額 2,022,000 円 決算額 1,833,493 円

乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者の育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 謝金：医師、歯科医師、視能訓練士 65 万円
- ・ 賃金：看護師、歯科衛生士、保健師、栄養士、臨床検査技師等 100 万円
- ・ 食材等各種材料 18 万円

(2) 活動指標

事 業 名	検 診 等 名	実施回数	場 所
	3・4か月児健康診査	6	健康福祉センター

健康診査	10・11か月児健康診査	6	健康福祉センター
	1歳6か月児健康診査	5	健康福祉センター
	3歳児健康診査	5	健康福祉センター
子育て教室	こっこ塾（6・7か月児）	6	健康福祉センター
	げんきっこ塾（2歳児）	5	健康福祉センター

(3) 活動指標の推移

・健康診査の指導内容

発育・発達、離乳食・栄養指導、口腔衛生、内科・歯科診察結果についての説明や受診に関すること。

健 診 等 名	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	延受診者数 (人)	受診率 (%)	延受診者数 (人)	受診率 (%)	延受診者数 (人)	受診率 (%)	延受診者数 (人)	受診率 (%)
3・4か月児健康診査	65	94.2	67	98.5	69	97.0	61	97.0
9・10か月児健康診査	70	93.3	61	96.8	70	96.0	72	97.0
1歳6か月児健康診査	63	88.7	66	90.4	57	90.0	73	96.0
3歳児健康診査	74	91.4	69	92.0	81	95.0	79	91.9
こっこ塾（6・7か月）	73	91.3	70	98.6	63	93.0	65	89.0
げんきっこ塾（2歳）	64	84.2	73	85.9	52	91.0	67	87.0

両親学級の開催（健康係）

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 30,000 円 最終予算額 30,000 円 決算額 0 円

妊婦さんとその家族を対象に、一緒に妊娠・出産・育児について学びました。また、沐浴やお父さんの妊婦体験などを通して育児に関心を持ち、参加者同士の交流が図れるよう開催しました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

参加者数 11 人

【重点】乳幼児相談事業の実施（健康係）

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 97,000 円 最終予算額 97,000 円 決算額 33,409 円

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行いました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

・乳幼児健康相談 年12回

・乳幼児健康相談数の推移 (単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
乳幼児健康相談	202	234	272	329	427

妊婦訪問・赤ちゃん訪問（健康係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。実施にあたっては、職員（保健師）により行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
赤ちゃん訪問数 51 人

不妊治療に対する補助（健康係）

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 229,389 円

妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図り、適切な治療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

- (1) 主な支出
・ 不妊治療費補助金 23 万円
- (2) 活動指標
・ 助成実施 3 件

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
補助件数	1件	4件	5件	6件	3件
補助額	2万円	40万円	31万円	33万円	23万円

【重点】健康づくりの啓発・訪問相談事業、小児生活習慣病予防教室、健康増進・介護予防訪問相談事業（健康係）

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 269,000 円 最終予算額 269,000 円 決算額 236,011 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による保健指導などきめ細かな支援を行いました。また、町民の皆さんの健康への意識啓発を図るため、各種事業を実施しました。
小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。

- (1) 主な支出
・ 各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 17 万円
・ 関係資料購入 6 万円
・ 生活習慣病予防教室材料代 1 万円
・ 生活習慣病予防のための訪問事業 ゼロ予算

- (2) 活動指標
・ 健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
地域学習会	30回	保健センター、健康福祉センター、公会堂他	632人	心の健康づくり（160人）、健康づくり5回（100人）、地区学習会12回（231人）ウォーキング教室12回（141人）

- ・ 健康相談、家庭訪問の実施

随時健康相談・保健指導等	随時	庁舎他	1,319人	電話相談、訪問、ケース検討その他
--------------	----	-----	--------	------------------

- ・ 小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	平成29年6月27日	4年生
小布施中学校	平成29年7月21日	1年生

(3) 活動指標の推移

・相談者数の推移

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
来庁	275	403	390	452	340
電話	557	555	778	921	629
訪問	1,155	657	514	485	305
その他	29	22	166	85	45
合計	2,016	1,637	1,848	1,943	1,319

基本健康診査(町民健診)の実施(健康係)

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 3,130,000 円 最終予算額 3,314,000 円 決算額 2,197,228 円

18歳～39歳の皆さんを対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、20歳・30歳の皆さんには、健診費の自己負担分を無料にしました。

(1) 主な支出

・健診委託料	57 万円
・健康管理電算委託料	60 万円
・町民健診受診券作成委託	10 万円
・健康管理システム使用料	85 万円

(2) 活動指標

・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成29年6月1日～平成30年1月31日	須高医師会(医療機関)
J Aヘルス	平成29年11月21日、22日	北信総合病院

各種がん検診の実施(健康係)

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 12,607,000 円 最終予算額 13,171,000 円 決算額 11,214,253 円

町民健診や特定健診(国保事業)にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にしました。

(1) 主な支出

・結核検診委託料	57 万円
・肺がん検診委託料	384 万円
・肺の健康度健診委託料	9 万円
・胃検診委託料	127 万円
・子宮がん検診委託料	144 万円
・乳房検診委託料(超音波単独検査)	65 万円
・大腸がん検診委託料	91 万円
・マンモグラフィ検査委託料	131 万円
・J Aヘルスがんセット検診委託料	81 万円
・肝炎検査委託料	9 万円
・前立腺がん検診委託料	13 万円
・印刷製本費等	10 万円

(2) 活動指標

・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	2日間	公会堂等11会場で実施

・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成29年6月1日～平成30年1月31日	須高医師会（医療機関）
J Aヘルス	平成29年11月21日、22日	北信総合病院

・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	2.0
	節目（一般）	3.5
1泊2日ドック	一 般	3.0
	節目（一般）	4.5

※ 町国民健康保険に加入している40歳以上の人と後期高齢者医療保険加入者のみ

※ 節目は40歳・50歳

・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	6日間	委託先 長野県健康づくり事業団 （胃・乳房）
大腸がん検診	6日間	新生病院（大腸）
乳房検診（超音波）	4日間	会 場
肺がん検診	16日間	新生病院
乳房検診 （マンモグラフィ）	14日間	新生病院
子宮がん検診 （施 設）	9カ月間	須高医師会
J Aがん セット検診	2日間	北信総合病院

・前立腺がん

特定健診、J Aヘルス、高齢者健診にて実施

・肝炎検査

特定健診、J Aヘルス、高齢者健診で過去に受診したことの無い人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防

(単位：人)

種別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
間接撮影	768	708	681	626	625

・基本健診

(単位：人)

項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診	対象者数	2,369	2,388	2,333	2,330
	受診者数	1,124	1,076	1,081	1,168
	受 診 率 (%)	47.4	45.1	46.3	50.8
町民健診	希望者数	304	250	275	255
	受診者数	88	69	69	77
	受 診 率 (%)	28.9	27.6	25.1	30.2
高齢者健診	希望者数	313	292	248	310
	受診者数	197	214	184	286
	受 診 率 (%)	62.9	73.3	74.2	92.3

JAヘルス（再掲）	希望者数	146	120	101	138	111
	受診者数	101	96	80	110	93
	受診率（％）	69.1	80.0	79.2	79.7	83.8

※ 特定健診の異常あり者の有所見は、腹囲、BMI、脂質、血糖、血圧、肝機能の数値が高値の者の延べ数

・人間ドック

（単位：人）

種類	対 象	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
半・1日	一 般	244	238	238	228	238
	節 目（一般）	9	7	3	1	2
泊2日	一 般	25	24	22	27	13
	節 目（一般）	1	2	2	0	0

※ ドックに係る助成費は国民健康保険特別会計で支出

※参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数 （未確定値）

総受診者：1,037人 積極的支援：16人 動機付支援：85人 情報提供者：936人

・がん検診

（単位：人）

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
胃	受診者数	439	380	353	319	276	
	がん発見数	0	1	1	0	0	
大腸	受診者数	1,092	988	889	992	1,012	
	がん発見数	3	2	0	1	2	
肺	受診者数	813	730	696	736	757	
	がん発見数	0	1	0	2	2	
乳房	超音波	受診者数	109	105	123	140	150
		がん発見数	0	0	1	0	0
	マンモ	受診者数	431	353	318	282	312
		がん発見数	0	1	2	2	0
子宮（集団）	ヘルス	受診者数	23	13	21	19	19
	JA	がん発見数	0	0	0	0	0
	施設	受診者数	256	165	191	196	215
		がん発見数	0	0	0	1	0
セッタがん （再掲）検診	胃	55	48	44	37	—	
	大 腸	101	91	102	102	80	
	肺	78	79	70	80	61	
	乳 房	22	26	20	21	28	
	子 宮	23	13	21	19	19	

・前立腺がん

（単位：人）

種別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受診者数	177	162	192	142	160

・肝炎検査

（単位：人）

種別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受診者数	192	126	358	184	30

高齢者健診の実施（健康係）

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 3,240,000 円 最終予算額 3,240,000 円 決算額 3,157,690 円

後期高齢者医療被保険者で主治医のいない人を対象にした健康診査「高齢者健診」を実施しました。受診しやすいように集団健診から個別健診に変更しました。

また、人間ドック受診希望者（後期高齢者医療保険加入者）に対し費用補助を行いました。25年度から補助額を国保被保険者と同額にして増額しました。

(1) 主な支出

・健診委託料	159 万円
・ドック費用補助	145 万円
・印刷製本費等	10 万円

(2) 活動指標

・高齢者健診受診者数	305 人
・人間ドック受診者数	70 人 (日帰り 65人、1泊2日 5人)

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受診者数	197	211	220	286	305

(高齢者健診・人間ドック再掲)

子どもと高齢者の予防接種（健康係）

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 26,493,000 円

最終予算額 26,493,000 円

決算額 24,789,433 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。

また、インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、65歳以上の高齢者には定期の予防接種としてインフルエンザ予防接種の接種費の助成を行い、中学生以下の子どもにはインフルエンザワクチン接種の助成を行いました。

予防接種業務の委託料について、当初見込みよりも実績が少なかったため予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・予防接種ガイドライン・予診票用色紙等	5 万円
・予防接種業務委託料	2,314 万円
・インフルエンザワクチン接種費補助	148 万円
・予診票印刷製本費	11 万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
B C G接種	個 別	1	医療機関委託
四種混合	個 別	4	医療機関委託
三種混合・不活化ポリオ	個 別	各4	医療機関委託
二種混合	個 別	1	医療機関委託
麻しん風しん混合	個 別	2	医療機関委託
日本脳炎	個 別	4	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン	個 別	3	医療機関委託
ヒブ・肺炎球菌	個 別	各4	医療機関委託
水痘	個 別	2	医療機関委託
高齢者用肺炎球菌	個 別	1	医療機関委託
B型肝炎	個 別	3	医療機関委託
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

①定期予防接種の接種者数

(単位：人)

種 別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ポリオ（生ワクチン）					
ポリオ（不活化）	80	33	8	1	-
四混	224	324	274	297	257

三混		93	8	1	-	-
二混		113	85	79	100	62
麻・風疹	麻しん	混：165 麻：1	1期：82 2期：92	1期：64 2期：98	1期：71 2期：92	1期：79 2期：82
	風しん					
日本脳炎	幼児	199	1期：354 2期：50	1期：269 2期：52	1期：280 2期：97	1期：261 2期：122
	小学生	174				
	中学生～	75				
B C G		64	74	73	64	62
インフル エンザ	60～64歳	-	1	1	-	-
	65歳以上	1,769	1,813	1,873	1,895	1,686
ヒブワクチン		308	310	272	284	261
小児肺炎球菌 ワクチン		304	306	273	285	260
子宮頸がん予防 ワクチン		1	3	-	-	-
水痘			134	139	133	157
B型肝炎					111	185
高齢者用 肺炎球菌			361	294	289	312

②費用助成したワクチン接種者数（延人数）

ワクチン名	インフルエンザワクチン
接種者数	974人

※子どものインフルエンザワクチン接種

食生活改善の支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	20,000 円	最終予算額	20,000 円	決算額	18,481 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システム等を活用し実習の献立作成や個人の食事量等を計算し、それらをもとに栄養指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 栄養価計算ソフトバージョンアップ 0.3 万円
- ・ 調理実習用器具類等の購入 1 万円
- ・ 書籍の購入（日本食品標準成分表追補2017年等） 0.5 万円

(2) 活動指標

- ・ 各種団体（食改、保健福祉委員会等）の食の学習会の実施
- ・ 栄養相談（個人）
- ・ 栄養指導用資料の作成

食生活改善推進協議会の活動支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	79,000 円	最終予算額	79,000 円	決算額	75,099 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

食による健康づくりを目指し、講習会や調理実習などの学習活動により自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 推進協議会活動補助金 2.5 万円
- ・ 調理実習材料費 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 講習会（会場はいずれも健康福祉センター）

期日	内 容	参加者
6月20日	学習会 高血糖状態が続くと体に何が起ころうか	16名
	実 習 高血糖予防のためのバランス食	

7月18日	学習会 インスリンの仕事と食べ方	11名
	実 習 高血糖予防のためのバランス食	
8月 3日	学習会 手洗いについて	13名
	実 習 おやこの食育教室実習メニューより	
11月 9日	学習会 糖尿病と血圧の関係	13名
	実 習 プラムリーを使ってバランス食作り	
12月 8日	学習会 糖尿病と薬の関係	17名
	実 習 お正月料理	
1月19日	学習会 糖尿病の合併症について	20名
	実 習 高血糖予防のためのバランス食	
2月 2日	実 習 やしょうま作り	13名

・ 出前講座

期日	場所	内 容	参加者
8月10日	健康福祉センター	実習 「おやこの食育教室実習メニューより」	小学生の親子 7組(子9人保護者7人)
12月15日	健康福祉センター	学習会「高血糖を防ぐ食べ方は？」 実習「お正月料理」	一般町民 11名
2月 8日	健康福祉センター	やしょうま作り	木よう会（六川地区） 13名

・ 町及び関係団体事業等への参加

期日	事 業 名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	手作りおやつ提供、やしょうま講習会	延べ16名
10月1日	千年樹の里まつり	模擬店出展、中学生ボウ昼食作り	16名
通年	くりんこキッチン	園児の料理体験補助	延べ27名
9月	中学生おやき作り	中学3年生家庭科の授業で講師として	延べ13名
1月	保健福祉委員会食の学習会	高血糖予防のためのバランス食作り	4名
2月	子ども教室通学合宿	子どもたちの食事作りの見守り支援	延べ4名

会員の学習は、糖尿病の重症化予防をテーマに継続学習を行いました。

今年度出前講座は会員以外の一般住民の方を対象に実施し、調理実習等を通じて町民との交流を図りました。また、夏休みに小学生の親子を対象に親子食育教室を行いました。参加者からは好評をいただき、来年度も実施して欲しいとの声もありました。保育園幼稚園で行っている「くりんこキッチン」には多くの会員が関わり、子ども達の料理体験の支援を行っています。

(3) 活動指標の推移

延べ参加者数(人)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
講習会（年6～7回）	98	101	110	114	103
出前講座（年1～2回）	15	21	69	54	40

(4) 成果指標

体の学習が深まることで、自らの体に関心を持ち、何をどう食べたらいいのかをそれぞれが考え実践している声が多く聞かれた。また、出前講座等を通じて会員以外の方との交流も増え、食改活動を知ってもらえる機会が増えた。

養育医療の必要な低体重児への支援（健康係）

予算事業名：未熟児養育医療費給付事業費

当初予算額	661,000 円	最終予算額	661,000 円	決算額	233,473 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

低出生体重児の養育が必要なお子さんに対して、その養育医療費の一部を助成しました。（平成24年度までは県事業）

(1) 主な支出

- ・ 養育医療費の給付 16 万円
- ・ 国庫返還金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 助成実施 1 件

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	5件	3件	4件	1件	1件
給付額	74万円	96万円	82万円	1万円	16万円

3	保健師設置費	18,972,255	決算事項別明細書	P126~127
---	--------	------------	----------	----------

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	31,141,000 円	最終予算額	21,720,000 円	決算額	18,972,255 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- 職員人件費 1,897 万円

2	環境保全費	104,190,825	決算事項別明細書	P126~127
1	環境保全総務費	7,259,516		

環境政策の研究など（住民係）

予算事業名：環境総務費

当初予算額	93,000 円	最終予算額	85,000 円	決算額	10,938 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

豊かな自然を守り、住み良いまちづくりのための基盤となる「環境問題」への取り組みを進めました。

(1) 主な支出

- ・ 事務用品等 0.8 万円
- ・ 信濃川を守る協議会負担金 0.3 万円

(2) 活動指標

- ・ 河川一斉パトロール(年2回実施：協議会の合同パトロール)
- ・ 外来種アレチウリの駆除 6月25日(日) 参加者40人

(3) 活動指標の推移

- ・ 空き家対策として、空き家の利活用や定住促進など各課と連絡調整を図っています。

公衆トイレの管理（住民係）

予算事業名：公衆トイレ管理費

当初予算額	1,187,000 円	最終予算額	1,197,000 円	決算額	1,183,450 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

駅前・皇大神社の公衆トイレを気持ち良く利用していただけるよう、トイレの管理・清掃を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 公衆トイレの清掃委託 56 万円 (駅前、皇大神社公衆トイレ)
- ・ 公衆トイレの光熱水費 43 万円
- ・ その他の経費 19 万円

(2) 活動指標

- ・ 駅前公衆トイレの清掃 毎日(勤務時間1時間)
- ・ 皇大神社公衆トイレの清掃 週2回(勤務時間1時間)

(3) 成果指標

- ・ 平成25年度に皇大神社の公衆トイレを、平成26年度では町営グラウンド公衆トイレを、平成28年度には総合体育館前の公衆トイレを洋式化し、順次改修していきます。

環境美化委員会活動（住民係）

予算事業名：環境美化委員会活動費

当初予算額 460,000 円 最終予算額 460,000 円 決算額 427,348 円

地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたってくださいました。

(1) 主な支出

- ・ 環境美化委員会活動交付金 36 万円
 (内訳) ・ 均等割(@1,900円×27自治会) 5万円
 　　　・ 戸数割(@85円×3,642世帯) 31万円
- ・ 事務用品等 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化協議会会議 3回開催(4月17日、12月14日、2月9日)
- ・ ごみ収集所の立会い、分別に関する指導、視察研修等の実施
- ・ 資源物等の日曜回収における分別指導の実施 年12回実施

(3) 成果指標

- ・ ごみ収集所の維持管理、各自治会の資源ごみの分別徹底が図られました。

環境美化活動（住民係）

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 246,000 円 最終予算額 233,000 円 決算額 186,598 円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため、「環境美化運動の日」を春と秋の年2回実施しました。

(1) 主な支出

- ・ ごみ袋の購入、アメシロ防除経費 18 万円
- ・ 動力噴霧器整備 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化運動の日の実施 5月28日(日) 参加者数 2,060人
 10月29日(日) " 1,841人

(3) 活動指標の推移

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
参加者数	4,455	4,910	4,471	4,137	3,901
可燃ごみ	652袋	757袋	784袋	656袋	609袋
埋立ごみ	857袋	768袋	727袋	802袋	942袋
空き缶(個)	2,750	4,175	3,638	1,925	2,550
ビン(本)	155	196	89	123	90

- ・ 環境美化運動の日と併せ、側溝、カーブミラーの清掃や道路に張り出している枝切り等を実施しました。

不法投棄の防止（住民係）

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額	580,000 円	最終予算額	580,000 円	決算額	438,550 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

「廃棄物の不法投棄の防止に関する条例」に基づき、不法投棄防止指導員による地域内の定期パトロールを毎月実施していただきました。

(1) 主な支出

- ・ 不法投棄防止指導員報酬 42人分 42 万円
- ・ 不法投棄廃棄物処理委託料 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・ 不法投棄物の回収（不法投棄防止指導員の協力により随時）

(3) 活動指標の推移

- ・ 不法投棄の発見・通報件数

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件 数	27	25	19	25	12

生活灯の設置（住民係）

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額	2,168,000 円	最終予算額	2,166,000 円	決算額	2,085,333 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

夜間における歩行者の安全と防犯を目的に、通勤・通学路を中心に生活灯の設置(LED化)や修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 生活灯の新設工事費 55 万円
- ・ 生活灯の修繕 150 万円
- ・ 町管理生活灯の電気料 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 生活灯の新設 8 箇所
- ・ 生活灯の修繕 58 箇所

(3) 活動指標の推移

- ・ 新設、修繕工事総数の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
基 数	54	57	66	67	66

- ・ 新設・修繕とも、消費電力の削減、蛍光管の交換作業の少ないLED灯に切り替えました。

狂犬病の予防など（住民係）

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額	226,000 円	最終予算額	279,000 円	決算額	269,836 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

狂犬病の予防のため、集合注射の実施を行いました。また、犬や猫の繁殖を制限するため繁殖制限手術への助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 7 万円
- ・ 犬、猫繁殖制限手術への助成 16 万円
- ・ その他の経費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 集合注射、登録 3回実施
- ・ 予防注射実施頭数 480 頭
- ・ 犬、猫繁殖制限手術への助成 助成頭数(内訳)
 不妊： 犬 4頭、 猫 19頭 計23頭
 去勢： 犬 4頭、 猫 11頭 計15頭

(3) 活動指標の推移

- ・ 予防注射頭数の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
頭 数	595	557	538	523	480

- ・ 犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
頭 数	23	27	21	28	38

火葬場の管理運営（住民係）

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 2,849,000 円 最終予算額 2,849,000 円 決算額 2,387,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(運営負担金) 238 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・ 火葬数 小布施町分 156 体(うち管轄外 9体)

(3) 活動指標の推移

- ・ 火葬数の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
体 数	139	165	149	151	156

霊園の管理運営（住民係）

予算事業名：霊園管理費

当初予算額 323,000 円 最終予算額 283,000 円 決算額 270,463 円

「陽光霊園（251区画）」「福聚霊園（97区画）」の清掃管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務委託料 24 万円
- ・ その他の経費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センター等へ委託

(3) 活動指標の推移

- ・ 管理区画数（平成30年3月31日現在）

区 分	区画総数	販売済区画	残(返納)区画
陽光霊園	251	248	3
福聚霊園	97	96	1
計	348	344	4

2	公害対策費	109,080	決算事項別明細書				P128～129																					
良好な生活環境の保全（住民係）																												
予算事業名：公害等対策費																												
当初予算額		190,000 円	最終予算額		190,000 円	決算額	109,080 円																					
良好な生活環境を保全し、住み良いまちづくりを進めるため、騒音・振動・野焼き等の苦情や相談に対応するとともに、助言や指導を行いました。																												
(1) 主な支出																												
・ 公共用水域水質検査				8 万円																								
・ その他の経費				2 万円																								
(2) 活動指標																												
・ 公共用水域水質検査(町内水路10カ所)				年1回検査(11月)																								
・ 公害等苦情等の受付処理																												
				<table><tr><td>苦情の内容</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td></tr><tr><td>大気汚染(野焼き)</td><td>10 件</td><td>7 件</td></tr><tr><td>生活環境(害虫駆除等)</td><td>3 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td>犬・猫の苦情</td><td>10 件</td><td>3 件</td></tr><tr><td>不法投棄</td><td>5 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td>その他（悪臭、雑草等）</td><td>26 件</td><td>11 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>54 件</td><td>21 件</td></tr></table>				苦情の内容	平成28年度	平成29年度	大気汚染(野焼き)	10 件	7 件	生活環境(害虫駆除等)	3 件	0 件	犬・猫の苦情	10 件	3 件	不法投棄	5 件	0 件	その他（悪臭、雑草等）	26 件	11 件	合 計	54 件	21 件
苦情の内容	平成28年度	平成29年度																										
大気汚染(野焼き)	10 件	7 件																										
生活環境(害虫駆除等)	3 件	0 件																										
犬・猫の苦情	10 件	3 件																										
不法投棄	5 件	0 件																										
その他（悪臭、雑草等）	26 件	11 件																										
合 計	54 件	21 件																										
(3) 活動指標の推移																												
・ 町内河川の水質検査結果（町内10カ所、年1回）																												
調査項目	環境基準に定める標準値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																						
p h 値	6.5～8.5	4.5	3.8	4.1	4.6	4.5																						
B O D	1mg/ℓ～10mg/ℓ	5.0	2.0	2.7	0.8	0.7																						
S S	25mg/ℓ～100mg/ℓ	4.3	8.0	7.0	9.0	3.1																						
p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。																												
B O D：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。																												
S S：浮遊物質量。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。																												
・ 水質汚濁事故が発生した場合は、水域ごとに設置されています水質汚濁対策連絡協議会（国土交通省・県・関係市町村等）の連絡網を通じて、被害拡大防止に努めます。																												
3	清掃費	96,822,229	決算事項別明細書				P128～129																					
ごみの減量化の推進（住民係）																												
予算事業名：ごみ減量化推進事業費																												
当初予算額		1,618,000 円	最終予算額		1,618,000 円	決算額	1,486,584 円																					
ごみ・資源物の処理は、中野市をはじめとする市町村で構成されています北信保健衛生施設組合で行っています。ごみの排出量に応じ、ごみ処理に係る経費(負担額)は大きくなります。																												
各家庭で出されるごみを分別徹底することにより、一層のごみの減量化と再資源化を図り、リサイクルに対する意識啓発を推進します。																												
(1) 主な支出																												
・ 剪定枝の処理委託				120 万円																								
・ 日曜資源回収シルバー委託				12 万円																								
・ ごみ減量化推進事業補助金				5 万円																								
・ 分別収集カレンダー				9 万円																								
・ その他の経費				2 万円																								

(2) 活動指標

- ・ 剪定枝の回収 年4回実施(町営グラウンド北側駐車場)
- ・ 資源回収補助金(中学校) 1件 1万円
- ・ 電動生ごみ処理機設置補助金 3件 4万円

ごみ・資源物の収集(住民係)

予算事業名: ごみ分別収集費

当初予算額 12,197,000 円 最終予算額 12,197,000 円 決算額 11,798,352 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ、埋立ごみ、缶・金属、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類などの分別で収集しました。5月と11月に「有害ごみ・小型家電・古着」の日曜回収を行いました。

(1) 主な支出

- ・ ごみの収集委託 1,091 万円
- ・ 古紙類収集運搬委託 63 万円
- ・ 白色発泡トレイ収集運搬委託 8 万円
- ・ その他の経費 17 万円

(2) 活動指標

- ・ 可燃ごみの収集日 毎週: 火・金曜日(東地区)、毎週: 水・土曜日(西地区)
- ・ 埋立ごみ 〃 第1水曜日(東地区)、 最終水曜日(西地区)
- ・ 缶・金属 〃 隔週: 木曜日(東西地区)
- ・ プラ容器包装 〃 毎週: 月曜日、隔週: 木曜日(東西地区)
- ・ 資源物 〃 月1回各公会堂で実施
(ビン・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類)
- ・ 資源物・有害ごみ・小型家電・古着の日曜回収
月1回資源物の日曜回収(5月・11月除く)を生活支援ハウス駐車場で実施しました。
5月と11月は、有害ごみ(乾電池、蛍光灯、鏡、電気コード、水銀体温計・温度計)や小型家電(電気や電池で動く小型家電製品等)、古着の回収を行いました。

(3) 活動指標の推移

- ・ ごみ収集量の年度別推移 (単位: t)

項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
可燃	2,479	2,499	2,502	2,477	2,600
埋 立	53	49	49	48	57
資源物	569	538	473	433	407
古紙類	359	336	272	238	213
缶・金属	44	42	43	42	42
ペットボトル	9	7	6	5	5
び ん	64	61	59	56	56
白色トレイ	1	1	1	1	1
プラ容器包装	82	80	80	79	79
小型家電	10	10	10	10	9
古着	—	1	2	2	2
有害ごみ	5	6	5	5	5
合 計	3,106	3,092	3,029	2,963	3,069

- ・ 資源物の売却代金等 (単位: 円)

項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
古紙類売却代金	3,378,702	3,630,254	3,178,702	3,339,574	4,118,775
コード類 〃	18,144	23,760	19,764	21,168	22,140

小型家電売却代金	-	43,145	44,630	77	152
古着売却代金	-	4,892	11,858	3,029	1,091

- ・小型家電リサイクル法（平成25年4月施行）
住民、市町村、認定事業者などの協力により、使用済小型家電に含まれる希少金属の再資源化を図るため、実施しました。

ごみの処理・資源物のリサイクル（住民係）

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 67,909,000 円 最終予算額 69,227,000 円 決算額 69,038,293 円

ペットボトルやびん、白色発泡トレイは、北信保健衛生施設組合に、プラスチック製容器包装は法律に定められた処理ルート(指定法人ルート)によりリサイクルされます。

- (1) 主な支出

- ・北信保健衛生施設組合負担金 6,527 万円
- ・プラスチック製容器包装処理委託 376 万円

- ## (2) 活動指標

- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 79 t

- ### (3) 活動指標の推移

- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 (単位: t)

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
処理量	83	80	80	79	79

し尿の処理（住民係）

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 14,726,000 円 最終予算額 14,726,000 円 決算額 14,499,000 円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合(須高衛生センター)で行いました。

- (1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(清掃・議会費) 1,449 万円

- ## (2) 活動指標

- ・須高衛生センターでの処理（小布施町分） 施設の稼働日数 365日
し尿搬入量 462kl
浄化槽汚泥搬入量 200kl

- ### (3) 活動指標の推移

- ・ し尿処理量の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
処理量(kl)	855	1,084	593	732	662

(農集排水施設の汚泥の投入により増)

- ・センターでは、平成23年4月から、し尿を希釈処理して千曲川流域下水道へ投入。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																														
5			農林水産業費	258,276,861																															
	1		農業費	255,892,583																															
		1	農業委員会費	15,250,120	決算事項別明細書 P128～131																														
農業委員会の運営（農業振興係）																																			
予算事業名：農業委員会運営費																																			
当初予算額 7,352,000 円 最終予算額 7,373,000 円 決算額 7,006,269 円																																			
農地の適正利用や転用許可の審議、農地台帳の整備等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃地化の防止や作物の適地適作の推進などを行いました。また、農業振興の推進及び町農業施策のあるべき方向について研究を行うとともに、新農業委員会制度導入のための検討を重ね、準備しました。																																			
(1) 主な支出																																			
・ 農業委員報酬 385万円																																			
・ 臨時職員賃金 102万円																																			
・ 農地情報管理システム使用料 75万円																																			
・ 農地情報管理システム保守料 26万円																																			
・ 須高地区農業員会協議会負担金 12万円																																			
(2) 活動指標																																			
・ 農業委員 15人（公選12人、選任3人） 任期：平成27年5月13日～平成30年5月12日																																			
・ 定期総会の開催（毎月1回）																																			
・ 農地パトロールの実施（遊休荒廃農地対策）8月17日～25日																																			
確認面積 約16.5ha																																			
<table><tr><td colspan="2">1号遊休農地 （不耕作の農地）</td><td colspan="2">2号遊休農地 （低利用の農地）</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td colspan="2">142,636㎡</td><td colspan="2">22,801㎡</td><td colspan="2">165,437㎡</td></tr><tr><td colspan="2">（うち）A分類</td><td colspan="2">（うち）B分類</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>筆数</td><td>面積(㎡)</td><td>筆数</td><td>面積(㎡)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>198</td><td>142,636</td><td>0</td><td>0</td><td colspan="2"></td></tr></table>						1号遊休農地 （不耕作の農地）		2号遊休農地 （低利用の農地）		合計		142,636㎡		22,801㎡		165,437㎡		（うち）A分類		（うち）B分類				筆数	面積(㎡)	筆数	面積(㎡)			198	142,636	0	0		
1号遊休農地 （不耕作の農地）		2号遊休農地 （低利用の農地）		合計																															
142,636㎡		22,801㎡		165,437㎡																															
（うち）A分類		（うち）B分類																																	
筆数	面積(㎡)	筆数	面積(㎡)																																
198	142,636	0	0																																
A分類：抜根、整地、区画整理、客土等により再生利用が可能と見込まれる荒廃農地																																			
B分類：森林・原野化している等で再生利用が困難と見込まれる荒廃農地																																			
・ 相談事業																																			
農業よろず相談会 平成30年2月14日、3月22日																																			
・ 委員研修																																			
長野県女性農業委員の会長野支部総会・研修会 平成29年6月28日																																			
長野県女性農業委員の会総会・研修会 平成29年7月27日																																			
須高地区農業委員会協議会役職員研修会 平成29年11月22日																																			
香港・マカオ視察研修 平成30年2月6日～9日																																			
須高地区農業委員会 女性農業委員研修会 平成30年2月21日																																			
長野県女性農業委員会協議会 研修会 平成30年2月21日																																			
須高地区農業委員会協議会全員研修会 平成30年2月23日																																			
・ 農地法等所管事務件数																																			
<table><tr><th rowspan="2">案 件 名</th><th rowspan="2">件 数</th><th colspan="3">面 積（㎡）</th></tr><tr><th>田</th><th>畑</th><th>計</th></tr><tr><td>農地法第3条第1項（所有権移転）</td><td>23</td><td>10,089</td><td>15,027</td><td>25,116</td></tr><tr><td>（賃借権設定）</td><td>6</td><td>0</td><td>11,645</td><td>11,645</td></tr><tr><td>（使用貸借権設定）</td><td>4</td><td>2,716</td><td>31,224</td><td>33,940</td></tr></table>						案 件 名	件 数	面 積（㎡）			田	畑	計	農地法第3条第1項（所有権移転）	23	10,089	15,027	25,116	（賃借権設定）	6	0	11,645	11,645	（使用貸借権設定）	4	2,716	31,224	33,940							
案 件 名	件 数	面 積（㎡）																																	
		田	畑	計																															
農地法第3条第1項（所有権移転）	23	10,089	15,027	25,116																															
（賃借権設定）	6	0	11,645	11,645																															
（使用貸借権設定）	4	2,716	31,224	33,940																															

農地法第4条第1項	0	0	0	0
農地法第5条第1項 (所有権移転)	2	0	1,007	1,007
(使用貸借権設定)	5	0	1,079	1,079
農地法第18条第6項 (合意解約)	28	8,515	18,367	26,882
農地法第4条第1項第7号	2	0	492	492
農地法第5条第1項第6号	16	0	6,041	6,041
農地法施行規則第29条第1項	3	0	359	359

(参考：振興地域整備促進事業)

農振農用地編入	なし
農振農用地除外	2件 1,129m ²
用途区分の変更	2件 203.5m ²

農地調整事務処理事業

- ・農用地利用集積計画 (利用権設定) 115 件 128,843 m²
- ・農地売買支援事業 4 件 3,578 m²

(3) 活動指標の推移

- ・農地法等所管事務

案 件 名	面 積 (m ²)				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	9,245	19,455	28,364	11,888	25,116
(賃借権設定)	938	3,610	1,447	0	11,645
(使用貸借権設定)	15,076	11,332	0	4,690	33,940
農地法第4条第1項	0	437	1,189	611	0
農地法第5条第1項 (所有権移転)	904	2,931	0	1,546	1,007
(賃借権設定)	2,073	0	0	0	0
(使用貸借権設定)	2,196	974	165	7,316	1,079
農地法第18条第6項 (合意解約)	17,057	107,243	56,321	45,536	26,882
農地法第4条第1項第7号	1,012	1,437	1,058	0	492
農地法第5条第1項第6号	4,028	7,446	10,330	5,599	6,041

(4) 成果指標の推移

遊休農地の 状況	1号遊休農地 (不耕作の農地)	2号遊休農地 (低利用の農地)	合計	対前年
平成29年度	142,636m ²	22,801m ²	165,437m ²	52,045m ²
平成28年度	87,493m ²	25,899m ²	113,392m ²	△9,720m ²
平成27年度	100,491m ²	22,621m ²	123,112m ²	20,547m ²

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 8,507,000 円 最終予算額 8,514,000 円 決算額 8,243,851 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 824 万円

2 農業総務費 48,287,739 決算事項別明細書 P130～131

農業資金の利子への補助など（農業振興係）

予算事業名：農業総務費

当初予算額 1,188,000 円 最終予算額 1,188,000 円 決算額 474,373 円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出

・農業経営基盤強化資金などの利子補給金	13万円
・農家実行組合活動交付金	20万円
・機構集積協力金	12万円

(2) 活動指標

・農業経営基盤強化資金等利子補給	2人	10万円
・認定農業者資金利子補給	1人	3万円

(3) 活動指標の推移

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	2人	1万円	—	—	—	—
農業経営基盤強化資金利子補給	2人	14万円	2人	12万円	2人	10万円
認定農業者資金利子補給	4人	6万円	2人	4万円	1人	3万円

認定農業者の育成（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。この認定農業者に対し低利の資金の融通（利子補給）等の支援を行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・認定農業者総数 80件、83人（平成30年3月31日現在/5年毎再認定）
 - ・平成29年度 再認定者 18人、計画廃止 5人
- 認定農業者・・・農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通(利子補給)や農地の規模拡大支援などを実施

縁結びの会(労働力補完システム)の運営（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・平成29年度技術講習会開催回数 10回 受講者 10人
- りんごの着果管理、ぶどうの房切り、摘粒、作業の服装について など

(3) 活動指標の推移

- ・登録者の推移 () 内は新規

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受入農家	31戸(8)	27戸(2)	23戸(4)	30戸(8)	25戸(4)
お手伝いさん	39人(16)	48人(21)	28人(2)	20人(4)	14人(6)

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 56,539,000 円 最終予算額 55,095,000 円 決算額 47,813,366 円

(1) 主な支出

・職員人件費 4,781 万円

3 農業振興費 86,490,887 決算事項別明細書 P130～133

【重点】小布施ブランド戦略事業（産業政策係・農業振興係）

予算事業名：ブランド戦略事業費、農業振興費

当初予算額 13,026,000 円 最終予算額 13,026,000 円 決算額 11,840,065 円

果樹産地として、消費者に選択され易い産地となるよう、他産地に栽培が少なく、町の名前を充分に活用できる農産物による産地知名度拡大事業。加工用果実の個性を生かし、町でしか味わえないモノとして、情報発信につなげています。実際の取引には、振興公社の機動力を活用することで、公社利益の拡大にもつなげるものです。

(1) 主な支出

- ・ブランド戦略事業委託料 900 万円
- ・振興公社人件費負担金 100 万円
- ・果樹教室、物産展謝礼等 23 万円
- ・物産展、展示用消耗品等 33 万円
- ・企業等打合せ、販路拡大イベント等旅費 30 万円
- ・出店等負担金 58 万円
- ・企業商品サンプル等 5 万円
- ・チェリーキッス、ブルームリーフェアパノ等広告 33 万円

(2) 活動指標

- ・新興果樹の推進
 - チェリーキッスフェア（町内33店舗） 平成29年6月24日～7月9日
 - ブルームリーフェア（町内31店舗） 平成29年9月8日～18日
 - ブルームリーを楽しむ会 平成29年9月20日
 - 新宿高野ブルームリーフェア・小布施フェア 平成29年10月1日～15日
- ・物産展への参加
 - 軽井沢マルシェ 平成29年6月11日
 - 小布施見にマラソン 平成29年7月16日
 - 白馬小布施屋フェア 平成29年8月6日
 - 東京都墨田区「第42回すみだまつり」 平成29年10月7日～8日
 - 香川県宇多津町「宇多津秋の大収穫祭」 平成29年11月4日～5日
 - 戸田収穫祭 平成29年11月25日
 - おぶせ祭り in金山駅 平成30年2月10日

(3) 成果指標（生産量）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
チェリーキッス	2,973kg	3,670kg	5,683kg	4,033kg
	13軒	14軒	14軒	14軒
ブルームリー	20,553kg	28,149kg	29,608kg	45,632kg
	35軒	35軒	36軒	37軒
小布施丸なす	8,900kg	15,400kg	11,500kg	8,000kg
	13軒	10軒	10軒	7軒

【重点】小布施健交ツーリズム事業（産業政策係）

予算事業名：小布施健交ツーリズム事業費

当初予算額	727,000 円	最終予算額	845,000 円	決算額	827,636 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

都市生活者に町が持つ景観や農産物、温泉、スポーツ体験など様々な魅力とウォーキングを組み合わせた「健交ツーリズム」を新たな町の魅力として情報発信し、交流産業の確立と雇用の創出を目指し実施しました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------|-------|
| ・ 事業委託料 | 70 万円 |
| ・ 講師謝礼等 | 4 万円 |
| ・ 交流事業消耗品等 | 8 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 春ツアー 5月20日～21日 27人参加 健康講座、パワーウォーキング、温泉講座
- ・ 秋ツアー 11月18日～19日 27人参加 園芸教室、ウォーキング、温泉講座、農業体験

(3) 成果指標（参加者数）

	平成29年度
春ツアー	27人
秋ツアー	27人

農業再生協議会の事務と米の生産調整（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額	2,268,000 円	最終予算額	779,000 円	決算額	708,000 円
-------	-------------	-------	-----------	-----	-----------

地産地消として地元産米の消費拡大を図りました。また、主食である米の安定供給を目的に行われる生産調整目標の設定等を生産者に対しながの農協等関係団体と連携し周知を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町農業再生協議会補助金 70 万円

(2) 活動指標

- ・ 地産地消推進活動として、米の消費拡大に向けた小布施産米の学校給食への提供
- ・ 栗ガ丘小学校5年生田植え（6月1日）、稲刈り教室（10月5日）
- ・ 米の需給調整、戦略作物の推進

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
作付面積	111ha	106ha	103ha	98ha	93ha
生産数量	655t	626t	605t	565t	562t

家庭菜園の充実など（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額	578,000 円	最終予算額	543,000 円	決算額	440,217 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

野菜作りなどに親しんでもらうため、家庭菜園を運営し、貸し出しました。

(1) 主な支出

- | | |
|---------------|-------|
| ・ 家庭菜園土地借上料 | 11 万円 |
| ・ 家庭菜園表示看板 | 10 万円 |
| ・ 須高農業振興会議負担金 | 10 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 家庭菜園の貸し出し64区画（75区画中）
- ・ 家庭菜園面積 75区画×100㎡=7,500㎡（1区画100㎡）
六川沖東（くだもの街道沿い）27区画、六川沖東22区画、押羽7区画、中条沖19区画

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
区画数	74 区画	75 区画	75 区画	75 区画	75 区画
利用区画数	62 区画	67 区画	67 区画	64 区画	65 区画
利用者数	36人	41 人	44 人	41 人	40 人

栗の生産拡大と品質向上（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 480,000 円 最終予算額 515,000 円 決算額 511,900 円

栗の品質向上のため、関係機関とプロジェクトチームを編成し、剪定講習会の開催や視察研修、苗木の補助などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 栗の苗木の購入補助 45 万円
- ・ 全国栗園研究会参加費 3 万円
- ・ JA栗部会研修参加費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 栗の苗木の購入補助件数 28件 1,146本
苗の種別（筑波、銀寄、美玖里、ポロタンなど）

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
苗木数	918 本	811 本	1,156本	1,296本	1,146本

ぶどう長期冷蔵出荷用冷蔵庫の導入支援（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 14,478,000 円 決算額 12,998,000 円

ぶどうの販売期間の長期化と高品質維持、販売額の増加、それに伴うぶどうのブランド化と産地形成のため、国庫補助事業を活用し、希望する農家に対し冷蔵庫導入の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 産地パワーアップ事業補助金 1,299 万円

(2) 活動指標

- ・ ぶどう長期冷蔵出荷用冷蔵庫導入 12名

(新)災害による農作物復旧支援（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 188,000 円 決算額 162,200 円

平成29年10月22日から23日にかけて町を通過した台風21号の降雨により、千曲川河川敷において水没してしまったりんご畑（晩成種）に対し、りんごや桃等の早生種への改植に要する苗木購入費用の補助を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 農作物等災害緊急対策事業補助金 16 万円

(2) 活動指標

- ・ 苗木購入費への補助 7戸、苗木181本

畜産の振興（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 527,000 円 最終予算額 527,000 円 決算額 516,100 円

畜産の振興と農業所得の向上を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 家畜導入事業補助金 36 万円
- ・ 須高家畜防疫協会負担金 11 万円
- ・ 北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 導入農家数 2軒
- ・ 黒毛和種等 38頭

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
導入農家数	4 軒	2 軒	3 軒	2 軒	2 軒
黒毛和種	54 頭	67 頭	49 頭	55 頭	37 頭
ホロstein	4 頭	0 頭	4 頭	1 頭	1 頭
計	58 頭	67 頭	53 頭	56 頭	38 頭

担い手への農地の集積（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 1,488,000 円 最終予算額 1,510,000 円 決算額 1,323,436 円

町の基幹産業である農業の5年後、10年後における人と農地インフラ等の今後のあり方として「人・農地プラン」を更新するとともに、農地専門相談員を配置し、規模拡大を目指す中心的農家に対する農地の集積を進めました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 132万円

(2) 活動指標

- ・ 農地専門相談員の配置
- ・ 農地バンク情報の更新と遊休農地の解消、人・農地プラン掲載者等への利用集積の促進
- ・ 人・農地プランの更新 116名（個人110名、法人6名）

【重点】新規就農者の支援（農業振興係）

予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 28,828,000 円 最終予算額 28,828,000 円 決算額 23,697,785 円

若く意欲ある新規就農者の育成に努めました。平成28年度から通年での就農体験を開始し、2名が就農、3名が里親研修を開始しました。農業次世代人材投資事業（経営開始型）の活用のほか、住宅支援、物産展出展経費補助、農地の紹介・斡旋を研修受入農家（里親農家）と連携しながら積極的に行いました。また、須坂市、高山村、JAながのと連携し、都内就農フェアでの就農相談に参加しました。

(1) 主な支出

- ・ 生活費の支援（農業次世代人材投資事業・経営開始型） 1,837 万円
- ・ 住居費の支援 310 万円

・ 販路拡大の支援	38 万円
・ 農地賃借料の支援	75 万円
・ 居住施設、農業用倉庫の修繕	27 万円
・ 有料広告	20 万円

(2) 活動指標

- ・ 準備型対象者数（研修生） 5 名（平成29年度末現在）
（内、町外出身者 5 名）
- ・ 経営開始型対象者数（新規就農者） 13 名（平成29年度末現在）
（内、町外出身者 12 名）
- ・ 里親農家登録数 26 名（平成29年度末現在）
- ・ 都内就農相談会（新・農業人フェア、JA就農相談会）
期日：平成29年8月26日、平成30年2月10日
（2会場の相談者数 11名）
- ・ 小布施町就農体験
期間：平成29年4月～平成30年3月までの間 随時
参加者数：7名
受入農家数：7名
内容：りんご、ぶどう、野菜等の収穫・出荷準備

(3) 活動指標の推移

指標項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
新規研修開始者数	3	0	2	1	2
新規就農者数	2	4	3	2	2
里親農家数	31	31	35	26	26

農作物の野生鳥獣被害の防止（農業振興係）

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 2,598,000 円 最終予算額 2,644,000 円 決算額 1,433,985 円

雁田山への緩衝帯の整備、カラス捕獲檻の管理、モンキードックの巡回を行い、農作物に被害を与えるおそれのあるサルやイノシシ、カラスなど鳥獣駆除対策に有害鳥獣駆除推進協議会による取り組みを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 100 万円
- ・ サル、イノシシ等駆除報償費 10 万円
- ・ 緩衝帯整備樹木伐採委託料 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者（須高猟友会小布施支部のみ）7人
駆除期間
鳥駆除 7月21日～11月12日（50日間）実施
獣個体数調整 5月29日～3月31日 サル、イノシシ等のワナ設置
駆除数
ムクドリ、スズメ、ドバト、カラス等 618羽 駆除
イノシシ2頭、シカ1頭、その他（キツネ、タヌキ等）6匹 計9頭
- ・ 雁田山緩衝帯整備 11月12日
実施箇所：雁田字宮林南側 から 浄光寺北側墓地 まで約200m
参加者：地元農家、有害鳥獣駆除推進協議会、町職員、県職員、ボランティア約130名
- ・ モンキードックによる巡回 登録数 2頭

(3) 活動指標の推移

・雁田山緩衝帯整備

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施場所	桜沢境	浄光寺南側	大せき下、わぐ下用排水路	林業工場、わぐ下用排水路	浄光寺北側
実施内容	L=300、W=20	L=400、W=15	L=350、W=15	L=250、W=15	L=200、W=15

※ L：延長、W：幅 (m)

・鳥獣駆除数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
鳥類	1,362 羽	1,125 羽	938 羽	686 羽	618 羽
獣類	43 頭	51 頭	52 頭	38 頭	9 頭

・モンキードッグによる巡回と育成

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動頭数	3	3	2	2	2

巡回場所・・・雁田山緑道沿い

(4) 成果指標

・有害鳥獣による農作物の被害額

(単位：万円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
被害金額	329	195	182	181	210

小布施六斎市の開催（産業政策係）

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 7,425,000 円 最終予算額 7,419,000 円 決算額 6,892,477 円

町内で生産される農産物、商・工業の特産、名産品を幅広く情報発信する場として、小布施六斎市を開催しました。神輿の巡行、各自治会の獅子舞、交流市町村の物産市や骨董蚤の市のほか、交流市町村の紹介、ドローン体験コーナーなど新たな企画で賑わいを創出しました。6次産業センターでの「秋の味覚祭」とも連携して農産物の収穫を祝いました。

(1) 主な支出

・会場設営費	488 万円
・ステージ出演者等謝礼	70 万円
・広告費等	47 万円
・チラシ作成	30 万円
・地場産農、海産物仕入代等	32 万円

(2) 活動指標

- ・期日：10月14日～15日
- ・場所：森の駐車場及び大日通り、第2会場フローラルガーデンおぶせ駐車場(秋の味覚祭)
- ・交流物産市の開催：岩手県大船渡市、神奈川県小田原市
- ・墨田伝統工芸作品展、ドローン、電気自動車体験コーナー
- ・骨董市、クラシックカー展示
- ・物産展出演者：団体（JA、女性農業者団体、農業生産者団体ほか）
- ・ステージ出演：団体、歌手、キャラクター等
- ・自治会の獅子舞の披露（自治会）、町民有志による神輿巡行

(3) 活動指標の推移

(単位：団体)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
物産展出演者数	30	26	24	25	24

フローラルガーデンおぶせの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 16,380,000 円 最終予算額 17,540,000 円 決算額 16,849,782 円

フローラルガーデンおぶせを(一財)小布施町振興公社に管理委託しました。6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービスの向上に努め、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

・ 管理委託料	1,500 万円
・ 管理棟屋根瓦雪害修繕料	116 万円
・ 管理棟雨樋修繕料	43 万円
・ 火災保険料	25 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗、鉢花、洋ラン、雑貨の販売、企業への納品等
- ・ 展覧会 山野草展、らん展、雪割草展等の開催
- ・ イベント アレンジメント教室、寄せ植え教室

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入園者数	23,516	20,273	20,728	16,015	14,797

6次産業センターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 7,531,000 円 最終予算額 7,531,000 円 決算額 6,553,298 円

6次産業センターを(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産物の販売促進と販路拡大、ブランド化を推進しました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	440 万円
・ 土地借上料	173 万円
・ 火災保険料	4 万円
・ 備品処分手数料	38 万円

(2) 活動指標

- ・ 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売、野菜苗の販売
- ・ ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造
- ・ 交流市町村商品販売（みかん、加工品等）
- ・ 店内配置換え、飲食スペースの充実

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
販売会員数	127名	132名	144名	141名	132名
売上額	8,047万円	8,776万円	9,006万円	7,661万円	7,262万円

ふるさと創造館の管理運営（農業振興係）

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 1,888,000 円 最終予算額 1,888,000 円 決算額 1,736,006 円

ふるさと創造館を(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	60 万円
・ 土地借上料	101 万円
・ 火災保険料	8 万円

(2) 活動指標

- ・りんごジュース、ジャムづくり、焼き物等で利用

(3) 活動指標の推移

利用回数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
加工室	14回	17回	15回	14回
作陶室	127回	130回	95回	114回
調理室	43回	56回	64回	46回

4	フラワーセンター費	29,389,492	決算事項別明細書	P132～133
---	-----------	------------	----------	----------

フラワーセンターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 36,434,000 円 最終予算額 36,586,000 円 決算額 29,389,492 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

(1) 主な支出

・嘱託職員報酬、臨時職員賃金等	1,142 万円
・消耗品	269 万円
・花苗用土代	262 万円
・燃料費	304 万円
・花苗種子代	212 万円
・修繕料	100 万円
・土地借上料	155 万円
・光熱水費	141 万円
・発芽室購入費	238 万円

(2) 活動指標

- ・花苗生産 65千本、セル苗生産 200万本
- ・マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ、トルコギキョウ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
販売収入額（万円）	2,894	3,052	2,304	2,701	2,692
農家数（戸）	8	8	8	7	7
セル苗本数（本）	2,619,860	2,235,843	2,100,736	1,997,468	2,041,103
ポット苗本数（本）	85,979	85,170	81,336	71,476	65,080

※農家数は花苗生産者会の会員数

5	農地費	58,042,210	決算事項別明細書	P132～133
---	-----	------------	----------	----------

【重点】土地改良事業（農業振興係）

予算事業名：農地対策費

当初予算額 76,476,000 円 最終予算額 84,180,000 円 決算額 58,042,210 円

土地改良区の施設更新に係る補助や、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 （680万円は土地改良区負担分）	1,700 万円
・農道等借入補助 9路線・事業	870 万円

・ 多面的機能支払交付金	1,303 万円
・ 県営農道整備事業計画策定委託料	758 万円
・ 県営農道整備事業負担金	1,038 万円
・ 県営農業農村整備事業負担金	86 万円

(2) 活動指標

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業(計画期間 H25～30 進捗率76.5%)
送水管の更新布設替え工事(L=281m)、都住第1揚水機場水門改修
- ・ 多面的機能支払交付金を活用した都住第2揚水機場ポンプ補修調査委託の実施

6	集落排水施設費	15,100,000	決算事項別明細書	P132～133
---	---------	------------	----------	----------

農業集落排水事業特別会計への繰出金(上下水道係)

予算事業名：農業集落排水施設費

当初予算額 19,564,000 円 最終予算額 19,564,000 円 決算額 15,100,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金 1,510 万円

7	農業共済費	3,332,135	決算事項別明細書	P132～133
---	-------	-----------	----------	----------

農業共済の促進(農業振興係)

予算事業名：農業共済費

当初予算額 3,802,000 円 最終予算額 3,802,000 円 決算額 3,332,135 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 果樹共済掛金一部負担金 176 万円
- ・ 家畜基幹診療センター運営負担金 157 万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	半相殺 短縮	半相殺 暴風	半相殺 2セット	樹園地 短縮	樹園地 暴風雨	樹園地 2セット
	68 戸 2,390 ㍴	36 戸 2,210 ㍴	18 戸 716 ㍴	34 戸 2,709 ㍴	5 戸 316 ㍴	5 戸 324 ㍴
	ぶどう			なし		もも・すもも 総合短縮等
	半相殺等	樹園地等	災害収入	半相殺 短縮	樹園地 2セット	
	26 戸 1,219 ㍴	4 戸 353 ㍴	2 戸 62 ㍴	22 戸 373 ㍴	1 戸 37 ㍴	22 戸 906 ㍴
※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						合 計
※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						243戸
※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式						11,614a

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
りんご	加入戸数	194戸	189戸	180戸	178戸
	加入面積	10,138a	9,686a	9,297a	9,276a
	共済掛金	8,948,928円	7,788,127円	9,418,477円	8,592,954円
	支払金額	29,991,820円	1,301,800円	1,612,623円	6,288,058円
					29,506,142円

ぶどう	加入戸数	20戸	33戸	34戸	35戸	32戸
	加入面積	1,333a	1,613a	1,636a	1,711a	1,633a
	共済掛金	1,080,962円	1,094,744円	1,615,938円	1,277,687円	1,391,781円
	支払金額	0円	1,137,830円	237,327円	1,154,860円	935,240円
なし	加入戸数	29戸	28戸	28戸	27戸	23戸
	加入面積	511a	497a	515a	503a	410a
	共済掛金	482,162円	411,820円	558,572円	656,484円	518,883円
	支払金額	1,421,190円	1,540,930円	91,101円	215,620円	3,217,990円
もも・すもも	加入戸数	29戸	29戸	28戸	24戸	22戸
	加入面積	1,169a	1,104a	1,053a	1,007a	906a
	共済掛金	833,221円	603,039円	813,628円	911,865円	927,880円
	支払金額	0円	740,640円	129,301円	0円	0円
合計	加入戸数	281戸	279戸	270戸	264戸	243戸
	加入面積	13,151a	12,900a	12,501a	12,497a	11,614a
	共済掛金	11,345,273円	9,897,730円	12,406,615円	11,438,990円	10,800,226円
	支払金額	31,413,010円	4,721,200円	2,070,352円	7,658,538円	33,659,372円

2	林業費	2,384,278	
1	林業総務費	2,384,278	決算事項別明細書 P132～135

林業の振興（農業振興係）

予算事業名：林業総務費

当初予算額 4,132,000 円 最終予算額 4,132,000 円 決算額 2,384,278 円

松枯れやナラ枯れを引き起こす松くい虫やカシノナガキクイムシといった森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除処理を行いました。また、町内の緑化推進のための緑化木の頒布会を開催し、間伐材の利用を促進するために県産間伐材を使った木製ベンチを購入しました。

(1) 主な支出

- ・松くい虫被害木駆除委託料 175 万円
- ・カシノナガキクイムシ被害木駆除委託料 11 万円
- ・緑化木頒布会苗木代 22 万円
- ・間伐材木製ベンチ購入(5基) 20 万円
- ・林務負担金等 5 万円

(2) 活動指標

- ・駆除活動の内容 松くい虫駆除期間 12月5日～12月29日
カシノナガキクイムシ駆除期間 12月19日

	松枯れ		ナラ枯れ	
	本	m	本	m
燻蒸処理	150	62.05	8	2.41
破碎処理	0	0	0	0
合 計	150	62.05	8	2.41

◆「燻蒸処理」は森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法

◆「破碎処理」は機械などで木を碎いて病害虫を処理する方法

- ・木製ベンチ設置場所 森の駐車場
- ・緑化木頒布会 5月20日

配布苗木数 280本

品種	ブルーベリー	レンギョウ	ユキヤナギ	ハナカイトウ	ブルーノ	モクレン	ヒメコブシ	ジャスミン
本数	40	30	30	40	40	30	40	30

(3) 活動指標の推移

・ 松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
被害本数	196本	259本	228本	278本	150本
被害量	111.25m ³	141.38m ³	136.30m ³	102.69m ³	62.05m ³

・ ナラ枯れ被害木駆除処理の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
被害本数	175本	182本	229本	127本	8本
被害量	50.75m ³	48.71m ³	50.00m ³	32.48m ³	2.41m ³

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
6			商工費	100,512,620		
	1		商工費	100,512,620		
		1	商工総務費	8,879,919	決算事項別明細書	P134～135
商工事業臨時職員賃金など（商工振興係）						
予算事業名：商工総務費						
当初予算額 1,047,000 円 最終予算額 1,047,000 円 決算額 1,038,960 円						
商工事業に携わる臨時職員の賃金です。						
(1) 主な支出						
・ 臨時職員賃金 103 万円						
・ その他 1 万円						
職員人件費（総務係）						
予算事業名：一般職人件費						
当初予算額 9,555,000 円 最終予算額 8,454,000 円 決算額 7,840,959 円						
(1) 主な支出						
・ 職員人件費 784 万円						
2			商工振興費	20,360,786	決算事項別明細書	P134～135
商工会事業に対する補助など（商工振興係）						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 8,662,000 円 最終予算額 8,662,000 円 決算額 8,498,762 円						
町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などに対する補助、地域経済の活性化を図るため商工会が行う中小企業者の指導に対し補助を行いました。						
(1) 主な支出						
・ 商工会小規模事業補助金 485 万円						
・ 商工会一般事業補助金 100 万円						
・ くりんこ祭り実行補助金 60 万円						
・ 安市行事補助金 165 万円						
・ 安市警備委託料 39 万円						
(2) 活動指標						
・ 小布施町商工会 会員数 283人						
・ 商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成						
・ 商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成						
・ くりんこ祭り実行補助金 小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営						
第40回くりんこ祭り 7月29日 駅前神宮通り						
27連／約1,300人参加						
・ 安市行事補助金 安市 1月14～15日 皇大神社ほか						
町中小企業振興資金保証料の補助（商工振興係）						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 1,800,000 円 最終予算額 2,340,000 円 決算額 2,339,517 円						
商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りる場合、長野県信用保証協会からの保証を受ける必要があります。その保証料の一部を補助しました。						
(1) 主な支出						
・ 経営健全化資金保証料等補給金 144 万円						

(2) 活動指標

- ・ 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給（県 1/2、町 1/2）

制度資金名	件 数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	8	7,756	144
計	8	7,756	144

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件 数	18件	9件	8件	4件	8件
融資総額	2億1,160万円	6,035万円	2,780万円	4,000万円	7,756万円
保証料補給額	295万円	156万円	103万円	59万円	144万円

(1) 主な支出

- ・ 町中小企業振興資金保証料補給金 89 万円

(2) 活動指標

- ・ 対象件数 31 事業所
事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補助
補助率 3分の1 限度額5万円

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	41件	28件	24件	24件	31件
借入額	6,130万円	1億417万円	5,055万円	1億3,485万円	1億1,615万円
保証料補給額	82万円	80万円	44万円	78万円	89万円

町中小企業振興資金利子の補助（商工振興係）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 2,200,000 円 最終予算額 2,016,000 円 決算額 1,988,507 円

商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りの場合、利子の初年度分全額を補助しました（セーフティネット付）。ただし、中小企業振興資金を利用した企業については、限度額を10万円として補助しました。（運転資金のみ対象）

(1) 主な支出

- ・ 経営健全化資金利子補給金 24万円
- ・ 町中小企業振興資金利子補給金 174万円

(2) 活動指標

- ・ 対象件数 35 事業所
セーフティネット付は初年度分全額補助
中小企業振興資金を利用した場合は1企業年1回10万円を限度として補助
運転資金のみ対象

内訳 ・ 経営健全化資金利子補給金 4件 ・ 町中小企業振興資金利子補給金 31件

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	52件	32件	28件	27件	35件
借入額	2億17万円	1億5,787万円	8,400万円	1億6,285万円	1億4,150万円
利子補給額	332万円	280万円	159万円	215万円	198万円

【重点】空き店舗活用に対する補助（商工振興係）

予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 1,600,000 円 最終予算額 3,920,000 円 決算額 3,687,000 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行っています。また、新たに空き店舗を借り受ける際の賃借料についても、期限を定めた支援制度を設定しました。

(1) 主な支出

- ・ 空き店舗改修補助 326 万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 42 万円

(2) 活動指標

- ・ 空き店舗改修補助 4 事業所
補助率 3分の1 限度額100万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 2 事業所
補助率 3分の1 限度額月額 5万円（対象期間1年）

(3) 活動指標の推移

- ・ 空き店舗改修補助

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	1件	1件	1件	0件	4件
補助金	100万円	92万円	100万円	0万円	326万円

公共交通の支援（都市計画係）

予算事業名：公共交通支援事業費

当初予算額 4,664,000 円 最終予算額 4,664,000 円 決算額 3,847,000 円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 383 万円
- ・ 地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会負担金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」を開催 日時：4月18日 場所：中野市保健センター
- ・ 地域イベントとの連携 中野バラまつり（5月27日～6月12日 411名利用）
栗花市お帰りきっぷ（6月11日 88名）
小布施見にマラソン貸切列車（7月16日6便運行）
栗祭りお帰りきっぷ（10月29日 112名）
小布施安市お帰りきっぷ（平成30年1月14・15日 28名）ほか
- ・ 企画列車の運行 ビアトレイン、ワイントレイン、地酒トレイン
- ・ 小学生無料乗車デイ（ゴールデンウィーク3日間、お盆4日間、年始3日間、毎月第三土曜日 計22日）
- ・ 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業
総事業費 216,583,109円（内小布施町負担3,827,000円）

3

観光費

36,615,533

決算事項別明細書

P134～137

東京小布施会の活動支援（商工振興係）

予算事業名：東京小布施会費

当初予算額

886,000 円

最終予算額

1,051,000 円

決算額

944,633 円

東京近郊に住む小布施町出身の皆さんで組織する「東京小布施会」は、ふるさとの発展を願い、さまざまな活動を行っています。その活動に対して支援を行いました。平成29年度は東京小布施会30周年「富嶽三十六景」全46枚の特別企画展を開催しました。

(1) 主な支出

・ 東京小布施会通信費等

17 万円

・ 総会記念品

21 万円

・ 30周年記念企画事業負担金

16 万円

・ バス代

33 万円

・ 旅費

7 万円

(2) 活動指標

・ 東京小布施会会員数

595 人

・ 交流会（総会）

11月8日 東京グリーンパレス 出席者数

169 人

第1部 講演会等

市村町長、墨田区長、すみだ北斎美術館 五味学芸員講演、小布施女声コーラス

第2部 交流懇談会 等

東京小布施会30周年記念「富嶽三十六景」特別企画展

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
会員数	652	637	611	625	595
総会出席者数	155	162	156	172	169

観光案内、観光パンフレットの作成など（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額

5,085,000 円

最終予算額

5,085,000 円

決算額

4,194,033 円

町内散策に利用頂く観光パンフレット等の印刷や案内看板管理及び観光PRを行いました。また、マスコットキャラクターや広告を活用して積極的に町の魅力を全国に発信しました。

(1) 主な支出

・ 観光パンフレットの印刷

152 万円

・ 案内看板用地の借上げ

56 万円

・ 町内観光案内看板修繕

27 万円

・ 広告料等

41 万円

・ 消耗品、備品類の製作及び購入

47 万円

・ 旅費

36 万円

・ イベント時駐車場使用料

27 万円

・ キャラクターとの町PR活動謝礼

15 万円

(2) 活動指標

・ 観光パンフレットの印刷

50,000 部

・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷

100,000 部

・ 英語版観光パンフレットの印刷

7,000 部

・ 英語版観光パンフレットダイジェスト版の印刷

15,000 部

・ 案内看板用地の借上げ

18箇所

・ キャラクターの出演

年間27日（町内8日、県内5日、県外14日）

※ キャラクター出演実績

- ・ 4月14日 交通安全人波作戦
- ・ 5月27日～28日 ご当地キャラクターフェスティバルinすみだ（東京都墨田区）
- ・ 6月24日 新宿高野ウィークエンドマルシェ（東京都新宿区）
- ・ 7月1日 信州DC 長野電鉄お出迎えキャンペーン
- ・ 7月15日～16日 小布施見にマラソン
- ・ 7月25日 幼稚園納涼お楽しみ会
- ・ 7月29日 くりんこ祭り
- ・ 8月19日 信州DC 信州フェア
- ・ 8月20日 志賀高原大蛇まつり
- ・ 8月22日 新宿高野ウィークエンドマルシェ（東京都新宿区）
- ・ 9月2日～3日 墨田友好都市交流展（東京都墨田区）
- ・ 9月9日 下水道ふれあいデー
- ・ 9月10日 信州DC 信州フェア
- ・ 9月17日 信州DC 長野電鉄お出迎えキャンペーン
- ・ 9月24日 ひだか栗フェスティバル（埼玉県日高市）
- ・ 9月25日 交通安全人波作戦
- ・ 10月7日 新宿高野ウィークエンドマルシェ（東京都新宿区）
- ・ 10月8日 すみだまつり（東京都墨田区）
- ・ 10月14日 小布施六斎市
- ・ 10月18日 伊勢丹府中店 新潟・長野物産展（東京都府中市）
- ・ 11月18日～19日 ゆるキャラグランプリ2017 in三重（三重県桑名市）
- ・ 2月10日～11日 小布施祭りin名古屋（愛知県名古屋市中区）

(3) 活動指標の推移

(単位：部)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
パンフレット印刷	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
観光マップ印刷	250,000	350,000	291,000	250,000	300,000

※ 観光マップは平成24年度より観光協会で作成（観光協会の活動支援事業より支出）

広域観光の推進（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 346,000 円 最終予算額 346,000 円 決算額 345,800 円

観光を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会と構成する協議会で観光PRなどを行いました。信州DCは、平成29年度が本キャンペーンとなり、各種イベントが開催されました。

(1) 主な支出

- ・ 上信越ふるさと街道協議会負担金 1 万円
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1 万円
- ・ 信州DC市町村負担金 32 万円

(2) 活動指標

- ・ 上信越ふるさと街道協議会 51構成員（市町村、商工会議所、観光協会）
商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進
観光宣伝事業・・・パンフレット、ポスター制作配布、ホームページ運営
ホームページデザイン更新
会員間の研修と交流・・・視察研修会の実施・地域視察、講演会の開催
- ・ 信州デスティネーションキャンペーン参加実績
信州フェア（8月19日／9月10日 JR長野駅在来線改札口前イベントスペース）
特産品の販売やPRステージ、観光パンフレットの配布

長野電鉄お出迎えキャンペーン (7月1日/9月17日 長野電鉄小布施駅)
駅ホームに立ち、長野電鉄利用客に手を振るキャンペーン

シャトルバスの運行(商工振興係)

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 10,730,000 円 最終予算額 10,730,000 円 決算額 10,530,766 円

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

(1) 主な支出

・ シャトルバス運行事業負担金	981万円
・ 周遊券印刷等	6万円
・ 周遊券販売手数料	24万円
・ 土地借上料	30万円

(2) 活動指標

- ・ 運行日数 173日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）
- ・ 運行コース 小布施総合公園前⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ温泉前⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒小布施総合公園前 1日7往復
- ・ 利用者数 個人11,074人、団体40組

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	9,835人	10,501人	15,172人	10,391人	11,474人
運行日数	199日	203日	240日	182日	173日
便数	226便	232便	282便	217便	197便

松村駐車場の管理運営(商工振興係)

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 5,901,000 円 最終予算額 5,901,000 円 決算額 5,150,771 円

町へ訪れる皆さんの拠点駐車場として、松村駐車場、小布施南駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 管理人賃金	98 万円
・ 駐車場整理、清掃委託料	99 万円
・ 駐車場用地借上料	286 万円
・ 消耗品、光熱水費、修繕費等	26 万円
・ 通信費、火災、自動車保険料	6 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
大型車(1日 1,500円)	23	3
普通車(1日 500円)	11,817	591
二輪車(1日 300円)	106	3
計	11,946	597

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,560.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営（商工振興係）

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 2,993,000 円 最終予算額 2,907,000 円 決算額 2,385,018 円

町へ訪れる皆さんの拠点駐車場として、管理運営を行いました。夜間、駐車場トイレを使用できるようにセンサーライトを設置し、利便性の向上を図りました。

(1) 主な支出

・ 管理人賃金	149 万円
・ 警備保障	10 万円
・ 通信費、火災・自転車保険料	11 万円
・ 消耗品、光熱水費等	37 万円
・ 樹木等管理委託料	31 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
普通車(1日 500円)	15,709	785
二輪車(1日 300円)	161	5
計	15,870	790

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
松村駐車場	8,599	13,710	19,757	11,429	11,946
森の駐車場	13,385	20,665	19,529	16,151	15,870
東町駐車場 (参考)	21,301	—	19,998	33,192	32,484
北斎館駐車場 (参考)	17,537	14,775	14,373		
計	60,822	49,150	73,657	60,772	60,300

観光施設の管理（商工振興係）

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 3,579,000 円 最終予算額 3,665,000 円 決算額 3,520,082 円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等の販売を通じ消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 土地借上料	115 万円
・ 北斎館公衆トイレ負担金	186 万円
・ 消耗品、光熱水費	32 万円
・ 火災保険料	11 万円
・ ふるさと交流センター清掃委託	8 万円

(2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催（毎週日曜日 ふるさと交流センター）

小布施文化観光協会の活動支援（商工振興係）

予算事業名：観光協会支援事業費

当初予算額 9,171,000 円 最終予算額 9,171,000 円 決算額 8,624,709 円

町の観光資源保護及び観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会の各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

・ 小布施文化観光協会補助金	100 万円
・ 文化観光協会職員設置負担金	287 万円

・ 臨時職員賃金	190 万円
・ 六斎舎借上料	192 万円
・ 日本語・英語版マップ製作費負担金	92 万円

(2) 活動指標

・ 小布施文化観光協会会員数	122 会員
総会、理事会	5 回
主な事業	・ 栗花市 ・ 栗祭り ・ 小布施祭りin名古屋 ・ 観光案内、まち歩きガイドによる案内、視察研修 ・ 観光マップの製作(日本語版・英語版) ・ パンフレット発送(県内外) 2,165件 ・ ホームページの運営管理
参加事業	・ 北信濃ふるさとインフォメーション ・ 小布施六斎市
後援・共催等	・ 小布施見にマラソン (7月16日) ・ 小布施音楽祭 (8月5日、20日、26日) ・ スラックラインワールドカップジャパン・フルコンボ (9月17日、18日) ・ おぶせ能 (11月26日)
広域観光の推進	・ 北信濃観光連盟へ参画 ・ 信越観光圏協議会へ参画 ・ 信州フルーツ王国振興会へ参画 ・ 須高地域広域観光協議会へ参画
その他	・ 東京小布施会参加 (11月8日) ・ クレーム対応 (該当事業所への指導)

(3) 活動指標の推移

(単位：件)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
パンフレット送付数	1,984	2,184	1,666	2,936	2,165

- ・ 個人、旅行会社、ホテル等へ送付 (電話、メールでの問い合わせに対応)

【重点】花のまちづくり事業 (オープンガーデン) (商工振興係)

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額	1,234,000 円	最終予算額	1,234,000 円	決算額	919,721 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

町内外の方と花を介した交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しています。

(1) 主な支出

・ ブック作成	64 万円
・ 日本花の会会費等	5 万円
・ 看板シール作成、植栽講習会花等材料費	19 万円
・ 植栽講習会講師謝礼	3 万円

(2) 活動指標

・ 平成29年度登録軒数	125 軒
・ 研修視察の実施 岐阜県 花フェスタ記念公園参加者	28名
・ 植栽講習会等の実施 (F G花壇植込み、総合公園すみだ交流花壇、ハンギングバスケット コンテナガーデン、クリスマスリース)	参加者延べ59名

(3) 活動指標の推移

(単位：軒)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
個 人	99	98	96	94	92

店 舗	29	29	28	28	28
公 共	3	3	3	3	3
登録軒数	131	130	127	125	123

町の渋滞対策（商工振興係）

予算事業名：臨時駐車場対策事業費

平成28年度事業で整備が完了しました。

4	労働諸費	34,656,382	決算事項別明細書	P136～137
---	------	------------	----------	----------

勤労者の支援（商工振興係）

予算事業名：勤労者対策費

当初予算額 4,074,000 円 最終予算額 4,074,000 円 決算額 3,889,801 円

県労働金庫が行う勤労者を対象とした生活資金融資に係る利子についてその一部を補助しました。また、勤労者協議会の活動に対し、補助を行いました。

長野地域広域連携（9市町村）による、関東地域在住の社会人・大学生で長野地域で就職を考えている人を対象に、企業の魅力を情報発信し、企業合同説明会の開催、企業職場体験を行う「長野地域UJIターン就職促進事業」を推進しています。

(1) 主な支出

・ 勤労者生活資金融資預託金	300 万円
・ 勤労者生活資金融資利子補給金	1 万円
・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金	10 万円
・ 須高地区福祉協議会等負担金	5 万円
・ 勤労者協議会交付金	50 万円
・ UJIターン就職促進事業負担金	15 万円
・ おしごとながの負担金	4 万円

(2) 活動指標

・ 勤労者生活資金融資	
労働金庫 貸付限度額 100万円（10年以内）	借入者 2人
・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金	6社
・ 勤労者協議会活動内容	
町勤労協駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）	
魚のつかみどり大会（8月6日開催 総合公園）	
くりんこ祭りイベント参加（7月29日開催 商工会館前）	

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
預託金額	300万円	300万円	300万円	300万円	300万円
新規借入者	1人	0人	3人	0人	0人

駅前駐輪場の管理（商工振興係）

予算事業名：駅前駐輪場管理費

当初予算額 172,000 円 最終予算額 172,000 円 決算額 15,615 円

駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。

(1) 主な支出

・ 駐輪場消耗品	1 万円
----------	------

【重点】起業者の支援（商工振興係）

予算事業名：起業者支援事業者

当初予算額 31,135,000 円

最終予算額 31,135,000 円

決算額 30,750,966 円

おぶせ起業セミナーを開催し農業・商業・工業などで新たに事業を起こす皆さんを支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 起業者支援預託金 3,000 万円
- ・ 起業セミナー講師謝礼 60 万円
- ・ チラシ印刷製本費等 8 万円
- ・ 広告料・通信運搬費 7 万円

(2) 活動指標

- ・ おぶせ起業セミナー開催
プレセミナー「夢の実現に向けて」5月27日 受講者13名
ビジネスマインド育成セミナー 6月10日、11日、18日、25日 受講者 9名
- ・ チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人
- ・ パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人
- ・ 融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円）
- ・ 融資のあっせん、保証料や利子に対する補助

款	項	目	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績	
7			土木費	626,703,088		
	1		土木管理費	56,885,458	決算事項別明細書 P136～139	
		1	土木総務費	56,885,458		
未登記物件の処理・赤線の有効活用（都市計画係）						
予算事業名：登記事務費						
		当初予算額	388,000 円	最終予算額	388,000 円	決算額 4,820 円
町の公共事業で買収した用地等について登記を行いました。 法定外公共物の適正な管理を行うための民地との境界立会を行いました。						
(1) 主な支出の内訳						
		・ 県地区用地対策連絡協議会負担金			0.4 万円	
(2) 活動指標						
		・ 登記件数			20 件	
(事業関連：町道271号線道路改良に伴うもの 4件 東町水路用地交換 4件 中央道路後退寄附 4件、その他境界立会に伴うもの 8件)						
		・ 境界立会件数			25件	
事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会を行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。						
高速交通網の推進（都市計画係）						
予算事業名：高速道新幹線対策費						
		当初予算額	18,000 円	最終予算額	18,000 円	決算額 12,400 円
上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化などを図るため、各期成同盟会で要望活動等を行いました。 平成10年に本格導入されたスマートIC（ETC専用インター）は、多くの方に利用されています。						
(1) 主な支出						
		・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費			0.6 万円	
		・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会負担金			0.6 万円	
(2) 活動指標						
		・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会（書面開催）				
		下記項目について承認 決定日 9月25日				
		1 平成28年度事業報告				
		2 平成28年度歳入歳出決算報告				
		3 平成29年度事業計画				
		4 平成29年度歳入歳出予算				
		5 顧問及び相談役の推薦				
		6 決議				
		・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会総会（書面開催）				
		下記事項について承認 決定日 12月25日				
		1 平成28年度事業報告				
		2 平成28年度歳入歳出決算報告				
		3 平成29年度事業計画				
		4 平成29年度歳入歳出予算				
		5 顧問、参与及び相談役の委嘱				
		・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会				
		下記項目について承認 決定日 10月30日				
		・ 平成28年度事業報告				
		・ 平成28年度収入支出決算報告				

- ・平成29年度運動方針及び事業計画
- ・平成29年度収入支出予算
- ・役員改選について

スマートIC利用台数（平成17年4月開設）

	平成26年3月	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月	平成30年3月
年度内日平均利用台数	2, 776	2, 567	2, 665	2, 737	2, 714
日最大利用台数	6, 124	5, 491	6, 780	5, 301	6, 371
利用台数累計	6, 378, 718	7, 315, 913	8, 288, 488	9, 287, 433	10, 278, 164

建設工事設計積算システム等の運用（建設管理係）

予算事業名：土木総務費

当初予算額 1, 227, 000 円 最終予算額 1, 227, 000 円 決算額 1, 038, 278 円

建設工事を積算するためのシステム・大型コピー機による発注図面作成により、建設工事等を発注しました。

(1) 主な支出

- ・設計積算システム・大型コピー機使用料 66 万円
- ・図書購入・印刷製本・消耗品等 37 万円

(2) 活動指標

- ・建設工事を発注するため、設計積算システム・大型コピー機を使用

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 54, 513, 000 円 最終予算額 59, 141, 000 円 決算額 55, 829, 960 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 5, 583 万円

2	道路橋梁費	106, 543, 506
1	道路橋梁総務費	279, 846

決算事項別明細書 P138～139

国・県道の整備促進（建設管理係）

予算事業名：道路橋梁総務費

当初予算額 368, 000 円 最終予算額 368, 000 円 決算額 279, 846 円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 0. 6 万円
- ・県道路整備期成同盟会負担金 0. 6 万円
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 0. 5 万円
- ・千曲大橋（長野市長沼・須坂市豊洲間）県道建設促進期成同盟会負担金 0. 8 万円
- ・関東国道協会負担金 1. 8 万円
- ・講習会参加負担金 2. 2 万円
- ・陳情等旅費 15. 9 万円
- ・図書購入・消耗品等 5. 5 万円

(2) 活動指標

- ・国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会
総会、国・県への要望活動

- 中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後也要望を中心に活動
- ・（主）豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
総会、現地調査
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後也要望を中心に活動
- ・千曲大橋（長野市長沼・須坂市豊洲間）県道建設促進期成同盟会
研究会、総会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願を行う
- ・関東国道協会
総会、国・国会議員への要望活動、研修会
- ・県道路整備期成同盟会負担金
総会、道路講演会、道路整備の啓発番組を作成

2	道路維持費	73,961,396	決算事項別明細書	P138～139
---	-------	------------	----------	----------

町道の維持管理（建設管理係）

予算事業名：道路維持管理費

当初予算額	5,773,000 円	最終予算額	6,502,000 円	決算額	6,454,679 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り・路肩清掃、小規模修繕を行いました。また、台風21号による千曲川増水に伴う堆積土砂の撤去を行いました。

（1）主な支出

・道路台帳の補正委託	98 万円
・草刈り等の委託	229 万円
・土地の借上料	2 万円
・街路灯などの電気料	45 万円
・道路補修・街灯修繕	2 万円
・道路補修用碎石・資材	115 万円
・台風21号災害復旧委託	143 万円
・図書購入、消耗品費	11 万円

（2）活動指標

- ・道路台帳補正（道路認定・改良 L=1,005m）
- ・除草、路肩・側溝・橋梁清掃箇所
町道546号線、町道585号線、町道670号線、町道40号線、町道707号線、町道258号線
八木沢1号・2号堤外水路橋
- ・支障木処理：町道349号線
- ・道路補修用碎石等の箇所
山王島共有地、吉島共有地、飯田共有地、大島共有地、北部共有地
- ・台風21号災害復旧箇所
町道453号線、町道456号線、町道688号線、町道689号線、町道438号線、町道452号線
千曲川左岸堤外地道路、千曲川右岸八木沢堤外水路橋

※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

※ 道路補修用碎石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。

除雪と凍結防止剤の散布（建設管理係）

予算事業名：道路除雪費

当初予算額	24,112,000 円	最終予算額	22,488,000 円	決算額	18,916,437 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

・ 除雪等機械借上げ	787 万円
・ 待機補償料	608 万円
・ 凍結防止剤	221 万円
・ 凍結防止剤散布	85 万円
・ 小型凍結防止剤散布車リース料	95 万円
・ 小型除雪機・散布車保険料	13 万円
・ 小型除雪機点検料	7 万円
・ 雪捨て場・保管場所清掃委託	47 万円
・ 修繕料・消耗品等	28 万円

(2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に89.2km、歩道5.4km、駐車場39箇所を除雪。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線13.7kmに散布。

・ 小型除雪機配置	合計 27 台
第1コミュニティ	2 台
第2コミュニティ	4 台
第3コミュニティ	3 台
第4コミュニティ	2 台
第5コミュニティ	2 台
第6コミュニティ	3 台
第7コミュニティ	4 台
第8コミュニティ	3 台
第9コミュニティ	4 台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出）しています。（平成17年度に11台、平成18年度に17台の計28台貸出。内、松川自治会解散に伴い平成28年度に1台返却、現在計27台を配置）

また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

【重点】町道の舗装修繕（建設管理係）

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 37,199,000 円 最終予算額 48,608,000 円 決算額 48,590,280 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

・ 舗装修繕工事	4,859 万円
----------	----------

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路 線 名	内 容	金 額
平成29年度 町道692号線 陥没緊急修繕工事	A=20.3m ²	27
平成29年度 町道12号線 ブロック舗装修繕工事	A=20m ²	52
平成29年度 緊急舗装修繕工事	N=6箇所 A=10.8m ²	30
平成29年度 町内一円舗装修繕工事	A=2,251m ²	452
平成29年度 町道345号線 舗装修繕工事	L=95.5m A=415m ²	281
平成29年度 町道349号線 舗装修繕工事	L=160m A=657m ²	443
平成29年度 町道339号線 舗装修繕工事	L=100m A=601m ²	460
平成29年度 町道650号線 舗装クラック修繕工事		63
平成29年度 栗ガ丘歩道修繕工事	L=12m	57

平成29年度	町道186号線	舗装修繕工事	L=100m	A=563㎡	423
平成29年度	町道164号線	舗装修繕工事	L=120m	A=587㎡	630
平成29年度	大島側溝	修繕工事	L=10m		48
平成29年度	水上側溝	修繕工事	L=10m		29
平成29年度	町道104号線	路肩修繕工事	L=12.3m		25
平成29年度	町道12号線	路肩修繕工事	L=61.15m		75
平成29年度	町道258号線	除雪支障物件舗装修繕工事		A=55.6㎡	39
平成29年度	町道413号線	緊急路肩崩落修繕工事	ふとんかご工	L=10m	53
平成29年度	町道266号線	舗装修繕工事	L=100m	A=318㎡	628
平成29年度	町道161号線	道路修繕工事		A=33㎡	77
平成29年度	町道339号線	歩道修繕工事		A=48㎡	53
平成29年度	町道333号線	舗装修繕工事	L=62.6m	A=267㎡	639
平成29年度	町内一円	小規模舗装修繕工事	N=25箇所	A=826㎡	216
平成29年度	町道696号線	舗装修繕工事		A=54.4㎡	59
計			L=843.55m	A=6,727.1㎡	4,859

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
25	16	L=1,363.3m A=6,749㎡	3,762
26	19	L=1,089.9m A=5,908.7㎡	5,156
27	30	L=1,496.9m A=8,785.0㎡	10,049
28	24	L=1,506.8m A=9,919.1㎡	9,384
29	23	L=843.55m A=6,727.1㎡	4,859

※ L：延長、A：面積

3	道路新設改良費	9,924,800	決算事項別明細書	P138～139
---	---------	-----------	----------	----------

【重点】町道の改良工事（建設管理係）

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 5,000,000 円 最終予算額 19,808,000 円 決算額 9,924,800 円

大島地区の道路改良工事を行いました。町道227号線、271号線の道路改良工事に着手し、平成30年度に繰越して工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 道路改良工事 619 万円
- ・ 道路改良測量設計業務 373 万円

(2) 活動指標

・ 測量設計、改良事業の実施状況

(単位：万円)

路 線 名	工種	内 容	金 額
平成29年度 大島道路改良工事	土木	L=84.0m	281
平成29年度 町道227号線 道路改良工事	土木	(L=147.9m) H30へ繰越 前払金支払	338
平成29年度 町道271号線 道路改良測量設計業務	測量	現地・用地・路線測量、施設設計	341
平成29年度 町道271号線 道路改良に伴う 集落排水汚水管・水道配水管移設測量設計業務	測量	集落排水汚水管及び水道配水管移設測量設計	32
計			L=84.0m 992

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
25	5	L=487.97m A=1,512㎡	3,899

26	4	L=194.0m	A= - m ²	1,785
27	7	L=580.55m	A= - m ²	2,305
28	6	L=294.9m	A=34.0m ²	1,430
29	1	L=84.0m	A= - m ²	992

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・ 町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
25	193,994.0	131,559.2	67.8	174,698.6	90.1
26	194,376.4	131,752.0	67.8	174,701.5	89.9
27	194,375.2	131,979.5	67.9	174,690.9	89.9
28	192,518.5	131,520.8	68.3	173,364.9	90.1
29	192,531.6	132,047.7	68.6	173,369.7	90.0

※988.3万円は、平成30年度に繰り越しました。

4	橋梁維持費	14,470,967	決算事項別明細書	P138~139
---	-------	------------	----------	----------

橋梁の維持管理（建設管理係）

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 249,000 円 最終予算額 249,000 円 決算額 137,639 円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 街路灯の電気料 13 万円

【重点】横断暗渠(地下水路)の修繕（建設管理係）

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 9,200,000 円 最終予算額 14,610,000 円 決算額 14,333,328 円

老朽化した横断暗渠（地下水路）の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 橋梁暗渠等修繕工事 1,368 万円
- ・ 支障工作物(電柱)の移転補償 65 万円

(2) 活動指標

・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成29年度 町道339号線 横断暗渠修繕工事	L= 39.0 m	464
平成29年度 町道536-イ号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.7 m	93
平成29年度 町道338号線・548号線 横断暗渠修繕工事	L= 18.0 m	238
平成29年度 町道517号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.0 m	69
平成29年度 町道696号線 横断暗渠修繕(その1)工事	L= 6.0 m	137
平成29年度 町道113号線 横断暗渠修繕(その1)工事	L= 6.0 m	75
平成29年度 町道696号線 横断暗渠修繕(その2)工事	L= 4.0 m	137
平成29年度 町道113号線 横断暗渠修繕(その2)工事	L= 8.0 m	84
平成29年度 町道114号線 横断暗渠修繕工事	L= 7.0 m	71
計	L= 108.7 m	1,368

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
25	16	L=165.6m	1,081
26	13	L=106.75m	1,046
27	16	L=133.0m	1,326
28	14	L=119.5m	1,210
29	9	L=108.7m	1,368

※ L：延長

5 交通安全対策費 7,906,497 決算事項別明細書 P138～141

【重点】交通災害共済の推進（都市計画係）

予算事業名：交通災害共済推進費

当初予算額 2,471,000 円 最終予算額 2,471,000 円 決算額 2,279,897 円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、東北信市町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

平成29年度から18歳以下の公費負担に加え、65歳以上の者も公費負担としました。

(1) 主な支出

- ・ 交通災害共済推進交付金（27自治会） 20 万円
- ・ 交通災害共済業務電算処理委託 13 万円
- ・ 交通災害共済公費負担者掛金 194 万円

(2) 活動指標

- ・ 加入人数 9,373 人（加入率84.7%）

(3) 活動指標の推移

・ 加入者数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
加入者数	8,895人	8,986人	8,810人	8,716人	9,373人
加 入 率	78.2%	79.1%	78.5%	78.1%	84.7%

・ 見舞金給付の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
共済掛金	3,249,600円	3,263,700円	3,239,200円	3,173,100円	3,449,000円
給付件数	18件	31件	23件	17件	29件
(内 死亡事故件数)	1件	2件	—	—	1件
給 付 額	2,430,240円	5,396,560円	1,878,180円	1,191,000円	3,672,000円

※ 死亡事故については、1件1,600,000円（平成26年度までは1,500,000円）

交通安全の啓発と推進（都市計画係）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 1,052,000 円 最終予算額 1,052,000 円 決算額 887,373 円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

また、子どもたちの通学時の安全を図るため小布施町通学路安全協議会を開催し、危険箇所の点検や「小布施町通学路交通安全プログラム」の見直し等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 町交通安全協会補助金 10 万円
- ・ 車両誘導警備委託 29 万円
- ・ 諸行事街頭警備委託 10 万円
- ・ 道路照明電気料 9 万円
- ・ 交通安全施設修繕等 26 万円

(2) 活動指標

- ・ 年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・ 町交通安全協会 会員数：約3,500世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：32箇所 年間日数：32日
- ・ 高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・ 町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、小布施見にマラソン、六斎市）延べ約160人出動
- ・ 小布施町通学路安全協議会の開催 10月27日

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
発生件数	55	37	33	34	33
死亡事故件数	1	0	1	0	0

- ・ シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：％)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総合着用率	98.5	99.3	99.3	98.6	100.0
県下平均	98.2	99.2	99.1	99.1	99.2
順位	48位/76市町村	35位/77市町村	44位/77市町村	59位/77市町村	1位/77市町村

- ・ 町交通安全協会費納入者数の推移

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
納入者数（世帯）	2,971	2,840	2,758	2,777	2,825

【重点】安全な交通環境の維持と交通事故防止（都市計画係）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 4,999,000 円 最終予算額 4,999,000 円 決算額 4,490,640 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。また、通学路の道路路側帯のカラー舗装を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 反射鏡等の設置・カラー舗装等工事 449 万円

(2) 活動指標

- ・ 反射鏡等設置 6 箇所
- ・ 交通安全施設修繕 4 箇所
- ・ 路側帯カラー舗装 六川地区

(3) 活動指標の推移

- ・ 交通安全施設の設置、修繕の状況 (単位：箇所)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
反射鏡等設置	5	16	7	7	6
反射鏡等の修繕	13	13	16	8	4

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心にカーブミラー等の設置や修繕、通学路として利用している道路の路側帯のカラー舗装など、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導（都市計画係）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 331,000 円 最終予算額 331,000 円 決算額 248,587 円

春秋の連休などに北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車への指導や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

- ・ 駐車指導員の謝礼 24 万円

(2) 活動指標

- ・ 駐車指導員数 21 名
- ・ 春の連休シーズン中 7日間実施 延べ26人出動駐車指導件数：3件
- ・ 秋の連休シーズン中 15日間実施 延べ56人出動駐車指導件数：7件

(3) 活動指標の推移

- ・ 違法駐車指導の状況 (単位：件)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
駐車指導件数	32	82	198	185	10

※ 駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3

河川費

112, 758, 294

1

河川総務費

243, 520

決算事項別明細書 P140～141

河川の整備促進（建設管理係）

予算事業名：河川総務費

当初予算額 287, 000 円 最終予算額 287, 000 円 決算額 243, 520 円

国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・ 浅川改修期成同盟会負担金 1 万円
- ・ 千曲川改修期成同盟会負担金 3 万円
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 2 万円
- ・ 長野県治水砂防協会負担金 2 万円
- ・ 長野県河川協会会費 0.2 万円
- ・ 講習会参加負担金 1 万円
- ・ 図書購入費 0.7 万円
- ・ 陳情・総会等旅費 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 浅川改修期成同盟会
 - 10月 総会 長野県へ要望活動
 - 7月 国土交通省、国会議員へ要望活動
- ・ 千曲川改修期成同盟会
 - 7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動
 - 7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
 - 7月 千曲川河川事務所へ要望活動
 - 7月 北陸地方整備局へ要望活動
 - 7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
 - 8月 総会
- ・ 長野県治水砂防協会
 - 5月 全国治水大会へ参加
 - 8月 総会
 - 11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動
- ・ 長野県河川協会

7月 総会			
10月 中部地方治水大会へ参加			
11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動			
・ 浅川改修期成同盟会			
内水対策を継続して要望しています。			
・ 千曲川改修期成同盟会			
千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。			
飯山激特事業竣工30周年記念シンポジウム参加			
・ 篠井川改修促進期成同盟会			
ポンプの増設について、継続して要望しています。			
・ 長野県治水砂防協会			
松川の河川改修を要望しています。			
・ 長野県河川協会			
浅川、松川、篠井川、深沢川の河川改修を要望しています。			

2	河川水路維持費	11,297,500	決算事項別明細書		P140～141
---	---------	------------	----------	--	----------

河川の維持管理（建設管理係）					
予算事業名：河川維持管理費					
当初予算額	678,000 円	最終予算額	1,121,000 円	決算額	1,071,558 円

県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 深沢川除草・除草剤散布賃金 15 万円					
・ 除草剤等消耗品 14 万円					
・ 松川取り入れ口土砂整正 63 万円					
・ 深沢川維持管理組合交付金 15 万円					
(2) 活動指標					
・ 深沢川維持管理組合、深沢川桜つつみの会					
深沢川藻払い及び草刈り					
地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。					

【重点】水路の維持管理（建設管理係）					
予算事業名：水路維持管理費					
当初予算額	6,151,000 円	最終予算額	10,787,000 円	決算額	10,225,942 円

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 水路清掃業務の委託 78 万円					
・ 浸透枿・調整池清掃業務の委託 221 万円					
・ 水路の修繕 581 万円					
・ よろずぶしん事業資材購入等 134 万円					
・ 機械借上げ 7 万円					
・ 光熱水費 1 万円					
(2) 活動指標					
・ 堺堰及び二ノ口水門の清掃					
・ 松川水門ピット土砂上げ					
・ 大島、中条、飯田、林、雁田、中央、中町、横町、中扇、伊勢町、松の実、栗ガ丘の水路等の修繕					

- ・ 松村、クリトピア、飯田、東町、大島、林自治会によろずぶしん資材を提供しました。
- ・ 松村、雁田、中町、北部、六川地区の雨水浸透柵内部の清掃
- ・ 伊勢町雨水調整池の清掃

3 水路新設改良費 98,213,040 決算事項別明細書 P140～141

【重点】水路の改良工事（建設管理係）

予算事業名：水路新設改良事業費

当初予算額 60,000,000 円 最終予算額 104,540,000 円 決算額 98,213,040 円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 雨水浸透柵測量設計業務 274 万円
- ・ 水路新設改良の工事 9,547 万円

(2) 活動指標

- ・ 水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路 線 名	工 種	内 容	金 額
平成29年度 松の実水路改良工事	改 良	L=117.6m	389
平成29年度 中条水路改良工事	改 良	L=59.6m	441
平成29年度 松村水路改良工事	改 良	L=90.8m	285
平成29年度 北部水路改良工事	改 良	L=39.6m	1,599
平成29年度 第8水路改良工事	改 良	L=56.1m	374
平成29年度 伊勢町水路改良工事	改 良	L=78.8m	1,769
平成29年度 雁田水路改良工事	改 良	L=14.0m	65
平成29年度 林水路改良工事	改 良	L=100.0m	394
平成29年度 清水水路改良工事	改 良	L=107.6m	415
平成29年度 東町水路改良工事	改 良	L=81.4m	286
平成29年度 大島水路改良工事	改 良	L=52.0m	176
平成29年度 矢島水路改良工事	改 良	L=40.0m	1,174
平成29年度 北岡水路改良工事	改 良	L=53.8m	204
平成29年度 六川水路改良工事	改 良	L=80.5m	444
平成29年度 福原水路改良工事	改 良	L=13.4m	20
平成29年度 福原水路改良(その2)工事	改 良	L=12.0m	108
平成29年度 北部水路改良(その2)工事	改 良	L=40.0m	1,096
平成29年度 福原水路改良(その3)工事	改 良	L=80.0m	308
計		L=1,117.2m	9,547

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
25	15	L=1,179.3m	3,720
26	20	L=1,184.28m	9,670
27	17	L=833.65m	7,329
28	17	L=1,255.8m	10,770
29	18	L=1,117.2m	9,547

※ L：延長

※630.6万円は、平成30年度に繰り越しました。

4 河川公園費 3,004,234 決算事項別明細書 P140～143

千曲川河川公園の維持管理（都市計画係）

予算事業名：河川公園管理費

当初予算額 2,634,000 円 最終予算額 3,234,000 円 決算額 3,004,234 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・仮設トイレ借上げ（4月下旬～12月上旬）	36 万円
・菜の花の種等	22 万円
・千曲川右岸堤防除草業務委託	111 万円
・千曲川河川公園維持管理委託（黄金島の会）	10 万円
・トイレ設置工事	29 万円
・菜の花畑耕運	10 万円
・桜堤施肥作業	12 万円
・桜堤補植等	9 万円
・河川公園木橋撤去工事	49 万円

(2) 活動指標

- ・仮設トイレ設置数 4月～12月：7基（うち様式トイレ1基）
- ・千曲川右岸堤防除草業務委託 除草面積 15,000 m² 6、9月実施
- ・千曲川河川公園維持管理委託等 4月～11月 菜の花播種、除草、耕うん
地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による菜の花畑の管理
管理期間 4月から11月 花期 4月中旬から5月上旬
- ・シャトルバスの運行 運行期間 4月29日
乗車延べ人数 144人
- ・千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理（通年）
- ・千曲川河川公園内の老朽化に伴う危険木橋を撤去、平成30年度で更新予定。

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも多くの方々が訪れています。テレビ局等の報道機関から多数の問い合わせがありました。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4

	都市計画費	334,993,647	決算事項別明細書 P142～143	
1	都市計画総務費	1,372,155		

良好な都市景観・都市計画の推進（都市計画係）

予算事業名：都市計画総務費

当初予算額	435,000 円	最終予算額	435,000 円	決算額	346,155 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

市街化調整区域内での一部開発許可基準の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。

また、平成28年度に実施された長野都市圏のパーソントリップ調査に基づき県、関係市町で「新たな交通計画」の作成に着手しました。

(1) 主な支出

・長野都市圏総合都市交通体系調査負担金	28 万円
・都市計画協会会費	3 万円
・県都市施設協会会費及び事業割負担金（街路含む）	2 万円
・社会資本整備事業事後評価委員会	0.4 万円

市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。

都市計画基礎調査（都市計画係）

予算事業名：都市計画基礎調査費

当初予算額 1,080,000 円 最終予算額 1,080,000 円 決算額 1,026,000 円

概ね5年毎に都市計画に関連する事項の現況を把握し、今後のあるべき姿を検討するための都市計画基礎調査を行いました。

(1) 主な支出

- ・都市計画基礎調査業務委託 103万円

(2) 活動指標

- ・都市計画基礎調査（県からの委託事業）

【前回調査は平成24年度】

2 公共下水道費 228,300,000 決算事項別明細書 P142～143

下水道事業特別会計への繰出金（上下水道係）

予算事業名：公共下水道費

当初予算額 251,176,000 円 最終予算額 251,176,000 円 決算額 228,300,000 円

公共下水道事業の運営を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・公共下水道事業特別会計繰出金 2億2,830 万円

(2) 活動指標

- ・雨水経費分 9,255 万円
- ・汚水経費分 1億3,575 万円

3 公園費 105,321,492 決算事項別明細書 P142～145

街区公園の維持管理（都市計画係）

予算事業名：都市公園管理費

当初予算額 1,764,000 円 最終予算額 1,394,000 円 決算額 1,341,578 円

地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を地元の自治会や育成会とともに行いました。

(1) 主な支出

- ・街区公園遊具修繕等 16 万円
- ・光熱水費 43 万円
- ・公園管理等委託 41 万円
- ・岩松院公園樹木剪定委託 12 万円
- ・公園用地借上料 19 万円

(2) 活動指標

- ・樹木剪定委託 岩松院公園樹木剪定委託
- ・清掃委託等 岩松院ふさとゾーン清掃・除草委託 4月～10月（雁田自治会）
冒険の森トイレ浄化槽保守点検委託 4 回/年
- ・公園用地借上料 小布施児童公園・逢瀬公園・福原児童公園

街区公園内の草取り等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。また、岩松院公園内の樹木の剪定を行いました。

都市公園の整備（都市計画係）

予算事業名：都市公園整備事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 75,090,000 円 決算額 74,472,815 円

社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援）事業を活用して、小布施児童公園・逢瀬公園の遊具更新工事を行いました。また、小布施町土地開発公社所有の雁田宮林の土地を岩松院公園用地として購入しました。

(1) 主な支出

- ・公園施設長寿命化対策支援事業遊具更新工事 1,560 万円
- ・岩松院公園用地購入 5,872 万円
- ・せせらぎ緑道浚渫工事 15 万円

(2) 活動指標

- ・遊具更新工事
 - 小布施児童公園 複合遊具、ブランコ、鉄棒、シーソー
 - 逢瀬公園 ターザンロープ、ブランコ、鉄棒、シーソー
- ・岩松院公園用地購入 雁田宮林 4,841㎡
- ・せせらぎ緑道浚渫工事 せせらぎ緑道浚渫

【重点】小布施総合公園の維持管理（都市計画係）

予算事業名：総合公園管理費

当初予算額 22,708,000 円 最終予算額 23,078,000 円 決算額 21,297,465 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）を良好な状態で利用いただけるように施設の点検や除草等、維持管理を行いました。

また、小布施総合公園を会場にスラックラインワールドカップなども開催されました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 700 万円
- ・緑の管理人賃金（7人） 626 万円
- ・公園内施設及び管理用機材等修繕 210 万円
- ・公園施設の管理委託 347 万円
- ・公園管理機材の購入 8 万円
- ・土地借上料（デイキャンプ場・南駐車場） 89 万円
- ・トイレトペーパー・消毒材等消耗品 85 万円

(2) 活動指標

- ・公園内施設及び管理用機材等修繕
 - 乗用草刈機修繕
 - フェンス修繕
 - 屋外ステージ補修
 - 公園内インターロッキング歩道修繕
- ・公園施設の管理委託
 - 小布施総合公園と関越自動車道上越線との兼用工作物の維持作業（東日本高速道路㈱）
 - 総合公園トイレ掃除委託 4月～12月
 - 小布施総合公園噴水設備保守点検業務 3 回/年
- ・電気自動車充電設備の管理
- ・マレットゴルフ協会による、マレットゴルフ場の清掃をボランティア活動として実施していただいています。

(3) 活動指標の推移

・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
野外ステージ（有償利用）	件	3	4	7	1	1
マレットゴルフ場	人	5,452	4,957	3,103	2,250	1,933
（内 用具有償利用者）	人	813	699	583	727	470

【重点】総合公園内安全利用のための遊具修繕など（都市計画係）

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 2,745,000 円 最終予算額 6,886,000 円 決算額 6,603,336 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）の老朽化した施設等の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援）事業
小布施総合公園ターザンロープ更新工事 410 万円
- ・ドッグランフェンス設置工事 37 万円
- ・噴水装置（紫外線浄化装置部品交換） 45 万円
- ・トイレ修繕工事 55 万円
- ・駐車場舗装工事 39 万円
- ・デイキャンプ場釜場改修 37 万円
- ・水道修繕 14 万円

(2) 活動指標

- ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援）事業
小布施総合公園ターザンロープ更新工事
- ・ドッグランフェンス設置工事
- ・噴水装置（紫外線浄化装置部品交換）
- ・トイレ修繕工事
- ・駐車場舗装工事
- ・デイキャンプ場釜場改修
- ・水道修繕

スポーツコミュニティセンターの維持管理（都市計画係）

予算事業名：スポーツコミュニティセンター管理費

当初予算額 1,992,000 円 最終予算額 1,992,000 円 決算額 1,606,298 円

生涯スポーツの推進、住民の交流の場として平成26年にリニューアルオープンした「スポーツコミュニティセンター」の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・通信費 9 万円
- ・警備保障等委託 62 万円
- ・公園施設等管理委託 83 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツコミュニティセンターの維持管理を行いました。
- ・ボルダリング利用者数 14,336 人

	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ボルダリング利用者数	人	7,871	13,741	14,339	14,336

5

	まちづくり費	12,901,531		
1	まちづくり総務費	12,901,531	決算事項別明細書 P144～145	
【重点】国道403号の整備促進・まちづくり研修会の開催（都市計画係）				
予算事業名：まちづくり総務費				
	当初予算額	1,967,000 円	最終予算額	1,969,000 円
			決算額	1,241,799 円
小布施らしい道づくりを進めるために設置している小布施町国道403号整備デザイン会議の目的達成および国道403号の具体的なデザイン等事業実施に向け細部について検討・調整するため設置された「小布施町国道403号新しい市庭（いちば）通りを創生する会」を開催し、検討・県との調整を行いました。				
(1) 主な支出				
	・委員謝礼等		89 万円	
	・歩道用地借地料		18 万円	
	・その他の経費		9 万円	
	・関東都市美協議会参加負担金、旅費		8 万円	
(2) 活動指標				
	・小布施町国道403号新しい市庭（いちば）通りを創生する会の開催		11回開催	
	・長野県で物件調査業務・無電柱化検討業務を実施			
優良景観建築物等の認定等（都市計画係）				
予算事業名：景観事業費				
	当初予算額	130,000 円	最終予算額	128,000 円
			決算額	55,688 円
「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定しました。				
(1) 主な支出				
	・認定証作成ほか		6 万円	
(2) 活動指標				
	・第9回優良な景観建築物等の認定		1件	
(3) 活動指標の推移				
	・平成25年度	該当なし		
	・平成26年度	建築部門：第7回優良な景観建築物等の認定	5件	
	・平成27年度	建築部門：第8回優良な景観建築物等の認定	4件	
	・平成28年度	該当なし		
	・平成29年度	建築部門：第9回優良な景観建築物等の認定	1件	
まちづくりデザイン委員会活動（都市計画係）				
予算事業名：景観事業費				
	当初予算額	198,000 円	最終予算額	156,000 円
			決算額	59,500 円
良好な景観づくりを推進するため、町民、公共的団体の代表者及び学識経験を有する者7名で構成されるまちづくりデザイン委員会を開催しました。				
(1) 主な支出				
	・委員報酬・特別委員謝礼		6 万円	
(2) 活動指標				
	・まちづくりデザイン委員会開催	平成30年2月15日開催	（委員改選後の初会合）	
	優良景観建築物等の認定の審査、助成金の審査などを行いました。			

景観に配慮した建築物などへの助成（都市計画係）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 1,128,000 円 最終予算額 1,128,000 円 決算額 367,200 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

・まちづくり事業補助金 37 万円

(2) 活動指標

・住宅・店舗等の新築 4 件

(3) 活動指標の推移

・助成金実績

助成区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	9	8	4	4	4
	万円	46	49	32	36	37
広告物の 撤去・改修	件	0	0	1	0	0
	万円	0	0	5	0	0
生け垣の設置	件	1	2	2	1	0
	万円	3	10	12	5	0
その他	件	0	0	0	1	0
	万円	0	0	0	27	0

住まいづくり相談の実施（都市計画係）

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 288,000 円 最終予算額 330,000 円 決算額 330,000 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、メール等による特別相談も受け付けています。

(1) 主な支出

・住まいづくり相談員謝礼（3人分） 33 万円

(2) 活動指標

・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時（必要に応じて特別相談を実施）

住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智・山田将光（宮本忠長建築設計事務所）

相談内容：住宅の新・増改築に関すること（間取り、下水の接続、段差解消 など）、広告物に関すること（色彩、設置箇所 など）、まちづくり助成金に関すること等

(3) 活動指標の推移

・相談件数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相談件数	50 件	35 件	48 件	70 件	57 件

住まいづくり相談は平成元年度から実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、景観の届出、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理（都市計画係）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 378,000 円 最終予算額 378,000 円 決算額 347,988 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう、栗の小径等の傷みの激しい箇所への打ち替えを行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。
また、冬期間に滑り止めマットを敷くとともに、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。

(1) 主な支出

- ・栗木歩道修繕工事（栗の小径・小布施堂前） 32 万円

(2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・栗木歩道修繕工事
- ・凍結防止剤の散布

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、老朽化による栗木歩道（栗の小径・小布施堂前）の修繕工事を行い、歩行者の安全（転倒防止）を図りました。

栗木歩道の管理(繰越分)（都市計画係）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額	0 円	最終予算額	700,000 円	決算額	699,948 円
-------	-----	-------	-----------	-----	-----------

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう栗木歩道の傷みの激しい箇所の修繕を繰越事業で行いました。

(1) 主な支出

- ・栗木歩道修繕工事 70 万円

(2) 活動指標

- ・柵一・小布施堂・信金前の栗木歩道修繕工事

景観素材による歩道の整備（都市計画係）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額	5,000,000 円	最終予算額	5,000,000 円	決算額	3,864,960 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

傷みの激しい国・県道の歩道について、景観に配慮した素材での打ち替えを県に働きかけをしました。また、県道村山・小布施停車場線（伊勢町地区）の歩道打ち替え工事の工事負担金の支出をしました。

(1) 主な支出

- ・県単道路橋梁維持（舗装修繕）工事負担金 386 万円

(2) 活動指標

- ・県道村山小布施停車場線歩道（伊勢町地区）

沿道花壇の管理（都市計画係）

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額	6,623,000 円	最終予算額	6,623,000 円	決算額	5,934,448 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。

また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・町内花壇等維持管理委託（2工区） 216 万円
- ・町内沿道花壇花苗の生産（販売）委託 250 万円
- ・街路樹剪定業務委託 35 万円
- ・ハンギングバスケット作成資材等 28 万円
- ・善光寺花回廊 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 沿道花壇ボランティア団体（12団体）への花苗の提供 2 回/年
- ・ 街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理
区画花壇47箇所（6団体） 植替時期 2回/年 6月、11月
- ・ 街灯ハンギングバスケット制作 60 個
駅前周辺～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置 30 箇所
- ・ 花壇管理業務委託（2工区）
委託期間 6月から11月 植替時期 2回/年 6月、11月
県道村山小布施停車場線花壇 591 m²
国道403号花壇 1,110 m
樽花壇 15 箇所
- ・ 花苗生産委託 委託生産者数 7 人

(3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

平成25年度	3,543,750円（2工区）
平成26年度	3,450,600円（2工区）
平成27年度	3,358,800円（2工区）
平成28年度	3,358,800円（2工区）
平成29年度	2,160,000円（2工区）

6

住宅費

2,620,652

1

住宅管理費

2,620,652

決算事項別明細書 P144～145

町営住宅の維持管理（財政係）

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 2,362,000 円 最終予算額 2,850,000 円 決算額 2,620,652 円

町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 住宅の修繕、樹木剪定等環境整備等 101 万円
- ・ 火災保険料 22 万円
- ・ 臨時職員賃金（1人） 128 万円

(2) 活動指標

- ・ 住宅の修繕、環境整備
退去に伴う修繕
樹木剪定、枯木処理
- ・ 入居者・退去者状況
退去 2 戸
入居 0 戸

(3) 成果指標

- ・ 町営住宅管理状況（平成29年度末）
木造14棟 50戸中48戸入居（平成29年度 入居・退去者は無し）

- ・ 町営住宅の家賃収納状況 (単位：円)

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率（％）
住宅使用料（現年度分）	16,458,600	15,322,419	0	1,136,181	93.1
住宅使用料（過年度分）	1,205,400	906,000	0	299,400	75.2
計	17,664,000	16,228,419	0	1,435,581	91.9

・ 町営住宅駐車場使用料収納状況		(単位：円)			
	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
駐車場使用料 (現年度分)	1, 578, 700	1, 518, 700	0	60, 000	96. 2
駐車場使用料 (過年度分)	67, 000	41, 000	0	26, 000	61. 2
計	1, 645, 700	1, 559, 700	0	86, 000	94. 8

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
8			消防費	199,884,023		
	1		消防費	199,884,023		
		1	常備消防費	163,777,000	決算事項別明細書	P144～147
須坂市消防署小布施分署の運営（総務係）						
予算事業名：消防分署運営費						
当初予算額 158,898,000 円 最終予算額 163,777,000 円 決算額 163,777,000 円						
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防（消防本部）業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。						
(1)主な支出						
・消防業務の委託 1億6,377万円						
(2)活動指標						
・小布施分署 6人/3交代制（計18人）						
①火災出動 （ ）内 小布施管内						
			出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額	
			13（11）	5（4）	3,895 千円	
②救急車出動件数（須高管内 小布施分署出動件数）						
		交 通	急 病	一般負傷	転院ほか	計
件 数		45	284	52	88	469
③広報、予防活動						
・家庭の防火訪問（東町119戸、上町60、中町65、伊勢町43、中扇43、中央30）、 独居高齢者家庭の防火訪問（全町95戸）						
・消防ふれあい広場（10/1 第28回 約300人来場、第17回千年樹の里まつりと共催）						
・保育園、幼稚園巡回指導（11/7 栗ガ丘幼稚園、10/30わかば保育園、10/31つすみ保育園）						
・応急手当普及員講習（1回 1人参加）						
・普通救命講習（8回 97人参加）						
・救急講習（8回 661参加）						
(3)成果指標						
・火災件数						
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小布施町内		5	5	2	6	12
・救急件数						
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小布施町内		425	411	389	418	443
2	非常備消防費			31,031,872	決算事項別明細書	P146～147
【重点】消防団運営（総務係）						
予算事業名：消防団運営費						
当初予算額 24,860,000 円 最終予算額 25,364,000 円 決算額 22,672,619 円						
住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両（タンク車・ポンプ車）やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出勤し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。						
7月30日中野市で開催された第26回長野県ラッパ吹奏大会にラッパ隊が須高地区代表として出場しました。						
(1)主な支出						
・消防団員の報酬 742 万円						
・団員特殊勤務手当 310 万円						

・団員退職報償金掛金	351 万円
・団員福祉共済掛金	55 万円
・公務災害補償等共済掛金	39 万円
・須高消防協会研修会等負担金	45 万円
・分団運営交付金	40 万円
・消火栓維持管理負担金	60 万円
・活動服、長靴他消耗品	330 万円
・県大会参加負担金	10 万円
・小型動力ポンプの購入（第1分団第3部）	189 万円

(2)活動指標

① 訓練・演習

・月例定期巡回（毎週水曜日）	延べ	550人
・須高消防協会水防工法訓練	5月28日	参加者数 30人
・総合防災訓練	6月4日	参加者数 120人
・消防技術大会	6月11日	参加者数 136人
・須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(会場:小布施町)	6月25日	参加者数 68人
・県ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(ラッパ隊出場)	7月30日	参加者数 49人
・分署との合同防災訓練(会場町民ギャラリー)	10月28日	参加者数 48人
・出初式	平成30年1月21日	参加者数 111人

② 災害出動等	8回	延べ	226人
---------	----	----	------

(3)成果指標

- ・ 町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

女性防災クラブの運営（総務係）

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額	778,000 円	最終予算額	778,000 円	決算額	760,862 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性防災クラブに対する運営に対し支援を行いました。

(1)主な支出

- ・運営交付金 50 万円
- ・クラブ員福祉共済掛金 20 万円

(2)活動指標

- ・女性防災クラブ総会（5月24日 事業報告、事業計画、防災訓練打合せ）
- ・町総合防災訓練（6月4日 9訓練会場 66人）
- ・消防出初式参加（1月21日 松村公園駐車場～北斎ホール59人参加）
- ・普通救命講習会（2月21日 10人）

(3)成果指標

- ・ 消防活動及び訓練に参加するなどして、防災意識の高揚及び救急法などの技術を習得することができました。

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	7,382,000 円	最終予算額	7,804,000 円	決算額	7,598,391 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

- 職員人件費 760万円

3	消防施設費	4,582,395	決算事項別明細書	P146～149
消防施設などの維持管理（総務係）				
予算事業名：消防施設管理費				
当初予算額	6,697,000 円	最終予算額	8,147,000 円	決算額 4,582,395 円
火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所、火の見櫓等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。 消火栓用備品の交換、消火栓取替工事箇所が当初見込みより少なかったこと等により不用額が生じました。 (1) 主な支出 ・ポンプ、消火栓器具箱、火の見櫓等修繕 119万円 ・建物災害共済分担金 13万円 ・防火水槽撤去工事 121万円 ・消火栓布設替工事・修繕工事 113万円 (2) 活動指標 ・各分団詰所の建物災害共済分担金9箇所 ・小型ポンプ付積載車車検4台(第1分団第2部、第1分団第1部、第2分団第1部、第1分団第3部) ・火の見櫓(大島)塗装工事 ・防火水槽撤去工事(押羽、大島地区) ・消火栓取替工事(松村、六川地区) ・消火栓器具箱修繕(町内一円)				
4	水防費	492,756	決算事項別明細書	P148～149
水害対策（総務係）				
予算事業名：水防費				
当初予算額	318,000 円	最終予算額	705,000 円	決算額 492,756 円
水害発生時に備え、資材の購入を行いました。山王島の水防倉庫の床が老朽化したため、修繕工事を行いました。 (1) 主な支出 ・水防資材の購入（土のう袋、砂） 3万円 ・排水用ホースの購入 7万円 ・山王島水防倉庫床面修繕 38万円 (2) 活動指標 水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。				

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
9			教育費	483,256,487		
	1		教育総務費	88,965,335		
		1	教育委員会費	6,560,571	決算事項別明細書	P148～149
教育委員会の運営（子ども支援係）						
予算事業名：教育委員会運営費						
当初予算額 1,450,000 円 最終予算額 1,450,000 円 決算額 1,383,161 円						
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。						
(1) 主な支出						
・ 教育委員の報酬（4人） 114 万円						
・ 各種負担金 13 万円						
・ 旅費 7 万円						
・ 図書購入費 2 万円						
・ その他の経費 3 万円						
(2) 活動指標						
・ 教育委員会						
定例会12回、臨時会1回（議案18件）						
学校・園訪問 43回						
【重点】外国人英語教師の配置（子ども支援係）						
予算事業名：外国人英語教師設置費						
当初予算額 5,247,000 円 最終予算額 5,247,000 円 決算額 5,177,410 円						
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、保育園、幼稚園、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。						
(1) 主な支出						
・ 人件費（2人） 518 万円						
(2) 活動指標						
・ 保育園、幼稚園、小学校での英語指導 1 人						
・ 中学校での英語指導 1 人						
(3) 成果指標						
・ 就学前から自然に英語教師とコミュニケーションをとることによって、小学校での英語活動への導入がスムーズにいくことや異文化理解の心を育むことへつながっています。						
・ 高校受験を踏まえリスニング・スピーキングの力が必要になる中学校生徒が生きた英語を生で聞くことができ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲につながる貴重な存在として重宝されています。						
2			事務局費	77,140,397	決算事項別明細書	P148～151
教育委員会の運営（子ども支援係/生涯学習係）						
予算事業名：教育委員会事務局費						
当初予算額 4,086,000 円 最終予算額 4,855,000 円 決算額 4,217,591 円						
教育委員会事務局の業務を円滑に進めるために予算を執行しました。臨時職員の賃金・電算システム利用料・研修会等の費用・通信費等です。						
主な支出						
・ 臨時職員の賃金 144 万円						

・ 通信運搬費	80 万円
・ 副読本「ふるさと小布施」印刷・製本	64 万円
・ 各種負担金等	56 万円
・ 電算システム使用料	34 万円
・ 名刺・封筒の印刷	17 万円
・ 電算業務委託（公立学校施設台帳整備）	10 万円
・ 研修会等の旅費	11 万円
・ その他の経費	6 万円

(2) 成果指標

- ・ 教育行政に生かすため、各種研修会に参加しました。
- ・ 正確な事務の遂行のため、電算システムを利用しました。

育英金の貸付け（子ども支援係）

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	10,004,000 円	最終予算額	10,004,000 円	決算額	10,004,000 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 育英金の積み増し 1,000 万円

(2) 活動指標

- ・ 新規10人貸付け
- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳

専門学校生	1 人
短期大学生	2 人
大学生	7 人

(3) 成果指標

・ 年間貸付金合計	平成22年度	22人	13,105,000円
	平成23年度	35人	20,100,000円
	平成24年度	47人	26,256,000円
	平成25年度	52人	29,204,000円
	平成26年度	57人	30,225,000円
	平成27年度	51人	29,085,000円
	平成28年度	54人	28,757,000円
	平成29年度	44人	23,570,000円

保護者の負担軽減（子ども支援係）

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額	5,563,000 円	最終予算額	5,811,000 円	決算額	5,017,366 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

家庭の負担軽減のため、中学校新入学生の制服購入費用と小中学校の学校徴収金の一部を公費負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 学力テスト代 404 万円

小学校	国語、算数、理科、社会、Q U、C R T	246万円
中学校	中間、期末、Q U 他	158万円

- ・ 中学校制服購入負担金 96 万円
- ・ 朝食補助食、啓発用パンフレット印刷 2 万円

(2) 成果指標

- ・ 小中学校の学習活動において、保護者負担とさせていただいている学校徴収金のうち学力テストに係る費用を公費負担しました。
- ・ 中学校制服購入負担金として、98人を対象に一人あたり1万円を上限に補助しました。
- ・ 朝食啓発のためパンフレットを配布しました。

特別職人件費（総務係）

予算事業名：特別職人件費

当初予算額	10,439,000 円	最終予算額	10,404,000 円	決算額	9,201,072 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	-------------

(1) 主な支出

- ・ 特別職人件費 920 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	53,567,000 円	最終予算額	50,241,000 円	決算額	48,690,368 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- 職員人件費 4,869 万円

教育文化施設資金積立基金利子積立金・芸術文化振興基金利子繰出金（子ども支援係・生涯学習係）

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	12,000 円	最終予算額	10,000 円	決算額	10,000 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

学校施設や社会教育施設建設のための教育文化施設資金積立基金、美術品購入のための芸術文化振興基金に利子等の積み立て、また繰出ししました。

(1) 主な支出

- ・ 教育文化施設資金積立基金利子積立金 0.6万円
- ・ 芸術文化振興基金利子繰出金 0.4万円

3	幼保小中一貫教育費	4,990,274	決算事項別明細書	P150～151
---	-----------	-----------	----------	----------

幼保小中一貫教育の推進（子ども支援係）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	1,715,000 円	最終予算額	1,715,000 円	決算額	1,457,951 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

2年目を迎えた小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会は、地域と学校が一体となり、幼保小中の各園、各学校のより良い運営を目指しました。それぞれの教育現場が抱える課題に対し、住民とともに解決にむけ話し合い、小さいけれども具体的な取り組みに繋がりました。

幼保小中一貫教育推進委員会により検討されたガイドラインに基づき教職員で組織された「心づくり」「体づくり」「学びづくり」のそれぞれの部会で研究・研修を行いました。

中学生の学力向上に資するため、「学習支援セミナー」及び「夏期セミナー」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 22 万円
- ・ コミュニティ・スクール謝礼 22 万円
- ・ 学習支援セミナー委託料 85 万円
- ・ その他の経費 17 万円

(2) 成果指標

- ・ 幼保小中一貫教育推進委員会の開催（小中学校長、園長、教育長他職員）
- ・ 学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数 30人
通年で英語35回、数学34回、2教科計69回138時間のセミナー
- ・ 夏期セミナー 中学校1、2年生対象 参加人数 1年生29人、2年生22人
7/26(水)、27(木)、8/18(金)の3日間で英数各4時間、計8時間のセミナー
- ・ コミュニティ・スクール運営委員会 28回開催
(幼保部会・小学校部会・中学校部会・役員会含む)

【重点】特別支援教育の推進（子ども支援係）

予算事業名：特別支援教育推進事業費

当初予算額 4,142,000 円 最終予算額 4,142,000 円 決算額 3,532,323 円

配慮の必要な児童・生徒への対応として、教職員へのスーパーバイズやカンファレンス、保育士等のスキルアップ研修を行い、適切な支援の充実を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 305 万円
- ・ 講師等謝礼 43 万円
- ・ その他の経費 5 万円

4	教職員住宅費	274,093	決算事項別明細書 P150～151
---	--------	---------	-------------------

教職員住宅の維持管理（子ども支援係）

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額 329,000 円 最終予算額 329,000 円 決算額 274,093 円

町が管理している教職員住宅（水上6戸、栗ガ丘2戸、中央1戸）の適切な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 設備修繕 25 万円
- ・ 保険料 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上4戸

(3) 成果指標

- ・ 水上教員住宅 給湯器、洗面台漏水の修繕

2	小学校費	54,023,369	決算事項別明細書 P150～153
1	学校管理費	41,485,853	

栗ガ丘小学校の管理運営（子ども支援係）

予算事業名：小学校管理費

当初予算額 41,098,000 円 最終予算額 42,437,000 円 決算額 41,485,853 円

学校教育目標「たくましい体と豊かな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。施設の修繕や燃料費、光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員（保健補助等含む）賃金 300 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 166 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 462 万円

・ 光熱水費	582 万円
・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託	274 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料	1081 万円
・ 各種負担金、交付金	92 万円
・ 保健検査料や火災保険料、通信費	250 万円
・ 修繕費	111 万円
・ 燃料費	164 万円
・ 校内電話交換設備の修繕工事	192 万円
・ 自動火災報知機の修繕工事	129 万円
・ 小学校体育館バスケットボードの交換工事	104 万円
・ 小学校体育館外部塗装、窓の修繕工事	72 万円
・ 備品購入費	62 万円
・ 図書購入費	69 万円
・ その他の経費	37 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施のウォークラリー、小布施丸なすや巴錦の栽培、弾季舞を通じた幼保との交流など、町の特色を生かした活動を地域の方々のご協力をいただきながら行いました。
- ・ F B C 花壇コンクールでは、「日本植物園賞」を受賞。長野県小学生陸上競技大会では県大会に出場。自転車大会県大会においても県大会に出場。NHK全国学校音楽コンクール北信ブロック大会では銀賞を受賞。他にも、様々なコンクールや大会に積極的に参加し、高い評価をいただきました。

職員の学校自己評価を行うとともに、平成29年度も保護者に「教育活動アンケート」を実施しました。アンケート項目すべてにおいて、良い評価をいただきました。また、学校だよりの地域回覧を継続し、学校の教育活動の様子を広報しました。安全教育について、春は避難訓練や防犯訓練、交通安全教室を実施。秋には休み時間における児童だけの避難訓練を実施し、学校安全や自分の命を守ることに意識を高めました。

コンピュータ等の活用については、高学年の調べ学習を中心に実施しています。また、校内情報発信システムの設置により、プロジェクター等を使用した授業も増え、子どもたちの学力向上に役立っています。国際理解教育については、外国人教師及び町英語推進教員により、英語活動がどの学年でも展開され、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を伸ばしました。

2	教育振興費	12,537,516	決算事項別明細書	P152～153
【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置（子ども支援係）				
予算事業名：小学校生活支援事業費・小学校教科学習支援事業費				
当初予算額	11,370,000 円	最終予算額	11,370,000 円	決算額 10,764,115 円

不登校や登校しぶり等学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1名を配置しました。

また、障害のある児童の増加に伴い、その児童が十分に力をつけることができる環境を整え、支援するために特別支援教育支援員を4名配置したほか、小学校5年生に少人数学習として、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬・賃金 731 万円
- ・ 教科学習支援員 345 万円

(2) 活動指標

- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。
- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われました。

就学の援助など（子ども支援係）

予算事業名：小学校就学援助費

当初予算額 2,370,000 円 最終予算額 2,370,000 円 決算額 1,773,401 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学援助 149 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 28 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 19人（18世帯）
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 8人（8世帯）

3

中学校費

50,452,332

1 学校管理費

38,021,683

決算事項別明細書 P152～155

小布施中学校の管理運営（子ども支援係）

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 37,346,000 円 最終予算額 39,370,000 円 決算額 38,021,683 円

学校教育目標

夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく生きぬく生徒の育成

(基本方針)

誰もが安心して学べる学級・学校づくり …… 認め合い・学び合い・響き合い

(本年度の重点目標)

- ・ 確かな学力の向上（学び合い学習）
- ・ 思いやりの育成（人権教育）
- ・ 3本柱[清掃・合唱・挨拶]の徹底（生徒会・生徒指導）

光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員の賃金 434 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 79 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 425 万円
- ・ 光熱水費 637 万円
- ・ 建物検査、施設等に係る保守管理の委託料 367 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器等使用料 655 万円
- ・ 各種負担金、補助金 120 万円
- ・ 保健検査料、火災保険料、通信費等 223 万円
- ・ 修繕費 577 万円
- ・ 燃料費 125 万円

・ 備品購入費	69 万円
・ 図書購入費	63 万円
・ その他の経費	28 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標の具体化のために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切にしています。清掃活動・合唱・挨拶の三本柱については、生徒会と連携しながら取り組み、落ち着きと活気のある学校づくりを目指しています。一貫教育では、「学びづくり」「心づくり」「体づくり」の3つの部会に全職員が所属し、幼保小中で連携を図りながら、課題解決に向けた具体的実践を進めていきたいと考えています。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、生徒や保護者、小布施学園コミュニティ・スクールから評価をいただき、職員の学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

2	教育振興費	12,430,649	決算事項別明細書	P154～155
---	-------	------------	----------	----------

【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置（子ども支援係）

予算事業名：中学校生活支援事業費・教科学習支援事業費

当初予算額	9,747,000 円	最終予算額	9,747,000 円	決算額	9,567,692 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町加配講師を3名配置し、数学と英語のチームティーチング（複数の教師が協力して授業を行う指導法。以下T・T）やコース別学習（習熟度別学習）で学力向上を図るとともに、不登校対策として学校や家庭で悩みを持つ生徒への支援活動を行いました。

(1) 主な支出

・ 支援員への報酬	227 万円
・ 教科学習支援員賃金	730 万円

(2) 活動指標

- ・ あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。
- ・ 不登校や教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援にあたりました。
- ・ 学力向上に向けて、数学と英語のT・Tやコース別学習として、教科学習支援員を2名配置しました。

(3) 成果指標

- ・ 不登校等により特別な支援が必要な生徒や人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり、個に応じた適切な支援が実現されました。
- ・ 数学と英語のT・Tやコース別学習により、個々の生徒のつまずきに対応ができ、基礎・基本的な内容の定着や学力の向上がみられました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名：中学校就学援助費

当初予算額	2,854,000 円	最終予算額	3,078,000 円	決算額	2,862,957 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

・ 就学援助	259 万円
・ 特別支援教育就学への奨励	27 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 21人（16世帯）
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 5人（5世帯）

4

	幼稚園費	65,875,726			
1	幼稚園費	65,875,726	決算事項別明細書 P154～155		

認定こども園栗ガ丘幼稚園の管理運営（子ども支援係）

予算事業名：幼稚園管理費

当初予算額 65,631,000 円 最終予算額 70,430,000 円 決算額 65,875,726 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、様々な方の協力を得ながら園運営を行いました。食育や親子の関わりを大切に活動、心と体を鍛える運動あそびやリトミックを取り入れた保育を推進しました。また、保護者のニーズに合わせた子育て支援の充実を図りました。一昨年から認定こども園となり、保育内容の充実とともに、自園給食による「食」への関心を深めるよう工夫しました。

(1) 主な支出の内訳

・ 職員の人件費	4,976 万円	・ コピー機等の使用料	93 万円
・ 嘱託医師報償費および講師謝礼	70 万円	・ 保守点検等の委託料	53 万円
・ 給食材料費	765 万円	・ 備品購入費	11 万円
・ 教材費	90 万円	・ 園舎等の修繕料	76 万円
・ 通信費、検査手数料等	24 万円	・ その他の経費	122 万円
・ 光熱水費	308 万円		

(2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年度末人数

年 齢	3歳児	4歳児	5歳児	1・2歳児	合計
学 級 数	2	2	2	1	7
園児数(人)	42	34	42	15	133

職員構成 園長1人、保育教諭9人、事務1人、パート5人、給食3人(内管理栄養士1人)

① 幼児教育の推進

- 体験活動や遊びを通しての保育の実施（行事への参加、園外保育、地域の人との交流等）
- 幼保小の連携（なかよし学級の実施）
- 職員の各種研修会への参加

② 食育の推進

- お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験
- 子どもの料理体験「くりんこキッチン」の実施（年間5・4歳児2回、3歳児1回実施）
- 給食の手伝い（1品お手伝い…玉ねぎの皮むき・かぼちゃ、ピーマンの種取りなど）

③ 子育て支援の充実

- 1号認定園児……降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施
- 2・3号認定園児…認定保育時間外の延長保育の実施
- 親子ふれあい交流の実施（土曜日実施）調理体験・保護者向け講演会
- 園行事における未就園児の託児
- 参観日や急用の場合の預かり保育の実施
- おはなしの会など保護者のサークル活動の支援
- 園開放(9回)園庭開放(7回)の実施

(3) 活動指数の推移

園児数 (クラス数) ※5歳児の園児数＝卒園児数

年齢 (クラス数)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1・2歳児 (人)				13 (1)	15 (1)
3歳児 (人)	34 (2)	29 (2)	37 (2)	34 (2)	42 (2)
4歳児 (人)	23 (1)	36 (2)	28 (2)	39 (2)	34 (2)
5歳児 (人)	39 (2)	24 (1)	37 (1)	28 (1)	42 (2)
合 計	96 (5)	89 (5)	102 (5)	114 (6)	133 (7)

(認定時間外・早朝の預かり保育実施 7時30分～8時30分まで)

(認定時間外・降園後の預かり保育の実施 19時まで)

(4) 成果指標

- ・ みんなと一緒に野菜などの栽培を行ったり、季節の食材を使って調理をしたり、給食のお手伝いをしたりすることで「食」に対して関心を持ち、好き嫌いの減少や感謝の気持ちが持てるようになってきています。また、くりこキッチンの活動を通しては「自分でできる」という自信が付き、自己肯定感・生きる力につながっていると思います。
- ・ 運動遊びやリトミックの活動は、子ども達が楽しく参加しており、体幹を鍛え、リズム感を養い、情緒豊かな子どもの成長につながっていると思います。
- ・ 保護者のサークル活動が、次の世代に受け継がれています。（読み聞かせ）
（年間3回、降園前・誕生会に保護者による「絵本の読み聞かせ」を行っています。）
- ・ 各認定時間外の預かり保育、1号認定児の長期休み中の預かり保育や参観日の預かり保育、園の行事中の未就園児の託児などの子育て支援を充実させたことで、安心して子育てができる環境ができました。それぞれ認定の違いによって保育時間が違っていますが、安心して生活できるように保育体制を工夫しました。（4時から5時までの間に降園する子ども達が多くいます。預かり保育担当職員の他に職員を配置しました）

5

	社会教育費	148, 736, 003		
1	社会教育総務費	6, 622, 763	決算事項別明細書 P156～157	
文化協会等への活動支援（生涯学習係）				
予算事業名：社会教育総務費				
当初予算額	450, 000 円	最終予算額	450, 000 円	決算額 450, 000 円
文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
・ 社会教育団体補助金等 町文化協会 45 万円				
(2) 活動指標				
・ 町文化協会の主な活動内容				
総合文化祭（芸能祭・作品展）、清掃奉仕活動（鴻山館・おぶせミュージアムほか）、カルチャー教室（囲碁、将棋、一絃琴）、子ども音楽教室発表会等				
社会教育委員活動の推進（生涯学習係）				
予算事業名：社会教育総務費				
当初予算額	2, 678, 000 円	最終予算額	2, 678, 000 円	決算額 2, 649, 671 円
社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
・ 嘱託職員、社会教育委員報酬 242 万円				
・ 社会教育委員連絡協議会負担金 2 万円				
・ 消耗品等 15 万円				
・ 旅費 5 万円				
(2) 活動指標				
・ 社会教育委員 6人				
・ 北信地区社会教育研究大会 11月8日 小布施町会場				
・ 社会教育委員会議 2月1日				
地域の花づくりの推進（生涯学習係）				
予算事業名：花づくり推進事業費				
当初予算額	1, 402, 000 円	最終予算額	1, 402, 000 円	決算額 1, 350, 190 円
花による地域づくりを進めていただくため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。				

- (1) 主な支出
- ・花苗の購入等 122 万円
 - ・花づくり推進委員会交付金 13 万円
- (2) 活動指標
- ・花づくり推進協議会 4月25日
 - ・花苗の配付 6月3日～4日 26自治会 10月21日～22日 8自治会
 - ・フラワーコンクールの開催 9月7日

花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

成人式の開催（生涯学習係）

予算事業名：成人式事業費

当初予算額	288,000 円	最終予算額	288,000 円	決算額	144,040 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。

- (1) 主な支出
- ・式典記念品 4 万円
 - ・交流会の開催 5 万円
 - ・パンフレット、往復はがき代 5 万円
- (2) 活動指標
- ・期日：平成30年1月7日
 - ・場所：北斎ホール
 - ・対象：126人（出席者93人）

【重点】HLAB OBUSE サマースクールの開催（子ども支援係）

予算事業名：グローバルコミュニケーション事業費

当初予算額	2,295,000 円	最終予算額	2,295,000 円	決算額	2,028,862 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

米ハーバード大学の教育理念に沿った6泊7日のプログラムを通じて進路選択など自らの将来を考えるサマースクールを開催し、県内外から50人の高校生が参加しました。開催に向けては、若者会議等のつながりから大学生が実行委員会を組織し、運営や募集、セミナー等のプログラムを作成し運営にあたりました。

また、英語の楽しさを学び、年齢や立場を越えた様々な人と交わり視野を広げることを目的に中学生グローバル合宿を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・グローバル合宿講師等謝礼 24 万円
 - ・グローバル合宿バス借上料 11 万円
 - ・HLABサマースクール負担金 150 万円
 - ・その他の経費 18 万円
- (2) 活動指標
- ① HLAB OBUSE サマースクール
- ・開催日 平成29年8月14日(月)～20日(日) 6泊7日
 - ・参加者 県内高校生25人（うち町内2人）、県外高校生25人、国内外大学生40人
 - ・内 容 セミナー、ワークショップ、フォーラム、ホームステイ（19軒68人）など
 - ・ゲスト 西野史子、ドニー・バンマー、大宮透、中込孝規、喜多恒介、塩澤耕平、小林亮介
- ② グローバル合宿
- ・開催日 平成29年8月2日(水)～4日(金) 2泊3日
 - ・参加者 小布施中学校 1～3年生 8人
 - ・内 容 大学生英語プレゼン、遊びづくりプログラム、リフレクション など

2	公民館費	13,159,638	決算事項別明細書	P156～157
公民館の管理運営（生涯学習係）				
予算事業名：公民館管理費				
当初予算額 11,847,000 円 最終予算額 12,063,000 円 決算額 11,414,570 円				
各種団体やサークル活動、会合などの場である、公民館・体育施設等の受付、維持管理を行いました。				
(1) 主な支出				
・職員人件費 1,080 万円				
・火災保険料 8 万円				
・公民館補償制度加入掛金 19 万円				
・備品購入費 7 万円				
(2) 活動指標				
・学習室・講堂・音楽室の使用回数 1,086回 公民館使用料収入 143万円				
生涯学習町民のつどいの開催（生涯学習係）				
予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費				
当初予算額 390,000 円 最終予算額 390,000 円 決算額 352,844 円				
日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。作品展・盆栽展は「六斎市」に併せて総合体育館で開催し、大勢の皆さんにお越しいただきました。				
(1) 主な支出				
・作品展の会場設営費 6 万円 ・プログラム印刷ほか 4 万円				
・菊花展の設営 24 万円				
(2) 活動指標				
・生涯学習町民のつどい ・第57回総合文化祭				
10月14日・15日 作品展 : 場所／総合体育館				
(展示内容等) 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展・華道展・書道展				
盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか				
11月3日 芸能祭 : 場所／北斎ホール				
11月1日～11月10日 菊花展 : 場所／皇大神社境内				
公民館分館活動の支援（生涯学習係）				
予算事業名：分館活動費				
当初予算額 1,453,000 円 最終予算額 1,453,000 円 決算額 1,392,224 円				
自治会毎に設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。				
(1) 主な支出				
・分館活動助成 69 万円 ・分館長報酬 67 万円				
・会議費など 3 万円				
(2) 活動指標				
・補助対象分館事業 107件				
(1事業費に対し1/2、7千円限度額)				

(3) 活動指標の推移

・分館活動事業数

(単位：件)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
112	130	121	109	107

3	北斎ホール費	6,437,110	決算事項別明細書	P156～159
---	--------	-----------	----------	----------

北斎ホールの管理運営（生涯学習係）

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 6,565,000 円 最終予算額 6,587,000 円 決算額 6,437,110 円

各種団体の活動・発表の場としての北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・臨時職員賃金	167 万円	・音響設備保守点検	33 万円
・灯油、ガス代	48 万円	・清掃業務(じゅうたん、ガラス等)	19 万円
・施設修繕料	19 万円	・舞台照明設備保守点検	18 万円
・空調設備機器保守点検	18 万円	・ロールバック保守点検	19 万円
・舞台機構保守点検	16 万円	・ピアノ調律	9 万円
・冷暖房切替	18 万円	・地下タンク及び地下配管気密検査	2 万円
・自動ドア保守点検	7 万円	・音響卓改修	215 万円
・火災保険料	8 万円	・消耗品	14 万円

(2) 活動指標

・北斎ホールの使用回数 147回 ・使用料収入 107 万円

4	図書館費	34,516,765	決算事項別明細書	P158～159
---	------	------------	----------	----------

【重点】まちとしょテラソの運営（生涯学習係）

予算事業名：図書館管理費

当初予算額 35,615,000 円 最終予算額 35,837,000 円 決算額 34,516,765 円

小布施町立図書館「まちとしょテラソ」は、「交流と創造を楽しむ文化の拠点」を理念とし、各種イベント・ワークショップを通して読書の楽しみや必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を目指しました。

(1) 主な支出

・職員人件費	772 万円	・臨時職員の賃金	913 万円
・消耗品・印刷製本費	239 万円	・光熱水費	332 万円
・図書館システムのリース	465 万円	・ホームページサーバー使用料	60 万円
・図書の購入等	347 万円	・設備等の保守点検	62 万円
・講師への謝礼等	50 万円		

(2) 活動指標

・図書館開館日	308 日	・登録者数	10,938人（うち町内 4,642人）
・図書の購入	2,029 冊	・蔵書冊数	102,022冊
・入館者	134,610 人（前年度 143,632人）		
・活動内容			
	・企画展の充実「テラソ百選」「あの頃、あの時コーナー」「スタッフお薦め本コーナー」「トレンド・ブックコーナー」「追悼コーナー」など		
	・ワークショップの開催（「音のおもちゃ箱コンサート」他全11回）		
	・「図書館まつり」の開催（7月22・23日、10月28・29日）		

- ・視察対応（約80件、視察者約660人）
職場体験・インターンシップ受入（9校、27人）
- ・ボランティアの皆さんによる活動
（「ブックサロン」「お父さんによる読み聞かせ会」「おはなしの会」）
- ・まちじゅう図書館（計17館）
- ・ブックスタート事業
- ・テラソ友の会の発足
- ・読書の記録を残すための「読書ノート」の作成と配布

(3) 成果指標

- ・ 個人貸出冊数の推移 (単位：冊)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
86,665	88,610	94,268	92,959	87,600

- ・ ブックスタート事業

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間対象数の88%	91 %	92 %	92 %	83 %

※ブックスタート事業： 地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。

5	歴史民俗資料館費	1,509,020	決算事項別明細書	P158～161
---	----------	-----------	----------	----------

歴史民俗資料館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 1,810,000 円 最終予算額 1,825,000 円 決算額 1,469,636 円

町ゆかりの重要な歴史民俗資料を収集・保存し、後世へ継承していくために充実した館の運営に努めました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	87 万円	・ 植木の手入れ委託	13 万円
・ 光熱水費	4 万円	・ 火災保険料	13 万円
・ 燃料費	2 万円	・ 備品購入費	11 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時半から午後4時

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
大人	474	418	739	495	511
子ども	146	163	197	204	125

歴史民俗資料館 春秋の企画展の開催（生涯学習係）

予算事業名：歴史民俗資料館企画展費

当初予算額 65,000 円 最終予算額 65,000 円 決算額 39,384 円

町の歴史に関わる講演会をはじめ、林柳波を顕彰するイベントを春・秋2回開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、企画展期間中は平日も開館しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 3 万円

(2) 活動指標

- ・「リオデジャネイロオリンピックとブラジル、林柳波・草川信・童謡の里づくり」 5月22日開催：参加者42人
- ・「民俗資料館の役割、林柳波・海沼実・童謡の里づくり」 10月22日開催：参加者29人
- ・春・秋の企画展期間 (4月24日～5月23日、9月25日～10月24日)

(3) 活動指標の推移

- ・企画展期間中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
大人	春	147	182	125	95
	秋	130	166	173	114
子ども	春	8	13	15	2
	秋	43	24	0	3

6 高井鴻山記念館費 13,064,294 決算事項別明細書 P160～161

高井鴻山記念館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 11,741,000 円 最終予算額 12,351,000 円 決算額 12,182,613 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にするなど、学習機会を提供しました。より多くの皆さんにご来館いただくため、7月～8月の開館時間を午後6時まで延長しました。

(1) 主な支出

・職員の人件費・賃金等	819 万円	・光熱水費	71 万円
・パンフレットの印刷など	24 万円	・警備、植木手入れなどの委託	89 万円
・土地借上料	70 万円	・施設の修繕等	35 万円
・備品購入費	18 万円	・鴻山友の会補助金	5 万円
・コピー機・清掃用具など使用料	21 万円		

(2) 活動指標

- ・開館日：通年（休館日4/1～4/20、7/12、9/26、12/7、12/31） 341日
- ・開館時間：午前9時～午後5時（7/1～8/31は午後6時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・年間入館者数 (単位：人)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
37,582	36,277	40,413	11,572	35,926

(無償含む)

【重点】高井鴻山記念館企画展などの開催（生涯学習係）

予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 968,000 円 最終予算額 944,000 円 決算額 881,681 円

春夏秋冬に特別展を開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。また子ども向けイベント「妖怪夜会」を開催しました。

(1) 主な支出

・講師等の謝礼	5 万円	・席書大会審査員謝礼、賞品	3 万円
・印刷製本費	47 万円	・企画展広告料	7 万円
・消耗品など	11 万円		

(2) 活動指標

- ・耐震・復原工事竣工式 4月21日
- ・耐震・修復・復原工事完成記念春季展「高井鴻山と北斎」 4月21日～7月11日

- ・ 第10回高井鴻山生誕祭 5月3日
- ・ 夏の企画展「高井鴻山の妖怪たち～異界に何を見たか～」 7月13日～9月25日
- ・ 「妖怪夜会」の開催 9月2日
- ・ 秋の企画展「鴻山の愛でた江戸期の名品」 9月27日～12月6日
- ・ 大英博物館国際共同プロジェクト「北斎一富士を越えて」に「菊図」を出陳（あべのハルカス美術館） 10月6日～11月19日
- ・ 第31回高井鴻山席書大会（中学校体育館） 11月12日
- ・ 冬の特別展「鴻山と師・知友展」 12月8日～4月18日

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展の入館者数 (単位：人)

期間	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
春	8,804	8,007	9,195	10,036	8,844
秋	11,297	9,757	12,314	—	12,393

- ・ 鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
170	92	70	90	68

7	おぶせミュージアム費	51,506,487	決算事項別明細書	P160～163
---	------------	------------	----------	----------

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 35,565,000 円 最終予算額 36,650,000 円 決算額 35,315,053 円

芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

開館25周年を迎え、記念誌の制作や記念事業を行いました。

(1) 主な支出

・ 職員の人件費・賃金	1,167 万円	・ 土地借上料	885 万円
・ 警備業務委託	46 万円	・ 灯油代	185 万円
・ 光熱水費	295 万円	・ 植木の手入れ委託料	85 万円
・ 施設の修繕	106 万円	・ 施設の保守点検	181 万円
・ ミュージアム友の会補助金	5 万円	・ 火災保険料	18 万円
・ 美術品の購入	300 万円	・ 印刷製本費	48 万円
・ 一般備品の購入	41 万円	・ 博物館美術館協会会費	5 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/31及び展示替時） 351日
- ・ 開館時間：午前9時～午後5時（7月～8月は午後6時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
35,241	30,848	35,861	24,939	29,032

(無償含む)

【重点】おぶせミュージアム企画展などの開催（生涯学習係）

予算事業名：おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 17,870,000 円 最終予算額 16,904,000 円 決算額 16,191,434 円

地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリーコンサートなどを行いました。

(1) 主な支出

・ 企画展チラシ、看板類の印刷	401 万円	・ 打合せ等旅費	51 万円
・ 作品借用の謝礼など	100 万円	・ 消耗品	50 万円
・ 作品輸送の委託	802 万円	・ 広告料	43 万円

(2) 活動指標

・ 今治市大三島美術館コレクション展	(5/12～6/27)	入館者	4,652 人
・ 郷土の作家シリーズ21 榊原澄人展	(7/1～8/29)	入館者	6,157 人
・ 春山文典展	(9/1～10/3)	入館者	3,796 人
・ 中島千波展 美術館がやってきた！	(10/6～12/5)	入館者	8,598 人
・ おぶせミュージアムコレクション展	(12/8～2/14)	入館者	1,720 人
・ ShinPA2018	(2/17～5/8)	入館者	6,433 人

8	文書館費	3,954,529	決算事項別明細書	P162～163
---	------	-----------	----------	----------

文書館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：文書館管理運営費

当初予算額	7,676,000 円	最終予算額	5,706,000 円	決算額	3,954,529 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

文書館は、全国の町村で5番目、県内の市町村では3番目の設置と、他に先駆けた開館となりました。県下で初となる公文書管理条例も制定し、開館5年目となる平成29年度は、古文書等の収蔵、公文書の移管を行うほか、春と秋に企画展示を行い、ワークショップも開催するなど一層の普及活動に努めました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員の賃金	224 万円	・ 修繕料	35 万円
・ 講演会などの講師謝礼	8 万円	・ 備品の購入	40 万円
・ 消耗品、展示費等	63 万円		

(2) 活動指標

○ 実施事業

- ・ 春の企画展示 4月25日～9月22日 「ガラス乾板の残した光景」
- ・ 秋の企画展示 10月3日～3月31日
「おぶせ春・秋のイベント30周年 時を越えて息づく潤い」
- ・ 文書館ワークショップ 11月4日 講師 多和田雅保氏
「古文書からみえる小布施の生活文化⑤ - 江戸時代の松川治水と村々 - 」 参加者52人
- ・ 文書館だより 町報に掲載：12回、リーフレット：2回

○ 入館者数 426人（開館日数246日 1.7人/日）

○ 歴史資料の収蔵状況（主なもの）

- ・ 役場文書 393冊、行政刊行物 989点、広報写真 390冊
- ・ 古文書 7,371点（9件）、私文書 2点（1件）、写真等 2,193点（7件）
- ・ 郷土資料 419冊、自治体史等 735冊、参考図書等 1,171冊

(3) 活動指標の推移

○ 歴史資料の収蔵数（年度末）：主なもの（冊・点）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
役場文書	200	253	267	284	393
行政刊行物	383	465	577	664	989
広報写真	314	372	385	385	390
古文書等	4,354	7,093	7,095	9,462	9,566
図書等	465	913	1,417	2,161	2,325
合 計	5,716	9,096	9,741	12,956	13,663

9

人権・同和教育費

1,481,171

決算事項別明細書

P162～165

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和教育費

当初予算額

775,000 円

最終予算額

775,000 円

決算額

556,897 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 中央・雁中集会所管理委託

17 万円

・ 図書購入費

20 万円

・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動補助金

7 万円

・ 火災保険料

8 万円

(2) 活動指標

・ 人権同和教育啓発

あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用

・ 人権のまちづくり委員（各自治会の代表者）

350人

・ 人権のまちづくり委員研修会

期日： 8月30日、11月7日

場所： 公民館講堂

参加者： 延121 人

・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加

期日： 6月21日

場所： 小布施町鳳凰アリーナ

全体参加者：604人、小布施町参加者：205人

人権教育の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額

723,000 円

最終予算額

723,000 円

決算額

633,759 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

・ 講師謝礼

62 万円

(2) 活動指標

・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者 数
分 館	区民人権学習会	7	215
中央・雁中同和对策集会所	人権教育講座	6	94
	地域住民交流促進事業	2	479
計		15	788

・ 第17回人権教育研究集会

期日： 平成30年2月18日

場所： 公民館講堂

参加者： 70人

「多発する差別事件と部落差別解消推進法について」

(3) 活動指標の推移

・ 学習会などへの積極的な参加が見られ、地域社会・学校・家庭において人権問題に関する意識が高まっています。

・ 研修会への延参加人数

(単位：人)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
899	970	1,098	944	858

人権フェスティバルの開催（生涯学習係）

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額	338,000 円	最終予算額	338,000 円	決算額	290,515 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師、手話通訳謝礼 21 万円
- ・ 消耗品等 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 第43回人権フェスティバル
期日：平成29年12月2日
場所：北斎ホール 参加者：85人
講師：多田そうべい氏「命を考える！」

(3) 活動指標の推移

- ・ 大会の参加者数 (単位：人)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
150	150	170	150	85

※平成16年度から人権フェスティバルに名称を変更

※平成27年度は全国大会

10	文化財保護費	560,208	決算事項別明細書	P164～165
----	--------	---------	----------	----------

文化財の保護（生涯学習係）

予算事業名：文化財保護費

当初予算額	1,040,000 円	最終予算額	1,040,000 円	決算額	560,208 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、文化財保護審議会において文化財の移設計画、文化財指定物件について審議を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 審議会委員等報酬、調査協力の謝礼 5 万円
- ・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制） 15 万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10 万円
- ・ 文化財標柱修繕等 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 文化財保護審議会 2回 (12月15日、2月28日)
押羽自治会の「上下諏訪神社門灯籠」を町宝に指定しました。

(3) 成果指標

- ・ 国重要文化財1、国登録有形文化財1、国重要有形民俗文化財1
県宝2、県天然記念物 1、町宝25、史跡 9

11	文化振興費	6,500,026	決算事項別明細書	P164～165
----	-------	-----------	----------	----------

【重点】文化・芸術活動の推進（生涯学習係）

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額	6,053,000 円	最終予算額	6,053,000 円	決算額	5,692,696 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

地域に根差した歴史や文化の継承や、町民の皆さんが自ら行う芸術文化活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

・ 講師謝礼	127 万円	・ 小布施の食文化書籍製作委託	217 万円
・ おぶせ能活動交付金	125 万円	・ 巴錦栽培委託料	5 万円
・ 小布施音楽祭補助金	85 万円	・ 美術館パスポート等の印刷	4 万円

(2) 活動指標

- ・ 美術館パスポートの発行
- ・ 第18回小布施音楽祭 8月5日、20日、26日
会場：小布施中学校鳳凰アリーナ、北斎ホール
- ・ おぶせ能公演 11月26日
会場：北斎ホール

町民ギャラリーの維持管理（生涯学習係）

予算事業名：町民ギャラリー管理費

当初予算額 883,000 円 最終予算額 883,000 円 決算額 807,330 円

各団体やグループ活動の発表の場として、町民ギャラリーの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費	31 万円	・ 施設管理委託	25 万円
・ 土地借上料	20 万円	・ 施設修繕	1 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設使用 9件 (ギャラリー利用6件、和室利用3件)

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用件数 (単位：件)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
11	7	8	8	9

12 生涯学習推進費 1,042,033 決算事項別明細書 P164～165

生涯学習講座の開催（生涯学習係）

予算事業名：生涯学習講座事業費

当初予算額 1,062,000 円 最終予算額 1,062,000 円 決算額 1,042,033 円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 102 万円
- ・ 消耗品費 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 生涯学習チャレンジ講座

学級・講座名	参加者(人)	延参加者数(人)
やさしいフルーツ教室	7	70
やさしいヨガ教室	40	386
ダンス教室	8	78
伝統郷土料理教室	10	120
その他 6教室	86	844
計	151	1,498

活動指標の推移

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延参加者数（人）	1,071	1,091	1,156	1,364	1,498
講座数	10	10	10	10	10

・生涯学習専門講座

学級・講座名	回数	延参加者数（人）
高井鴻山翁に学ぶ教室	4	64
郷土めぐり教室	7	175
生き方教室	7	126
ウクレレ教室	8	56
その他 4教室	25	394
計	51	815

・生涯学習一般教養講座

健康、生きがいコース（7回）

4月20日、6月10日、6月13日、8月29日、9月12日、1月23日、2月6日

「植物観察会」ほか 6講座

講師：清水 照雄 氏 ほか6講座 306人参加

文化芸術コース（12回）

5月18日、6月28日、7月20日、8月3日、9月28日、10月26日、11月21日

12月16日、12月26日、1月26日、2月27日、3月28日

「入門オペラ教室」ほか 11講座

講師：牧野富士男 氏 ほか 11講座 755人参加

人権教育講座

「被差別部落の新しい歴史観から未来を展望する」 11月7日 73人

「小諸懐古園・五郎兵衛新田から学ぶ」（現地研修） 11月16日 20人

13	青少年育成費	8,381,959	決算事項別明細書	P166～167
----	--------	-----------	----------	----------

青少年問題協議会委員の活動ほか（生涯学習係）

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 884,000 円 最終予算額 884,000 円 決算額 797,962 円

地域の皆さんと協働しながら、子どもたちの心身の健全な成長を支えるため、育成会活動の支援や球技大会、子どもみこし大会の開催を行いました。

(1) 主な支出

- ・育成会活動交付金の交付 29 万円
- ・子ども会安全会費の補助 18 万円
- ・県育成連絡協議会負担金 4 万円
- ・小山田杯少年少女球技大会経費 28 万円

(2) 活動指標

- ・育成会活動交付金の交付 27育成会
- ・小山田杯少年少女球技大会の開催
期日：平成29年7月30日 会場：総合体育館、中学校体育館
小学生の部 23育成会 35チーム参加
優勝：中央育成会 準優勝：福原育成会 3位：東町育成会

中学生の部 23育成会 30チーム参加
優勝：松村育成会 準優勝：福原育成会 3位：東町育成会
・ 子どもみこし大会
期日：平成29年7月29日 会場：商工会館前周辺
雨天中止

子ども教室の運営・わんぱく教室の開催（子ども支援係）

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額 5,081,000 円 最終予算額 5,081,000 円 決算額 1,937,757 円

放課後の安心な子どもの居場所づくりに努めました。体験活動コースでは、スポーツ・文化活動、農業体験などを通じ、たくましい子どもを育む支援を行いました。より多くの地域の方々との交流や自主的な活動を行いました。

わんぱく教室は、一般の方の参加も受け、児童と保護者のみでなく、広く地域の方々が学ぶ場、繋がる場を設けました。

(1) 主な支出

・ 講師謝礼等 136 万円 ・ 需用費 45 万円
・ その他の経費 12 万円

(2) 活動指標

・ 子ども教室（一般・体験） 登録人数 110名
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
・ わんぱく教室 平成29年度 7回開催 延べ201名参加

(3) 成果指標

・ 子どもたちの自主性を大切にした運営を保護者や運営委員の方々と連携して行い、子ども達が自ら考え実行する力を養うことができました。
・ 通学合宿はインフルエンザのため途中で中止となりましたが、稲作り等地域の方々の協力のもと実施することができました。子ども達と地域の大人との接点を増やし、しっかりと繋がる取組みが来ています。

子ども教室の運営（繰越分）（子ども支援係）

予算事業名：子ども教室推進事業費（明許繰越分）

当初予算額 0 円 最終予算額 5,676,000 円 決算額 5,646,240 円

児童が子ども教室でICT機器を活用した多様な体験・活動を行うことができようタブレット端末等の備品を購入しました。

(1) 主な支出

・ 放課後子ども教室一体型の推進に係る設備整備 558 万円
・ その他の経費 6 万円

6

保健体育費

25,091,570

1

保健体育総務費

7,887,632

決算事項別明細書 P166～167

【重点】体育団体の支援など（生涯学習係）

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 6,112,000 円 最終予算額 6,762,000 円 決算額 6,327,452 円

スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。
2017スラックラインワールドカップへの支援を行いました。
荒井広宙選手のロンドン世界陸上競技選手権大会銀メダル獲得の祝賀会を開催しました。

(1) 主な支出

・ 体育協会補助金 100 万円 ・ 荒井広宙選手への記念品 28 万円

・スポーツ少年団補助金	15 万円	・海の家利用料	6 万円
・少年硬式野球連盟補助金	10 万円	・消耗品	15 万円
・早起き野球連盟補助金	5 万円	・チラシ折込	4 万円
・全国スポーツ大会出場補助金	23 万円	・雁田山自然探勝園借上謝礼	1 万円
・スラックラインワールドカップ負担金	400 万円		

(2) 活動指標

・町体育協会の活動内容

町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレー・ゴルフほか）、分館対抗球技大会運営協力、教室開催（スキー・テニスほか）、各種行事ボランティア（見にマラソン・健康ウォークほか）、町民運動会運営

・少年硬式野球連盟の活動内容

各種大会参加 シニア（信越春季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか）リトル（信越マイナー大会・信越春季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）

・スポーツ少年団の活動内容

各単位団競技交流（バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレー・ミニバスケットボール）

・早起き野球連盟の活動内容

グラウンド整備 大会開催 各種大会参加（北信ダークホース・各市町村杯大会出場）

・海の家の利用者数

休憩	2箇所	延べ	99 人	(H28年度 212人)
宿泊	1箇所	延べ	0 人	(H28年度 6人)

スポーツ推進委員活動（生涯学習係）

予算事業名：スポーツ推進委員活動費

当初予算額	469,000 円	最終予算額	469,000 円	決算額	466,574 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

スポーツ推進委員とともに生涯スポーツを推進しました。

(1) 主な支出

・スポーツ推進委員報酬(10人)	22 万円
・各種大会・協議会負担金など	7 万円
・消耗品	8 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツ推進委員の出労：小山田杯、分館対抗、町民運動会等
- ・研修会への参加等

各事業への協力や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

総合型地域スポーツクラブへの支援（生涯学習係）

予算事業名：総合型地域スポーツクラブ支援事業費

当初予算額	600,000 円	最終予算額	600,000 円	決算額	276,733 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

総合型地域スポーツクラブへの支援を行いました。

(1) 主な支出

・スポーツクラブおぶせ補助金	27 万円
----------------	-------

(2) 活動指標

- ・スポーツクラブおぶせ
スラックライン及びウォーキング活動を通じてクラブ員の健康増進及び技能の向上を図る

町民運動会の開催（生涯学習係）

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額	556,000 円	最終予算額	556,000 円	決算額	469,923 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗、また、小布施応援チームの皆さんの参加のもと、第52回目の町民運動会を開催しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|------------|-----|------|-------|
| ・参加賞、トロフィー | 5万円 | ・消耗品 | 34 万円 |
|------------|-----|------|-------|

(2) 活動指標

- ・期日：平成29年10月8日
- ・場所：栗ガ丘小学校グラウンド
- ・成績：優勝 林、準優勝 栗ガ丘、3位 六川

分館対抗球技大会の開催（生涯学習係）

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額	109,000 円	最終予算額	98,000 円	決算額	85,056 円
-------	-----------	-------	----------	-----	----------

町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。

(1) 主な支出

- | | |
|---------------------------------|------|
| ・大会消耗品（トロフィー、ラインテープ、ボール、シャトルなど） | 8 万円 |
|---------------------------------|------|

(2) 活動指標

- | | | | |
|----------------|-------|------------------|-------|
| ・ソフトミニバレーボール大会 | 6月18日 | 24分館参加 | 優勝 押羽 |
| ・バドミントン大会 | 3月11日 | 26分館参加 | |
| | | 優勝 1部 伊勢町、2部 山王島 | |
| | | 3部 中扇、4部 押羽 | |
| | | 5部 中町、6部 北岡 | |

市町村対抗駅伝大会等への出場（生涯学習係）

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額	316,000 円	最終予算額	327,000 円	決算額	261,894 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

県市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須高陸上協会の経費を負担しました。

(1) 主な支出

- | | |
|-----------------|-------|
| ・県縦断駅伝競走大会負担金 | 6 万円 |
| ・市町村対抗駅伝競走大会負担金 | 3 万円 |
| ・バス借上料 | 10 万円 |

(2) 活動指標

- | | | |
|------------------|------------|-----------------|
| ・県市町村対抗駅伝競走大会 | 4月29日 | 総合44位 |
| ・県市町村対抗小学生駅伝競走大会 | 4月29日 | 総合53位 |
| ・県縦断駅伝競走大会 | 11月18日～19日 | 須坂・上高井チーム 総合10位 |

2	体育施設費	17,203,938	決算事項別明細書	P166～169
体育施設の維持管理（生涯学習係）				
予算事業名：体育施設管理費				
当初予算額 18,379,000 円 最終予算額 18,379,000 円 決算額 17,203,938 円				
町民の皆さんのスポーツ活動の場としての施設の維持管理を行いました。				
(1) 主な支出				
・光熱水費 378 万円 ・土地借上料 483 万円 ・火災保険料 19 万円 ・北部体育館管理委託料 8 万円 ・須高行政事務組合負担金 483 万円 ・清掃用具使用料 14 万円 ・施設の清掃委託等 80 万円 ・体育施設修繕 148 万円 ・A E D借上料 8 万円 ・電気保安業務委託等 6 万円 ・消耗品 35 万円 ・雁田山ハイキングコース整備 48 万円				
(2) 活動指標				
・施設の維持管理 総合体育館、文化体育館、トレーニングセンター、北部体育館 町営グラウンド、松川総合グラウンド、町営テニスコート他 ・体育施設等利用者会議 (8月25日、2月19日開催) 会議により利用者の皆さんのマナーの向上が図られています。				

7

	給食センター費	50, 112, 152		
1	給食センター費	50, 112, 152	決算事項別明細書 P168～169	

【重点】給食センターの管理運営（子ども支援係）

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 45, 979, 000 円 最終予算額 52, 025, 000 円 決算額 50, 112, 152 円

小中学校の給食約1, 000食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するように努めました。また、積極的に小布施で収穫されたものを食材として使用しました。

また、アレルギーの対応食について、アレルギー食対応調理設備と、専門の管理栄養士を配置して対応しました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費

586 万円

・ 施設用地の借上げ

155 万円

・ 施設の修繕料

290 万円

・ 配送コンテナ購入

98 万円

・ 真空冷却器購入

366 万円

・ 空調機修繕工事

245 万円

・ アレルギー室改修工事

86 万円

・ 調理器具の保守点検などの委託

294 万円

・ 臨時調理員賃金

1, 622 万円

・ 嘱託職員報酬

253 万円

・ 衛生用品、調理用品

396 万円

・ 燃料費

468 万円

・ その他の経費

152 万円

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区 分	学 級 数	給食日数	給 食 数	月額給食費（円）		1食当たり（円）
				4月～1月	2月	
小 学 校	20	203	132, 153	5, 000	5, 216	272
中 学 校	11	202	67, 872	6, 000	3, 832	316
計	31		200, 025			

		② 学校給食センター運営委員会の開催 ・ 委員構成 町理事者代表1人、小中学校長2人、学校医代表1人、学校薬剤師代表1人 小中学校PTA代表2人、コミュニティ・スクール運営委員会会長1人 計8人 ・ 委員会開催数 年2回開催（平成29年8月8日7人出席、平成30年3月19日6人出席） ・ 内 容 決算の認定や業務計画の決定、アレルギー対応に関すること等を審議しました。 ③ 学校給食会の開催 ・ 委員構成 小学校3人、中学校4人、教育委員会4人、給食センター 1人 計12人 ・ 委員会開催数 年3回開催（平成29年7月27日10人出席、11月27日12人出席、 平成30年3月19日12人出席） ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省とアレルギー除去食の対応や要望等を協議しました。
--	--	--

款	項	目	款項目名	決算額（円）		
10			公債費	603,247,474	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		公債費	603,247,474		
	1		元金	582,301,430		
					決算事項別明細書	P168～169
	町債(借金)の返済（財政係）					
	予算事業名：償還元金					
	当初予算額 538,738,000 円 最終予算額 582,304,000 円 決算額 582,301,430 円					
	道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済（元金）を行いました。					
	(1) 主な支出					
	・ 償還元金 5億8,230 万円					
(2) 成果指標						
・ 一般会計町債残高（平成29年度末） 28億7,425万円						
（普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載）						
		2	利子	20,946,044	決算事項別明細書	P168～169
町債(借金)の返済（財政係）						
予算事業名：支払利子						
当初予算額 24,212,000 円 最終予算額 23,646,000 円 決算額 20,946,044 円						
道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。						
平成29年度借入の町債に対する利子について、借入見込額よりも実借入額が少なかったこと等により予算額と決算額に差額を生じました。						
(1) 主な支出						
・ 支払利子 2,095 万円						
		3	公債諸費	0	決算事項別明細書	P168～171
返済等に係る諸経費（財政係）						
予算事業名：公債諸費						
当初予算額 50,000 円 最終予算額 50,000 円 決算額 0 円						
(1) 主な支出 なし						

款	項	目	款項目名	決算額（円）		
11			予備費	0	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		予備費	0		
	1		予備費	0		
					決算事項別明細書	P170～171
	一般会計の予備費（財政係）					
予算事業名：予備費						
当初予算額 30,000,000 円 最終予算額 57,640,000 円 決算額 0 円						
予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。（予備費としての支出はありません）						
(1) 主な支出 なし						

Ⅱ 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 29 年度の国民健康保険財政は、歳入で前年比 2,280 万 6 千円増の 16 億 2,788 万 1 千円、歳出では前年比 630 万 7 千円増の 14 億 8,478 万円となり、実質収支額は 1 億 4,310 万 1 千円となりました。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 3 億 5,406 万 1 千円で、対前年比 2.5% (913 万 1 千円) の減となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 2 億 1,880 万 7 千円で、対前年比 7.5% (1,783 万 3 千円) の減となりました。

(3) 前期高齢者交付金

65 歳から 74 歳までの前期高齢者に係る保険者間の費用負担の財政調整によるもので、29 年度は 4 億 6,748 万 8 千円の交付があり、前年比 2.4% (1,109 万 8 千円) の増となっています。

(4) 県支出金

県支出金は 9,587 万 8 千円で、対前年比 8.4% (879 万 3 千円) の減となりました。

(5) 療養給付費交付金

療養給付費交付金は 1,945 万 8 千円で、対前年比 4.2% (84 万 7 千円) の減となりました。

(6) 共同事業交付金

共同事業交付金は 2 億 5,821 万 8 千円で、対前年比 1.3% (322 万 7 千円) の増となりました。

(7) その他

繰入金は、8,508 万 8 千円で、財政調整基金から繰入はなく、対前年比 0.6% (47 万 7 千円) の増となりました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,893万3千円で、対前年比18.8%（299万8千円）の増になりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は7億8,733万3千円で、対前年比5.2%（4,340万4千円）の減になりました。

(3) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等

後期高齢者支援金は、1億7,153万3千円となり、対前年比2.5%（431万4千円）の減に、前期高齢者納付金等は、61万7千円を支出し、対前年比374.6%（48万7千円）の増になりました。

(4) 老人保健拠出金

老人保健拠出金は3千円で、対前年比40.0%（2千円）の減になりました。

(5) 介護納付金

介護納付金は6,309万1千円で、対前年比9.4%（656万6千円）の減になりました。

(6) 共同事業拠出金

共同事業拠出金は3億1,105万9千円で、対前年比4.5%（1,453万8千円）の減になりました。

(7) 保健事業費

保健事業費は1,281万3千円で、対前年比1.6%（21万1千円）の減になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国民健康保険税	354,061	21.7%	363,192	22.6%	△ 9,131	△ 2.5%
使用料及び手数料	48	0.1%	55	0.0%	△ 7	△ 12.7%
国庫支出金	218,807	13.4%	236,640	14.7%	△ 17,833	△ 7.5%
前期高齢者交付金	467,488	28.7%	456,390	28.4%	11,098	2.4%
県支出金	95,878	5.9%	104,671	6.5%	△ 8,793	△ 8.4%
療養給付費交付金	19,458	1.2%	20,305	1.3%	△ 847	△ 4.2%
共同事業交付金	258,218	15.9%	254,991	15.9%	3,227	1.3%
財産収入	48	0.0%	35	0.0%	13	37.1%
繰 入 金	85,088	5.2%	84,611	5.3%	477	0.6%
繰 越 金	126,602	7.8%	81,500	5.1%	45,102	55.3%
諸 収 入	2,185	0.1%	2,685	0.2%	△ 500	△ 18.6%
合 計	1,627,881	100.0%	1,605,075	100.0%	22,806	1.4%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	18,933	1.3%	15,935	1.1%	2,998	18.8%
保険給付費	787,333	53.0%	830,737	56.2%	△ 43,404	△ 5.2%
後期高齢者支援金等	171,533	11.6%	175,847	11.9%	△ 4,314	△ 2.5%
前期高齢者納付金等	617	0.1%	130	0.0%	487	374.6%
老人保健拠出金	3	0.0%	5	0.0%	△ 2	△ 40.0%
介護納付金	63,091	4.2%	69,657	4.7%	△ 6,566	△ 9.4%
共同事業拠出金	311,059	20.9%	325,597	22.0%	△ 14,538	△ 4.5%
保健事業費	12,813	0.9%	13,024	0.9%	△ 211	△ 1.6%
基金積立金	111,635	7.5%	31,563	2.1%	80,072	253.7%
公 債 費	0	－	0	－	－	－
諸支出金	7,763	0.5%	15,978	1.1%	△ 8,215	△ 51.4%
合 計	1,484,780	100.0%	1,478,473	100.0%	6,307	0.4%

歳入歳出差引額

143,101 千円

126,602 千円

款 項 目		款項目名	決算額（円）		主要な施策の成果説明及び実績						
1		総務費	18,933,480								
1		総務管理費	15,604,602								
1		一般管理費	15,011,739		決算事項別明細書 P194～195						
資格管理・レセプト点検（健康係）											
予算事業名：一般管理費											
当初予算額 15,422,000 円 最終予算額 16,444,000 円 決算額 15,011,739 円											
町国民健康保険に加入する方を対象に保険証の交付を行うとともに、被用者保険等に参加された方の保険証返納を適正に行い、他の保険制度との重複受診の防止を図っています。											
医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト（診療報酬明細書）の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。											
被保険者の状況											
区 分					平成28年度 末現在	平成29年度 末現在	年間平均				
世 帯 数 (世帯)					1,636	1,592	1,619				
者被 数 (保 人) 除	総 数 A				2,996	2,853	2,939				
	B				2,913	2,817	2,881				
	一般被保険者数	(再掲)前期高齢者 C			1,396	1,362	1,391				
		(再掲)上記以外のもの (B-C)			1,517	1,455	1,490				
	退職被保険者数 D				83	36	58				
(単位：人)											
増被 減保 内除 訳者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢加入	そ の 他	計			
		53	220	1	9	0	9	292			
	本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢離脱	そ の 他	計			
		55	259	0	20	92	9	435			
(1) 主な支出											
・ 電算事務委託料					88 万円						
・ 国保資格確認事務委託料					51 万円						
・ レセプト点検員等賃金					89 万円						
(2) 活動指標											
電算事務委託											
・ 被保険者証の更新 10月1日											
レセプト点検 点検レセプト枚数 50,632 枚											
				枚 数		金 額（万円）					
再審査依頼レセプト				283		2,409					
査定決定レセプト				140		27					
返戻レセプト				13		290					
(3) 活動指標の推移 (単位：人、万円)											
		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
点検レセプト枚数		55,623枚		56,550枚		56,248枚		56,248枚		50,632枚	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
再審査依頼レセプト		497	2,806	432	1,928	386	1,791	350	2,711	283	2,409
査定決定レセプト		268	51	230	45	204	58	150	32	140	27
返戻レセプト		11	113	17	102	16	11	15	52	13	290

2	連合会負担金	592,863	決算事項別明細書		P194～195
連合会負担金（健康係）					
予算事業名：連合会負担金					
当初予算額		637,000 円	最終予算額		637,000 円
			決算額		592,863 円
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。					
(1) 主な支出					
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 59 万円					
(2) 活動指標					
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。					

	徴税費	3,248,378	決算事項別明細書	P194～195
1	賦課徴収費	3,248,378		
2	滞納処分費	0		

保険税の賦課・徴収（税務会計係）					
予算事業名：賦課徴収費、滞納処分費					
当初予算額		3,374,000 円	最終予算額		3,374,000 円
			決算額		3,248,378 円
加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。					
(1) 主な支出					
・課税及び収納業務委託（保守を含む） 167 万円					
・国保業務ソフトウェア使用料 123 万円					
(2) 活動指標					
・国民健康保険税の状況（過年度遡及分除く）					

税 率		医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割		8.10 %	2.50 %	1.50 %
資 産 割		22.00 %	6.90 %	5.10 %
均 等 割		28,000 円	8,700 円	7,000 円
平 等 割		26,000 円	8,000 円	4,200 円
賦 課 限 度 額		540,000 円	190,000 円	160,000 円

算出税額（軽減等前）		医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額		15,786 万円	4,872 万円	1,152 万円
資 産 割 額		1,984 万円	622 万円	127 万円
均 等 割 額		7,988 万円	2,482 万円	624 万円
平 等 割 額		3,954 万円	1,216 万円	291 万円
計 … (A)		29,712 万円	9,192 万円	2,194 万円

軽減・限度額 超	医療分		支援分		介護分		合計
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	軽減額
7 均 等 割（人）	421	825万円	421	286万円	155	76万円	1,187万円
割 平 等 割（世帯）	318	562万円	318	181万円	136	40万円	783万円
5 均 等 割（人）	504	706万円	504	226万円	120	42万円	974万円
割 平 等 割（世帯）	271	332万円	271	101万円	98	21万円	454万円
2 均 等 割（人）	364	204万円	364	63万円	86	12万円	279万円
割 平 等 割（世帯）	188	90万円	188	26万円	70	6万円	122万円
合（均 等 割（人）	1,289	1,735万円	1,289	575万円	361	130万円	2,440万円
計）平 等 割（世帯）	777	984万円	777	308万円	304	67万円	1,359万円
限度超過額（世帯）… C	77	2,116万円	57	502万円	8	63万円	2,681万円

	医 療 分	支 援 分	介 護 分
算 出 税 額 … (A-B-C)	24,877 万円	7,807 万円	1,934 万円
1世帯当り国保税(円)	158,815	50,027	29,062
1人当り国保税(円)	86,805	27,344	22,439

※ 応益割合＝(均等割額＋平等割額)÷(算出税額(計)－限度超過額)

43.27 % (医療分) 42.55 % (支援分) 42.94 % (介護分)

・収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	349,657,833	339,780,823	97.2%
退 職	7,046,667	6,992,923	99.2%
計	356,704,500	346,773,746	97.2%

(3) 活動指標の推移

・1人当たり国保税の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
医 療 分	61,900	54,643	62,688	86,805	86,805
支 援 分	17,428	15,678	17,837	27,344	27,344
介 護 分	25,127	22,493	26,174	22,439	22,439

・収納率(現年度)の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
一 般	97.6%	97.0%	98.1%	97.4%	97.2%
退 職	98.8%	97.9%	99.0%	99.0%	99.2%
計	97.1%	97.1%	98.1%	97.5%	97.2%

3	運営協議会費	80,500
1	運営協議会費	80,500

決算事項別明細書 P194～197

運営協議会費(健康係)

予算事業名：運営協議会費

当初予算額 126,000 円 最終予算額 126,000 円 決算額 80,500 円

国保の運営上重要な事項、例えば一部負担金の負担割合、保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・委員報酬 8 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・委員 9人(構成：被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・協議会の開催 3 回

開催日 平成29年8月3日 平成29年12月20日 平成30年2月7日

内 容 平成28年度町国保特別会計決算状況について
平成30年度国民健康保険当初予算(案)について
平成30年度制度改正について

2

1

保険給付費		787,333,375
療養諸費		691,561,159
1	一般被保険者療養給付費	669,941,812

決算事項別明細書P196～197

医療機関等への一般被保険者の医療費の支払い（健康係）

予算事業名：一般被保険者療養給付費

当初予算額747,783,000円最終予算額747,683,000円決算額669,941,812円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

療養給付費6億6,994万円

(2) 活動指標

療養給付費の状況(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被一 保 険 者 分 般	合 計		48,250	58,216	91,558	66,937	22,967	1,654	
	内 訳	診 療 費	入 院	607	9,242	32,311			
		入 院 外	26,806	40,516	33,741				
		歯 科	4,333	8,421	5,631				
		調 剤	16,488	19,266	18,209				
		食事療養	588	24,785	1,615				
		訪問看護	16	37	51				

療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費用額 (ウ)	1 人 当 り 費用額 (エ)	1 件 当 り 費用額 (オ)
一 般	入 院	21.1件	15.2日	34,961円	112,152円	532,306円
	入 院 外	930.4件	1.5日	8,328円	117,116円	12,587円
	歯 科	150.4件	1.9日	6,687円	19,545円	12,996円
	計	1,960.8件	1.8日	12,321円	248,813円	22,580円

ア 受 診 率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)

イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)

ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)

エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)

オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

1人当たり費用額の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入 院	100,286円	120,132円	102,441円	107,717円	112,152円
入院外	115,682円	122,767円	122,909円	114,921円	117,116円
歯 科	18,116円	20,203円	20,190円	18,571円	19,545円
計	234,084円	263,102円	245,540円	241,209円	248,813円

2

退職被保険者等療養給付費		9,139,973
--------------	--	-----------

決算事項別明細書P196～197

医療機関等への退職被保険者の医療費の支払（健康係）

予算事業名：退職被保険者療養給付費

当初予算額21,978,000円最終予算額21,978,000円決算額9,139,973円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養給付費 914 万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
被 退 保 険 者 分 職	合 計		1,082	1,062	1,307	914	353	41
	内 訳	診 療 費	入 院	4	34	187		
			入 院 外	637	873	606		
			歯 科	85	155	103		
			調 剤	356	407	406		
			食事療養	4	70	5		
			訪問看護	0	0	0		

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費用額 (ウ)	1 人 当 り 費用額 (エ)	1 件 当 り 費用額 (オ)
退 職 者	入 院	0.3件	8.5日	55,000円	32,241円	467,500円
	入 院 外	45.8件	1.4日	6,942円	104,483円	9,513円
	歯 科	6.1件	1.8日	6,645円	17,759円	12,118円
	計	52.2件	1.5日	8,437円	154,483円	12,342円

(3) 活動指標の推移

・1人当り費用額の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入 院	72,300円	87,713円	47,442円	116,132円	32,241円
入院外	149,467円	122,636円	81,705円	126,038円	104,483円
歯 科	21,900円	23,721円	15,426円	20,660円	17,759円
計	243,667円	234,070円	144,574円	262,830円	154,483円

3 一般被保険者療養費 9,810,301 決算事項別明細書 P196～197

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払い(健康係)

予算事業名：一般被保険者療養費

当初予算額 10,276,000 円 最終予算額 10,276,000 円 決算額 9,810,301 円

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 981 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	22	587,350	413,645	173,705
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,435	12,708,450	9,329,746	3,205,653
計	1,457	13,295,800	9,743,391	3,379,358

(3) 活動指標の推移

件数と金額の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	1,496	1,529	1,543	1,477	1,457
保険者負担額	8,561,839円	8,790,739円	9,989,761円	9,819,008円	9,743,391円

4 退職被保険者等療養費 92,580 決算事項別明細書 P196～197

加入者等への退職被保険者の医療費の支払い（健康係）

予算事業名：退職被保険者療養費

当初予算額 204,000 円 最終予算額 204,000 円 決算額 92,580 円

国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 9 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	0	0	0	0
柔道整復師・補装具・ハリ 等	23	132,271	92,580	39,691
計	23	132,271	92,580	39,691

(3) 活動指標の推移

・件数と金額の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	140	145	83	45	23
保険者負担額	540,847円	726,084円	422,376円	206,102円	92,580円

5 審査支払手数料 2,576,493 決算事項別明細書 P196～197

医療内容の審査（健康係）

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 2,894,000 円 最終予算額 2,894,000 円 決算額 2,576,493 円

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

(1) 主な支出

・審査手数料 258 万円

(2) 活動指標

・主な審査手数料

医療の内容	件数 (件)	単価 (円)	金額 (円)
療養給付費	49,332	50	2,466,600
柔整療養費	1,300	50	65,000
療養費	226	50	11,300
計	50,858	50	2,542,900

※平成29年3月診療分から平成30年2月診療分

2	高額療養費	88,297,821			
1	一般被保険者高額療養費	87,920,607			
2	退職被保険者等高額療養費	377,214			
3	一般被保険者高額介護合算療養費	0			
4	退職被保険者高額介護合算療養費	0	決算事項別明細書 P196～199		
加入者へ高額医療費の支払い（健康係）					
予算事業名：一般（退職）被保険者高額療養費、一般（退職）被保険者高額介護合算療養費					
当初予算額 111,358,000 円 最終予算額 111,358,000 円 決算額 88,297,821 円					
医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。					
(1) 主な支出					
・一般被保険者高額療養費 8,792 万円					
・退職被保険者等高額療養費 38 万円					
・一般被保険者高額介護合算療養費 0 万円					
・退職被保険者等高額介護合算療養費 0 万円					
(2) 活動指標					
高額療養費支出状況					
・一般被保険者高額療養費 1,625 件					
・退職被保険者高額療養費 4 件					
・一般被保険者高額介護合算療養費 0 件					
・退職被保険者高額介護合算療養費 0 件					
3	移送費	0			
1	一般被保険者移送費	0			
2	退職被保険者等移送費	0	決算事項別明細書 P198～199		
移送費（健康係）					
予算事業名：一般被保険者移送費、退職被保険者移送費					
当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出					
なし					
4	出産育児諸費	4,607,570			
1	出産育児一時金	4,607,570	決算事項別明細書 P198～199		
国民健康保険加入者の出産費の支払い（健康係）					
予算事業名：出産育児一時金					
当初予算額 5,463,000 円 最終予算額 5,463,000 円 決算額 4,607,570 円					
国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。					
(1) 主な支出					
・出産育児一時金 461 万円					
(2) 活動指標					
・妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 11 人					
(3) 活動指標の推移					
・過去の推移					
年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	8件	13件	12件	6件	11件
保険者負担額	336万円	546万円	535万円	252万円	461万円

5	葬祭諸費	950,000				
	1 葬祭費	950,000	決算事項別明細書 P198～199			
	国民健康保険加入者の葬祭費の支払い（健康係）					
	予算事業名：葬祭費					
当初予算額		900,000 円	最終予算額	1,000,000 円	決算額 950,000 円	
国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・ 葬祭費		95 万円				
(2) 活動指標						
・ 葬祭を行った者		5万円× 19 件				
(3) 活動指標の推移						
年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数		15件	11件	18件	13件	19件
保険者負担額		75万円	55万円	90万円	65万円	95万円
6	精神諸費	1,916,825				
	1 精神給付金	1,916,825	決算事項別明細書 P198～199			
	精神給付金の支払い（健康係）					
	予算事業名：精神給付金					
当初予算額		2,237,000 円	最終予算額	2,237,000 円	決算額 1,916,825 円	
精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。						
(1) 主な支出						
・ 精神給付金		192 万円				
(2) 活動指標						
・ 自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給		1,394 件				
(3) 活動指標の推移						
年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数		1,315件	1,446件	1,431件	1,430件	1,394件
保険者負担額		217万円	226万円	217万円	205万円	192万円
3	後期高齢者支援金等	171,533,403				
	1 後期高齢者支援金等	171,533,403				
	1 後期高齢者支援金	171,521,435				
	2 後期高齢者関係事務費拠出金	11,968	決算事項別明細書 P198～201			
後期高齢者医療保険のための負担金の支払い（健康係）						
予算事業名：後期高齢者支援金、後期高齢者関係事務費拠出金						
当初予算額		172,023,000 円	最終予算額	172,023,000 円	決算額 171,533,403 円	
後期高齢者医療保険への支援金（医療費・事務費拠出金）です。						
(1) 主な支出						
・ 後期高齢者支援金等		1 億 7,153 万円				

4		前期高齢者納付金等	617,117														
	1	前期高齢者納付金等	617,117														
		1	前期高齢者納付金	605,565													
		2	前期高齢者関係事務費拠出金	11,552	決算事項別明細書 P200～201												
前期高齢者のための負担金の支払い（健康係）																	
予算事業名：前期高齢者支援金、前期高齢者関係事務費拠出金																	
当初予算額 612,000 円 最終予算額 618,000 円 決算額 617,117 円																	
前期高齢者納付金負担調整額（医療費・事務費拠出金）です。																	
(1) 主な支出																	
・前期高齢者納付金等 62 万円																	
5		老人保健拠出金	3,262														
	1	老人保健拠出金	3,262														
		1	老人保健事務費拠出金	3,262	決算事項別明細書 P200～201												
		老人保健のための負担金の支払い（健康係）															
予算事業名：老人保健事務費拠出金																	
当初予算額 7,000 円 最終予算額 7,000 円 決算額 3,262 円																	
老人保健の事務費についての拠出金です。																	
(1) 主な支出																	
・老人保健拠出金 0.3 万円																	
6		介護納付金	63,090,978														
	1	介護納付金	63,090,978														
		1	介護納付金	63,090,978	決算事項別明細書 P200～201												
		介護保険のための負担金の支払い（健康係）															
予算事業名：介護納付金																	
当初予算額 64,605,000 円 最終予算額 64,605,000 円 決算額 63,090,978 円																	
国保被保険者のうち介護保険の第2号被保険者より徴収した保険税を社会保険診療報酬支払基金へ納付しました。																	
(1) 主な支出																	
・介護納付金 6,309 万円																	
(2) 活動指標の推移																	
<table><tr><td>年 度</td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td></tr><tr><td>負担額</td><td>7,458万円</td><td>7,699万円</td><td>7,188万円</td><td>6,966万円</td><td>6,309万円</td></tr></table>						年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	負担額	7,458万円	7,699万円	7,188万円	6,966万円	6,309万円
年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度												
負担額	7,458万円	7,699万円	7,188万円	6,966万円	6,309万円												
7		共同事業拠出金	311,058,796														
	1	共同事業拠出金	311,058,796														
		1	高額医療費共同事業拠出金	26,358,382													
		2	保険財政共同安定化事業拠出金	284,700,414	決算事項別明細書 P200～203												
市町村間の保険事業の掛金の支払い（健康係）																	
予算事業名：高額医療費共同事業拠出金、保険財政共同安定化事業拠出金																	
当初予算額 339,431,000 円 最終予算額 339,431,000 円 決算額 311,058,796 円																	
医学、薬学の進歩、疾病構造の変化等に伴い、高額な医療費が発生する機会が増加したため、国民健康保険団体連合会が事業主体となり、各保険者からの拠出金により高額医療費の発生による保険者の財政運営の安定化を図りました。																	

		(1) 主な支出																					
		・ 高額医療費共同事業拠出金	2,636 万円																				
		・ 保険財政共同安定化事業拠出金	2億8,470 万円																				
8		保健事業費	12,812,777																				
	1	特定健康診査等事業費	12,574,616																				
		1 特定健康診査等事業費	12,574,616	決算事項別明細書 P202～203																			
特定健康診査の実施（健康係）																							
予算事業名：特定健康診査事業費、特定保健指導事業費																							
当初予算額 11,261,000 円 最終予算額 11,261,000 円 決算額 7,354,616 円																							
生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。																							
(1) 主な支出																							
・ 個別特定健診の委託 608 万円																							
・ 集団特定健診の委託 1 万円																							
・ 保健指導委託料 5 万円																							
人間ドック費用の補助（健康係）																							
予算事業名：特定健康診査事業費																							
当初予算額 6,365,000 円 最終予算額 6,365,000 円 決算額 5,220,000 円																							
町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。																							
(1) 主な支出																							
・ 人間ドック受診補助金 522 万円																							
(2) 活動指標																							
・ 人間ドック補助数																							
<table><tr><td rowspan="2">区 分</td><td colspan="2">一 般</td><td colspan="2">節 目（40、50歳）</td></tr><tr><td>一日ドック</td><td>一泊ドック</td><td>一日ドック</td><td>一泊ドック</td></tr><tr><td>補助単価（万円）</td><td>2</td><td>3</td><td>3.5</td><td>4.5</td></tr><tr><td>補助人数（人）</td><td>238</td><td>13</td><td>2</td><td>0</td></tr></table>					区 分	一 般		節 目（40、50歳）		一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック	補助単価（万円）	2	3	3.5	4.5	補助人数（人）	238	13	2	0
区 分	一 般		節 目（40、50歳）																				
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック																			
補助単価（万円）	2	3	3.5	4.5																			
補助人数（人）	238	13	2	0																			
(3) 活動指標の推移																							
・ 人間ドック受診者数 (単位：人)																							
<table><tr><td>受診者数（人）</td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td></tr><tr><td></td><td>279</td><td>271</td><td>268</td><td>271</td><td>253</td></tr></table>					受診者数（人）	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		279	271	268	271	253							
受診者数（人）	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																		
	279	271	268	271	253																		
2		保健事業費	238,161																				
	1	保健衛生普及費	238,161	決算事項別明細書 P202～203																			
制度周知パンフレットの配付（健康係）																							
予算事業名：保健衛生普及費																							
当初予算額 371,000 円 最終予算額 371,000 円 決算額 238,161 円																							
10月の保険証更新に伴い、制度周知パンフレットと後発医薬品利用促進パンフレットを配付しました。																							
(1) 主な支出																							
・ パンフレットの購入 24 万円																							
(2) 活動指標																							

		・制度改正に関するチラシ		1,800部
		・制度周知パンフレット	「ひと目でわかる！国保のポイント」	2,100部
		・後発医薬品利用促進パンフレット	「ジェネリック医薬品を活用しましょう」	1,400部
9		基金積立金	111,635,000	
	1	基金積立金	111,635,000	
		1	基金積立金	111,635,000
				決算事項別明細書 P202～203
		財政調整基金など基金への積立（健康係）		
		予算事業名：基金積立金		
		当初予算額	32,000 円	最終予算額 111,635,000 円 決算額 111,635,000 円
		財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。		
		(1) 主な支出		
		・基金積立金	11,163 万円	
		(2) 活動指標		
		・基金の状況		(単位：万円)
</				

3	償還金	0	決算事項別明細書		P204～205
償還金（健康係）					
予算事業名：償還金					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					
4	一般被保険者還付加算金	0	決算事項別明細書 P204～205		
5	退職被保険者等還付加算金	0			
還付加算金（税務会計係）					
予算事業名：一般被保険者還付加算金、退職被保険者等還付加算金					
当初予算額		92,000 円	最終予算額	92,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 ・ 還付加算金 0 万円					
6	返納金	6,704,196	決算事項別明細書		P204～205
返納金（健康係）					
予算事業名：返納金					
当初予算額		2,000 円	最終予算額	6,707,000 円	決算額 6,704,196 円
(1) 主な支出 ・ 療養給付費等負担金返還金等 670 万円					

12	予備費	0	決算事項別明細書 P204～207		
1	予備費	0			
1	予備費	0			
予備費（健康係）					
予算事業名：予備費					
当初予算額		52,345,000 円	最終予算額	52,339,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う主に 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入市町村（県内全市町村）における保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 1 億 627 万 4 千円（前年対比 10.1%、975 万 4 千円増）であり、歳入総額は 1 億 4,840 万 7 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 1 億 1,661 万 8 千円、保険基盤安定負担金 2,576 万 1 千円、事務費負担金 437 万 4 千円であり、歳出総額は 1 億 4,833 万 8 千円となり、実質収支は 6 万 9 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	106,274	71.6%	96,520	75.6%	9,754	10.1%
使用料及び手数料	1	0.0%	1	0.0%	-	0.0%
繰入金	31,654	21.3%	30,752	24.1%	902	2.9%
繰越金	10,412	7.0%	379	0.3%	10,033	2,647.2%
諸 収 入	66	0.1%	21	0.0%	45	214.3%
合 計	148,407	100.0%	127,673	100.0%	20,734	16.2%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	1,518	1.0%	1,391	1.2%	127	9.1%
後期高齢者医療広域連合納付金	146,753	98.9%	115,837	98.8%	30,916	26.7%
諸支出金	67	0.1%	33	0.0%	34	103.0%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	148,338	100.0%	117,261	100.0%	31,077	26.5%

歳入歳出差引額

69 千円

10,412 千円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
1			総務費	1,518,685		
	1		総務管理費	792,719		
		1	一般管理費	792,719		
						決算事項別明細書 P218～219
電算事務処理委託ほか（健康係）						
予算事業名：一般管理費						
当初予算額 825,000 円 最終予算額 825,000 円 決算額 792,719 円						
後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。						
(1) 主な支出						
・ 電算処理委託料 54 万円						
・ 被保険者証等の郵送ほか 25 万円						
2			徴収費	725,966	決算事項別明細書 P218～219	
	1		徴収費	725,966		
	2		滞納処分費	0		
保険料納付事務（健康係）						
予算事業名：徴収費						
当初予算額 928,000 円 最終予算額 928,000 円 決算額 725,966 円						
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。						
(1) 主な支出						
・ 後期高齢者業務電算処理委託料 52 万円						
・ 納入通知書等の郵送ほか 20 万円						
(2) 活動指標						
・ 徴収区分別納付者数（年度末現在）						
軽減区分		特別徴収		普通徴収		合計
		件数	調定額（円）	件数	調定額（円）	件数 調定額（円）
9割	209	734,500	95	278,200	304	1,012,700
7割	332	2,368,800	74	383,000	406	2,751,800
5割	318	7,836,100	82	1,218,900	400	9,055,000
2割	126	7,873,100	39	1,571,000	165	9,444,100
軽減なし	616	50,023,100	239	34,351,400	855	84,374,500
合計	1,601	68,835,600	529	37,802,500	2,130	106,638,100
2			後期高齢者医療広域連合納付金	146,752,687	決算事項別明細書 P218～219	
	1		後期高齢者医療広域連合納付金	146,752,687		
		1	後期高齢者医療広域連合納付金	146,752,687		
医療給付費負担金の支払い（健康係）						
予算事業名：後期高齢者医療広域連合納付金						
当初予算額 127,289,000 円 最終予算額 148,215,000 円 決算額 146,752,687 円						
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。						
(1) 主な支出						
・ 保険料納付金 1億1,662 万円						
・ 保険基盤安定負担金 2,576 万円						
・ 事務費負担金 437 万円						

3		諸支出金	66,900	決算事項別明細書 P218～221	
	1	償還金及び還付加算金	66,900		
		1	保険料還付金		66,900
		2	還付加算金		0
		諸支出金（健康係）			
予算事業名：償還金及び還付加算金					
当初予算額 155,000 円 最終予算額 155,000 円 決算額 66,900 円					
(1) 主な支出					
・ 保険料還付加算金 7 万円					
2		繰出金	0	決算事項別明細書 P220～221	
	1	一般会計繰出金	0		
		繰出金（健康係）			
		予算事業名：繰出金			
		当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出					
なし					
4		予備費	0	決算事項別明細書 P220～221	
	1	予備費	0		
		1	予備費		0
		予備費（健康係）			
		予算事業名：予備費			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 355,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出					
なし					

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 29 年度の決算額は、歳入総額 9 億 4,090 万円、歳出総額 8 億 9,824 万円で、実質収支額は 4,266 万円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 116 万 2 千円の増、歳出においては 295 万円の減、実質収支においては 411 万 2 千円、10.7%の増となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、2 億 2,383 万 2 千円で、対前年比 1.8% (385 万 7 千円) の増になりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 1 億 9,720 万 3 千円で、対前年度比 5.8% (1,085 万 7 千円) の増になりました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2 億 2,028 万円 6 千円で、対前年比 1.9% (437 万 4 千円) の減になりました。

(4) 県支出金

県支出金は 1 億 2,142 万 4 千円で、対前年度比 2.4% (280 万 7 千円) の増になりました。

(5) その他

繰入金は、対前年度比 6.8% (1,004 万 1 千円) 減の 1 億 3,671 万 9 千円になりました。

繰越金は、対前年度比 6.0% (246 万 8 千円) 減の 3,854 万 8 千円になりました。

3 歳出

前年度に比べ、保険給付費が 559 万 5 千円 (0.7%) の減、地域支援事業費 3,561 万 5 千円 (112.9%) の増となりました。これは、平成 29 年度より介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、一部のサービスが地域支援事業費に移行したこと、生活支援コーディネーター委託等の社会保障充実分の増、今まで一般の人件費分として計上していたものを、補助対象となる人件費分を地域包括支援センターの運営費分として移動計上したこと等によるものです。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	223,832	23.8%	219,975	23.4%	3,857	1.8%
使用料及び手数料	2,745	0.3%	2,302	0.2%	443	19.2%
国庫支出金	197,203	21.0%	186,346	19.8%	10,857	5.8%
支払基金交付金	220,286	23.4%	224,660	23.9%	△ 4,374	△ 1.9%
県支出金	121,424	12.9%	118,617	12.6%	2,807	2.4%
財産収入	65	0.0%	52	0.0%	13	25.0%
繰 入 金	136,719	14.5%	146,760	15.6%	△ 10,041	△ 6.8%
繰 越 金	38,548	4.1%	41,016	4.4%	△ 2,468	△ 6.0%
諸 収 入	78	0.0%	10	0.0%	68	680.0%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	940,900	100.0%	939,738	100.0%	1,162	0.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	27,128	3.0%	42,156	4.7%	△ 15,028	△ 35.6%
保険給付費	774,510	86.3%	780,105	86.6%	△ 5,595	△ 0.7%
地域支援事業費	67,156	7.5%	31,541	3.5%	35,615	112.9%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	20,065	2.2%	35,052	3.9%	△ 14,987	△ 42.8%
諸支出金	9,381	1.0%	12,336	1.4%	△ 2,955	△ 24.0%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	898,240	100.0%	901,190	100.0%	△ 2,950	△ 0.3%

歳入歳出差引額

42,660 千円

38,548 千円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績			
1			総務費	27,128,193				
	1		総務管理費	17,668,554				
		1	一般管理費	17,668,554	決算事項別明細書 P234～P235			
総務管理（福祉係）								
予算事業名：一般管理費								
当初予算額 20,647,000 円					最終予算額	20,719,000 円	決算額	17,668,554 円
介護保険を運営するためのシステムの保守・改修や関連団体との情報交換を行いました。また、平成30年度から始まる第7期介護保険事業計画を策定しました。								
(1) 主な支出								
・人件費					1,178 万円			
・介護保険事業計画等策定懇話会委員謝礼					20 万円			
・消耗品等					44 万円			
・介護保険システム委託料					419 万円			
・第7期介護保険事業計画作成委託料					99 万円			
(2) 活動指標								
・介護保険総務費の主な内容								
資格記録管理（被保険者証発行など）								
受給者管理（認定登録など）・給付実績管理（償還払い申請登録など）								
第7期介護保険事業計画策定								

2			徴収費	826,145	決算事項別明細書 P234～P235				
	1		賦課徴収費	826,145					
介護保険料の徴収（福祉係）									
予算事業名：賦課徴収費									
当初予算額 1,250,000 円					最終予算額	1,250,000 円	決算額	826,145 円	
第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。									
(1) 主な支出									
・介護保険料口座振替手数料					2 万円				
・特別徴収開始通知書印刷委託料ほか					80 万円				
(2) 活動指標									
① 第6期介護保険料（平成27年度～平成29年度）					(単位：円)				
	第1段階	第2・第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階
年 額	24,600	41,200	50,400	57,300	71,700	75,100	88,900	94,600	97,500
※ 第1段階については低所得者対策として2,900円減額されています。									
② 平成29年度調定額									
区 分	特別徴収		普通徴収		合 計				
	人 員（人）	調定額(万円)	人 員（人）	調定額(万円)					
第1段階	271	613	65	103	336	内併徴者	27		
第2段階	200	796	12	25	212	内併徴者	7		
第3段階	204	802	14	29	218	内併徴者	10		
第4段階	562	2,703	92	260	654	内併徴者	28		

第5段階	775	4,372	29	92	804	内併徴者	7
第6段階	736	5,193	64	250	800	内併徴者	14
第7段階	386	2,819	52	192	438	内併徴者	14
第8段階	190	1,652	37	181	227	内併徴者	6
第9段階	75	689	18	112	93	内併徴者	4
第10段階	141	1,342	36	182	177	内併徴者	10
計	3,540	20,981	419	1,426	3,959	内併徴者	127

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	209,810,000	209,837,200	100.0
普通徴収保険料	14,264,800	13,658,700	95.8
計	224,074,800	223,495,900	99.7

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	98.1	96.5	96.8	95.1	95.8
計	99.9	99.7	99.8	99.7	99.7

3	介護認定審査会費	8,633,494	決算事項別明細書 P234～P237
1	認定調査費	5,314,494	

介護認定調査(福祉係)

予算事業名：認定調査費

当初予算額 6,090,000 円 最終予算額 6,090,000 円 決算額 5,314,494 円

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 (認定調査員5人) 292 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 236 万円

(2) 活動指標

・ 平成29年度主治医意見書内訳

	区 分	単価 (税込：円)	件 数	金 額 (円)
在 宅	新 規	5,400	134	723,600
	継 続	4,320	237	1,023,840
施 設	新 規	4,320	90	388,800
	継 続	3,240	52	168,480

※ 初診料等は除く

2	認定審査会共同設置負担金	3,319,000	決算事項別明細書 P236～237
---	--------------	-----------	-------------------

認定審査会共同設置負担金(福祉係)

予算事業名：認定審査会共同設置負担金

当初予算額 3,319,000 円 最終予算額 3,319,000 円 決算額 3,319,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・認定審査会共同設置負担金 332 万円

(2) 活動指標

- ・介護認定申請に対し、認定審査会（保健、医療、福祉の学識経験者で構成）にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

- ・認定者数の推移 (単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第1号被保険者	475	482	498	492	453
第2号被保険者	4	5	8	8	11
計	479	487	506	500	464

各年度3月末現在

2

	保険給付費	774, 510, 300	決算事項別明細書 P236～237		
1	介護サービス等諸費	700, 460, 508			
1	居宅介護サービス給付費	274, 630, 285			
居宅介護サービス（福祉係）					
予算事業名：居宅介護サービス給付費					
当初予算額 350, 270, 000 円 最終予算額 346, 608, 000 円 決算額 274, 630, 285 円					
訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 居宅介護サービス給付費 2億7, 463 万円					
(2) 活動指標					
・ 年間居宅介護サービス受給者延人数と給付額（H29. 4～H30. 3審査）					
	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額（万円）	
要 介 護 1	1, 047人	7人	1, 054人	7, 352	
要 介 護 2	538人	0人	538人	5, 123	
要 介 護 3	284人	2人	286人	4, 128	
要 介 護 4	356人	8人	364人	6, 788	
要 介 護 5	211人	7人	218人	4, 072	
計	2, 436人	24人	2, 460人	2億7, 463	
(3) 活動指標の推移					
・ 居宅介護サービス受給者延人数と給付額の推移					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総数（人）	2, 757	2, 895	2, 830	2, 650	2, 460
給付額（万円）	3億1, 951	3億2, 985	3億2, 106	2億7, 467	2億7, 463
平成28年度から定員18人以下の通所介護が居宅介護サービスから地域密着型サービスに移行したこともあり、平成27年度以前と比べ、給付費は大きく減っています。					

2	地域密着型介護サービス給付費	133, 351, 179	決算事項別明細書		P236～237		
地域密着型介護サービス（福祉係）							
予算事業名：地域密着型介護サービス給付費							
当初予算額 143, 646, 000 円 最終予算額 143, 646, 000 円 決算額 133, 351, 179 円							
小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、定期巡回型訪問介護・看護、地域密着型通所介護、地域密着型老人福祉施設サービスへの給付を行いました。							
(1) 主な支出							
・地域密着型介護サービス給付費 1億3, 335 万円							
(2) 活動指標							
・地域密着型介護サービス受給者延人数と給付額（H29. 4～H30. 3審査）							
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	給付額（万円）
小規模多機能型居宅介護	78 人	107 人	62 人	20 人	2 人	269 人	5, 113
認知症対応型共同生活介護	16 人	30 人	75 人	65 人	58 人	244 人	6, 052
定期巡回型訪問介護・看護	0 人	0 人	0 人	10 人	10 人	20 人	400
地域密着型通所介護	125 人	41 人	8 人	29 人	1 人	204 人	1, 077
地域密着型老人福祉施設	0 人	0 人	0 人	1 人	26 人	27 人	693
計	219 人	178 人	145 人	125 人	97 人	764 人	1億3, 335
(3) 活動指標の推移							
・地域密着型介護サービス受給者延人数と給付額の推移							
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
総数（人）	455	481	480	758	764		
給付額(万円)	9, 925	1億694	1億708	1億3, 417	1億3, 335		
平成28年度から定員18人以下の通所介護が居宅介護サービスから地域密着型サービスに移行したこともあり、平成27年度と比べ、人数・給付費ともに増加しています。							
3	施設介護サービス給付費	254, 727, 330	決算事項別明細書		P236～237		
施設介護サービス（福祉係）							
予算事業名：施設介護サービス給付費							
当初予算額 266, 466, 000 円 最終予算額 266, 466, 000 円 決算額 254, 727, 330 円							
介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。							
(1) 主な支出							
・施設介護サービス給付費 2億5, 472 万円							
(2) 活動指標							
・年間施設介護サービス受給者延人数と給付額(H29. 4～H30. 3審査)							
	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額（万円）			
介護老人福祉施設	693 人	7 人	700 人	1億7, 637			
介護老人保健施設	224 人	4 人	228 人	6, 222			
介護療養型医療施設	45 人	0 人	45 人	1, 613			
計	962 人	11 人	973 人	2億5, 472			

(3) 活動指標の推移

・施設介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総数(人)	971	982	930	988	973
給付額(万円)	2億4,907	2億5,301	2億3,331	2億5,253	2億5,472

4 居宅介護福祉用具購入費 665,210 決算事項別明細書 P236～237

要介護者対象の福祉用具購入費の支給（福祉係）

予算事業名：居宅介護福祉用具購入費

当初予算額 1,247,000 円 最終予算額 1,247,000 円 決算額 665,210 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

(1) 主な支出

・居宅介護福祉用具購入費 66 万円

(2) 活動指標

・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 34 件

(3) 活動指標の推移

・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	38	39	27	38	34
給付額(万円)	74	93	66	81	66

5 居宅介護住宅改修費 1,425,199 決算事項別明細書 P236～237

要介護者対象の住宅改修費の支給（福祉係）

予算事業名：居宅介護住宅改修費

当初予算額 1,727,000 円 最終予算額 1,727,000 円 決算額 1,425,199 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

(1) 主な支出

・居宅介護住宅改修費（支給限度額18万円） 142 万円

(2) 活動指標

・住宅改修（手すり、段差解消等）の支給 24 件

(3) 活動指標の推移

・住宅改修件数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	22	24	16	14	24
給付額(万円)	157	117	159	107	142

6 居宅介護サービス計画給付費 35,661,305 決算事項別明細書 P236～237

居宅介護サービス計画作成費の支給（福祉係）

予算事業名：居宅介護サービス計画給付費

当初予算額 42,447,000 円 最終予算額 42,447,000 円 決算額 35,661,305 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護サービス計画給付費 3,566 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額（万円）
要介護1	1,054	1,415
要介護2	538	706
要介護3	286	469
要介護4	364	610
要介護5	218	366
合計	2,460	3,566

(H29.4～H30.3審査)

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	2,686	2,785	2,685	2,501	2,460
給付額(万円)	3,586	3,731	3,956	3,716	3,566

2	介護予防サービス等諸費	31,980,569	決算事項別明細書 P238～239
1	介護予防サービス給付費	23,832,522	

居宅介護予防サービス（福祉係）

予算事業名：介護予防サービス給付費

当初予算額 21,838,000 円 最終予算額 24,896,000 円 決算額 23,832,522 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護予防サービス費 2,383 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額（H29.4～H30.3審査）

	1号被保険者	2号被保険者	総 数	給 付 額（万円）
要 支 援1	573 人	27 人	600人	976
要 支 援2	441 人	15 人	456人	1,407
計	1,014人	42 人	1,056人	2,383

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総数(人)	978	995	1,065	1,100	1,056
給付額(万円)	2,956	2,877	2,740	2,759	2,383

要支援サービスの一部が平成29年度から始まった総合事業サービスに移行しています。

2	地域密着型介護予防サービス給付費	2, 750, 958	決算事項別明細書	P238～239	
地域密着型介護予防サービス（福祉係）					
予算事業名：地域密着型介護予防サービス給付費					
当初予算額	4, 698, 000 円	最終予算額	4, 698, 000 円	決算額 2, 750, 958 円	
介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。					
(1) 主な支出					
・地域密着型介護予防サービス給付費 275 万円					
(2) 活動指標					
・地域密着型介護予防サービス受給延人数と給付額(H29. 4～H30. 3審査)					
	要支援1	要支援2	計	給付額(万円)	
認知症対応型通所介護	0 人	0 人	0 人	0	
小規模多機能型居宅介護	29 人	15 人	44 人	275	
認知症対応型共同生活介護	0 人	0 人	0 人	0	
計	29 人	15 人	44 人	275	
(3) 活動指標の推移					
・地域密着型介護予防サービス受給延人数と給付額の推移					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	49	28	28	56	44
給付額(万円)	369	169	213	374	275

3	介護予防福祉用具購入費	131, 050	決算事項別明細書	P238～239	
要支援者対象の福祉用具購入費の支給（福祉係）					
予算事業名：介護予防福祉用具購入費					
当初予算額	419, 000 円	最終予算額	419, 000 円	決算額 131, 050 円	
入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。					
(1) 主な支出					
・居宅予防介護福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度） 13 万円					
(2) 活動指標					
・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 8 件					
(3) 活動指標の推移					
・福祉用具購入件数と給付額の推移					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	7	7	14	12	8
給付額(万円)	13	12	33	23	13

4	介護予防住宅改修費	599, 239	決算事項別明細書	P238～239
要支援者対象の住宅改修費の支給（福祉係）				
予算事業名：介護予防住宅改修費				
当初予算額	1, 238, 000 円	最終予算額	1, 238, 000 円	決算額 599, 239 円
手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。				

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護予防住宅改修費 60 万円

(2) 活動指標

- ・ 住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 8 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 住宅改修件数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	8	2	20	10	8
給付額(万円)	85	18	208	81	60

5 介護予防サービス計画給付費 4,666,800 決算事項別明細書 P238～239

介護予防サービス計画作成費の支給（福祉係）

予算事業名：介護予防サービス計画給付費

当初予算額 4,248,000 円 最終予算額 4,852,000 円 決算額 4,666,800 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護予防サービス計画給付費 466 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額（万円）
要支援1	600	266
要支援2	456	200
計	1,056	466

(H29.4～H30.3審査)

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	960	983	1,053	1,092	1,056
給付額(万円)	406	419	464	479	466

3 その他諸費 748,780
1 審査支払手数料 748,780 決算事項別明細書 P238～239

国保連合会への審査依頼（福祉係）

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 870,000 円 最終予算額 870,000 円 決算額 748,770 円

介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 審査支払手数料 74 万円

(2) 活動指標

- ・ 審査件数 12,910件×単価@58円

(3) 活動指標の推移

・審査支払手数料の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件 数	13,353	13,755	13,646	13,279	12,910
手数料(万円)	80	83	79	77	74

4 高額介護サービス等諸費 12,252,759

1 高額介護サービス費 12,237,829

決算事項別明細書 P238～239

高額介護サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額介護サービス費

当初予算額 14,900,000 円 最終予算額 14,900,000 円 決算額 12,237,829 円

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を支給しました。

(1) 主な支出

・高額介護サービス費 1,223 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
老齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	796	1,009
利用者負担第三段階	247	116
利用者負担第四段階	95	91
利用者負担第五段階	7	7
合 計	1,145	1,223

(3) 活動指標の推移

・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	1,018	1,100	1,012	1,171	1,145
給付額(万円)	1,010	1,153	1,105	1,276	1,223

2 高額介護予防サービス費 14,930

決算事項別明細書 P238～241

高額介護予防サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 14,930 円

(1) 主な支出

・高額介護予防サービス費 1 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
老齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	12	1
利用者負担第三段階	0	0
利用者負担第四段階	0	0

利用者負担第五段階	0	0
合 計	12	1

(3) 活動指標の推移

- ・高額介護予防サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	7	18	16	27	12
給付額(万円)	1	3	1	3	1

5	高額医療合算介護サービス等費	2,040,744	決算事項別明細書 P240～241
1	高額医療合算介護サービス費	2,010,521	

高額医療合算介護サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額医療合算介護サービス費

当初予算額 2,205,000 円 最終予算額 2,205,000 円 決算額 2,010,521 円

個人または世帯内で1年間（8月～翌年7月）、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分について支給しました。

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護サービス費 201 万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
低所得Ⅰ	46	126
低所得Ⅱ	21	75
一 般	0	0
現役並所得者	0	0
合 計	67	201

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	41	46	55	58	67
給付額(万円)	92	134	162	156	201

2	高額医療合算介護予防サービス費	30,223	決算事項別明細書 P240～241
---	-----------------	--------	-------------------

高額医療合算介護予防サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額医療合算介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 30,223 円

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護予防サービス費 3 万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
低所得Ⅰ	1	1
低所得Ⅱ	3	2

一 般	0	0
現役並所得者	0	0
合 計	4	3

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件 数	1	2	1	4	4
給付額(万円)	1	2	1	1	3

6	特定入所者介護サービス等諸費	27,026,940
1	特定入所者介護サービス給付費	27,026,940

決算事項別明細書 P240～241

特定入所介護サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：特定入所者介護サービス給付費

当初予算額 31,070,000 円 最終予算額 31,070,000 円 決算額 27,026,940 円

住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所（入院）したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 2,702 万円

(2) 活動指標

- ・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総 数	給付額（万円）
要 介 護 1	36	20	56	58
要 介 護 2	42	22	64	117
要 介 護 3	93	87	180	336
要 介 護 4	232	178	410	897
要 介 護 5	288	265	553	1,294
計	691	572	1,263	2,702

(3) 活動指標の推移

- ・件数と給付費の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	1,067	1,206	1,170	1,231	1,263
給付額(万円)	2,548	3,035	2,834	2,740	2,702

2	特定入所者介護予防サービス給付費	0
---	------------------	---

決算事項別明細書 P240～241

特定入所介護予防サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：特定入所者介護予防サービス給付費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 0 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総 数	給付額 (万円)
要 支 援 1	0	0	0	0
要 支 援 2	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	6	2	0	0	0
給付額(万円)	5	2	0	0	0

3	地域支援事業費	67,155,825
1	介護予防・日常生活支援総合事業費	23,376,096
1	介護予防・生活支援サービス事業費	11,187,747
2	一般介護予防事業費	12,188,349

決算事項別明細書 P240～243

【重点】高齢者等の介護予防（地域包括支援センター）

予算事業名：訪問型サービス費、通所型サービス費、介護予防サービス調整費、
生活支援サービス費、介護予防ケアマネジメント事業費、介護予防把握事業費、
介護予防普及啓発事業費、地域介護予防活動支援事業費

当初予算額 29,921,000 円 最終予算額 30,798,000 円 決算額 23,376,096 円

介護予防・日常生活支援総合事業を開始しました。要介護状態とならないよう、地域で健康でいきいきと暮らし続けられるよう、地域での自主活動の支援や、ボランティア・介護サービス事業所等のご協力を得ながら事業を実施しました。

(1) 主な支出

・介護予防・生活支援サービス	1,119 万円
・社会福祉協議会等への事業の委託	891 万円
・はつらつお笑い演芸会（敬老会含む）出演者謝礼等	129 万円
・在宅保健師等の賃金	27 万円
・各種教室講師、出演者等の謝礼	33 万円
・高齢者スポーツ大会への補助	12 万円

(2) 活動指標

①事業対象者の把握

基本チェックリスト対象者	3,190
基本チェックリスト提出者	103
基本チェックリスト該当者	58

※ 介護予防・日常生活支援事業を開始したことにより、基本チェックリスト対象者の把握・実施方法を変更しました。

②介護予防・生活支援サービス

事 業 名	内 容 等	回数	延人員 実人数
訪問型サービス	介護予防訪問介護に相当するサービス、買い物等生活援助サービス	595	－ 26人
通所 介護予防通所・予防支援通所・ミニデイサービス	介護予防通所介護に相当するサービス、有償ボランティア等による基準緩和サービス	2,437	－ 70人

型 サ ー ビ ス	楽らく若返り教室（脳リハ教室）	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等、リズム運動、ゲーム、工作ほか	22	90人 12人
	骨コツ貯筋プログラム	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり、体力測定、ストレッチ、筋力づくりの運動	47	- 13人
生活支援サービス		栄養改善等を目的とした配食サービス	3,901	- 27人
介護予防マネジメント		訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス利用のためのマネジメント	363	- 58人

③一般介護予防事業

事業名		内容等	回数	延人員 実人数
訪問指導(介護予防把握)		MMS脳機能テスト等により介護予防活動に結びつける	31	- 29人
介護 予 防 普 及 啓 発	ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 レクリエーションダンス	12	240人 37人
	チャレンジのど自慢教室	歌をうたうことで心身ともにリフレッシュし、認知症の予防、カラオケ	12	126人 27人
	はつらつお笑い 演芸会	9/14ふれあい寄席 10/1千年樹の里まつり（和太鼓、コカリナ他） 2/20寸劇、健康体操	3	- 845人
	認知症予防講演会	「若返りは脳が決め手」エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	1	- 80人
	I A D L 訓練	料理や買い物等の日常生活関連動作の訓練	1	- 6人
	独居高齢者交流会	旅行や民生委員とのお楽しみ交流会等	3	133人 74人
	脳のリフレッシュ教室 交流会	2/24各教室（12地区）の交流、歌、踊り等	1	- 116人
	いきいきサロン	とじこもり予防として、(社)町社協、NPO法人しなのぐらし、(社)えがおによる健康維持等の活動	264	1,609人 43人
地域 介 護 予 防 活 動 支 援	転倒予防教室	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり、ストレッチほか	24	556人 59人
	ダンスで脳元気教室： 継続「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善、レクリエーションダンス	12	240人 37人
	脳のリフレッシュ教室 （山王島：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	230人 23人
	脳のリフレッシュ教室 （北部：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	127人 17人
	脳のリフレッシュ教室 （東部：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	136人 17人
	脳のリフレッシュ教室 （大島：休止）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等	9	107人 18人
	脳のリフレッシュ教室 （都住：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	128人 13人
	脳のリフレッシュ教室 （飯田：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	99人 10人
	脳のリフレッシュ教室 （東町・上町：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	111人 11人

事業	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	124人 12人
	脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11	41人 4人
	脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	103人 11人
	脳のリフレッシュ教室 (伊勢町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	72人 13人
	脳のリフレッシュ教室 (六川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	151人 18人
	脳のリフレッシュ教室 (横町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11	85人 11人

お茶のみサロン支援 11箇所 延べ101回開催 延べ1,193人参加

(3) 活動指標の推移

- 介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ認知症予防活動のうち、住民自ら取り組む「脳のリフレッシュ教室」では、参加者の皆さんが目に見えて元気になられていくのが分かります。

2	包括的支援事業費	38,670,821	決算事項別明細書 P242～245
1	地域包括支援センターの運営	22,168,316	

地域包括支援センターの運営（地域包括支援センター）

予算事業名：介護予防ケアマネジメント事業費、総合相談支援・権利擁護事業費、
包括的・継続的マネジメント事業費、一般職人件費

当初予算額 25,579,000 円 最終予算額 23,512,000 円 決算額 22,168,316 円

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

・保健師等人件費	1,880 万円
・ケアマネ研修等講師謝礼	10 万円
・電話料金等	30 万円
・総合福祉事務支援システム等保守料・使用料	65 万円
・嘱託報酬、臨時職員賃金	216 万円
・センター運営協議会委員等への謝礼	3 万円

(2) 活動指標

- 在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）

項 目	延件数	主 な 内 容
他機関との連絡調整	583	他機関への連絡調整
状況把握	151	身体状況の確認
福祉サービスに関する相談	220	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	64	利用者の状況について
予防給付に関する相談	303	ケアプランの確認
介護保険に関する相談	298	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問い合わせ
認定調査	97	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	76	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
二段階方式実施	24	脳のいきいき度チェック
住宅改修に関する相談	12	段差改修、手すりの取付等について

介護用品に関する相談	47	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	57	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	42	教室への参加
ケース検討会	21	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	34	在宅での介護方法について（体位交換、排泄介助等）
定期訪問指導	3	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	71	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談（状況確認）	16	健診結果について
高齢者虐待	23	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	42	介護者の精神的支援
特定高齢者把握	7	介護予防教室へのお勧め
お元気訪問	0	安否確認
サービス担当者会議	51	サービス担当者会議
その他（家庭内関係等）	130	経済、法律、家庭内関係等
計	2,372	

・前記件数うち時間外、祝祭日相談受付件数

- ・ 介護保険・町福祉サービス関係 12 件

その他 296 件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）

※ 土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝祭日は携帯電話により地域包括支援センター職員が対応

・要援護高齢者の情報集約と実態把握

- ・ 要援護高齢者の家庭訪問 延訪問回数 432 回

訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等）234 人

予防給付に関する相談0人、介護認定調査91人、認知症関連17人

お元気訪問0人、その他126人

・地域ケア会議の開催

・保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

項 目	回数	出席者 延べ数	主な内容
介護保険事業 所等連絡会	2回	50人	介護事業者間の情報共有とネットワークを強化し、地域包括ケアの課題等を検討する。（今回は制度改等関連）
在宅支援連絡会	12回	194人	事業所とセンターとの連絡調整、町からの連絡等（家族の会、町高齢者福祉サービス、総合事業、研修案内等）
個別支援会議	2回	12人	困難事例について
多職種連携等に係る学習会等	1回	29人	民生児童委員とケアマネジャー等介護サービス事業者との懇談会
ケース検討会	29回	113人	個別の困難事例の検討等
合 計	46回	398人	

・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

項 目	回数	出席者 延べ数	主な内容
介護給付費適 正化研修	3回	47人	講師：事業所主任介護支援専門員 内容：事例検討
相談援助職者研 修（一般研修）	1回	21人	講師：司法書士 新村征之氏 内容：成年後見制度の基礎知識
相談援助職者研 修（専門研修）	3回	70人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 河野 聖夫氏 内容：スーパービジョン
合 計	7回	138人	

- ・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回
7月19日 平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相談件数	2,114件	2,168件	2,503件	2,016件	2,372件

24時間体制の総合相談は関係機関との連絡調整が何度も必要となる困難事例が増加傾向にあります。ただ、今年度においては、介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い、事業所から事業内容等に関する相談が増えています。

2	社会保障充実分	16,502,505	決算事項別明細書	P244～245
---	---------	------------	----------	----------

社会保障の充実（地域包括支援センター）

予算事業名：在宅医療介護連携推進事業費、認知症施策推進事業費、

生活支援サービス体制整備事業費、地域ケア会議事業費、一般職人件費

当初予算額 17,440,000 円 最終予算額 17,469,000 円 決算額 16,502,505 円

須高地域医療福祉推進協議会への参加を通じて、医療と介護の関係者の連携を推進し、地域での多様な日常生活上の支援体制を構築するため、生活支援コーディネーターを2名を配置し、地域包括ケア推進懇談会「あったかい議」を発展させるための「あったかい議+」を開催しました。また、認知症を抱える家族の皆さんが集える認知症カフェ「オレンジカフェ・くりんこ」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・嘱託職員報酬 219 万円
- ・須高地域医療福祉推進協議会負担金 77 万円
- ・地域支援事業委託料 62 万円
- ・生活支援コーディネーター設置業務委託料 505 万円
- ・職員人件費 762 万円

(2) 活動指標

- ・須高地域医療福祉推進協議会 第2専門部会
定例会議 10回 多職種での研修会 2回
- ・「あったかい議^{プラス}」の開催 3回 延べ183人
- ・オレンジ・カフェくりんこの開催 9回 延113人 延113人
- ・認知症地域支援推進員の配置

3	任意事業費	5,055,374	決算事項別明細書	P244～247
1	介護給付等費用適正化事業費	280,919		
3	その他事業費	1,953,743		

その他事業（地域包括支援センター）

予算事業名：介護給付等費用適正化事業

地域自立生活支援事業費、成年後見制度利用支援事業費、認知サポーター養成事業費

当初予算額 3,920,000 円 最終予算額 3,166,000 円 決算額 2,234,662 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、安否確認等を行いました。また、介護給付費等適正化事業を行いました。

(1) 主な支出

- ・夢工房福祉会への事業の委託（ふれあい給食） 195 万円
- ・認定調査票のチェック等 28 万円

(2) 活動指標

- ・配食サービスふれあい給食（夢工房委託） 延べ3,983食
- ・お元気コール（社会福祉協議会委託） 延べ230回

(3) 活動指標の推移

- ・事業等への参加者数の推移

項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
食の自立支援（ふれあい給食）	43	39	44	38	30
お元気コール	9	9	8	7	5

※ 平成29年度から食の自立支援（ふれあい給食）の一部を介護予防・生活支援サービスの対象としました。

2	家族介護支援事業費	2,820,712	決算事項別明細書	P246～247
---	-----------	-----------	----------	----------

家族介護の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：家族介護支援事業費

当初予算額 3,915,000 円 最終予算額 3,915,000 円 決算額 2,820,712 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの交流事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 135 万円
- ・おむつ給付事業 147 万円

(2) 活動指標

- ・在宅介護者のつどい（社会福祉協議会委託） 参加者26人
- ・在宅介護者リフレッシュの旅（社会福祉協議会委託） 参加者15人
- ・介護講座（地域の担い手はぐくみ講座） 1期 参加者36人
- ・おむつ給付サービス対象者 72 人

(3) 活動指標の推移

- ・事業等への参加者数の推移

項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
要援護高齢者を抱える家族の会 (29年度途中からはれっぴ・カフェくりんこ)	42	36	35	26	113
在宅介護者のつどい	25	31	25	33	26
在宅介護者リフレッシュの旅	6	14	18	13	15
介護講座（地域の担い手はぐくみ講座）	31	36	34	18	36
おむつ給付サービス	60	79	80	78	72

4	基金積立金	20,065,000	
1	基金積立金	20,065,000	
1	介護給付費準備基金積立金	20,065,000	決算事項別明細書 P246～247

介護給付費準備基金積立金（福祉係）

予算事業名：介護給付費準備基金積立金

当初予算額 46,000 円 最終予算額 20,065,000 円 決算額 20,065,000 円

介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・介護給付費準備基金積立金 2,006 万円

5	諸支出金	9,380,902	
1	償還金及び還付加算金	9,380,902	
1	第1号被保険者保険料還付金	35,900	決算事項別明細書 P246～247
介護保険料の還付（福祉係）			
予算事業名：第1号被保険者保険料還付金			
当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 35,900 円			
所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。			
(1) 主な支出			
・ 過年度還付金 3 万円			
2	償還金	9,345,002	決算事項別明細書 P248～249
交付金に対する償還（福祉係）			
予算事業名：償還金			
当初予算額 3,000 円 最終予算額 9,347,000 円 決算額 9,345,002 円			
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。			
(1) 主な支出			
・ 国に対するもの 934 万円			
3	第1号被保険者還付加算金	0	決算事項別明細書 P248～249
長期間経過後の介護保険料の還付（福祉係）			
予算事業名：第1号被保険者還付加算金			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出 なし			
2	繰出金	0	
1	他会計繰出金	0	決算事項別明細書 P248～249
繰出金（福祉係）			
予算事業名：他会計繰出金			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出 なし			
6	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P248～249
予備費（福祉係）			
予算事業名：予備費			
当初予算額 9,449,000 円 最終予算額 14,975,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出 なし			

V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 29 年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比 36 万円減の 40 万 6 千円、歳出は前年比 36 万 1 千円減の 33 万円となりました。

2 歳入

諸収入は、前年比 27 万 3 千円減の 33 万円の収入となりました。

3 歳出

公債費は、29 万円を償還しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
繰越金	75	18.5%	75	9.8%	0	0.0%
諸 収 入	330	81.3%	603	78.7%	△ 273	△ 45.3%
財産収入	1	0.2%	1	0.1%	0	0.0%
繰 入 金			87		△ 87	
合 計	406	100.0%	766	100.0%	△ 360	△ 47.0%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	39	11.8%	21	3.0%	18	85.7%
公債費	290	87.9%	669	96.8%	△ 379	△ 56.7%
積立金	1	0.3%	1	0.1%	0	0.0%
合 計	330	100.0%	691	100.0%	△ 361	△ 52.2%

歳入歳出差引額

76 千円

75 千円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績			
1			住宅新築資金等貸付事業費	39,044	決算事項別明細書 P256～257			
	1		総務費	39,044				
		1	貸付事業総務費	39,044				
	住宅新築資金等貸付事業（生涯学習係）							
	当初予算額		40,000 円	最終予算額	40,000 円	決算額	39,044 円	
	予算書、決算書の印刷など、住宅新築資金等貸付事業にかかる経費です。							
	(1) 主な支出							
	・ 印刷製本費 2万円							
	(2) 活動指標							
	・ 決算書、予算書の印刷							
2			公債費	290,064	決算事項別明細書 P256～257			
	1		公債費	290,064				
		1	元金	269,268				
	住宅新築資金等貸付事業（元金）（生涯学習係）							
	当初予算額		270,000 円	最終予算額	270,000 円	決算額	269,268 円	
	住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。							
	(1) 主な支出							
	・ 元金償還金 27万円							
	(2) 活動指標							
	・ 貸付金の徴収（元金分） 27万円（2件）							
・ 平成29年度末貸付返済件数 平成29年度末残高 17,610,611円								
・ 新築資金 3 件 うち償還猶予 2 件								
・ 宅地取得資金 2 件 うち償還猶予 1 件								
計 5 件 3 件								
2			利子	20,796	決算事項別明細書 P256～257			
	住宅新築資金等貸付事業（利子）（生涯学習係）							
	当初予算額		21,000 円	最終予算額				21,000 円
	住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いました。							
	(1) 主な支出							
	・ 利子の支払い 2万円							
	(2) 活動指標							
	・ 貸付金の徴収（利子分） 2万円（2件）							
	3			積立金	1,000	決算事項別明細書 P256～257		
		1		積立金	1,000			
1			積立金	1,000				
基金（貯金）利子の積立て（生涯学習係）								
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額	1,000 円		
(1) 主な支出								
・ 積立金 0.1万円								

VI 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 29 年度末の下水道への接続率は 95.7%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 6,869 万 6 千円、歳出総額 4 億 6,818 万 5 千円で、実質収支額は 51 万 1 千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては 1,251 万 5 千円、2.6%の減、歳出においては 1,257 万 3 千円、2.6%の減、実質収支においては 5 万 8 千円、12.8%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は 454 万 9 千円（前年度比 142 万 4 千円、45.6%の増）、諸収入は 1,112 万 6 千円（前年度比 577 万 3 千円、107.8%の増）、また町債は 8,070 万円（前年度比 2,900 万円、56.1%の増）となりました。

一般会計からの繰入金金は 2 億 2,830 万円（前年度比 4,600 万円、16.8%の減）となりました。

3 歳出

公債費は 3 億 6,205 万 3 千円（前年度比 3,620 万円、11.1%の増）となりました。これは、平成 18 年度及び平成 23 年度公共下水道特別措置分の借換債償還額の増によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	4,549	1.0%	3,125	0.7%	1,424	45.6%
使用料及び手数料	143,568	30.6%	146,226	30.4%	△ 2,658	△ 1.8%
繰 入 金	228,300	48.7%	274,300	57.0%	△ 46,000	△ 16.8%
繰 越 金	453	0.1%	507	0.1%	△ 54	△ 10.7%
諸 収 入	11,126	2.4%	5,353	1.1%	5,773	107.8%
町 債	80,700	17.2%	51,700	10.7%	29,000	56.1%
合 計	468,696	100.0%	481,211	100.0%	△ 12,515	△ 2.6%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
下水道費	106,132	22.7%	154,905	32.2%	△ 48,773	△ 31.5%
公 債 費	362,053	77.3%	325,853	67.8%	36,200	11.1%
合 計	468,185	100.0%	480,758	100.0%	△ 12,573	△ 2.6%

歳入歳出差引額

511 千円

453 千円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績									
1			下水道費	106,131,696	決算事項別明細書 P266～267									
	1		総務管理費	23,446,548										
		1	一般管理費	23,446,548										
公共下水道事業の運営（上下水道係）														
予算事業名：一般管理費														
当初予算額 30,987,000 円					最終予算額	31,038,000 円	決算額	23,446,548 円						
人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。														
(1) 主な支出														
・ 職員人件費 532 万円														
・ 検針業務委託料 180 万円														
・ 公営企業会計移行関連調査業務ほか 390 万円														
・ 消費税納付金 996 万円														
(2) 活動指標														
公共下水道事業の概要														
区 分				整備状況	区 分				整備状況					
全 体 計 画 面 積				284 ha	処 理 区 域 内 人 口				8,800 人					
整 備 面 積				284 ha	水 洗 化 人 口				8,531 人					
全 体 計 画 人 口				10,700 人	管 渠 延 長（污水管）				53.1 km					
処 理 面 積（告 示）				284 ha	管 渠 延 長（雨水管）				4.4 km					
公共下水道への接続状況 (単位：戸)														
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
接 続	0	5	4	4	0	0	8	3	0	0	1	3	28	
累 計	2,950	2,955	2,959	2,963	2,963	2,963	2,971	2,974	2,974	2,974	2,975	2,978	2,978	
(3) 活動指標の推移														
接続率の推移														
平成25年度末	平成26年度末			平成27年度末			平成28年度末			平成29年度末				
94.5%	94.8%			95.2%			95.5%			95.7%				
注:世帯数ベースで算出のため前年度同資料(人口数ベース)値と異なる														
2			維持管理費	19,768,471	決算事項別明細書 P266～269									
	1		施設管理費	19,768,471										
公共下水道事業の維持管理（上下水道係）														
予算事業名：施設管理費														
当初予算額 20,101,000 円					最終予算額	20,101,000 円	決算額	19,768,471 円						
下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。														
(1) 主な支出														
・ マンホールポンプ維持点検の委託 183 万円														
・ 雨水排水ポンプ場の修繕 71 万円														
・ 雨水排水ポンプ場維持点検の委託 85 万円														
・ 汚水、雨水管渠の清掃 460 万円														
・ マンホールポンプ、汚水マンホールの修繕 691 万円														
・ 各施設光熱水費 268 万円														

(2) 活動指標

施設管理費(委託費+修繕工事費)の推移

(単位:千円)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
33,377	34,206	28,550	31,481	15,366

- マンホールポンプの管理 日常管理、異常時対応(年間延べ24回対応)
施設の老朽化による緊急時の対応について、専門家や専門業者への委託等により迅速な対応ができています。
- 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年2回×2箇所
河川の増水時に備え、定期点検と合わせ随時点検を行うことにより、正常なポンプ運転ができる体制を確保しています。
- 管渠・マンホール清掃調査業務委託 清掃延長 L=4,872m (L…延長)
定期的な清掃調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

3	流域下水道事業費	62,916,677
1	流域下水道事業費	62,916,677

決算事項別明細書 P268~269

流域下水道事業負担金(上下水道係)

予算事業名: 流域下水道施設管理費・流域下水道施設整備事業費

当初予算額 67,661,000 円 最終予算額 67,661,000 円 決算額 62,916,677 円

町内から千曲川流域下水道下流処理区(クリーンピア千曲)へつなぎ込んでいる公共下水道の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- 千曲川流域下水道事業費建設負担金 614 万円
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 5,677 万円

(2) 活動指標

- 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 年間汚水排除量890,929m³×59円(税抜)/m³

2	公債費	362,053,185
1	公債費	362,053,185
1	元金	304,635,549
2	利子	57,417,636

決算事項別明細書 P268~269

下水道施設の借金の返済(上下水道係)

予算事業名: 償還元金・支払利子

当初予算額 362,600,000 円 最終予算額 362,600,000 円 決算額 362,053,185 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- 元金の返済 3億463 万円
- 利子の支払い 5,742 万円

(2) 活動指標

(単位:万円)

償 還 金 額			未 償 還 元 金 (平成29年度末現在高)
元 金	利 子	計	
30,463	5,742	36,205	195,997

		(3) 活動指標の推移				
		・ 起債残高		(単位：万円)		
		平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
		282, 703	261, 195	239, 238	218, 391	195, 997
3		予備費	0	決算事項別明細書 P268～269		
	1	予備費	0			
	1	予備費	0			
予備費（上下水道係）						
予算事業名：予備費						
当初予算額		500, 000 円	最終予算額	601, 000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出						
なし						

VII 農業集落排水事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 29 年度末の農業集落排水への接続率は、96.1%となりました。

決算額は、歳入総額 9,916 万 5 千円、歳出総額 9,868 万円で実質収支額は 48 万 5 千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 2,150 万 5 千円、17.8%の減、歳出においては 2,151 万 3 千円、17.9%の減、実質収支においては 8 千円、1.5%の増となりました。

2 歳入

国庫支出金は 2,380 万円（前年度比 833 万 4 千円、25.9%の減）、町債は 2,950 万円（前年度比 260 万円、8.1%の減）となりました。

3 歳出

歳出については、継続事業による国庫補助事業が採択されたことにより集落排水事業建設費は 4,760 万 6 千円（前年度比 1,666 万 4 千円、25.9%の減）となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	639	0.6%	995	0.8%	△ 356	△ 35.8%
使用料及び手数料	27,232	27.5%	28,216	23.4%	△ 984	△ 3.5%
国庫支出金	23,800	24.0%	32,134	26.6%	△ 8,334	△ 25.9%
繰 入 金	15,100	15.2%	26,500	22.0%	△ 11,400	△ 43.0%
繰 越 金	477	0.5%	475	0.4%	2	0.4%
諸 収 入	2,417	2.4%	250	0.2%	2,167	866.8%
町 債	29,500	29.8%	32,100	26.6%	△ 2,600	△ 8.1%
合 計	99,165	100.0%	120,670	100.0%	△ 21,505	△ 17.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	89,442	90.6%	107,576	89.5%	△ 18,134	△ 16.9%
公 債 費	9,238	9.4%	12,617	10.5%	△ 3,379	△ 26.8%
合 計	98,680	100.0%	120,193	100.0%	△ 21,513	△ 17.9%

歳入歳出差引額

485 千円

477 千円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績								
1			集落排水事業費	89,442,552									
	1		総務管理費	12,372,698									
		1	一般管理費	12,372,698	決算事項別明細書	P278～279							
農業集落排水事業の運営（上下水道係）													
予算事業名：一般管理費													
当初予算額 13,060,000 円 最終予算額 13,189,000 円 決算額 12,372,698 円													
農業集落排水事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
・ 職員人件費 558 万円													
・ 公営企業会計移行関連業務委託 577 万円													
(2) 活動指標													
農業集落排水事業の概要													
区 分			北 部		雁 中								
事 業 名			農業集落排水事業		農業集落排水事業								
地 区 名			小布施北部地区		雁中地区								
世帯数(計画)			410戸		192戸								
世帯数(現在)			452戸		238戸								
人 口(計画)			1,930人		886人								
人 口(現在)			1,462人		747人								
供用開始日			昭和63年3月1日		昭和63年3月1日								
供 用 人 口			1,462人		747人								
供 用 率			100.0%		100.0%								
処 理 方 式			J A R U S -Ⅲ		J A R U S -Ⅰ								
管 種			V U管		V U管								
管 径			150mm～350mm		150mm～200mm								
管 路 延 長			L = 10,600m		L = 5,870m								
中継ポンプ			2箇所		－								
処理施設敷地面積			1,355㎡		995㎡								
計画日平均汚水量			521㎥/日		239㎥/日								
日最大汚水量			489㎥/日		214㎥/日								
放流水質(計画)			BOD20mg/l S S 30mg/l		BOD20mg/l S S 30mg/l								
放流水質(実績)			BOD 10.0mg/l S S 6.3mg/l		BOD 2.7mg/l S S 5.7mg/l								
放 流 先			準用河川 赤川		通 堰								
農業集落排水への接続状況 (単位：戸)													
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	0	0	0	0	0	3	2	3	0	0	0	0	8
累 計	655	655	655	655	655	658	660	663	663	663	663	663	663
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末									
95.6%	95.7%	95.7%	95.9%	96.1%									
注：世帯数ベースで算出のため前年度同資料(人口数ベース)値と異なる													

2	維持管理費	29,463,454	決算事項別明細書	P278～279
	1 施設管理費	29,463,454		
農業集落排水施設の維持管理（上下水道係）				
予算事業名：施設管理費				
当初予算額 30,917,000 円 最終予算額 30,917,000 円 決算額 29,463,454 円				
下水道施設の機能を維持するため管渠マンホールの清掃、修繕及びマンホールポンプ及び処理場の点検、修繕を行いました。				
(1) 主な支出				
・ 管渠・処理施設等の修繕 331 万円				
・ 処理場運転管理等の委託 1,441 万円				
・ 管の清掃委託 122 万円				
・ 処理施設等の維持管理費 486 万円				
・ 光熱水費 484 万円				
(2) 活動指標				
・ 処理施設の修繕 処理施設内の電気設備等の修繕				
・ 処理場運転管理 週2～3日				
日頃の運転管理及び点検による破損箇所の早期発見により経費節減に努めています。供用開始以来30年余を経過する中、劣化が進んできていたため平成25年度から国の補助事業により機能強化工事を実施してきており本年度完了しました。				
・ 管渠清掃業務 清掃延長 L=2,290m (L…延長)				
定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応が来ています。				
・ マンホールの修繕 腐食劣化による危険箇所の修繕				

3	集落排水事業建設費	47,606,400	決算事項別明細書	P280～281
	1 施設改良費	47,606,400		
農業集落排水施設の改良（上下水道係）				
予算事業名：施設改良事業費				
当初予算額 47,640,000 円 最終予算額 47,640,000 円 決算額 47,606,400 円				
老朽化した農業集落排水処理場の機能強化事業の設計及び工事を実施しました。				
(1) 主な支出				
・ 北部地区処理施設機能強化事業設計・現場管理業務委託 197 万円				
・ 北部地区処理施設機能強化工事 4,563 万円				
(2) 活動指標				
・ 北部地区処理施設機能強化事業 防食工事、機械設備改修工事、電気設備工事				
平成25年度から進めてきました北部地区処理場の機能強化事業が、本年度完了しました。今後は施設の長寿命化を図るため適切な運転管理に努めていきます。				
北部地区 事業年度H25～29年度 事業費 2億3,260万円				

2

1

1

元 金

6,352,648

2

利 子

2,885,237

決算事項別明細書

P280～281

農業集落排水施設の借金返済（上下水道係）

予算事業名：償還元金・支払利子

当初予算額

9,722,000 円

最終予算額

9,722,000 円

決算額

9,237,885 円

集落排水施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

・ 元金の返済

635 万円

・ 利子の支払い

288 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償 還 金 額			未 償 還 元 金 (平成29年度末現在高)
元 金	利 子	計	
635	288	923	22,804

(3) 活動指標の推移

・ 起債残高の推移

(単位：万円)

平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
14,206	18,932	18,235	20,488	22,804

3

1

1

予備費

0

決算事項別明細書

P280～281

予備費（上下水道係）

予算事業名：予備費

当初予算額

500,000 円

最終予算額

748,000 円

決算額

0 円

(1) 主な支出

なし

VIII 水道事業会計

(営 業)

平成 30 年 3 月 31 日現在の給水人口は、11,006 人で普及率は 99.97%となりました。

給水戸数は 3,707 戸で、前年度と比較して給水人口は 61 人減少、給水戸数は 25 戸増加しました。

給水量については、高温であった 8 月を除き全体として減少したため 1,162,339 m³となり、前年度 (1,208,025 m³) と比較して 3.8%の減となりました。

給水収益を有収水量で除した供給単価は、161 円 76 銭で前年度対比 32 銭の増、総費用から受託工事費及び長期前受金戻入を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は 117 円 56 銭で前年度対比 12 円 73 銭の増となりました。

(建設改良)

平成 29 年度の建設改良工事の総事業費は 2,019 万 6 千円（消費税込み）で、林、中央、上町で配水管布設替等 216.1m、親木水源取水ポンプ設備更新工事等を行いました。

(経 理)

平成 29 年度の収益的収支は、事業収益 2 億 570 万 6 千円（消費税抜き）に対し、事業費用 1 億 4,912 万 8 千円（消費税抜き）で、5,657 万 8 千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は 1 億 8,802 万 5 千円で、前年度対比 3.6%（前年 1 億 9,501 万 9 千円）の減、受託工事収益は 104 万 6 千円、その他営業収益等は 1,663 万 5 千円で前年度対比 1.5%（前年 1,688 万 4 千円）の減となりました。事業費用の内、営業費用は 1 億 3,323 万 3 千円で前年度比 10.0%（前年 1 億 2,107 万 2 千円）の増、営業外費用は 1,548 万 6 千円で前年度比 17.5%（前年 1,876 万 8 千円）の減となりました。

資本的収支は、収入 570 万 2 千円（消費税込み）に対し、支出 8,768 万 4 千円（消費税込み）で、不足する額 8,198 万 2 千円は、当年度分損益勘定留保資金 5,091 万 6 千円、当年度分消費税資本的収支調整額 106 万 6 千円及び減債積立金取崩額 3,000 万円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が 570 万 2 千円で前年度対比 51.4%（前年 376 万 5 千円）の増となりました。資本的支出の内、建設改良費は 2,019 万 6 千円で前年度比 22.4%（前年 2,602 万 2 千円）の減、企業債償還金は 6,748 万 9 千円で前年度比 6.8%（前年 7,244 万 7 千円）の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成29年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収 入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	219,471	220,938	1,467	うち仮受消費税 15,231
第1項 営業収益	205,746	207,147	1,401	うち仮受消費税 15,113
第2項 営業外収益	13,725	13,791	66	うち仮受消費税 118
第3項 特別収益	0	0	0	

【支 出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	196,711	163,288	33,423	うち仮払消費税 4,817
第1項 営業費用	170,596	138,049	32,547	うち仮払消費税 4,817
第2項 営業外費用	25,072	24,829	243	
第3項 特別損失	410	410	0	
第4項 予 備 費	633	0	633	

2. 資本的収入及び支出

【収 入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	2,430	5,702	3,272	うち仮受消費税 422
第1項 負 担 金	2,430	5,702	3,272	うち仮受消費税 422

【支 出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	99,766	87,684	12,082	うち仮払消費税 1,488
第1項 建設改良費	32,277	20,195	12,082	うち仮払消費税 1,488
第2項 企業債償還金	67,489	67,489	0	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額81,982千円は、当年度分損益勘定留保資金50,916千円、当年度分消費税資本的収支調整額1,066千円及び減債積立金取崩額30,000千円で補てんしました。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績
収益的支出					
1			水道事業費用	153,934,329	
	1		営業費用	138,049,330	
	2		営業外費用	15,474,999	
	3		特別損失	410,000	
	4		予備費	0	
水道事業費用（上下水道係）					
(1) 職 員 数 主幹1人 主事1人					
(2) 給 水					
		計画給水人口	14,700人	現在給水人口	11,006人
(3) 業 務					
		配水能力	8,400㎥/日	有収水量	1,162千㎥/年
(4) 料 金					
基本料金（13mm 1ヶ月、消費税含む）				1,015円	
10㎥当たり料金（基本料金含む1ヶ月、消費税含む）				1,356円	
(5) 施 設					
		水 源 数	5箇所	浄水施設数	2箇所
		消火栓数	414基	導配送水管延長	88,895m
		配 水 池	3箇所		
水道事業の運営（上下水道係）					
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。					
(1) 主な支出					
・ ポンプの動力費					

水道施設の維持管理（上下水道係）

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1) 主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 429 万円
- ・ 水道水質検査 132 万円

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 配水池清掃業務
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 平成30年3月14日付の水質調査結果

項 目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上 8.6以下	200mg/l 以下	3mg/l 以下	100CFU/ 以下	検出され ないこと	異常で ないこと	異常で ないこと	5度 以下	2度 以下
調査結果	7.1	21.4	0.2未満	0	検出なし	異臭 なし	異味 なし	0.5度 未満	0.1度 未満

水道施設の借金の返済[企業債利息]（上下水道係）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 1,547 万円

資本的支出

1	資本的支出	87,684,430
1	建設改良費	20,195,570
2	企業債償還金	67,488,860

上水道配水管の布設替等（上下水道係）

老朽配水管の布設替と配水管の布設を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 1,044 万円

(2) 活動指標

- ・ 林地区布設工事 Φ 75mm L = 156.1 m
- ・ 中央地区布設工事 Φ 75mm L = 38.9 m
- ・ 上町地区布設替工事 Φ 75mm L = 21.1 m

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換え等を行うことができました。

上水道ポンプ取替工事等（上下水道係）

設備更新に伴いポンプの取替工事等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 取水ポンプ設備更新工事等 966 万円

(2) 活動指標

- ・ 親木水源取水ポンプ設備更新工事
- ・ 親木水源取水予備ポンプ購入
- ・ No.1 ろ過機自動弁取替工事
- ・ 雁田第1浄水場残留塩素サンプリングポンプ取替工事
- ・ 雁田第1浄水場ろ過ポンプ取替修繕工事

水道施設の借金の返済[元金の返済]（上下水道係）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 6,749 万円

量水器の購入（上下水道係）

新設に伴う量水器を購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 新規用量水器の購入 10 万円